

---

# 男女共同参画に関する意識調査

## 報告書

---

令和7年3月

大田区





## 目次

1	調査の概要	1
1-1	調査の目的	1
1-2	調査対象	1
1-3	調査方法・期間	1
1-4	回収結果	1
1-5	調査内容	1
1-6	報告書の見方	2
2	調査票と全体集計結果	3
3	調査結果	19
3-1	あなた自身のことについて	19
(F1)	性別	19
(F2)	年齢	19
(F3)	婚姻状況	20
(F4)	世帯の就労状況	20
(F5)	同居の状況	21
(F6)	子どもの年代	21
3-2	職業について	22
(1)	職業	22
(1-1)	勤務地	23
(1-2)	①職場での男女差別	24
(1-2)	②職場の雰囲気	25
(1-3)	現在職業に就いていない理由	26
(1-4)	①働きたいと思わない理由	27
(1-4)	②今後の生活方針	27
(1-5)	労働時間についての考え	27
(2)	女性の就業継続の支障	28
(3)	子育てや介護等による離職者の再就職に必要な支援	29
(4)	勤務先制度の利用経験	30
(4-1)	制度活用の改善策	35
3-3	家庭生活・子育てについて	36
(5)	性別役割分担に対する考え方	36
(6)	家庭内役割分担の状況	38
(7)	家事・育児に費やす時間	47
3-4	ワーク・ライフ・バランスについて	48
(8)	仕事・家庭・個人生活の優先度（現実と希望）	48
(9)	仕事と生活の調和に必要なこと	50
(10)	男性の家庭・地域参加促進策	52

3-5	人権について.....	54
	(11) 職場・学校でのハラスメントの認識 .....	54
	(12) ハラスメントの相談・報告状況 .....	55
	(12-1) ハラスメントの相談・報告状況 .....	56
	(12-2) ハラスメントを相談しなかった理由 .....	57
	(13) 女性支援新法の認知状況 .....	58
	(13-1) 女性支援の強化・新規事業案 .....	59
	(14-1) 過去5年間にパートナーからDV・性暴力等を受けた経験.....	60
	(14-2) DV・性暴力等に該当する行為の認識 .....	66
	(15) DV・性暴力等の相談状況 .....	67
	(15-1) DV・性暴力等の相談先 .....	68
	(15-2) DV・性暴力等を相談しなかった理由 .....	69
	(16) DV・性暴力等の相談先の認知度 .....	70
	(17) DV防止と被害者支援の対策 .....	72
3-6	性の多様性について.....	74
	(18) 多様性に関する用語の認知度 .....	74
	(19) 性自認・性的指向に関する悩み .....	75
	(19-1) 性自認・性的指向の相談有無 .....	76
3-7	地域活動等について.....	77
	(20) 地域・社会貢献活動への参加状況 .....	77
	(21) 地域活動への参加意向 .....	79
	(21-1) 地域活動参加の条件 .....	81
	(22) 近隣住民との関係 .....	82
	(23) 孤立・孤独の実感 .....	84
3-8	男女共同参画の取り組み等について.....	86
	(24) 大田区施設・事業の認知度と利用経験 .....	86
	(25) 男女平等・共同参画の必要な施策 .....	90
	(26) 審議会等の女性割合に対する意見 .....	91
	(27) 分野ごとの男女平等の認識 .....	92
	(28) 区が推進すべき男女共同参画施策 .....	101
	(29) 学校教育における男女共同参画の重点施策 .....	103
	(30) 大田区の男女平等・男女共同参画施策全般についての意見.....	105
4	結果の概要.....	111
5	資料編（集計表） .....	115



---

## 1 調査の概要

---



## 1-1 調査の目的

本調査は、区民の男女共同参画に関する意識や実態等について把握し、今後「大田区男女共同参画推進プラン」を改定する上での基礎資料とすることを目的として実施した。

## 1-2 調査対象

調査対象	大田区内在住の区民
抽出数	2,000 人
抽出方法	住民基本台帳から男女別に無作為抽出

## 1-3 調査方法・期間

調査方法	配布は郵送、回収は郵送またはWEB回答
調査期間	令和6年10月15日～11月15日

## 1-4 回収結果

配布数	2,000 件
有効回収数	687 件（うち郵送 422 件、WEB 265 件）
有効回収率	34.4%

## 1-5 調査内容

- 職業について
- 家庭生活・子育てについて
- ワーク・ライフ・バランスについて
- 人権について
- 性の多様性について
- 地域活動等について
- 男女共同参画の取り組み等について

## 1-6 報告書の見方

- ①各回答のグラフの「n」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（％）の母数を表している。
- ②回答率（％）は、小数点第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ③各設問について「無回答」があるため、全体の回答数の総数と各項目の回答者の合計が一致しないことがある。
- ④複数回答可の設問については、回答率（％）の合計が100%を超える場合がある。また、回答率（％）の高い選択肢から並び換えて表示しており、調査票の選択肢の順番と異なる。
- ⑤各設問の選択肢が長い場合、グラフの選択肢を表記上省略して記載している場合がある。
- ⑥自由意見については、内容ごとに分類し、意見を一部抜粋して掲載している。

---

## 2 調査票と全体集計結果

---



## あなた自身のことについてお聞きします

F 1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】

※ジェンダーアイデンティティ（自己の性別についての認識（性自認））を考慮した選択肢を記載しています。  
戸籍上の性別に関係なく、ご自身の主観でご回答ください。

1. 男性 39.6%	2. 女性 58.1%	3. その他 0.1%	4. 回答しない 1.0%	無回答 1.2%
-------------	-------------	-------------	---------------	----------

F 2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】

1. 20～29歳 13.0%	3. 40～49歳 15.9%	5. 60～69歳 17.6%	無回答 0.9%
2. 30～39歳 15.4%	4. 50～59歳 20.7%	6. 70歳以上 16.6%	

F 3 あなたは結婚していますか（していましたか）。【〇は1つ】

1. 未婚 27.5%	3. 離別（結婚していたが、離婚した） 6.0%	無回答 1.2%
2. 既婚（事実婚を含む） 61.4%	4. 死別（結婚していたが、相手が亡くなった） 3.9%	

F 4 F 3で「2. 既婚（事実婚を含む）」とお答えの方にお聞きします。

あなたと配偶者・パートナーは職業に就いていますか。【〇は1つ】

1. 共に職業に就いている （内職・パートを含む） 61.6%	2. どちらか一方が職業に 就いている 27.5%	3. どちらも職業に 就いていない 10.2%	無回答 0.7%
------------------------------------	------------------------------	----------------------------	----------

F 5 現在、いっしょにお住まいの方はどなたですか。

続柄はあなたを中心にお考えください。【「1. ひとり暮らし」以外、〇はいくつでも】

1. ひとり暮らし 21.4%	3. 未婚の子ども 32.5%	5. 親 12.8%	無回答 1.6%
2. 配偶者・パートナー 61.4%	4. 結婚した子ども 3.9%	6. その他 4.7%	

F 6 F 5で「3. 未婚の子ども」または「4. 結婚した子ども」とお答えの方にお聞きします。

お子さんの成長段階についてお答えください。【〇はいくつでも】

1. 小学校入学前 25.2%	4. 高校生 13.2%	6. 職業に就いている 34.8%
2. 小学生 20.4%	5. 大学・大学院（短大、専門 学校、予備校を含む） 14.4%	7. 無職（学生除く）※ 5.2%
3. 中学生 16.4%		無回答 1.6%

※ 「7. 無職（学生除く）」には、ボランティア活動をしているが、報酬を得ていない人や年金で暮らす人を含みます。

## 職業についてお聞きします

問1 現在、あなたの職業は次のうちどれですか。主な職業をお答えください。【〇は1つ】

1. 企業経営者・役員 3.6%	7. 自営業・家族従業員・自由業・内職 6.1%
2. 常勤の正規社員・常勤の正規公務員 46.6%	8. 専業主婦/専業主夫 6.6%
3. 派遣社員 1.7%	9. 学生 1.3%
4. 契約社員・嘱託社員 4.1%	10. 無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）※13.4%
5. 臨時・非常勤 1.2%	11. その他 0.0%
6. パートタイム・アルバイト 14.1%	無回答 1.3%

※ 「10. 無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）」には、ボランティア活動をしているが、報酬を得ていない人や年金で暮らす人を含みます。

問1-1 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。

あなたの主な勤務地を教えてください。【〇は1つ】

1. 大田区内 39.5%	2. 大田区外 59.6%	無回答 0.9%
---------------	---------------	----------

問1-2 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。

あなたの職場では、①どのような男女差別がありますか（職場での男女差別）。また、②職場の雰囲気についてあてはまるものはありますか。【①職場での男女差別の「6.男女差別はないと思う」と②職場の雰囲気の「5.上記のような雰囲気はない」以外は、〇はいくつでも】

①職場での男女差別	②職場の雰囲気
1. 募集や採用に差がある 8.8%	1. まだまだ育児休業・介護休業を取得しにくい 16.5%
2. 賃金・昇進昇給の面で差がある 14.1%	2. 女性には結婚退職や出産退職等の慣習がある 3.8%
3. 補助的業務や雑務は女性が担っている 15.0%	3. 「力仕事は男性の仕事である」など役割分担意識が根付いている 18.6%
4. 希望職種に就く機会に差がある 7.0%	4. 転勤を断れない雰囲気がある 11.5%
5. 教育・研修を受ける機会に差がある 1.9%	5. 上記のような雰囲気はない 56.6%
6. 男女差別はないと思う 66.2%	6. その他 1.5%
7. その他 4.3%	無回答 7.0%
無回答 2.6%	

問1-3 問1であなたの職業について「8.専業主婦/専業主夫」「10.無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）」とお答えの方にお聞きします。

あなたが、現在職業に就いていない理由は何ですか。【〇はいくつでも】

1. 働かなくても経済的に困らない（年金収入を含む） 31.4%	7. 希望や条件に見合う仕事がない 14.6%
2. 家事に専念したい 6.6%	8. 趣味や社会活動等、他にやりたいことがある 9.5%
3. 育児に専念したい 5.8%	9. 家族の意向に沿っている 4.4%
4. 介護・看護に専念したい 9.5%	10. 求職中だが、採用されない 7.3%
5. 健康に自信がない/病気等で働けない 25.5%	11. 働きたいと思わない 13.9%
6. 職業能力に自信がない 5.1%	12. その他 13.1%
	無回答 6.6%

問1-4 問1-3で「11.働きたいと思わない」とお答えの方にお聞きします。

①働きたいと思わない理由と②今後どのように生活していくのかそれぞれお答えください。

【〇はいくつでも】

①働きたいと思わない理由	②今後どのように生活していくのか
1. 仕事内容と待遇が見合っていない 5.3%	1. 配偶者やその他家族の収入で暮らす 47.4%
2. やりたくない仕事もやらなければならない 10.5%	2. 不労所得（株の配当金、家賃収入など）で暮らす 0.0%
3. 日々のコミュニケーションが苦痛である 21.1%	3. 貯金（遺産等を含む）で暮らす 57.9%
4. 職場の人間関係が苦痛である 31.6%	4. 年金で暮らす 63.2%
5. 休みがない/残業が多い 5.3%	5. 自給自足で暮らす 0.0%
6. パワハラやセクハラなどのハラスメントを受けた（受ける可能性がある） 15.8%	6. その他 10.5%
7. 通勤が面倒くさい 21.1%	無回答 0.0%
8. やる気が起きない/疲れる 36.8%	
9. 時間をすべて自分の自由に使いたい 21.1%	
10. 仕事と育児、介護等とうまく両立できない 15.8%	
11. その他 21.1%	
無回答 5.3%	

問1-5 現在、日本の労働時間は1日8時間が一般的ですが、労働時間についてあなたの考えに近いものはどれですか。【〇は1つ】

- |  |
|--|
| 1. 残業のあるなしにかかわらず、現在の8時間労働制でよい 22.1%          |
| 2. 残業（サービス残業を含む）がなければ（少なければ）8時間労働制でよい 16.6%  |
| 3. 週休3日制になれば1日の労働時間が10時間に増えてもよい 14.0%        |
| 4. 労働生産性を向上させ、6時間勤務など短時間労働がよい 24.0%          |
| 5. 給料が減っても6時間勤務など短時間労働がよい 4.2%               |
| 6. 午前9時から午後3時までの休憩時間なしでも6時間勤務など短時間勤務がよい 4.4% |
| 7. わからない 8.0%                                |
| 8. その他 4.5%                                  |
| 無回答 2.2%                                     |

問2 総務省の「労働力調査」によると、令和5年時点で共働き世帯（1,278万世帯）は専業主婦世帯（517万世帯）の2.5倍ほどになっていますが、女性が継続し就業していくうえで、具体的にどのようなことが支障になっていると思いますか。【〇はいくつでも】

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| 1. 女性が長く勤めにくい職場の雰囲気（結婚・出産による退職の慣行等） 30.6% | 8. 家族の介護・看護の負担 35.5%           |
| 2. 育児休業等の労働環境の不備 39.2%                    | 9. 昇進における男女の差別 18.2%           |
| 3. 保育施設等の社会福祉の不備 42.4%                    | 10. 賃金における男女の差別 22.4%          |
| 4. 家事の負担 57.4%                            | 11. 職種等における男女の差別 17.0%         |
| 5. 子育ての負担 62.7%                           | 12. 職場での男性中心的な考え方 22.4%        |
| 6. 配偶者やパートナー、家族の理解と協力が得られない 31.1%         | 13. 男性の長時間労働（仕事の付き合いを含む） 22.7% |
| 7. 配偶者やパートナー等の転勤 19.2%                    | 14. その他 3.6%                   |
|   | 無回答 3.5%                       |

問3 あなたは、子育てや介護等により、いったん離職した人が再就職するためには、どのようなことが必要だと思いますか。【〇はいくつでも】

- |   |
|---|
| 1. 再就職に関して気軽に相談できる窓口の設置 41.8%             |
| 2. 再就職を目指す人に対する子育て支援、保育サービス等の充実 56.6%     |
| 3. 実践的能力や知識・ノウハウの習得を支援する研修・講座等の開催 24.9%   |
| 4. 再就職希望者への情報提供 44.0%                     |
| 5. 近隣の勤め先に関する情報提供 29.0%                   |
| 6. 在宅ワーク支援のためのセミナー開催や情報提供、相談事業等 21.8%     |
| 7. 個別の状況に応じた柔軟な勤務形態（在宅勤務や短時間勤務等）の導入 56.2% |
| 8. 企業における事業所内の託児施設の整備 31.4%               |
| 9. ホームヘルパーや介護福祉施策の充実 30.1%                |
| 10. その他 4.5%                              |
| 無回答 3.2%                                  |

問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。  
 項目（ア）～（サ）のそれぞれについてお答えください。【○は項目ごとに1つ】

項目	活用した こと がある	活用したことがない				無回答
		制度等がな かった（知 らなかつ た）	活用しな くても対 応でき た	周囲の事 情等によ り活用で きなかつ た	必要が なかつ た	
（ア）育児休業 *育児のために一定期間休業できる制度	13.5%	10.5%	5.8%	4.7%	59.8%	5.6%
（イ）介護休業 *介護のために一定期間休業できる制度	1.9%	7.9%	5.3%	3.6%	75.8%	5.6%
（ウ）部分休業・短時間勤務（育児） *始業・終業時刻の繰上げ・繰下げなどにより一定期間短時間で勤務できる制度	10.7%	11.7%	4.1%	3.0%	63.9%	6.6%
（エ）短時間勤務（介護） *始業・終業時刻の繰上げ・繰下げや時間単位などで勤務時間を短縮できる制度	0.9%	10.2%	4.9%	4.5%	74.2%	5.3%
（オ）子の看護休暇 *病気等の子どもの看護のための年5日程度の休暇	6.6%	13.0%	4.3%	3.0%	67.1%	6.0%
（カ）介護休暇 *短期の介護のための年5日程度の休暇	1.3%	10.5%	3.9%	2.8%	75.2%	6.2%
（キ）半日・時間単位の有給休暇制度 *時間単位や半日単位での年次有給休暇	52.8%	10.3%	4.1%	2.1%	25.9%	4.7%
（ク）テレワーク制度 *在宅勤務等、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方	40.4%	15.0%	1.9%	3.4%	33.8%	5.5%
（ケ）フレックスタイム制度 *総労働時間内で始業・終業を労働者が自由に決められる制度	28.2%	23.3%	4.3%	4.5%	33.8%	5.8%
（コ）事業所内保育施設	0.8%	22.7%	2.8%	2.3%	64.8%	6.6%
（サ）育児・介護サービス利用に対する経済的補助制度※	4.1%	22.9%	3.8%	1.7%	61.1%	6.4%

※ 経済的補助制度とは、ベビーシッターや保育料、介護ヘルパーの利用補助などで、国や自治体からの補助は除きます。

問4-1 問4で1つ以上「4.周囲の事情等により活用できなかった」とお答えの方にお聞きします。  
 どうすれば活用できたと思いますか。【〇はいくつでも】

1. 休業中の代替要員が確保されること 36.4%	6. 賃金や手当等の経済的な支援があること 32.5%
2. 休業や休暇により負担が増える職員や 職場に手当が支給されること 26.0%	7. 取得した事例があること 23.4%
3. 上司や同僚等の理解や協力があること 57.1%	8. 休業や休暇の後、復帰に際して支援がある こと 20.8%
4. 昇進や昇格に影響がないこと 24.7%	9. パソコンの台数や人数に制限がないこと 11.7%
5. 制度が正確に認知・共有されること 42.9%	10. その他 7.8% 無回答 7.8%

### 家庭生活・子育てについてお聞きします

問5 日本は「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」と長らく言われてきたため、固定観念から抜けきらない現状がありますが、あなたは長らく言われてきたこの考え方をどう思いますか。【〇は1つ】

1. 同感する 4.1%	3. どちらかというと同感しない 24.6%
2. どちらかというと同感する 22.4%	4. 同感しない 45.3% 無回答 3.6%

問6 配偶者（事実婚や別居、離別を含む）・パートナーがいらっしゃる（いらっしゃる）方にお聞きします。

あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。【〇は項目ごとに1つ】

項目	主に男性 が分担	どちらか という 男性が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という 女性が分担	主に女性 が分担	その他	無回答
料理、洗濯、掃除	1.2%	3.2%	18.9%	23.5%	46.4%	0.6%	6.3%
育児	0.0%	0.6%	11.4%	22.5%	36.7%	18.3%	10.5%
介護・看護	0.4%	1.4%	14.0%	14.2%	26.2%	30.6%	13.2%
家計管理	13.8%	9.3%	22.1%	12.4%	34.7%	1.6%	6.1%
収納・整理整頓	2.8%	4.7%	26.8%	19.9%	38.3%	0.2%	7.3%
生活環境の保守 ※1	18.5%	18.9%	28.4%	12.4%	14.8%	0.2%	6.7%
交流 ※2	1.8%	5.9%	39.3%	17.4%	23.9%	4.9%	6.9%
季節行事 ※3	0.8%	2.6%	31.0%	20.9%	36.9%	2.0%	5.9%

※1 生活環境の保守とは、「電池や電球などの交換」「壊れたものの修理」など生活に欠かせない環境を整えることをいいます。

※2 交流とは、「町内会活動への参加」や「祖父母、親戚との交流」「友人との交流」など暮らしの中で周りの人とコミュニケーションをとることをいいます。

※3 季節行事とは、洋服や寝具の入れ替えや季節ごとのイベントなどのことをいいます。

問7 あなたは、平均すると1日どのくらい家事や育児等に時間（分）を使っていますか。  
 使っていない場合は「0」とご記入ください。

平日	0分 10.6%	1分以上～120分（2時間）未満 37.3%	120分～240分（2時間～4時間）未満 21.1%	240分～360分（4時間～6時間）未満 9.3%	360分～480分（6時間～8時間）未満 2.9%	480分（8時間）以上 5.4%	無回答 13.4%
休日	0分 10.2%	1分以上～120分（2時間）未満 27.8%	120分～240分（2時間～4時間）未満 24.5%	240分～360分（4時間～6時間）未満 10.0%	360分～480分（6時間～8時間）未満 4.5%	480分（8時間）以上 9.6%	無回答 13.4%

## ワーク・ライフ・バランスについてお聞きします

問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。【○は項目ごとに1つ】

※職業に就いていない方は、家庭生活と個人の生活の関係について、項目ごとに「2.家庭生活優先」「3.個人の生活優先」「7.仕事・家庭生活・個人の生活を両立」から1つお選びください。

項目	仕事優先	家庭生活優先	個人の生活優先	仕事と家庭生活優先	仕事と個人の生活優先	家庭生活と個人の生活優先	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	無回答
現実（現状）	19.5%	12.8%	9.0%	20.8%	11.1%	4.4%	13.7%	8.7%
希望	1.7%	8.3%	12.4%	8.3%	9.8%	12.1%	35.5%	11.9%

問9 ワーク・ライフ・バランス※<sup>1</sup>（仕事と生活の調和）を進めるために、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。【○は5つまで】

1. 保育・介護の施設やサービスの充実 34.6%
  2. パートタイマー、契約・派遣社員等の労働条件の向上 32.8%
  3. 育児・介護のための休暇制度が取得しやすくなること 27.8%
  4. 労働時間短縮・フレックスタイム等のしくみが整うこと 43.2%
  5. 男女の雇用機会や昇進、待遇格差がなくなること 21.3%
  6. 「男は仕事、女は家庭」といった固定的性別役割分担意識の解消 28.1%
  7. 無駄な業務・作業の減少 43.7%
  8. 職場の理解、家族・地域の人々の理解 28.5%
  9. 行事やPTAなどの外部委託（一部委託を含む） 10.8%
  10. 家事代行サービスの活用（利用助成を含む） 10.3%
  11. 家事のスキル向上や時短家事につながる講座の実施 1.5%
  12. ネットスーパーや食材宅配サービス、フードデリバリーや出前の利用 9.0%
  13. 時短家電の活用（ロボット掃除機、食器洗い乾燥機、調理鍋など） 12.2%
  14. 官公庁などの電子申請やワンストップサービス※<sup>2</sup>の充実 14.1%
  15. 病院のネット予約やオンライン診察、通院時医療費の後払いや薬の配送サービスの充実 14.3%
  16. 相談できる機関の充実 12.5%
  17. その他 2.9%
- 無回答 5.7%

※<sup>1</sup> ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」と訳され、「国民一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活等においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる状態」をいいます。なお、ワークとライフを50:50にするという意味ではなく、個々のライフステージや状況に応じた柔軟な働き方、生き方を一人ひとりが選択できる状況を意味します。

※<sup>2</sup> ワンストップサービスとは、行政上の一連の手続きを1回の手続きで、あるいは1箇所の窓口で完了させることができるような行政サービスのことをいいます。

問 10 あなたは、男性が家事、子育て、介護、地域活動等に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。【「12. 特に必要なことはない」以外は、○はいくつでも】

1. 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る 65.1%
2. 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する 30.6%
3. 労働時間短縮や休暇制度、テレワーク等のICT\*を利用した多様な働き方をさらに普及させる 42.5%
4. 小・中学校、高等学校における家庭科教育（男女共修）を充実させる 27.2%
5. 社会の中で、男性による家事・育児等についても、その評価を高める 37.6%
6. 男性による家事・育児等について、職場における上司や周囲の理解を進める 45.9%
7. 男性が家事・育児等に参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす 43.4%
8. 男性が家事・育児等に参加することに対する女性の抵抗感をなくす 18.2%
9. 男性の家事・育児等についての啓発や情報提供を行う 21.0%
10. 男性の家事・育児に関する相談の受付や講座を開催する 14.4%
11. 男性が家事・育児等を行うための仲間（ネットワーク）づくりを進める 18.5%
12. 特に必要なことはない 4.5%
13. その他 2.6% 無回答 2.2%

※ ICTとは、情報通信技術のことですが、ここではパソコン、スマートフォンなどでインターネットを使って、情報のやり取りや仕事を効率的に行うための技術やサービスのことをいいます。具体的には、オンライン会議やクラウド上でのデータ共有などが含まれます。

## 人権についてお聞きします

問 11 令和元年5月に「パワハラ防止法」が成立しましたが、あなたは、過去5年間に職場や学校等でハラスメントを受けたことや見たことはありますか。【「9. 受けたことはないが、見たことはある」「10. 受けたことも、見たこともない」以外は、○はいくつでも】

1. セクシュアル・ハラスメント\*<sup>1</sup>を受けたことがある 10.8%
2. パワー・ハラスメント\*<sup>2</sup>を受けたことがある 31.7%
3. ジェンダー・ハラスメント\*<sup>3</sup>を受けたことがある 4.5%
4. マタニティ・ハラスメント\*<sup>4</sup>を受けたことがある 2.6%
5. カスタマー・ハラスメント\*<sup>5</sup>を受けたことがある 15.7%
6. 就活ハラスメント\*<sup>6</sup>を受けたことがある 1.9%
7. アカデミック・ハラスメント\*<sup>7</sup>を受けたことがある 2.0%
8. その他のハラスメントを受けたことがある 3.6%
9. 受けたことはないが、見たことはある 22.6%
10. 受けたことも、見たこともない 34.2% 無回答 2.0%

※1 セクシュアル・ハラスメントとは、性的な発言や行動により、相手に不快感を与える行為のことをいいます。

※2 パワー・ハラスメントとは、職務上の地位や人間関係の優位性を利用して精神的・身体的苦痛を与えるまたは職場環境を悪化させることをいいます。

※3 ジェンダー・ハラスメントとは、女らしさや男らしさという基準で判断して差別的な言動を浴びせたり、相手を非難したりすることをいいます。

※4 マタニティ・ハラスメントとは、妊娠や出産・育児休業等を理由に、精神的・身体的苦痛を与える言葉や行為を行うことや、職場で不当な扱いをすること等をいいます。

※5 カスタマー・ハラスメントとは、顧客や取引先からの理不尽なクレーム・言動をいいます。

※6 就活ハラスメントとは、就職活動中やインターンシップ中に受けたセクハラやパワハラをいいます。

※7 アカデミック・ハラスメントとは、主に大学など教育機関の構成員が、教育・研究上の権力をらん用し、他の構成員に対して不適切で不当な言動を行うことにより、その者に、修学・教育・研究ないし職務遂行上の不利益を与え、あるいはその修学・教育・研究ないし職務遂行に差し支えるような精神的・身体的損害を与えることを内容とする人格権侵害をいいます。なお、パワハラとの違いは、嫌がらせやいじめが行われる場所にあります。

問12 問11でハラスメントについて「1」～「9」とお答えの方にお聞きします。

ハラスメントを受けたり見たことについて、相談したり報告をしましたか。【〇は1つ】

1. 相談（報告）した 34.5%	2. 相談（報告）しなかった 63.5%	無回答 2.1%
-------------------	----------------------	----------

問12-1 問12で「1.相談（報告）した」とお答えの方にお聞きします。

そのとき、どこ（だれ）に相談（報告）しましたか。【〇はいくつでも】

- |   |
|---|
| 1. 職場の上司・同僚や人事課などの職場の相談窓口、学校等の同僚（同級生）・上司（先輩）や教育委員会（スクールカウンセラー等）などの学校の相談窓口 84.8% |
| 2. 家族 38.4%   |
| 3. 友人・知人 37.7%  |
| 4. 大田区役所の相談窓口（区役所の区民法律相談等） 0.7%   |
| 5. 厚生労働省 ハラスメント悩み相談室（カスタマー・ハラスメント、就活ハラスメント） 0.0%                                |
| 6. 国等のその他の相談窓口（法テラス、東京労働局総合労働相談、みんなの人権110番等） 1.3%                               |
| 7. 民間の専門家や民間支援団体（弁護士・カウンセラー・キャリアコンサルタント・社会保険労務士・NPO等） 2.0%                      |
| 8. 医療関係者（医師・看護師、医療ソーシャルワーカー等） 4.6%  |
| 9. 民生・児童委員、人権擁護委員等 0.0%   |
| 10. SNS※やインターネット上の相談サイト 0.0%  |
| 11. 警察 1.3%   |
| 12. その他 1.3% 無回答 0.0%   |

※ SNSとは、インターネット上で人と人がつながる場所を提供するサービスのことで、LINE（ライン）やYouTube（ユーチューブ）、X（Twitter）（エックス・ツイッター）、Instagram（インスタグラム）などのことをいいます。

問12-2 問12で「2.相談（報告）しなかった」とお答えの方にお聞きします。

そのとき、どこ（だれ）にも相談（報告）しなかったのはなぜですか。【〇はいくつでも】

- |   |
|---|
| 1. 相談（報告）するほどのことではないと思ったから 39.6%            |
| 2. そのうち、ハラスメント行為が減るかもしれないと思ったから 5.8%        |
| 3. 相談（報告）しても解決しないと思ったから 51.1%               |
| 4. 自分（被害者）にも悪いところがあると思ったから 6.1%             |
| 5. 自分（被害者）さえ我慢すればよい、仕方がないと思ったから 14.4%       |
| 6. 相談（報告）できる人がいなかったから 13.3%                 |
| 7. どこ（だれ）に相談（報告）すればよいかわからなかったから 17.3%       |
| 8. 自分（被害者）が受けた行為を打ち明けるのは恥ずかしい、抵抗があったから 4.0% |
| 9. 相談（報告）したことがわかったときの仕返しが怖いから 19.8%         |
| 10. 他人に負担や迷惑をかけたくなかったから 9.0%                |
| 11. その他 9.0% 無回答 2.2%                       |

問 13 従来よりも幅広い層を対象とした「困難な問題を抱える女性<sup>※1</sup>への支援に関する法律（女性支援新法）」が令和6年4月1日に施行されました。この法律をご存じですか。【〇は1つ】

1. 言葉も内容も知っている 2.9%	2. 内容は知らないが聞いた ことはある 13.0%	3. 知らない 80.6% 無回答 3.5%
------------------------	-------------------------------	---------------------------

問 13-1 大田区では困難な問題を抱える女性<sup>※1</sup>に様々な支援を行っています。今後、困難な問題を抱えている女性が安全な場所で自立して生活するために、強化してほしいまたは新たに加えてほしい事業はありますか。【〇は3つまで】

1. どの女性相談支援員であっても質の高い相談ができる 42.5%
2. 関係機関や民間団体等とのネットワーク強化により自立に至るまでの支援が適切に提供される 33.6%
3. 特に暴力被害女性について、専門性の高い相談ができる 21.4%
4. 保護施設のDV <sup>※2</sup> 被害等女性について、地域で自立するため、退所に向けたサポートが提供されるとともに、退所後も地域生活を定着させるための支援が継続的に享受される 30.3%
5. 特に若年女性について、公的機関と民間機関が密接に連携し、安心・安全な居場所や食事の提供など日常生活を支援するとともに、若年女性の自立をバックアップする 31.0%
6. 多様な相談対応や自立に向けた支援を担う民間団体を育成し、地域全体の支援レベルを向上させる 20.8%
7. ICT <sup>※3</sup> を活用し支援に関する記録等の情報を一括管理して、迅速で適切な支援につなげる 14.8%
8. その他 2.3%      無回答 9.0%

※1 困難な問題を抱える女性とは、生活困窮、性暴力・性犯罪被害、DV被害、ストーカー被害、人身取引被害、家庭関係破綻などで、日常生活または社会生活を円滑に営めない（またはそのおそれのある）女性のことをいいます。

※2 DVとは、配偶者やパートナーによる身体的、精神的、経済的、性的な暴力のことです。

※3 ICTとは、情報通信技術のことですが、ここでは関係者がいつでもデータにアクセス可能で、インターネットを通じてコミュニケーションをとることができることをいいます。

問 14 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。

(1) あなたは、次にあげる（ア）～（セ）のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。

(2) （ア）～（セ）のような行為をDVだと思えますか。

【（1）・（2）ともに、○は項目ごと「1」～「3」のうち1つ】（参考：DV防止法は平成13年10月施行）

項目	(1) 受けたことがあるか				(2) DVだと思うか			
	頻繁にあった	数回あった	全くない	無回答	DVだと思う どのような場合でも	受ける側「非があれば DVにはならない	DVだと思わない	無回答
(ア) 何を言っても口をきかず、無視する態度に出る	3.7%	18.2%	76.0%	2.1%	30.8%	36.2%	18.8%	14.3%
(イ) 大声で怒鳴る	4.4%	19.3%	75.2%	1.0%	46.4%	29.2%	10.8%	13.5%
(ウ) 外出、電話、メール、郵便物を細かくチェックする	1.2%	6.0%	91.5%	1.4%	46.4%	23.8%	14.1%	15.7%
(エ) 生活費を渡さない、必要とするお金を渡さない	2.1%	3.9%	92.8%	1.2%	59.0%	16.6%	9.5%	14.9%
(オ) 自由な行動を制限して、あなたがどこにいるのかを常に知ろうとする	2.9%	5.8%	90.1%	1.2%	53.4%	20.5%	10.6%	15.5%
(カ) 常に監視し、付き合いを制限する	1.2%	4.6%	92.3%	1.9%	59.8%	15.5%	8.9%	15.9%
(キ) 「だれのおかげで生活できるんだ」とか「役立たず」等と侮辱的なことを言う	2.9%	6.6%	89.0%	1.5%	71.0%	7.0%	7.0%	15.1%
(ク) 体調や気持ちを配慮せず、性的行為を強要する	1.9%	5.4%	91.1%	1.5%	73.7%	4.6%	6.4%	15.3%
(ケ) 見たくないのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる	0.2%	1.5%	96.7%	1.5%	71.0%	4.1%	8.9%	16.1%
(コ) 避妊に協力しない	0.8%	3.7%	93.6%	1.9%	69.8%	6.4%	7.7%	16.1%
(サ) わざと物を壊したり、大切な物を勝手に捨てる	0.8%	5.2%	92.8%	1.2%	71.8%	6.0%	7.4%	14.9%
(シ) 物を投げつける、髪の毛を引っ張る、殴る、蹴る等の行為	0.4%	5.4%	92.5%	1.7%	75.4%	3.3%	5.8%	15.5%
(ス) 重要なことを相談せずに自分だけで決めて反論したり、意見を言ったりすることを許さない	1.9%	7.9%	88.0%	2.1%	56.9%	18.4%	9.3%	15.5%
(セ) あなたや子どもなど、あなたにとって大切な人を傷つけると脅す	1.2%	1.0%	96.1%	1.7%	76.0%	2.5%	6.2%	15.3%

(1) 「受けたことがあるか」について、

⇒ (ア)～(セ)のうち1つでも「1.頻繁にあった」「2.数回あった」とお答えした方は「問15」へ

⇒ (ア)～(セ)すべて「全くない」とお答えした方は「問16」へ

問 15 問 14 (1) で (ア) ~ (セ) のうち1つでも「1.頻繁にあった」「2.数回あった」とお答えした方にお聞きします。

あなたはこれまでに、(ア) ~ (セ) の行為を受けたことについて、だれかに相談したり、打ち明けたりしましたか。【〇は1つ】

1. 相談した (打ち明けた) 30.5%	2. 相談しなかった (打ち明けなかった) 66.2%
	無回答 3.3%

問 15-1 問 15 で「1.相談した (打ち明けた)」とお答えの方にお聞きします。

そのとき、どこ (だれ) に相談したり、打ち明けたりしましたか。【〇はいくつでも】

- |  |
|--|
| 1. 大田区のDV相談窓口 (DV相談ダイヤル・生活福祉課) 0.0%  |
| 2. 大田区その他の相談窓口 (地域健康課、子ども家庭支援センター、男女平等推進センター「エセナおおた」のたんぼぼ相談、男性相談ダイヤル、区役所の区民法律相談等) 6.3% |
| 3. 東京都の相談窓口 (東京ウィメンズプラザや東京都女性相談支援センター) 0.0%  |
| 4. 国の相談窓口 (内閣府のDV相談プラス、法務局の人権相談窓口等) 0.0%   |
| 5. 警察 1.6%   |
| 6. 民間の専門家や民間支援団体 (弁護士・カウンセラー・NPO等) 1.6%  |
| 7. 医療関係者 (医師・看護師、医療ソーシャルワーカー等) 1.6%  |
| 8. 民生・児童委員、人権擁護委員等 0.0%  |
| 9. SNSやインターネット上の相談サイト 1.6%   |
| 10. 家族 54.7%   |
| 11. 友人・知人 71.9%  |
| 12. その他 1.6% 無回答 1.6%  |

問 15-2 問 15 で「2.相談しなかった (打ち明けなかった)」とお答えの方にお聞きします。

そのとき、どこ (だれ) にも相談しなかった (打ち明けなかった) のはなぜですか。【〇はいくつでも】

- |   |
|---|
| 1. 相談する (打ち明ける) ほどのことではないと思ったから 66.2%           |
| 2. そのうち、暴力行為が減るかもしれないと思ったから 2.9%                |
| 3. 相談しても (打ち明けても) 解決しないと思ったから 22.3%             |
| 4. 自分にも悪いところがあると思ったから 24.5%                     |
| 5. 自分さえ我慢すればよい、仕方がないと思ったから 19.4%                |
| 6. 相談できる (打ち明けられる) 人がいなかったから 14.4%              |
| 7. どこ (だれ) に相談すれば (打ち明ければ) よいかわからなかったから 12.9%   |
| 8. 自分が受けた行為を相談する (打ち明ける) のは恥ずかしい、抵抗があったから 14.4% |
| 9. 相談した (打ち明けた) ことがわかったときの仕返しが恐いから 4.3%         |
| 10. 他人に負担や迷惑をかけたくなかったから 10.1%                   |
| 11. その他 3.6% 無回答 0.7%                           |

問 16 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力被害について、以下の相談先を知っていますか。【「6.どこも知らない」以外は、〇はいくつでも】

- |                                   |                       |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. 大田区配偶者暴力相談支援センターのDV相談ダイヤル 7.4% | 4. 東京都女性相談支援センター 5.5% |
| 2. 大田区役所の生活福祉課 12.7%              | 5. 東京ウィメンズプラザ 5.8%    |
| 3. 大田区男性相談ダイヤル 1.6%               | 6. どこも知らない 67.2%      |
|                                   | 7. その他 0.3% 無回答 13.0% |

問 17 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力の防止および被害者支援のために、どのような対策が必要だと思いますか。【〇はいくつでも】

1. 家庭内でも暴力は犯罪であるという意識の啓発 60.8%
2. いざというときに駆け込める緊急避難場所（シェルター）の整備 57.9%
3. 住居や就労、経済的援助等、自立して生活するための支援策の充実 39.4%
4. カウンセリングや日常的な相談等、精神的に自立するための支援策の充実 34.4%
5. 専門相談窓口の設置 39.0%
6. 関係機関の紹介や暴力への対応方法等、配偶者等からの暴力に関するいろいろな知識の提供 20.8%
7. 離婚訴訟への支援等、法的なサポートの充実 38.6%
8. 加害者の更生に関する対応の充実（カウンセリング等） 22.1%
9. 学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育 39.2%
10. 行政や警察による積極的な啓発活動 28.4%
11. 法律による規制の強化や見直し 36.5%
12. 暴力を助長するおそれのある情報（雑誌・SNSやインターネットのサイト等）の販売・貸出の規制や閲覧制限等 21.1%
13. その他 1.7% 無回答 9.5%

### 性の多様性についてお聞きします

問 18 あなたは、以下の用語を知っていますか。【〇は用語ごとに1つ】

用 語	言葉も内容も知っている	内容は知らないが聞いたことはある	知らない	無回答
ジェンダー※1	78.0%	16.0%	3.1%	2.9%
LGBTQ※2	68.6%	20.4%	8.4%	2.6%
SOGI※3	10.3%	14.8%	72.2%	2.6%
アライ※4	8.3%	11.9%	77.0%	2.8%

※1 ジェンダーとは、生物学的な性差ではなく、社会的・文化的につくられた男女差のことをいいます。

※2 LGBTQとは、“L”=レズビアン（女性同性愛者）、“G”=ゲイ（男性同性愛者）、“B”=バイセクシュアル（両性愛者）、“T”=トランスジェンダー（生まれたときに割り当てられた性別にとらわれない性別のあり方を持つ人）、“Q”=クエスチョニング（自己の性別についての認識（性自認）や性的指向（好きになる性）が定まらない人）またはクィア（既存の性のカテゴリにあてはまらない人々の総称）の略称です。

※3 SOGIとは、性的指向（好きになる性）と性自認（心の性）の頭文字で、体と心の性が一致しており異性が好き、という人も含めてすべての人が持っているものをいいます。

※4 アライとは、性的マイノリティ（同性に恋愛感情を持つ人や、自分の性に違和感がある人などのこと）を理解し支援するという考え方やそうした立場を明確にしている人のことをいいます。

問 19 今まで自分のジェンダーアイデンティティ（自己の性別についての認識（性自認））や性的指向（好きになる性）について悩んだことはありますか。【〇は1つ】

1. ある 2.6%	ない 91.4%	3. 回答しない 2.6%	無回答 3.3%
------------	----------	---------------	----------

問 19-1 問 19 で「1. ある」とお答えの方にお聞きします。

悩みをだれかに相談する（打ち明ける）ことはできましたか。【〇は1つ】

1. 相談できた（打ち明けられた） 22.2%	2. 相談できなかった（打ち明けられなかった） 77.8%
無回答 0.0%	

## 地域活動等についてお聞きします

問 20 あなたは、現在、何らかの地域活動や社会貢献活動等に参加していますか。【「7.参加していない」以外は、○はいくつでも】

1. P T Aや父母会の役員 4.2%	5. 地域の歴史の研究や伝統芸能等の文化活動 1.0%
2. 自治会・町内会・子ども会等の会員としての活動 9.6%	6. 災害復興支援、高齢者や障がい者支援等のボランティア活動 2.9%
3. 盆踊りやお祭り等の地域の催し 7.1%	7. 参加していない 74.5%
4. スポーツ、レクリエーション活動 6.0%	8. その他 1.3% 無回答 2.8%

問 21 あなたは、今後、何らかの地域活動に参加したいと思いますか。【○は1つ】

1. 参加したいと思う 15.0%	5. 興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい 25.5%
2. 知り合いが参加していれば、参加すると思う 7.4%	6. 参加したくない 27.1%
3. 誘われれば、参加すると思う 12.1%	7. その他 0.4%
4. 興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う 9.0%	無回答 3.5%

問 21-1 問 21 で「4.興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う」「5.興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」「6.参加したくない」とお答えの方にお聞きします。どのようになれば参加しますか。【○はいくつでも】

1. 参加を強制されない 42.1%	10. お試しで気軽に参加できる 26.0%
2. 一人でも参加しやすい雰囲気がある 29.6%	11. 地域活動を頑張った人にポイントやお礼の品などを還元する 9.0%
3. 参加しやすい日時・場所の工夫がある 31.0%	12. 活動やお手伝いの内容をリストにして見える化する 12.8%
4. 家庭や自身の都合を優先できる 34.0%	13. 月替わりでテーマを変えて交流会がある 1.9%
5. オープンで楽しそうな雰囲気がある 21.5%	14. スキルを活かしたお手伝いができる 11.1%
6. 同世代が参加している 17.7%	15. その他 3.8%
7. 魅力的な活動がある 24.8%	無回答 11.6%
8. 声かけときっかけがある 11.6%	
9. 情報がいつも入る 11.1%	

問 22 日本は先進国の中でも孤独・孤立の状態にある人の割合が高いですが、あなたのご近所付き合いについて、近いものを選んでください。【○は1つ】

1. ほとんど付き合いがない 26.5%	5. 頼み合える人がいる 3.9%
2. 道で会えばあいさつする程度 37.1%	6. 近所付き合いをしたくない 2.2%
3. 軽く話す程度 19.9%	7. その他 0.0%
4. 話や訪問し合う人がいる 6.0%	無回答 4.4%

問 23 あなたは、現在の暮らしをどのように感じますか。【○は項目ごとに1つ】

項目	常にある	時々ある	ほとんどない	全くない	無回答
自分は他の人たちから孤立していると感じる	4.9%	20.8%	41.9%	30.3%	2.0%
自分は孤独だと感じる	5.5%	21.0%	34.9%	34.9%	3.6%

## 男女共同参画の取り組み等についてお聞きします

問 24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した（読んだ）ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【○は項目ごとに1つ】

項 目	利用した（読んだ）ことがある	知っているが、利用した（読んだ）ことはない	知らない	無回答
大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」※1	2.9%	18.3%	76.7%	2.0%
「エセナおおた」の女性のための「たんぼぼ相談」※2	0.4%	10.6%	86.0%	2.9%
大田区男女共同参画のための情報誌「パステル」※3	1.9%	6.8%	88.4%	2.9%

※1 令和6年12月1日大森北四丁目複合施設「スマイル大森」の5階6階に移転する予定です。

【スマイル大森】住所：大田区大森北四丁目6番7号（JR京浜東北線大森駅東口徒歩7分）

※2 女性のためのたんぼぼ相談では、自分自身の生き方や性格、夫婦や親子など家族関係、職場や学校での人間関係、就職、転職、キャリアアップ、適職、セクシャル・ハラスメントなど女性のさまざまな悩みについて相談をお受けしています。専門の女性相談員と一緒に考え、解決の糸口を探すお手伝いをします。相談専用電話：03-3766-6581（曜日によって受付時間が異なります）

※3 年2回春秋に発行し、各特別出張所などの施設や本庁舎1階に配架しています。

問 25 「エセナおおた」で実施する男女平等・男女共同参画に関する取り組みとして、どのようなことが必要だと思いますか。【○はいくつでも】

1. 男女共同参画やジェンダー（社会的・文化的につくられた男女差）解消のための取り組み	31.4%
2. あらゆる暴力の根絶やハラスメント防止のための取り組み	43.2%
3. さまざまな場に女性が参画し、能力を発揮できる女性リーダーの育成	20.5%
4. ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の調和）の推進	45.7%
5. 女性の再就職や起業などの支援	34.2%
6. 男性の家事・育児・介護への参画促進	33.6%
7. 地域活動における男性の参画推進	11.5%
8. 防災分野での男女共同参画の視点を活かす取り組み	15.7%
9. 男女共同参画に関する調査研究	9.9%
10. 性別を問わず相談できる窓口の充実	31.6%
11. 民間団体・グループの自主活動支援	7.4%
12. その他	1.7%
無回答	11.2%

問 26 令和6年4月現在、大田区では、審議会、委員会等の委員2,789名のうち、29.4%が女性です。これについて、あなたはどのように感じますか。【○は1つ】

1. 今のままでよい	2.8%	4. 特に男女の比率には、こだわらない	35.4%
2. もう少し女性が増えた方がよい	26.6%	5. その他	1.6%
3. 男女半々くらいまで女性が増えた方がよい	30.0%	無回答	3.6%

問 27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野（ア）～（キ）のそれぞれについてお答えください。【○は分野ごとに1つ】

分 野	女性が 優遇されて いる	やや女性が 優遇されて いる	平等 である	やや男性が 優遇されて いる	男性が 優遇されて いる	無回答
（ア）家庭生活	4.8%	14.0%	34.8%	29.5%	13.7%	3.2%
（イ）職場	0.9%	5.5%	27.7%	41.8%	21.3%	2.9%
（ウ）教育の場	1.0%	2.5%	68.0%	19.8%	5.4%	3.3%
（エ）政治の場	0.3%	0.9%	13.2%	30.3%	51.5%	3.8%
（オ）法律や制度	2.3%	6.4%	33.0%	34.5%	20.2%	3.5%
（カ）社会通念や習慣	1.5%	6.3%	18.6%	43.5%	26.5%	3.6%
（キ）社会全体	0.9%	6.3%	18.2%	49.1%	22.1%	3.5%

問 28 あなたは、男女共同参画社会の実現を図るために、今後、区はどのようなことに力を入れるとよいと思いますか。【○はいくつでも】

1. 学校における男女共同参画についての教育の充実 45.9%	8. 高齢者や障がい者等の在宅介護サービスや施設の充実 39.9%
2. 男女平等に関する情報提供や学習機会の充実 29.3%	9. 性差に配慮した検診体制や相談体制の充実 18.3%
3. 女性の職業教育・訓練の機会の充実 22.4%	10. 男女共同参画の視点に立った相談事業の充実 15.6%
4. 就労機会や労働条件の男女格差を是正するための働きかけ 37.0%	11. 男女共同参画に関する国際的な交流・情報収集の促進 13.4%
5. 育児・保育施設の充実 50.2%	12. 男女共同参画に関する施策の国・都への働きかけ 22.1%
6. あらゆる分野における女性の積極的な登用 31.9%	13. その他 2.5%      無回答 4.5%
7. 政策決定・意思決定への女性の参画促進 29.5%	

問 29 あなたは、学校教育の場で、男女平等・男女共同参画を考えていく場合、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。【○はいくつでも】

1. 授業の中で男女平等の教育を進める 48.8%	5. 一人ひとりを尊重し認め合うことを大切にしたい教育をする 63.3%
2. 家庭科等、男女共修の推進 36.0%	6. 教員や職員に男女平等の研修を推進する 30.0%
3. 生活指導において、男女の別がないよう配慮する 42.6%	7. 女性管理職（校長や副校長）をもっと増やす 25.6%
4. 進路指導において、男女の別なく能力を活かせるよう配慮する 48.8%	8. 出席簿・座席・名簿等、男女を分けないようにする 12.5%
	9. その他 3.3%      無回答 4.2%

問 30 大田区の男女平等・男女共同参画施策全般についてのご意見を自由にご記入ください。

アンケート調査は以上で終わりです。同封の返信用封筒にお入れいただき、  
**11月15日（金）**までに郵便ポストへご投函ください。  
**ご協力ありがとうございました。**



---

## 3 調査結果

---



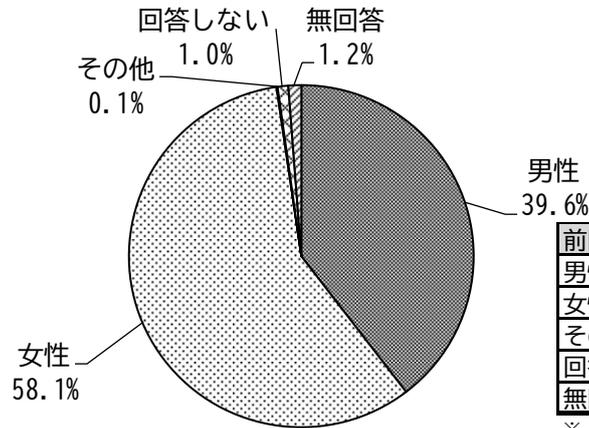
### 3-1 あなた自身のことについて

#### (F1) 性別

F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】

性別について、「男性」が 39.6%、「女性」が 58.1%、「その他」が 0.1%、「回答しない」が 1.0%となっている。

(n=687)



前回調査 (n=697)	%
男性	39.3
女性	59.4
その他	0.7
回答しない	-
無回答	0.6

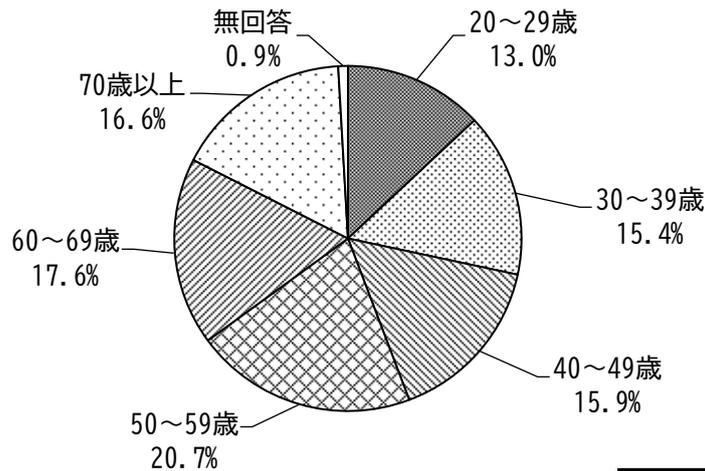
※-は、前回調査ではない項目。以下、同様。

#### (F2) 年齢

F2 あなたの年齢は、いくつですか。【○は1つ】

年齢について、「50～59歳」が 20.7%と最も高く、次いで「60～69歳」が 17.6%、「70歳以上」が 16.6%となっている。

(n=687)

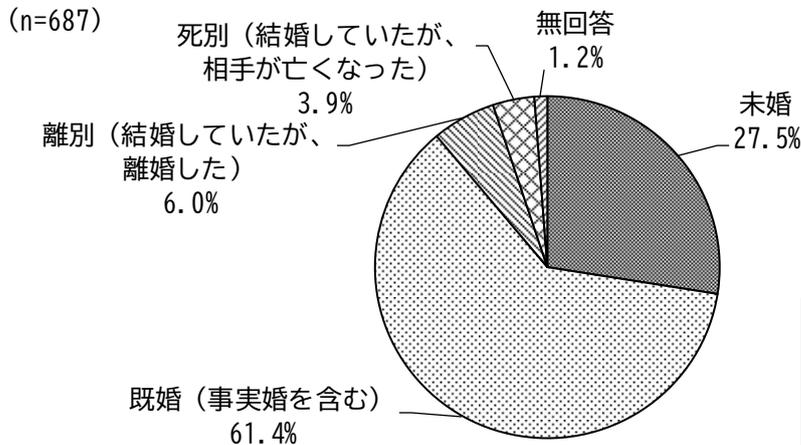


前回調査 (n=697)	%
20～29歳	9.2
30～39歳	14.1
40～49歳	19.2
50～59歳	18.4
60～69歳	16.5
70歳以上	22.2
無回答	0.4

### (F3) 婚姻状況

F3 あなたは結婚していますか（していましたか）。【○は1つ】

結婚について、「未婚」が27.5%、「既婚（事実婚を含む）」が61.4%、「離別（結婚していたが、離婚した）」が6.0%、「死別（結婚していたが、相手が亡くなった）」が3.9%となっている。

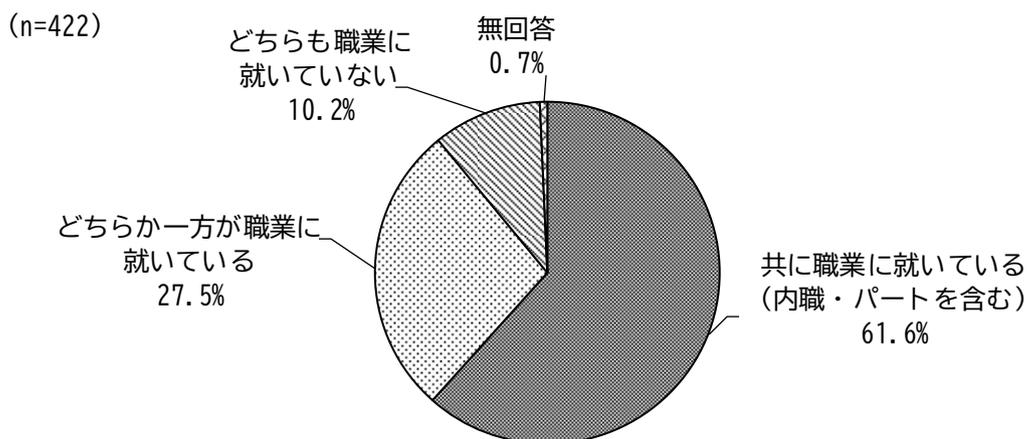


前回調査 (n=697)	%
未婚	20.4
既婚	65.7
離別	6.3
死別	7.0
無回答	0.6

### (F4) 世帯の就労状況

F4 F3で「既婚（事実婚を含む）」とお答えの方にお聞きします。あなたと配偶者・パートナーは職業に就いていますか。【○は1つ】

F3で「既婚（事実婚を含む）」とお答えの方に、あなたと配偶者・パートナーは職業に就いているかをきいたところ、「共に職業に就いている（内職・パートを含む）」が61.6%、「どちらか一方が職業に就いている」が27.5%、「どちらも職業に就いていない」が10.2%となっている。

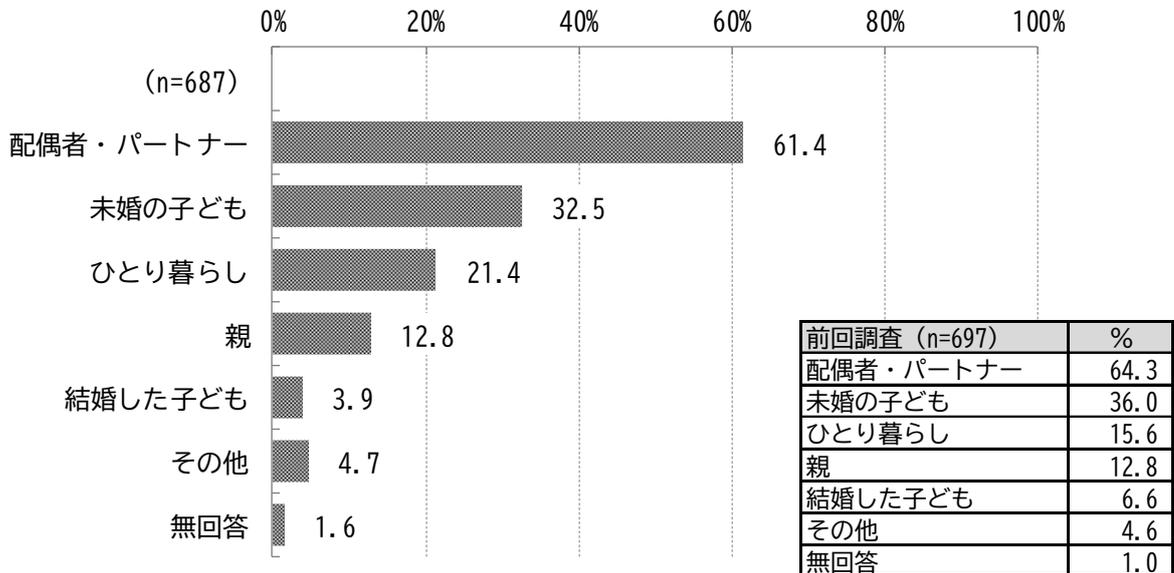


前回調査 (n=458)	%
共に職業に就いている	57.6
どちらか一方が職業に就いている	24.2
どちらも職業に就いていない	17.0
無回答	1.1

## (F5) 同居の状況

F5 現在、いっしょにお住まいの方はどなたですか。続柄はあなたを中心にお考えください。  
【「ひとり暮らし」以外、○はいくつでも】

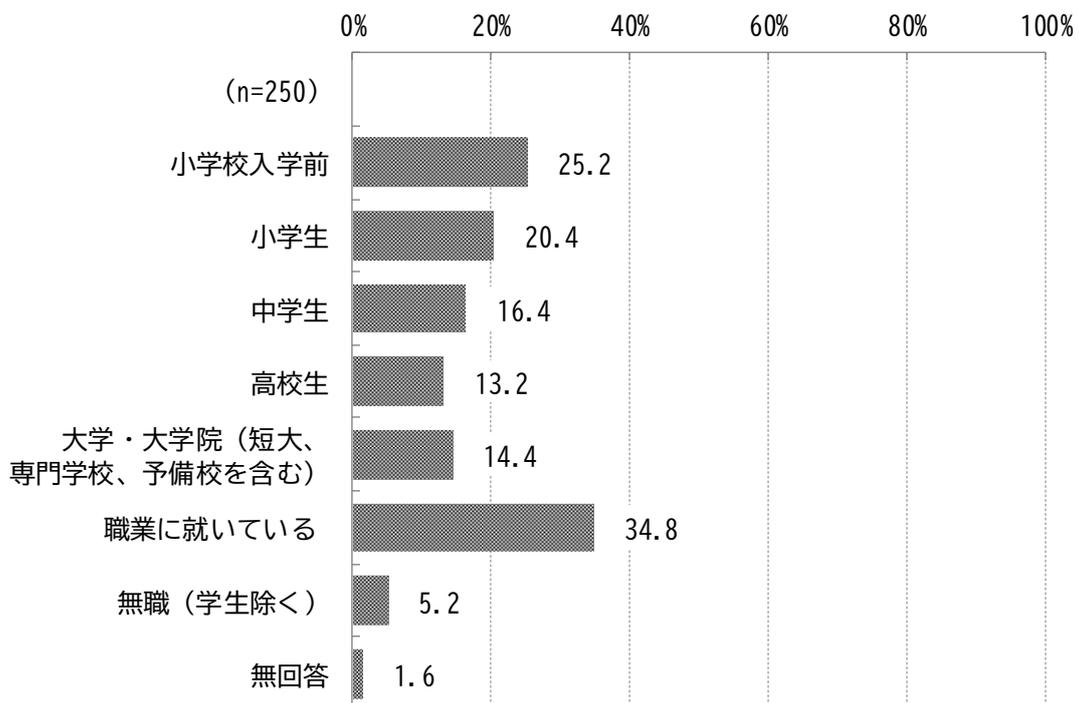
いっしょにお住まいの方について、「配偶者・パートナー」が61.4%と最も高く、次いで「未婚の子ども」が32.5%、「ひとり暮らし」が21.4%となっている。



## (F6) 子どもの年代

F6 F5で「未婚の子ども」または「結婚した子ども」とお答えの方にお聞きします。お子さんの成長段階についてお答えください。【○はいくつでも】

F5で「未婚の子ども」または「結婚した子ども」とお答えの方にお子さんの成長段階についてきいたところ、「職業に就いている」が34.8%と最も高く、次いで「小学校入学前」が25.2%、「小学生」が20.4%となっている。



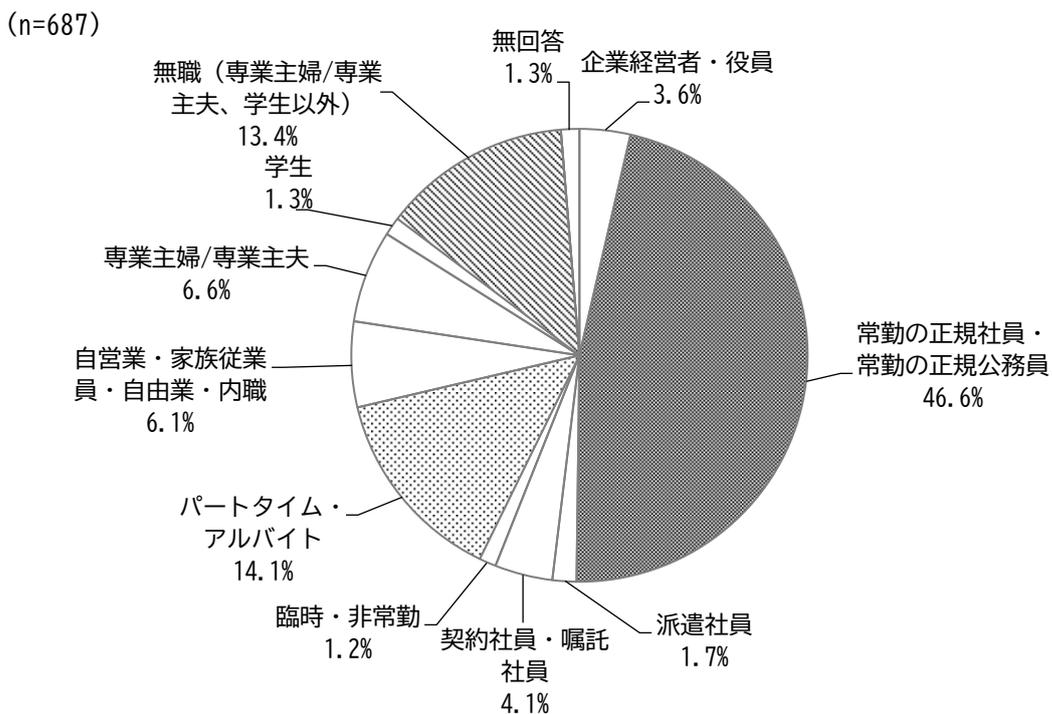
## 3-2 職業について

### (1) 職業

問1 現在、あなたの職業は次のうちどれですか。主な職業をお答えください。【○は1つ】

職業について、「常勤の正規社員・常勤の正規公務員」が46.6%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」が14.1%、「無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）」が13.4%となっている。

性別で見ると、「男性」「女性」とともに「常勤の正規社員・常勤の正規公務員」が最も高いが、「女性」では「パートタイム・アルバイト」が「男性」よりも12ポイント、「専業主婦/専業主夫」が10.1ポイント高い。



		男性 (n=272)	女性 (n=399)
1	企業経営者・役員	5.9	2.0
2	常勤の正規社員・常勤の正規公務員	57.7	39.6
3	派遣社員	0.0	3.0
4	契約社員・嘱託社員	5.9	3.0
5	臨時・非常勤	0.4	1.8
6	パートタイム・アルバイト	7.0	19.0
7	自営業・家族従業員・自由業・内職	7.0	5.5
8	専業主婦/専業主夫	0.7	10.8
9	学生	1.1	1.5
10	無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）	14.3	12.8
11	その他	0.0	0.0
	無回答	0.0	1.0

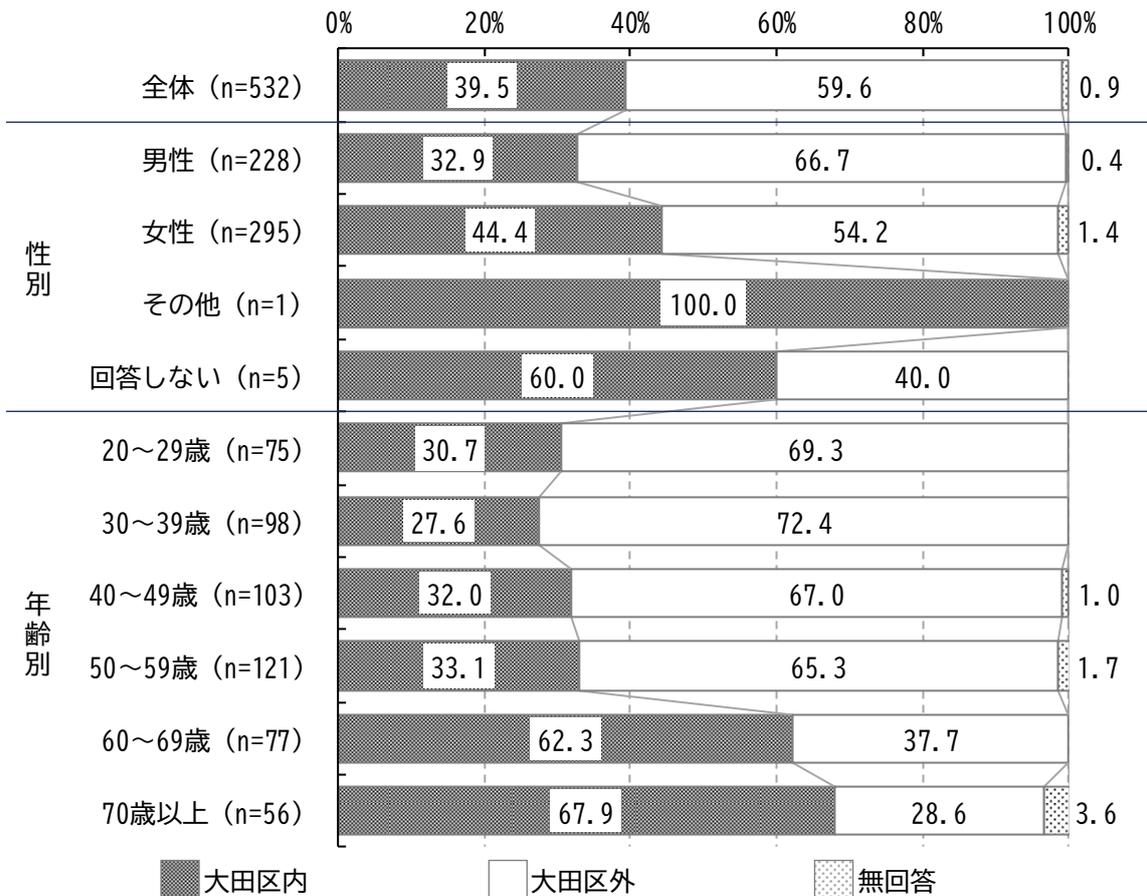
## (1-1) 勤務地

問1-1 問1であなたの職業について「1」～「7」<sup>1</sup>とお答えの方にお聞きします。あなたの主な勤務地を教えてください。【〇は1つ】

職業について「1」～「7」（就業者（雇用人・自営業者を含む））とお答えの方に勤務地をきいたところ、「大田区内」が39.5%、「大田区外」が59.6%となっている。

性別でみると、「男性」「女性」とともに「大田区外」の方が「大田区内」よりも高いが、「女性」では「大田区内」での勤務が「男性」よりも11.5ポイント高い。

年齢別でみると、「20～29歳」～「50～59歳」までは「大田区外」の方が高く、「60～69歳」「70歳以上」では「大田区内」の方が高い。



※クロス集計分析ではサンプルサイズが少ない「その他」「回答しない」は図表化を控えた。以下、同様。

<sup>1</sup> 職業については、「1. 企業経営者・役員」「2. 常勤の正規社員・常勤の正規公務員」「3. 派遣社員」「4. 契約社員・嘱託社員」「5. 臨時・非常勤」「6. パートタイム・アルバイト」「7. 自営業・家族従業員・自由業・内職」。次頁も同様。

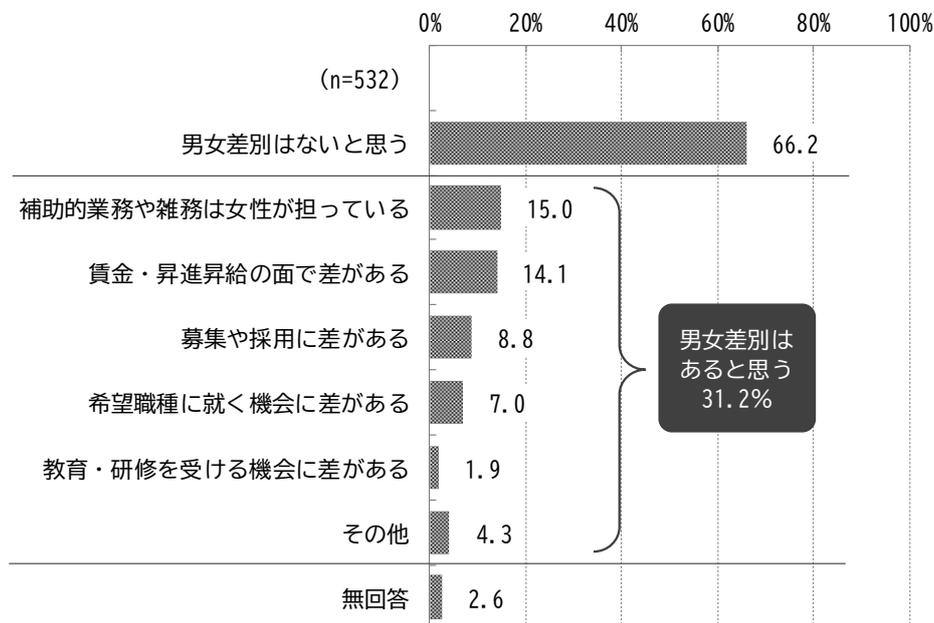
## (1-2) ①職場での男女差別

問1-2 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。あなたの職場では、①どのような男女差別がありますか（職場での男女差別）。【①職場での男女差別の「男女差別はないと思う」以外は、〇はいくつでも】

職業について「1」～「7」（就業者（雇用者・自営業者を含む））とお答えの方にどのような男女差別があるかをきいたところ、「男女差別はある」<sup>2</sup>が31.2%、「男女差別はないと思う」が66.2%となっている。また、男女差別の内容については、「補助的業務や雑務は女性が担っている」が15.0%、「賃金・昇進昇給の面で差がある」が14.1%となっている。

性別でみると、「女性」では「男女差別はあると思う」が38.0%であり、「男性」よりも15.2ポイント高い。

勤務地別でみると、「大田区内」では「男女差別はあると思う」が24.3%、「大田区外」では35.9%となっている。



		n	男女差別はないと思う	補助的業務や雑務は女性が担っている	賃金・昇進昇給の面で差がある	募集や採用に差がある	希望職種に就く機会に差がある
性別	男性	228	75.4	9.2	10.5	5.7	4.4
	女性	295	58.6	19.7	16.9	11.2	8.8
勤務地	大田区内	210	72.4	10.5	10.5	6.2	3.8
	大田区外	317	62.8	18.3	16.4	10.4	9.1

		n	教育・研修を受ける機会に差がある	その他	無回答
性別	男性	228	2.6	3.5	1.8
	女性	295	1.4	5.1	3.4
勤務地	大田区内	210	0.0	5.2	3.3
	大田区外	317	3.2	3.8	1.3

<sup>2</sup> 男女差別はあると思う (%) = 100 - 男女差別はないと思う (66.2%) - 無回答 (2.6%)

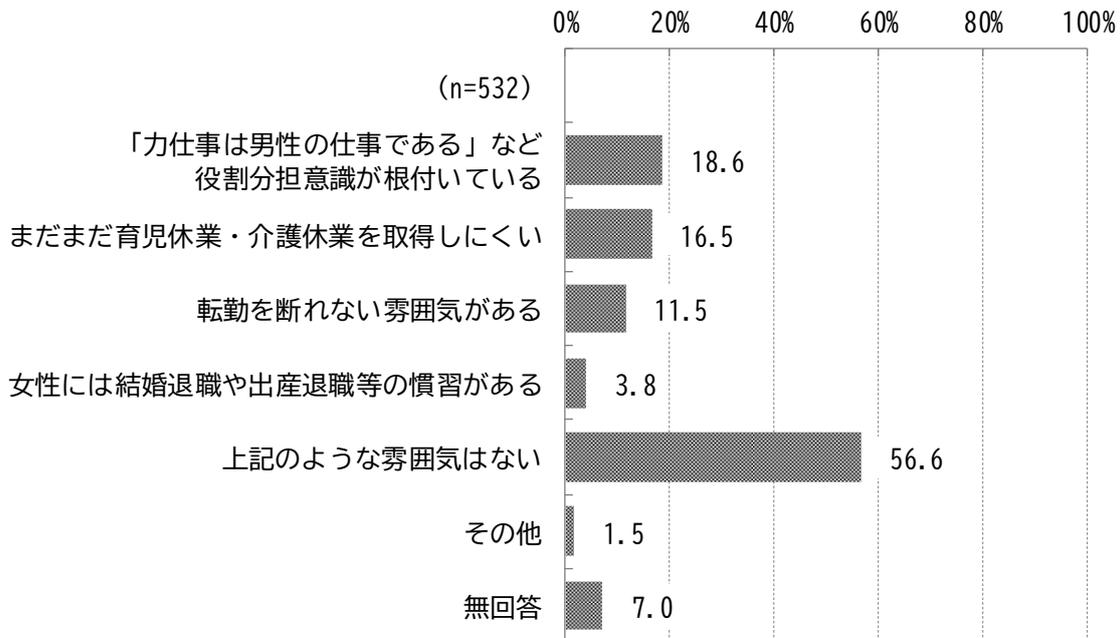
## (1-2) ②職場の雰囲気

問1-2 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。あなたの職場では、②職場の雰囲気についてあてはまるものはありますか。【②職場の雰囲気の「上記のような雰囲気はない」以外は、〇はいくつでも】

職業について「1」～「7」（就業者（雇用者・自営業者を含む））とお答えの方にどのような男女差別があるかをきいたところ、「上記のような雰囲気はない」が56.6%と最も高く、次いで「力仕事は男性の仕事である」など役割分担意識が根付いている」が18.6%、「まだまだ育児休業・介護休業を取得しにくい」が16.5%となっている。

性別でみると、「男性」「女性」とともに「上記のような雰囲気はない」が最も高いが、2番目については「男性」では「力仕事は男性の仕事である」など役割分担意識が根付いている」だが、「女性」では「まだまだ育児休業・介護休業を取得しにくい」となっている。

勤務地別でみると、「大田区内」「大田区外」とともに「上記のような雰囲気はない」が最も高くなっている。

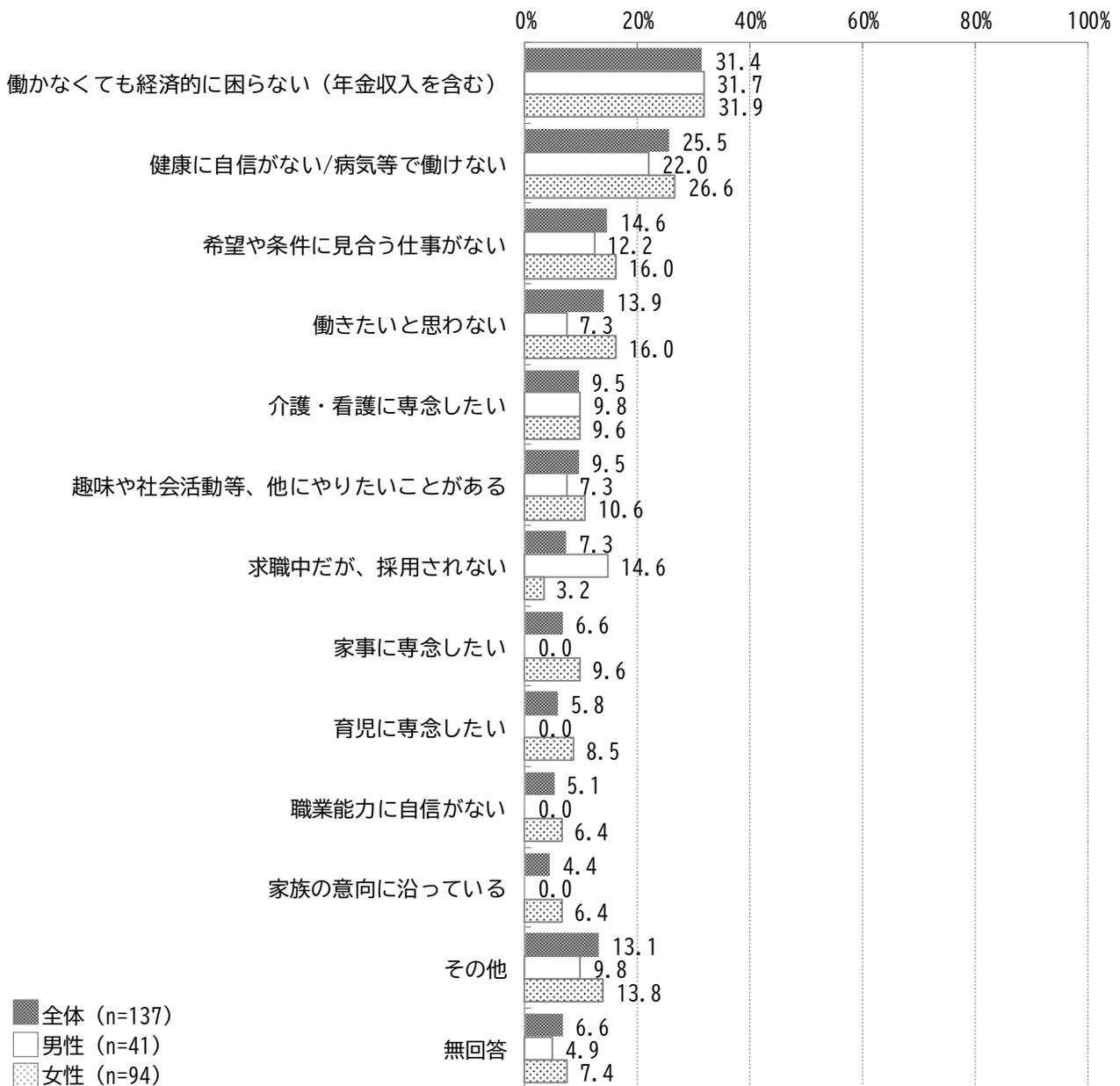


### (1-3) 現在職業に就いていない理由

問1-3 問1であなたの職業について「専業主婦/専業主夫」「無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）」とお答えの方にお聞きます。あなたが、現在職業に就いていない理由は何ですか。  
【〇はいくつでも】

職業について「専業主婦/専業主夫」「無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）」とお答えの方に現在職業に就いていない理由をきいたところ、「働かなくても経済的に困らない（年金収入を含む）」が31.4%と最も高く、次いで「健康に自信がない/病気等で働けない」が25.5%、「希望や条件に見合う仕事がない」が14.6%、「働きたいと思わない」が13.9%となっている。

性別でみると、「男性」「女性」とともに「働かなくても経済的に困らない（年金収入を含む）」が最も高く、次いで「健康に自信がない/病気等で働けない」となっている。



#### (1-4) ①働きたいと思わない理由

問1-4 問1-3で「11. 働きたいと思わない」とお答えの方にお聞きします。①働きたいと思わない理由【〇はいくつでも】

問1-3で「11. 働きたいと思わない」とお答えの方（19人）に働きたいと思わない理由をきいたところ、「やる気が起きない/疲れる」（7人）、「職場の人間関係が苦痛である」（6人）が上位に挙げられている。

#### (1-4) ②今後の生活方針

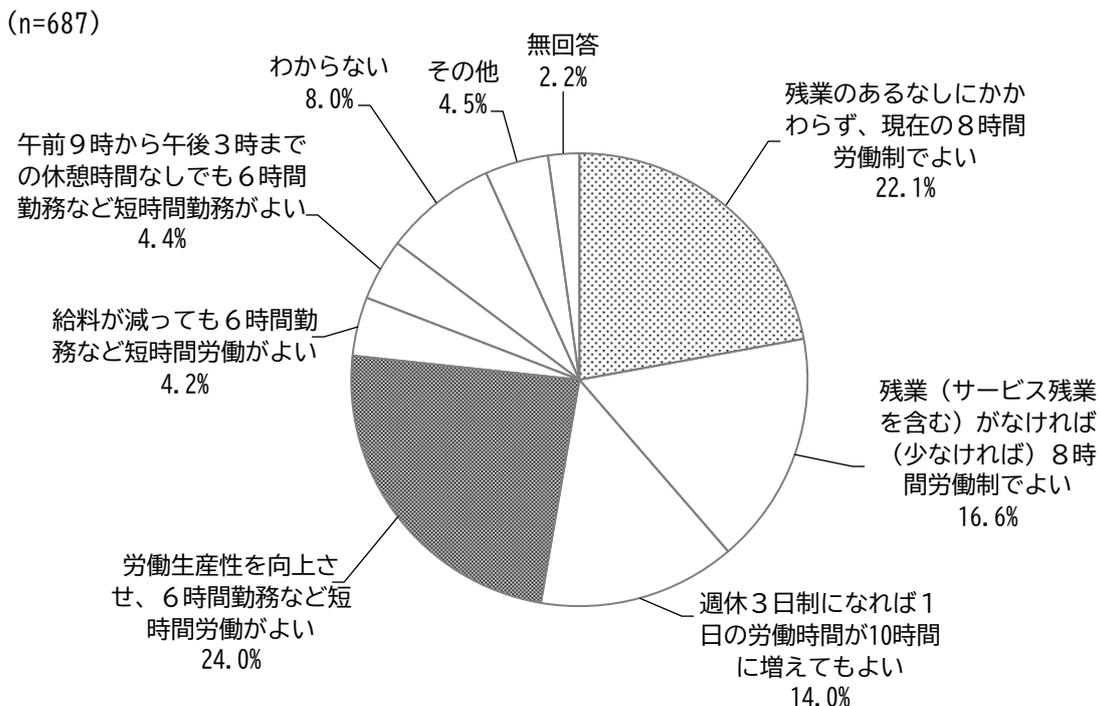
問1-4 問1-3で「11. 働きたいと思わない」とお答えの方にお聞きします。②今後どのように生活していくのか【〇はいくつでも】

問1-3で「11. 働きたいと思わない」とお答えの方（19人）に今後どのように生活していくのかをきいたところ、「年金で暮らす」（12人）、「貯金（遺産等を含む）で暮らす」（11人）が上位に挙げられている。

#### (1-5) 労働時間についての考え

問1-5 現在、日本の労働時間は1日8時間が一般的ですが、労働時間についてあなたの考えに近いものはどれですか。【〇は1つ】

労働時間について、「労働生産性を向上させ、6時間勤務など短時間労働がよい」が24.0%と最も高く、次いで「残業のあるなしにかかわらず、現在の8時間労働制でよい」が22.1%となっている。

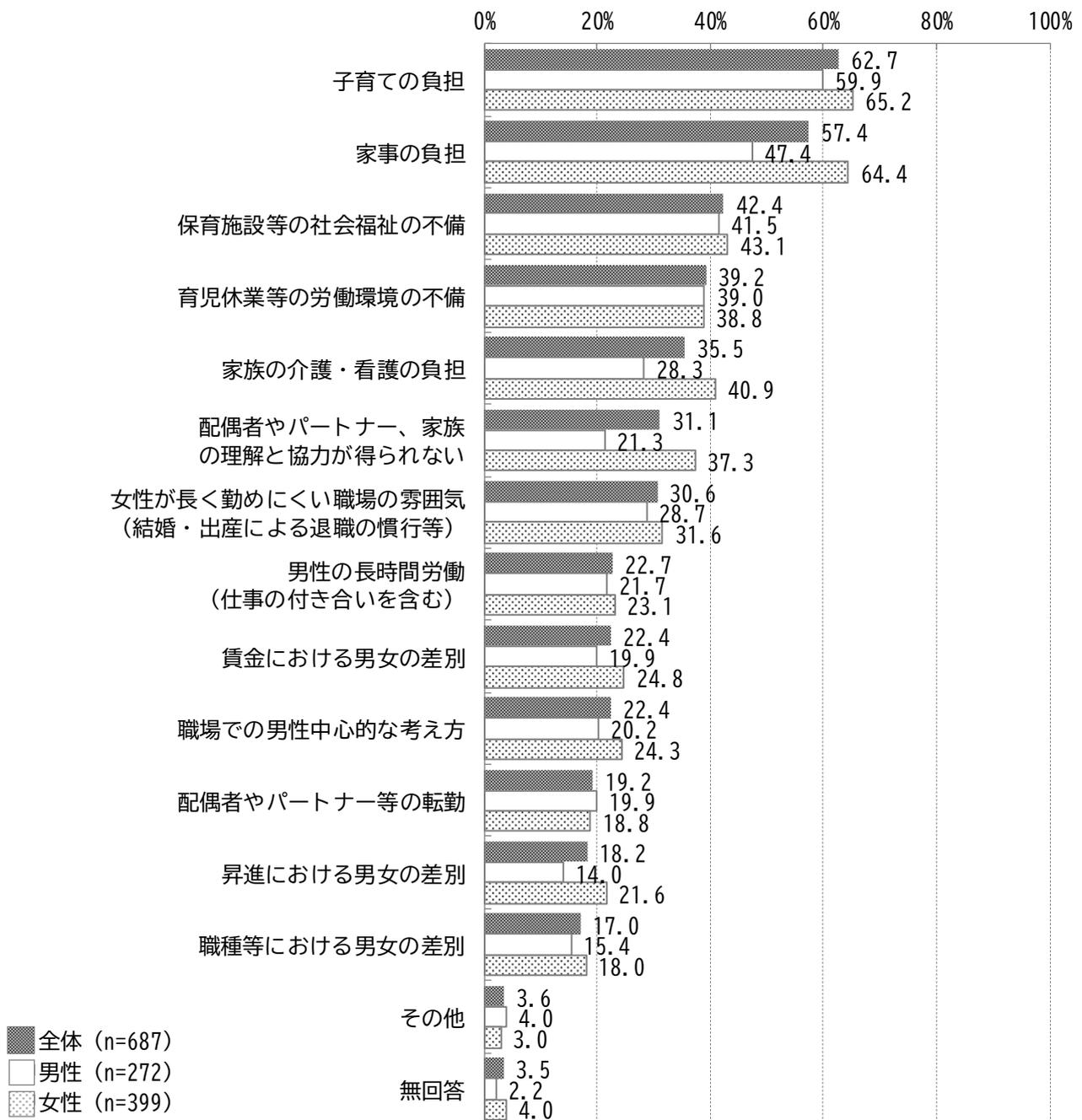


## (2) 女性の就業継続の支障

問2 総務省の「労働力調査」によると、令和5年時点で共働き世帯（1,278万世帯）は専業主婦世帯（517万世帯）の5倍ほどになっていますが、女性が継続し就業していくうえで、具体的にどのようなことが支障になっていると思いますか。【〇はいくつでも】

女性が継続し就業していくうえでの支障について、「子育ての負担」が62.7%と最も高く、次いで「家事の負担」が57.4%、「保育施設等の社会福祉の不備」が42.4%、「育児休業等の労働環境の不備」が39.2%となっている。

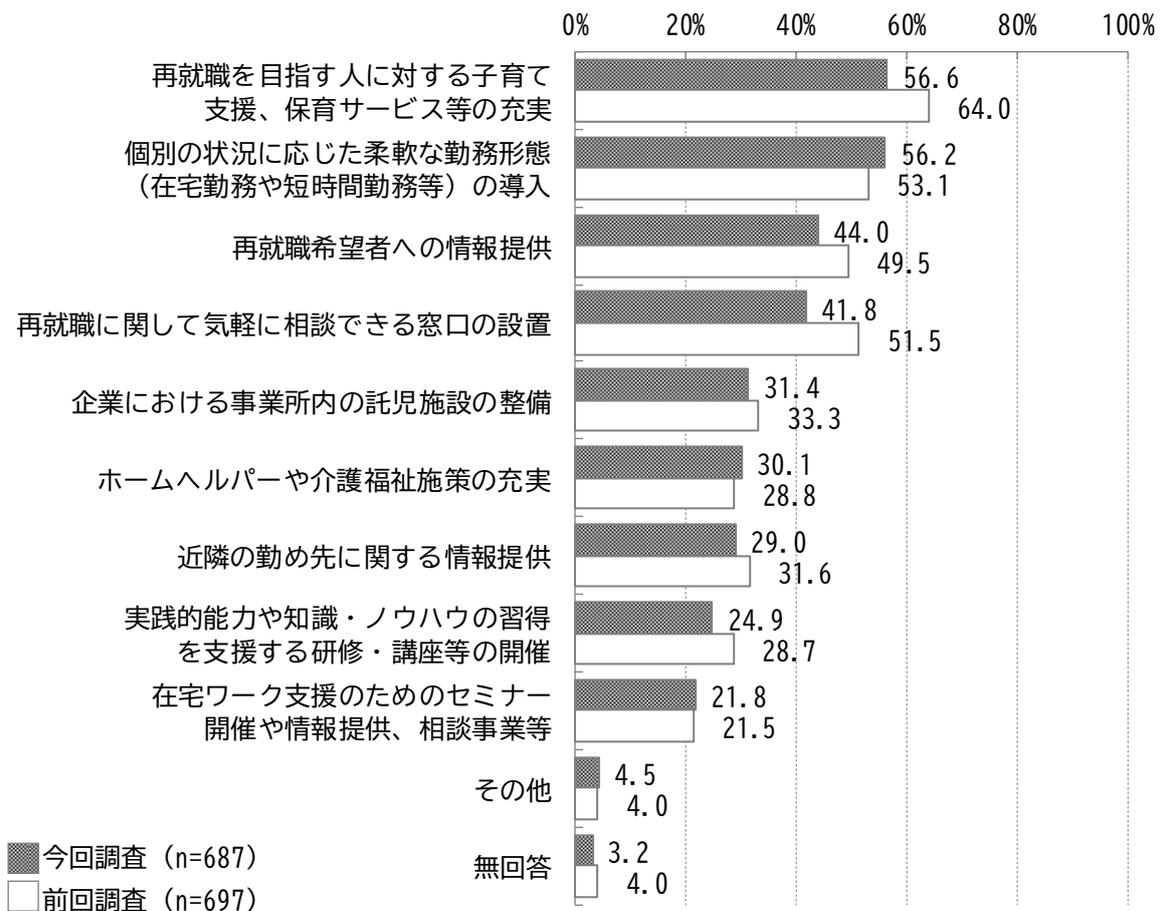
性別で見ると、「男性」「女性」とともに「子育ての負担」が最も高く、次いで「家事の負担」となっているが、どちらの項目も「女性」の方が「男性」よりも高くなっている。



### (3) 子育てや介護等による離職者の再就職に必要な支援

問3 あなたは、子育てや介護等により、いったん離職した人が再就職するためには、どのようなことが必要だと思いますか。【〇はいくつでも】

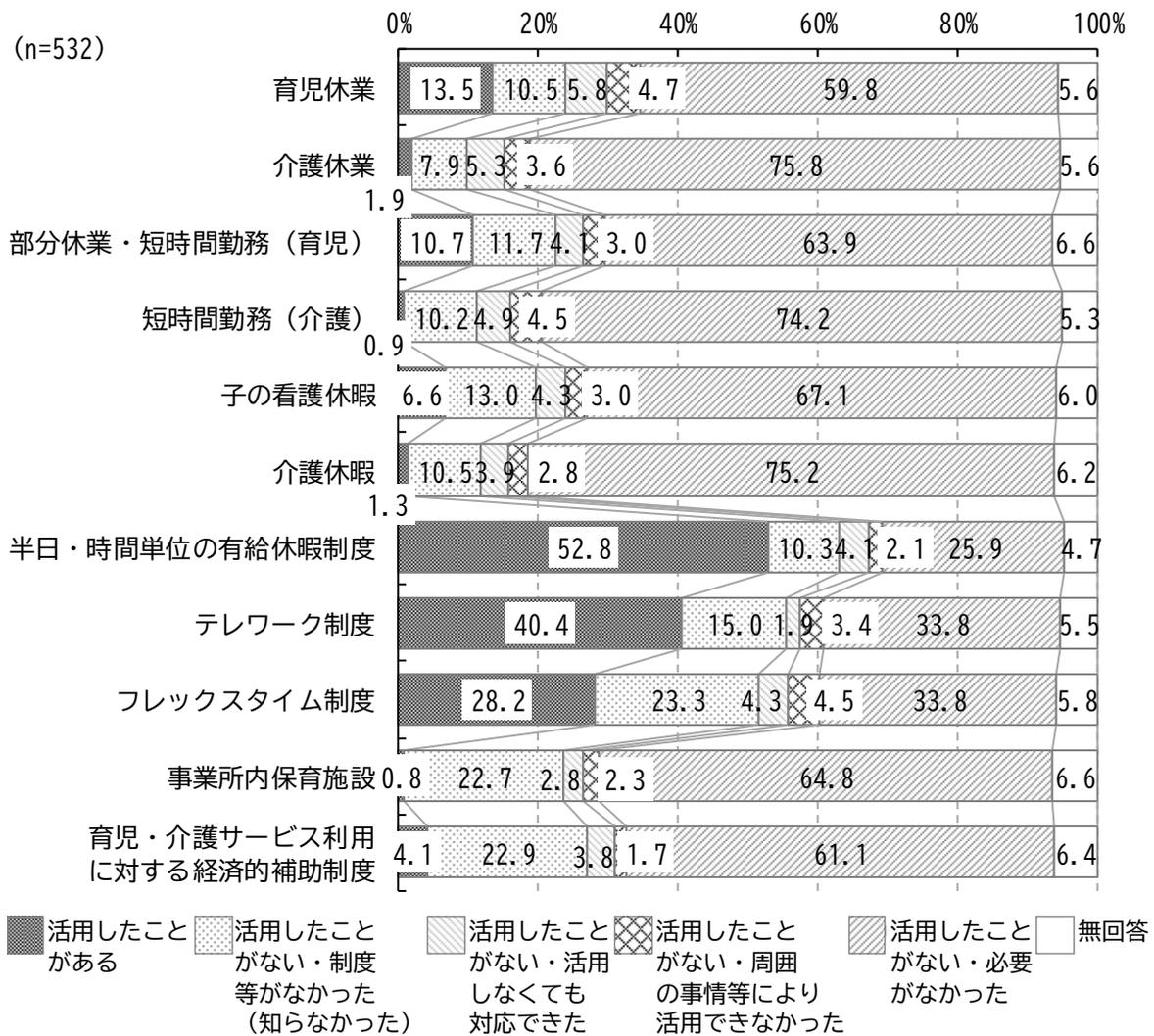
子育てや介護等により、いったん離職した人が再就職するために必要なことについて、「再就職を目指す人に対する子育て支援、保育サービス等の充実」が56.6%と最も高く、次いで「個別の状況に応じた柔軟な勤務形態（在宅勤務や短時間勤務等）の導入」が56.2%、「再就職希望者への情報提供」が44.0%、「再就職に関して気軽に相談できる窓口の設置」が41.8%となっている。前回調査と比較すると、上位に挙げられている項目は、ほぼ同様である。



#### (4) 勤務先制度の利用経験

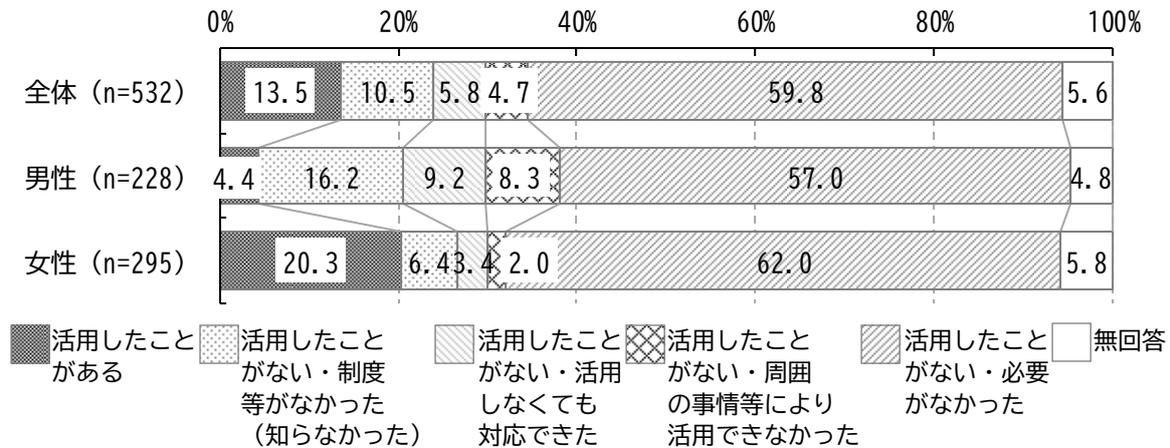
問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。【○は項目ごとに1つ】

職業について「1」～「7」(就業者(雇用者・自営業者を含む))とお答えの方に勤務先の制度の活用状況をきいたところ、「活用したことがある」では、「半日・時間単位の有給休暇制度」が52.8%と最も高く、次いで「テレワーク制度」が40.4%、「フレックスタイム制度」が28.2%となっている。



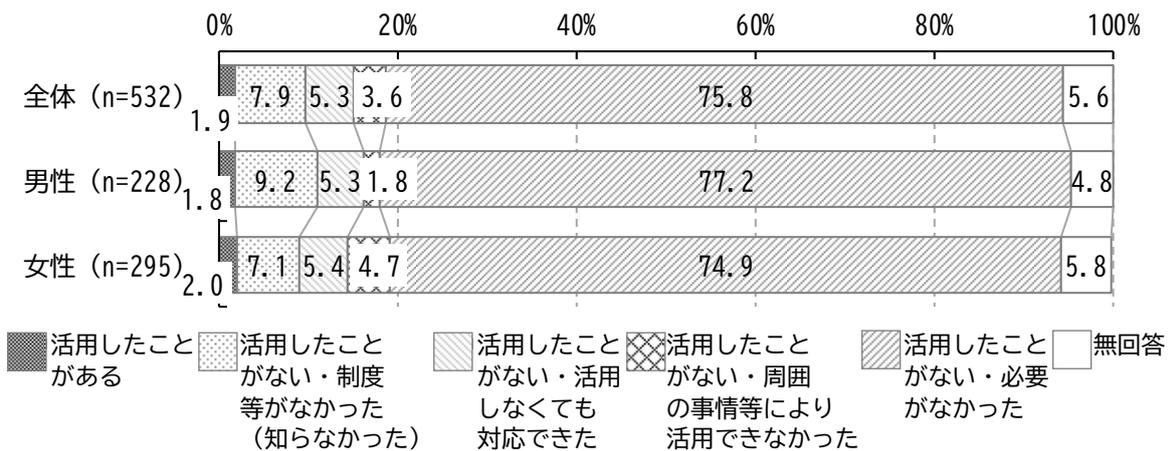
## 育児休業

性別で見ると、「女性」では「活用したことがある」が20.3%の一方、「男性」では4.4%にとどまっている。



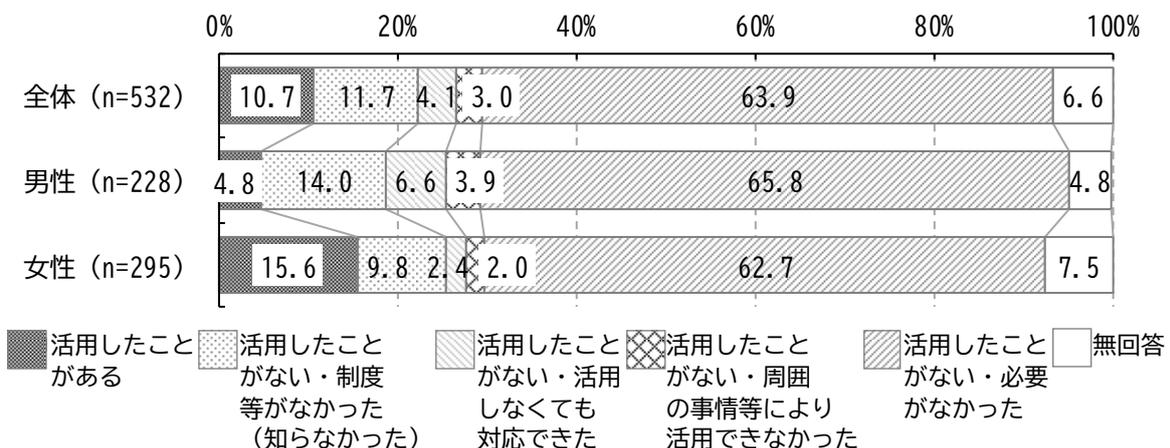
## 介護休業

性別で見ると、「男性」「女性」ともに「活用したことがある」が2.0%以下にとどまっている。



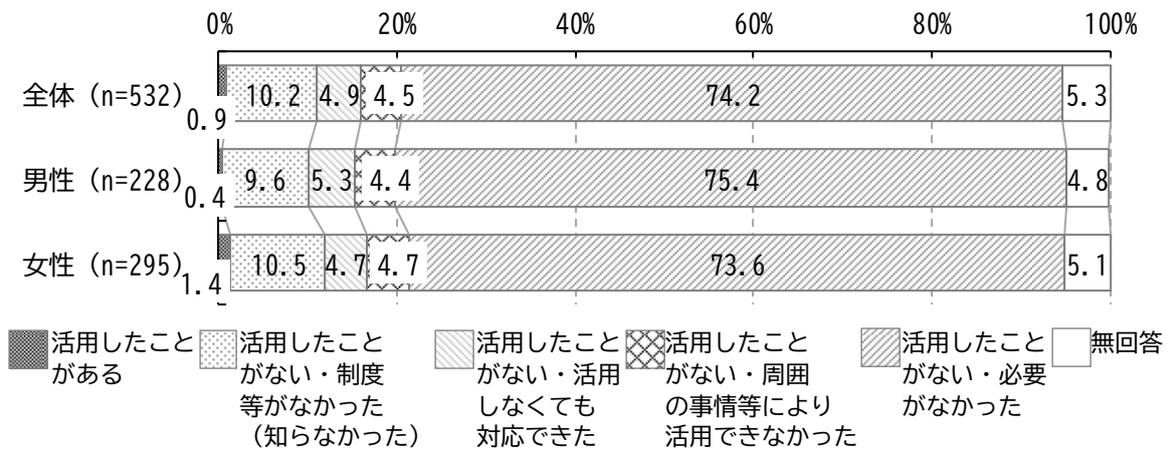
## 部分休業・短時間勤務 (育児)

性別で見ると、「女性」では「活用したことがある」が15.6%の一方、「男性」では4.8%にとどまっている。



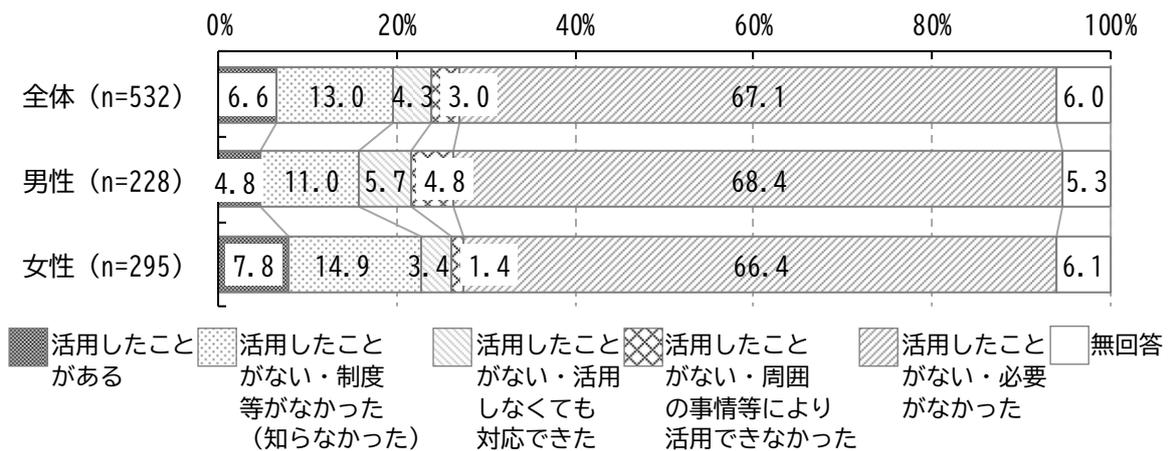
## 短時間勤務（介護）

性別で見ると、「男性」「女性」とともに「活用したことがある」が 2.0%未満にとどまっている。



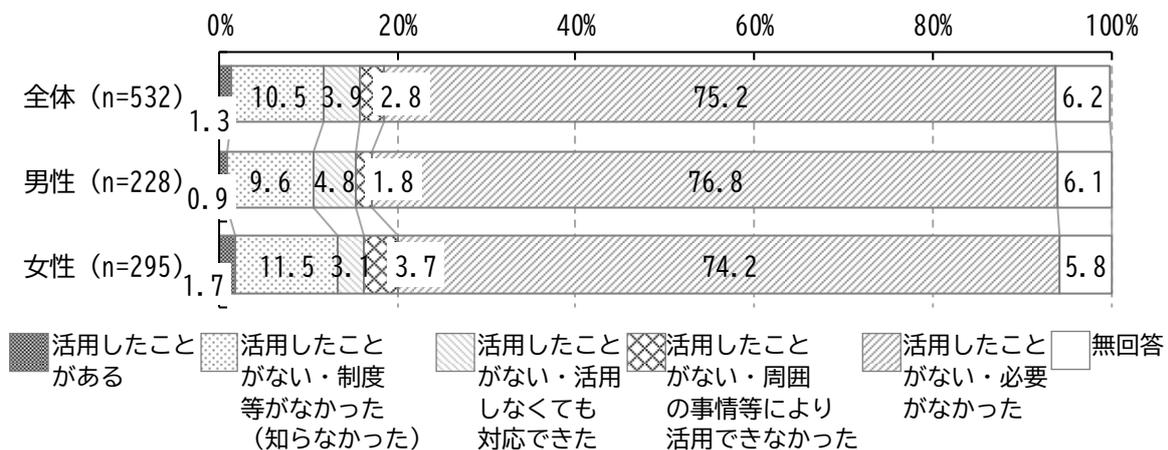
## 子の看護休暇

性別で見ると、「女性」では「活用したことがある」が 7.8%、「男性」では 4.8%となっている。



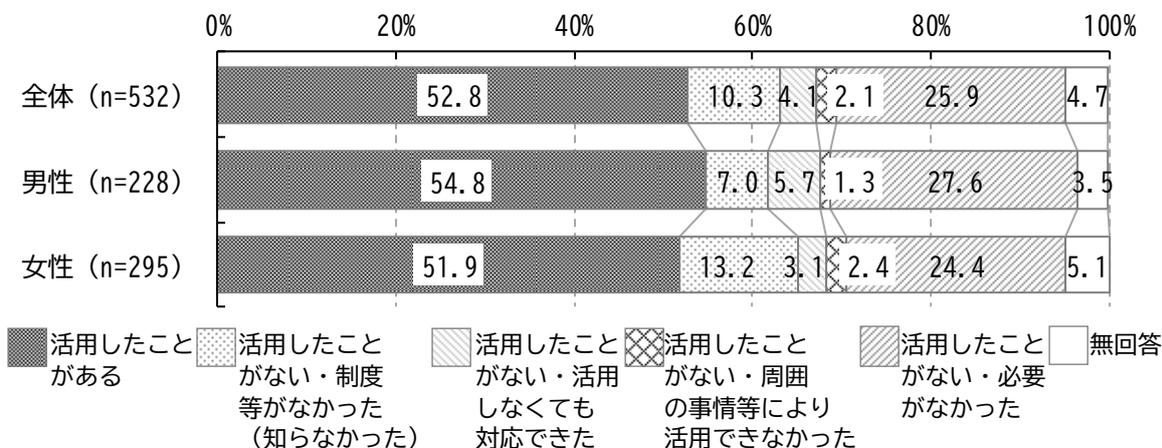
## 介護休暇

性別で見ると、「男性」「女性」とともに「活用したことがある」が 2.0%未満にとどまっている。



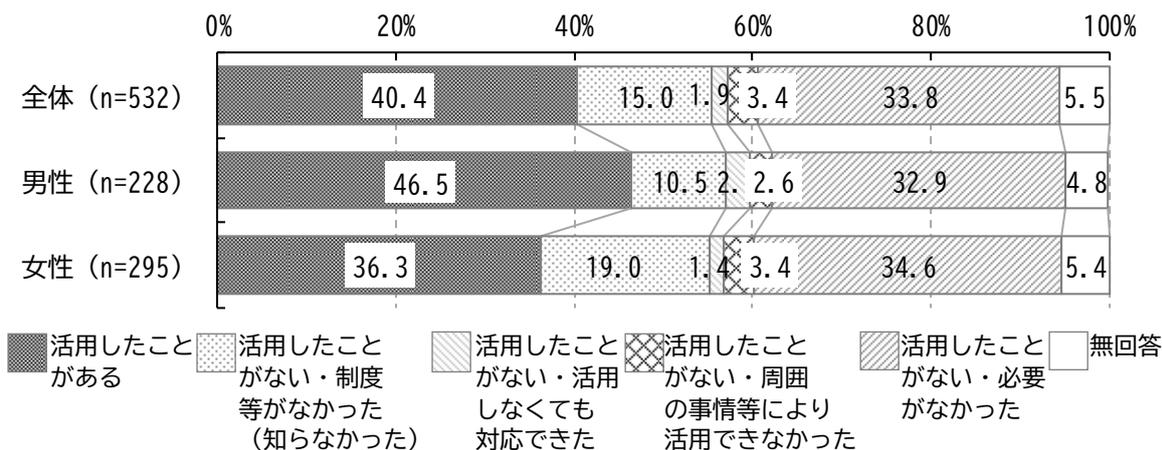
## 半日・時間単位の有給休暇制度

性別で見ると、「男性」「女性」とともに「活用したことがある」が5割を超えている。



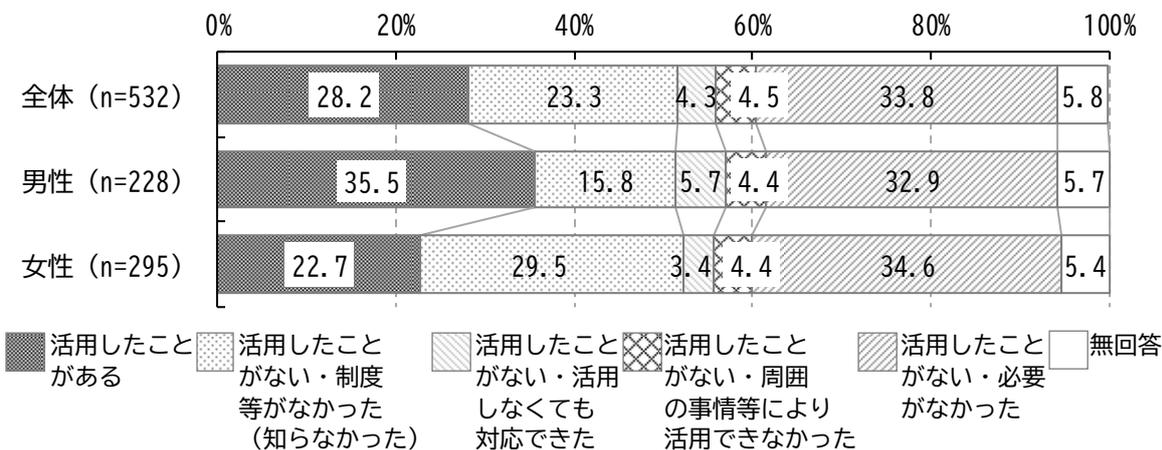
## テレワーク制度

性別で見ると、「男性」では「活用したことがある」が46.5%、「女性」では36.3%であり、「男性」の方が「女性」よりも10.2ポイント高い。



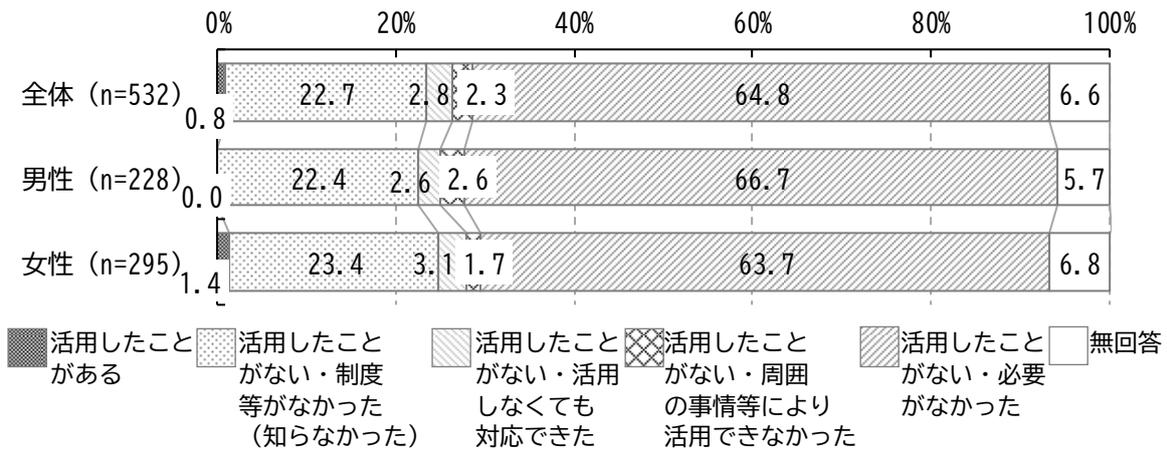
## フレックスタイム制度

性別で見ると、「男性」では「活用したことがある」が35.5%、「女性」では22.7%であり、「男性」の方が「女性」よりも12.8ポイント高い。



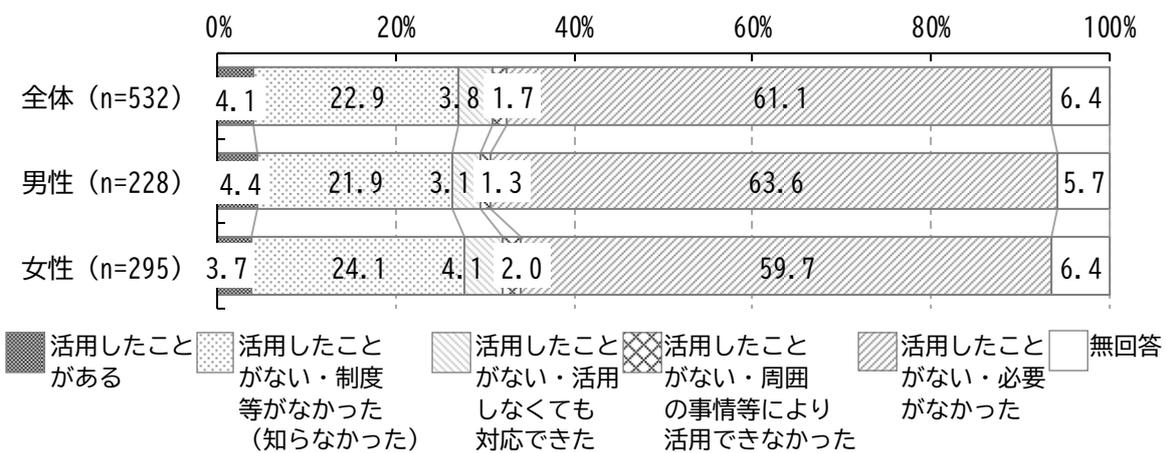
## 事業所内保育施設

性別で見ると、「男性」「女性」とともに「活用したことがある」が 2.0%未満にとどまっている。



## 育児・介護サービス利用に対する経済的補助制度

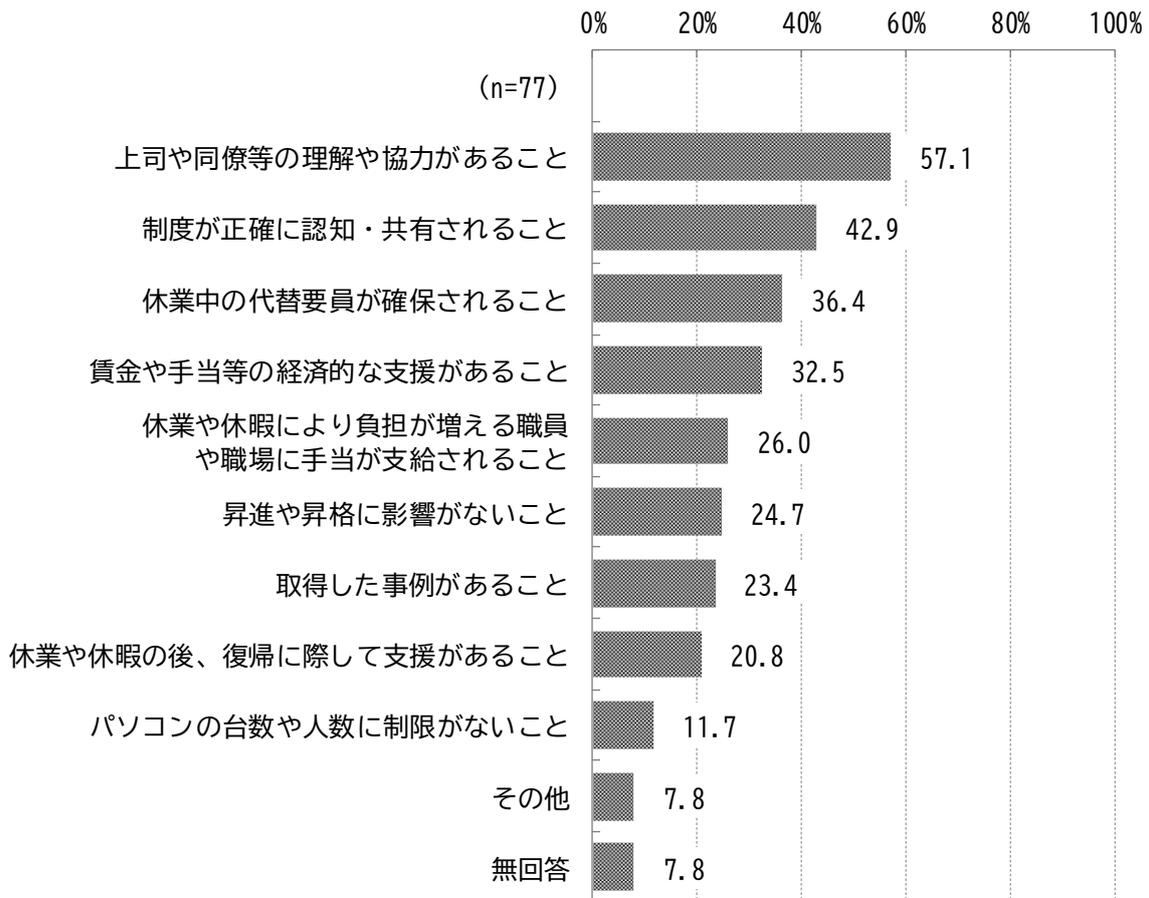
性別で見ると、「男性」「女性」とともに「活用したことがある」が 5.0%未満にとどまっている。



#### (4-1) 制度活用の改善策

問4-1 問4で1つ以上「周囲の事情等により活用できなかった」とお答えの方にお聞きします。どうすれば活用できたと思いますか。【〇はいくつでも】

問4で1つ以上「周囲の事情等により活用できなかった」とお答えの方にどうすれば活用できたかをきいたところ、「上司や同僚等の理解や協力があること」が57.1%と最も高く、次いで「制度が正確に認知・共有されること」が42.9%、「休業中の代替要員が確保されること」が36.4%「賃金や手当等の経済的な支援があること」が32.5%となっている。



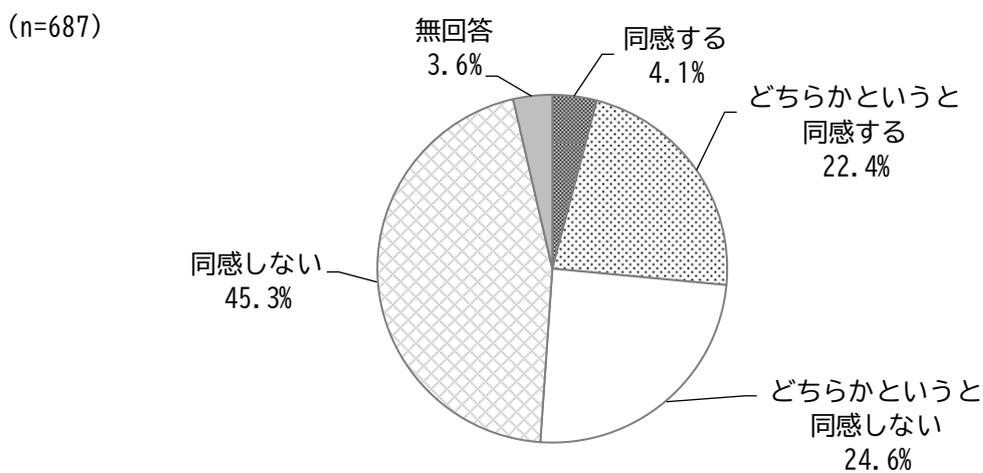
### 3-3 家庭生活・子育てについて

#### (5) 性別役割分担に対する考え方

問5 日本は「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」と長らく言われてきたため、固定観念から抜けきらない現状がありますが、あなたは長らく言われてきたこの考え方をどう思いますか。  
【〇は1つ】

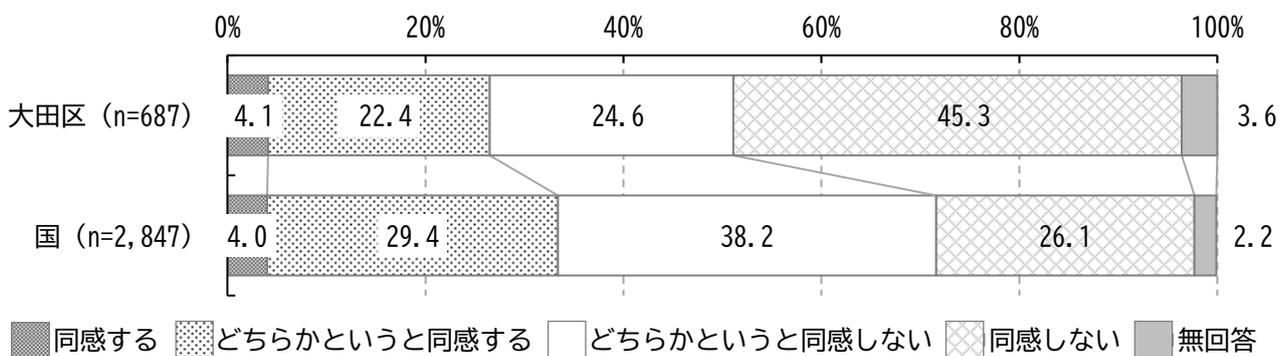
「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」という考え方について、肯定的評価（「同感する」と「どちらかというと同感する」との合計）が26.5%、否定的評価（「どちらかというと同感しない」と「同感しない」との合計）が69.9%となっている。

前回調査と比較すると、肯定的評価、否定的評価ともに、ほぼ横ばいとなっている。



前回調査 (n=697)	%
肯定的評価	26.0
同感する	4.2
どちらかというと同感する	21.8
否定的評価	69.8
どちらかというと同感しない	26.0
同感しない	43.8
無回答	4.3

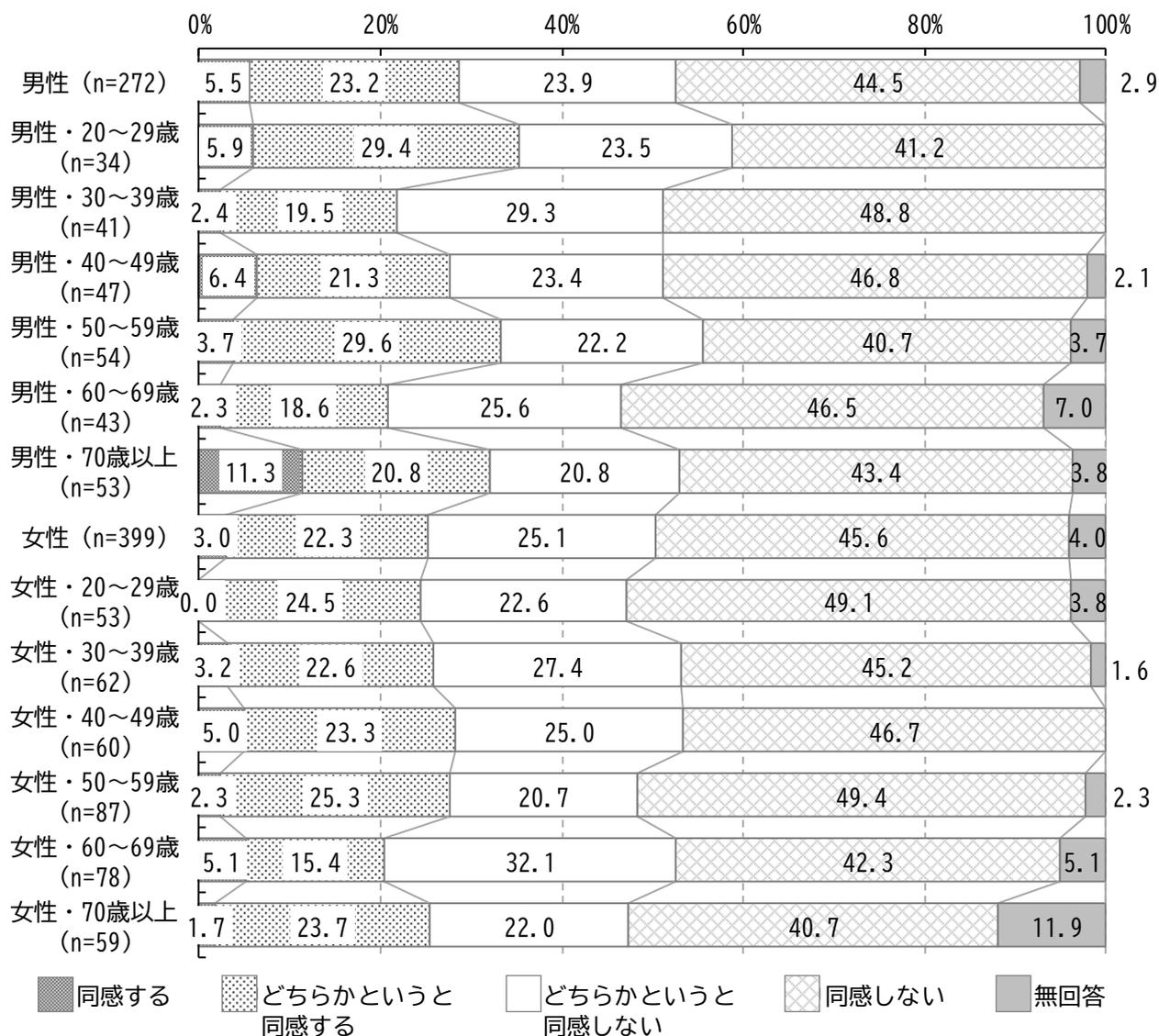
「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」という考え方について、国の同様の調査結果と比較すると、大田区は否定的評価が国の数値を上回っている。



※国の数値は、「男女共同参画社会に関する世論調査（令和4年11月調査）」（内閣府）  
<https://survey.gov-online.go.jp/r04/r04-danjo/>より。

性別でみると、「男性」での肯定的評価が 28.7%、否定的評価が 68.4%、「女性」では 25.3%と 70.7%となっている。

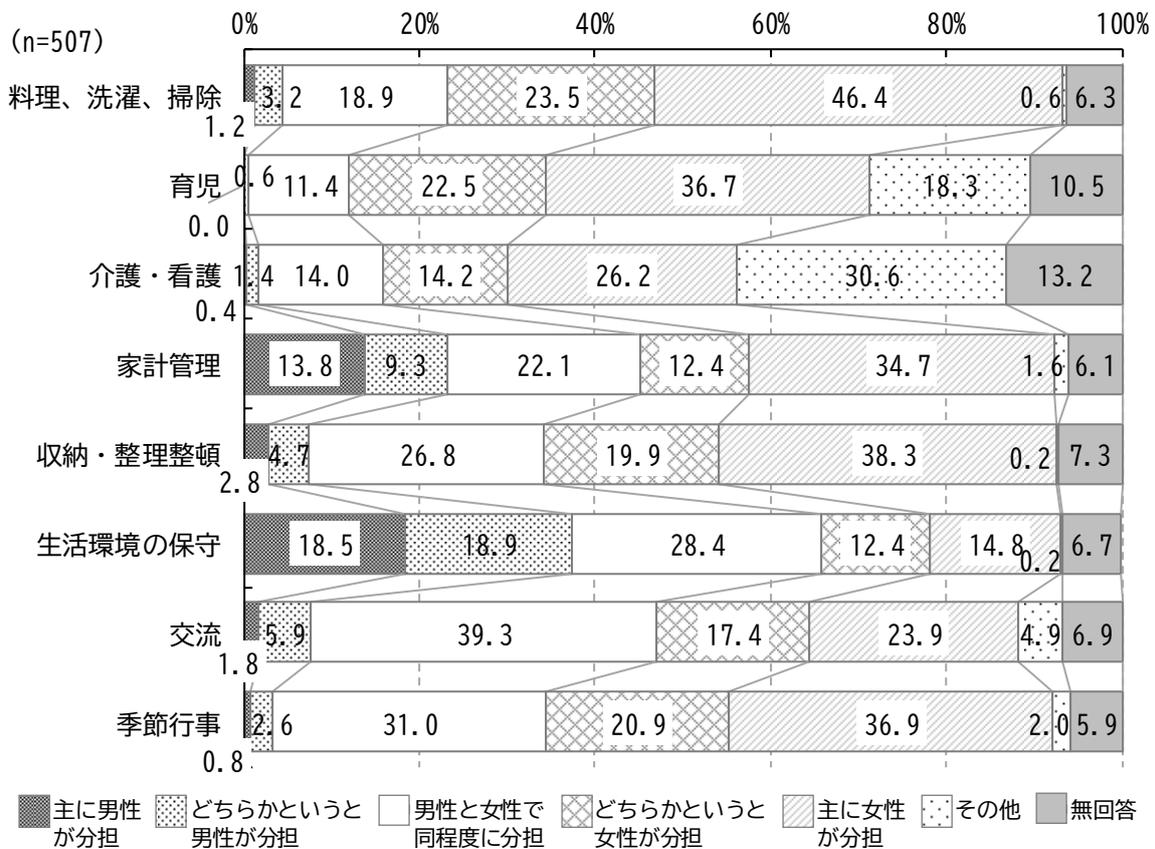
性別・年齢別でみると、「男性・20～29歳」「男性・50～59歳」「男性・70歳以上」で肯定的評価が3割を超えている。



## (6) 家庭内役割分担の状況

問6 配偶者（事実婚や別居、離別を含む）・パートナーがいらっしゃる（いらっしゃった）方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。料理、洗濯、掃除【〇は項目ごとに1つ】

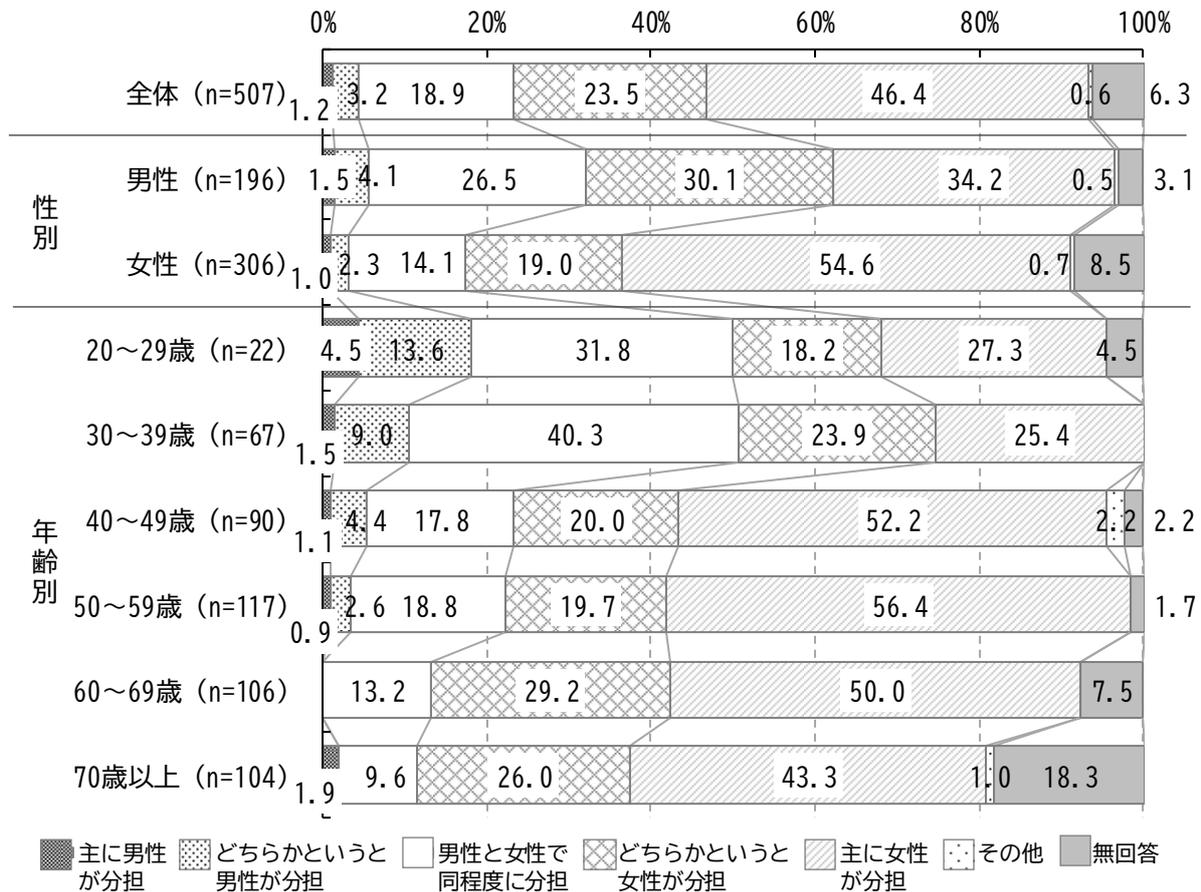
配偶者（事実婚や別居、離別を含む）・パートナーがいらっしゃる（いらっしゃった）方に家庭での家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担についてきいたところ、「料理、洗濯、掃除」「育児」「介護・看護」「家計管理」「収納・整理整頓」「生活環境の保守」「季節行事」では「主に女性が分担」が最も高く、「交流」では「男性と女性で同程度に分担」が最も高くなっている。



料理、洗濯、掃除

性別で見ると、「男性」では「どちらかというと女性が分担」が30.1%、「男性と女性で同程度に分担」が26.5%の一方、「女性」では「主に女性が分担」が54.6%と過半数を超える。

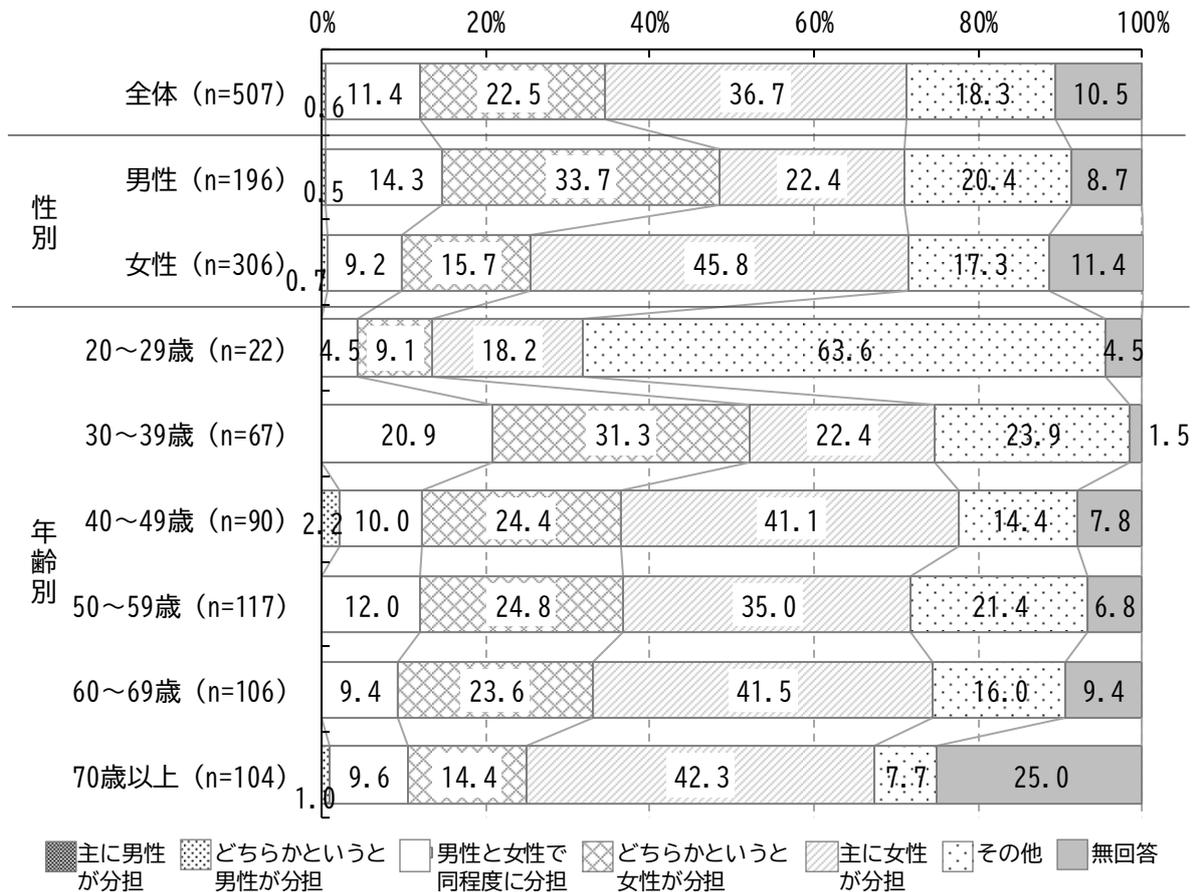
年齢別で見ると、「30～39歳」では「男性と女性で同程度に分担」が40.3%で最も高いが、「40～49歳」以上では年齢が上がるほど「男性と女性で同程度に分担」が低くなっている。



## 育児

性別で見ると、「男性」では「どちらかというと女性が分担」が33.7%、「女性」では「主に女性が分担」が45.8%で最も高い。

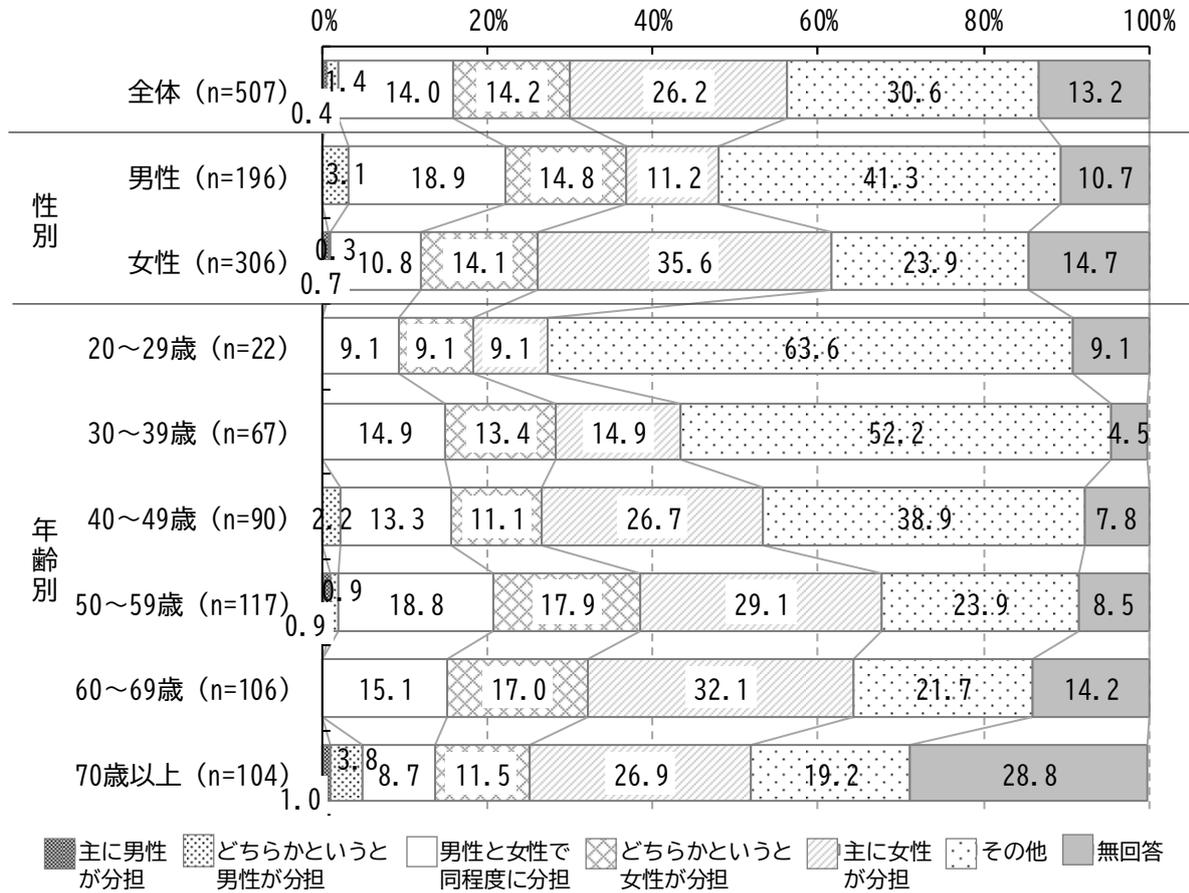
年齢別で見ると、「30～39歳」で「男性と女性で同程度に分担」が20.9%を占めるが、「40～49歳」以上では1割前後程度にとどまっている。



介護・看護

性別で見ると、「男性」では「どちらかというと女性が分担」「主に女性が分担」を合わせた女性負担が26.0%にとどまる一方、「女性」では49.7%と約半数を占める。

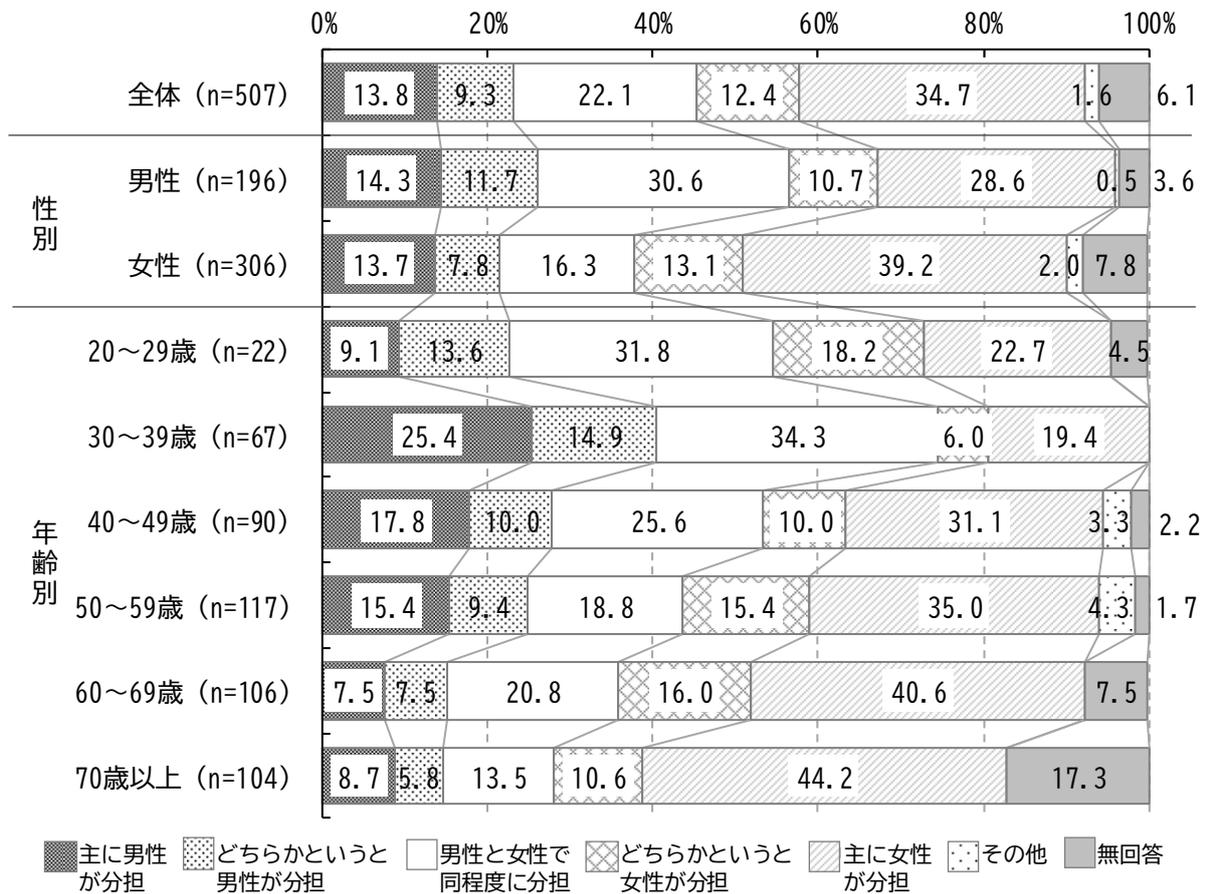
年齢別で見ると、「60～69歳」では女性負担が49.1%、「50～59歳」では47.0%となっている。



家計管理

性別で見ると、「男性」では「男性と女性で同程度に分担」が30.6%、「女性」では「主に女性が分担」が39.2%で最も高い。

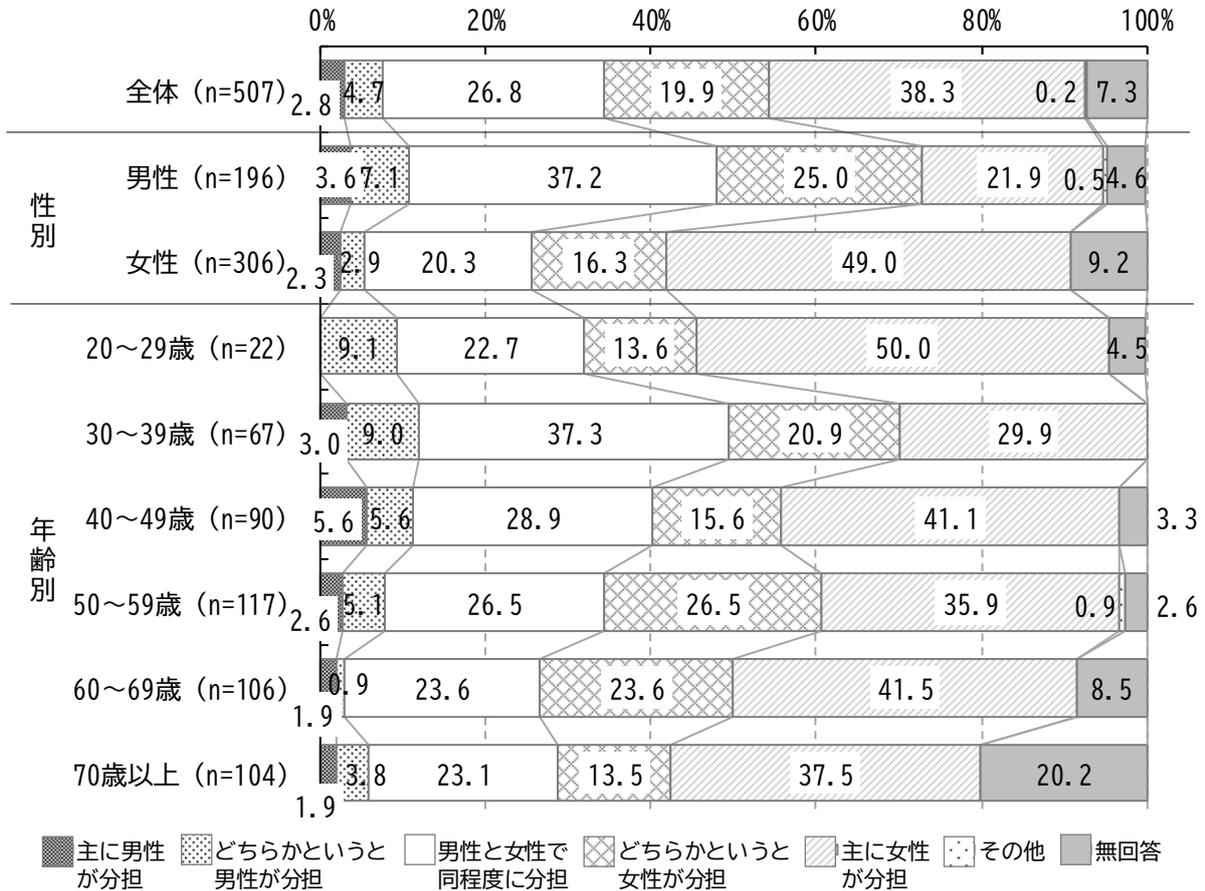
年齢別で見ると、「30～39歳」では「男性と女性で同程度に分担」が34.3%で最も高いが、「40～49歳」以上では年齢が上がるほど「主に女性が分担」が高くなっている。



収納・整理整頓

性別で見ると、「男性」では「男性と女性で同程度に分担」が37.2%、「女性」では「主に女性が分担」が49.0%で最も高い。

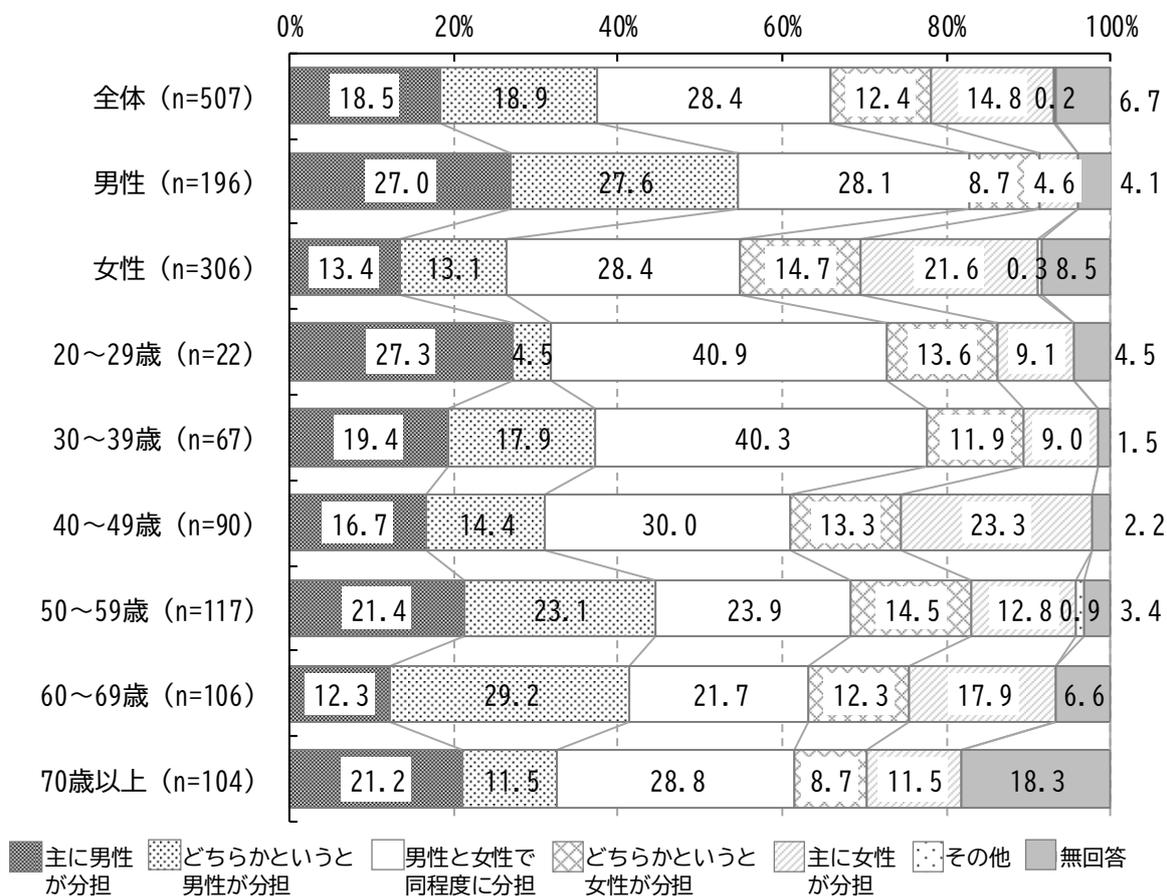
年齢別で見ると、「30～39歳」では「男性と女性で同程度に分担」が最も高いが、「40～49歳」以上では「主に女性が分担」が最も高い。



## 生活環境の保守

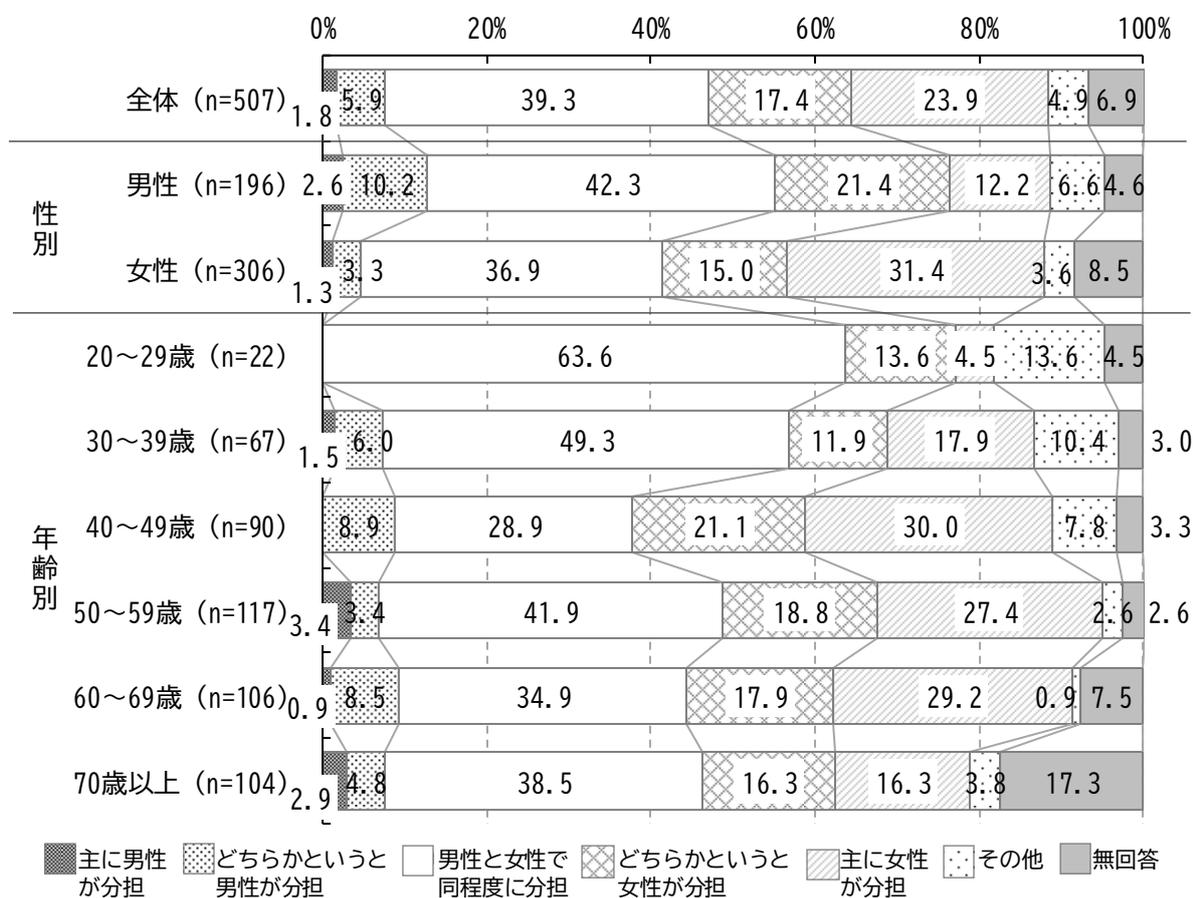
性別で見ると、「男性」「女性」とともに「男性と女性で同程度に分担」が最も高い。

年齢別で見ると、「60～69歳」では「どちらかというとな性が分担」が最も高いが、それ以外の年代では「男性と女性で同程度に分担」が最も高い。



## 交流

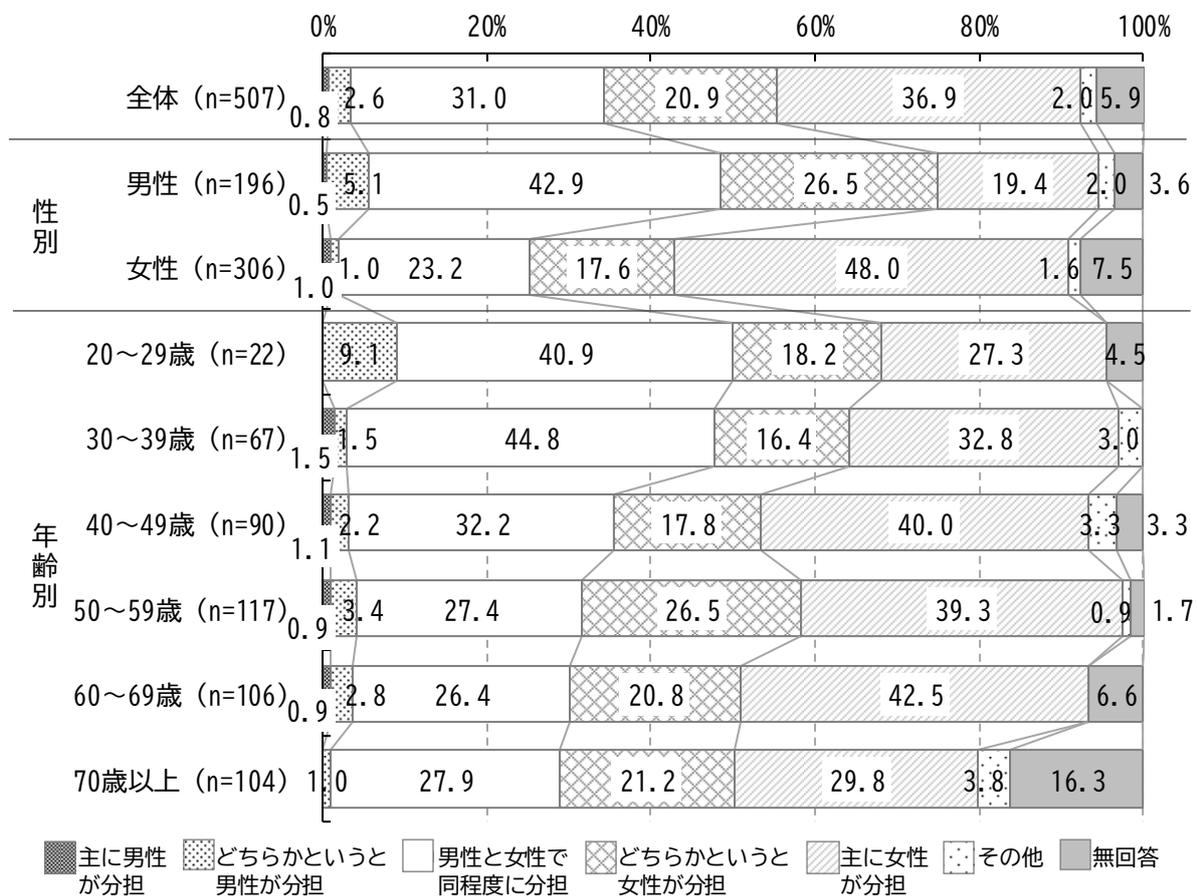
性別で見ると、「男性」「女性」とともに「男性と女性で同程度に分担」が最も高い。  
 年齢別で見ると、「40～49歳」では「主に女性が分担」が最も高いが、それ以外の年代では「男性と女性で同程度に分担」が最も高い。



## 季節行事

性別で見ると、「男性」では「男性と女性で同程度に分担」、「女性」では「主に女性が分担」が最も高い。

年齢別で見ると、「30～39歳」では「男性と女性で同程度に分担」が最も高いが、「40～49歳」以上では「主に女性が分担」が最も高い。



## (7) 家事・育児に費やす時間

問7 あなたは、平均すると1日どのくらい家事や育児等に時間(分)を使っていますか。使っていない場合は「0」とご記入ください。

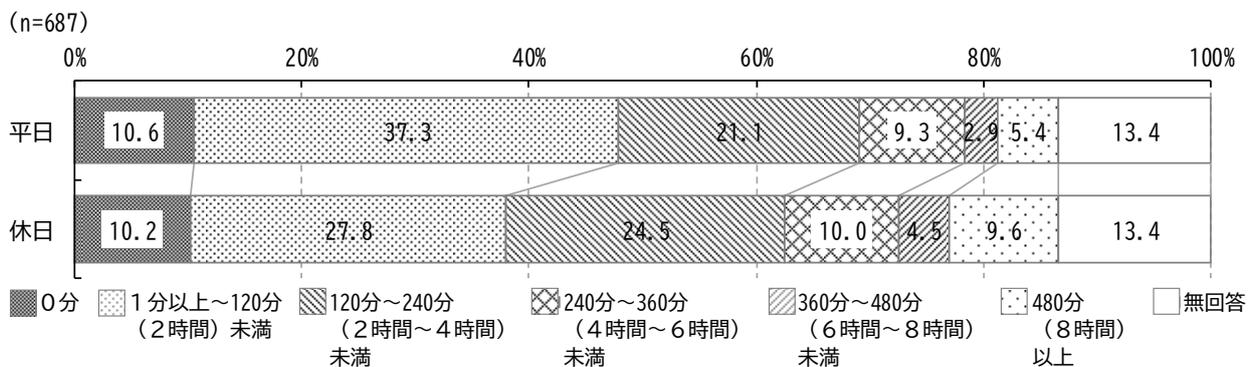
1日平均の家事や育児等に使う時間(分)について、「平日」「休日」ともに、「1分以上～120分(2時間)未満」が最も高くなっている。

また、回答のあったサンプルを対象に、家事や育児等に使う1日の平均時間を算出すると、「平日」では142.6分、「休日」では188.1分となっている。

性別で見ると、「平日」では「女性」が208.3分、「男性」が53.9分、「休日」では「女性」が245.8分、「男性」が112.2分となっている。

年齢別で見ると、「平日」「休日」ともに、「30～39歳」が最も長くなっている。

性別・年齢別で見ると、「平日」「休日」ともに、全ての年代で「女性」の方が「男性」よりも長い。また、「男性」の中では「男性・30～39歳」が「平日」「休日」ともに最も高い。



		n	平均時間(分)	
			平日	休日
全体		595	142.6	188.1
性別	男性	242	53.9	112.2
	女性	341	208.3	245.8
年齢別	20～29歳	78	86.0	115.1
	30～39歳	94	235.4	369.5
	40～49歳	101	120.3	199.5
	50～59歳	124	121.2	162.6
	60～69歳	105	165.1	166.2
	70歳以上	89	127.2	114.0
性別・年齢別	男性・20～29歳	31	48.1	64.4
	男性・30～39歳	35	66.9	255.8
	男性・40～49歳	44	63.1	167.3
	男性・50～59歳	47	47.1	80.0
	男性・60～69歳	37	42.9	63.7
	男性・70歳以上	48	55.0	56.7
	女性・20～29歳	45	113.2	150.9
	女性・30～39歳	57	345.0	450.2
	女性・40～49歳	55	168.2	231.0
	女性・50～59歳	76	168.4	215.0
	女性・60～69歳	68	231.6	222.0
	女性・70歳以上	40	211.0	186.9

※nは回答者数。性別または年齢の無回答を除く。

### 3-4 ワーク・ライフ・バランスについて

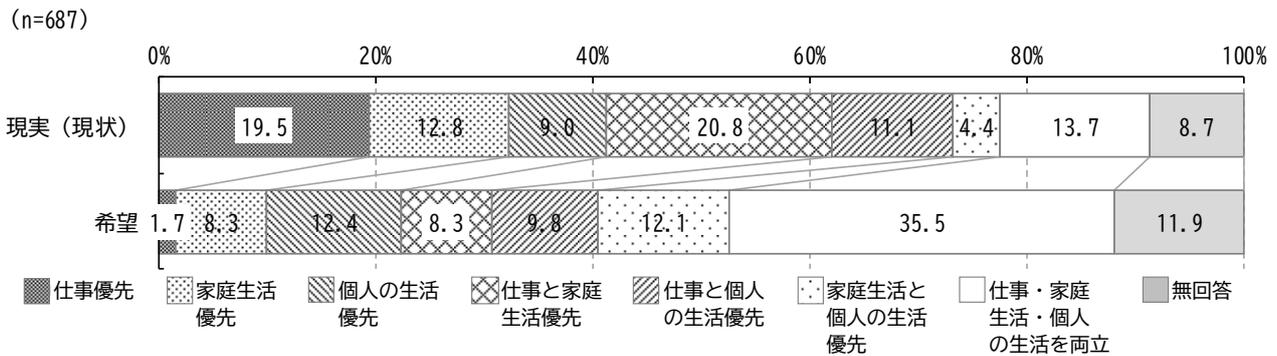
#### (8) 仕事・家庭・個人生活の優先度（現実と希望）

問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。【〇は項目ごとに1つ】

生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度について、「希望」では、「仕事・家庭生活・個人の生活を両立」が35.5%と最も高く、次いで「個人の生活優先」が12.4%、「家庭生活と個人の生活優先」が12.1%となっている。

また、「現実（現状）」では、「仕事と家庭生活優先」が20.8%と最も高く、次いで「仕事優先」が19.5%、「仕事・家庭生活・個人の生活を両立」が13.7%となっている。

前回調査と同様、「希望」では「仕事・家庭生活・個人の生活を両立」が最も高い一方、「現実（現状）」では「仕事と家庭生活優先」や「仕事優先」が高くなっている。



前回調査 (n=697)	現実（現状） %	希望 %
仕事優先	23.1	2.9
家庭生活優先	13.5	8.5
個人の生活優先	4.9	8.9
仕事と家庭生活優先	22.1	11.3
仕事と個人の生活優先	7.2	6.5
家庭生活と個人の生活優先	9.3	14.3
仕事・家庭生活・個人の生活を両立	13.5	40.0
無回答	6.5	7.6

ワーク・ライフ・バランスの希望と現実（現状）の適合度合いは 36.9%であり、「希望」として「仕事・家庭生活・個人の生活を両立」を挙げて、現実（現状）に「仕事・家庭生活・個人の生活を両立」できている割合は 31.3%である。

性別で見ると、「男性」の適合度合いは 41.2%、「女性」は 32.7%となっている。

### 【全体】

		現実（現状）							適合率（希望を100とした場合の現実（現状）の割合）	
		仕事優先	家庭生活優先	個人の生活優先	仕事と家庭生活優先	仕事と個人の生活優先	家庭生活と個人の生活優先	仕事・家庭生活・個人の生活を両立		
希望	仕事優先	12	7	0	1	1	1	1	1	58.3%
	家庭生活優先	56	8	29	4	12	1	0	2	51.8%
	個人の生活優先	83	21	8	33	3	10	3	5	39.8%
	仕事と家庭生活優先	54	17	3	1	30	2	1	0	55.6%
	仕事と個人の生活優先	67	19	3	4	9	30	1	1	44.8%
	家庭生活と個人の生活優先	82	16	11	4	26	3	15	7	18.3%
	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	240	39	23	11	61	25	6	75	31.3%
	合計	594	219							36.9%

### 【男性】

		現実（現状）							適合率（希望を100とした場合の現実（現状）の割合）	
		仕事優先	家庭生活優先	個人の生活優先	仕事と家庭生活優先	仕事と個人の生活優先	家庭生活と個人の生活優先	仕事・家庭生活・個人の生活を両立		
希望	仕事優先	7	6	0	0	1	0	0	0	85.7%
	家庭生活優先	20	5	8	2	4	1	0	0	40.0%
	個人の生活優先	42	15	2	18	1	4	0	2	42.9%
	仕事と家庭生活優先	39	14	0	1	23	0	1	0	59.0%
	仕事と個人の生活優先	24	7	0	2	2	12	1	0	50.0%
	家庭生活と個人の生活優先	30	11	0	1	8	2	5	3	16.7%
	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	81	18	1	4	20	10	0	28	34.6%
	合計	243	100							41.2%

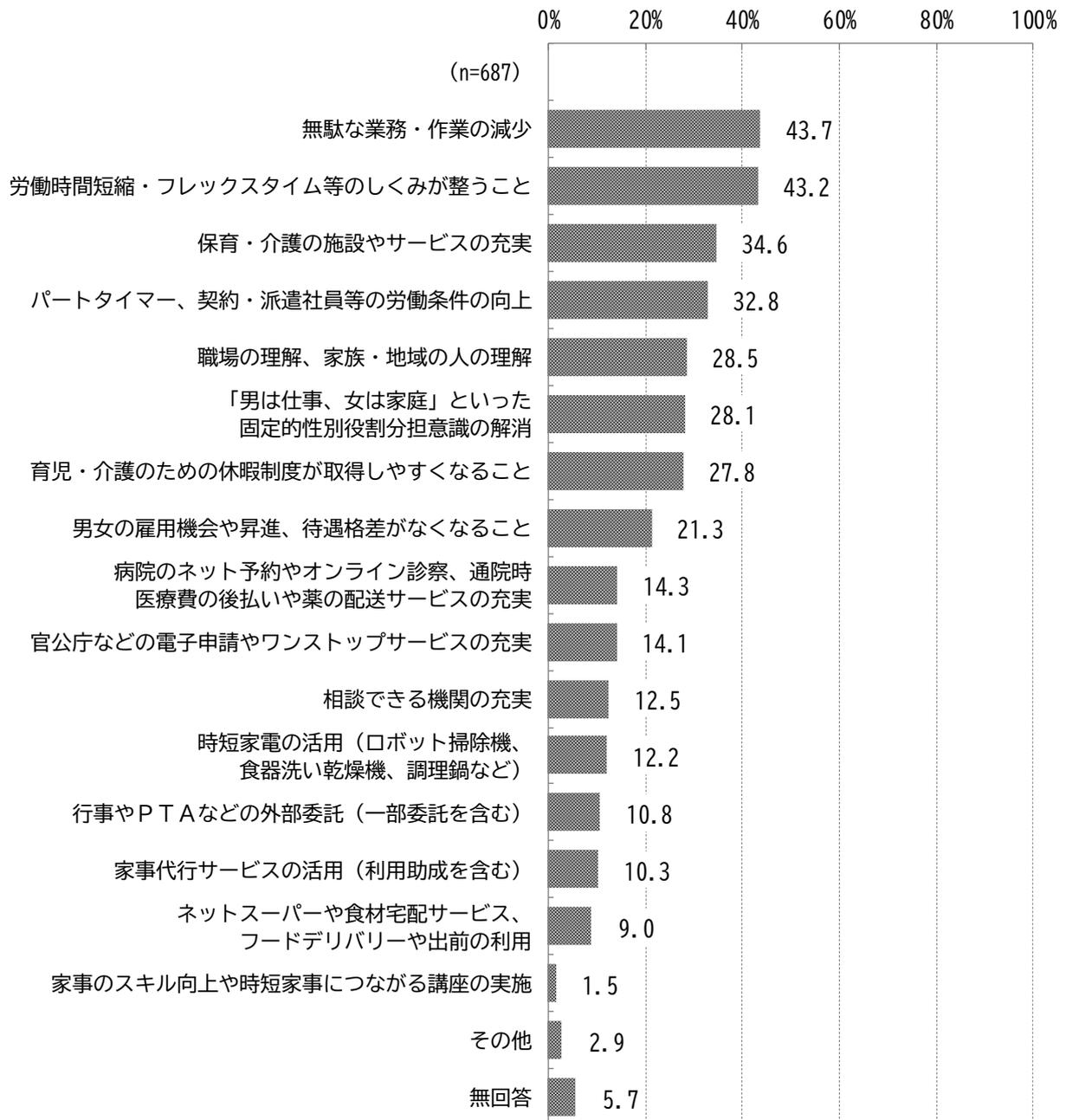
### 【女性】

		現実（現状）							適合率（希望を100とした場合の現実（現状）の割合）	
		仕事優先	家庭生活優先	個人の生活優先	仕事と家庭生活優先	仕事と個人の生活優先	家庭生活と個人の生活優先	仕事・家庭生活・個人の生活を両立		
希望	仕事優先	5	1	0	1	0	1	1	1	20.0%
	家庭生活優先	34	3	19	2	8	0	0	2	55.9%
	個人の生活優先	41	6	6	15	2	6	3	3	36.6%
	仕事と家庭生活優先	14	3	3	0	6	2	0	0	42.9%
	仕事と個人の生活優先	41	12	3	2	7	16	0	1	39.0%
	家庭生活と個人の生活優先	48	5	10	3	17	1	8	4	16.7%
	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	156	21	21	7	41	14	6	46	29.5%
	合計	339	111							32.7%

## (9) 仕事と生活の調和に必要なこと

問9 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を進めるために、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。【〇は5つまで】

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を進めるために必要なことについて、「無駄な業務・作業の減少」が43.7%と最も高く、次いで「労働時間短縮・フレックスタイム等のしくみが整うこと」が43.2%、「保育・介護の施設やサービスの充実」が34.6%、「パートタイマー、契約・派遣社員等の労働条件の向上」が32.8%となっている。



性別でみると、「男性」では「無駄な業務・作業の減少」、「女性」では「労働時間短縮・フレックスタイム等のしくみが整うこと」が最も高い。

		n	無駄な業務・作業の減少	労働時間短縮・フレックスタイム等のしくみが整うこと	保育・介護の施設やサービスの充実	パートタイマー、契約・派遣社員等の労働条件の向上	職場の理解、家族・地域の人の理解
全体		687	43.7	43.2	34.6	32.8	28.5
性別	男性	272	48.2	45.6	35.3	30.9	29.4
	女性	399	40.1	41.4	34.8	34.6	28.3

		n	「男は仕事、女は家庭」といった固定的性別役割分担意識の解消	育児・介護のための休暇制度が取得しやすくなること	男女の雇用機会や昇進、待遇格差がなくなる	病院のネット予約やオンライン診察、通院時医療費の後払いや薬の配送サービスの充実	官公庁などの電子申請やワンストップサービスの充実
全体		687	28.1	27.8	21.3	14.3	14.1
性別	男性	272	22.1	23.5	18.4	14.3	16.5
	女性	399	31.8	30.1	23.1	14.0	12.8

		n	相談できる機関の充実	時短家電の活用（ロボット掃除機、食器洗い乾燥機、調理鍋など）	行事やPTAなどの外部委託（一部委託を含む）	家事代行サービスの活用（利用助成を含む）	ネットスーパーや食材宅配サービス、フードデリバリーや出前の利用
全体		687	12.5	12.2	10.8	10.3	9.0
性別	男性	272	16.2	9.6	8.1	8.5	5.9
	女性	399	10.0	13.8	13.0	11.8	11.0

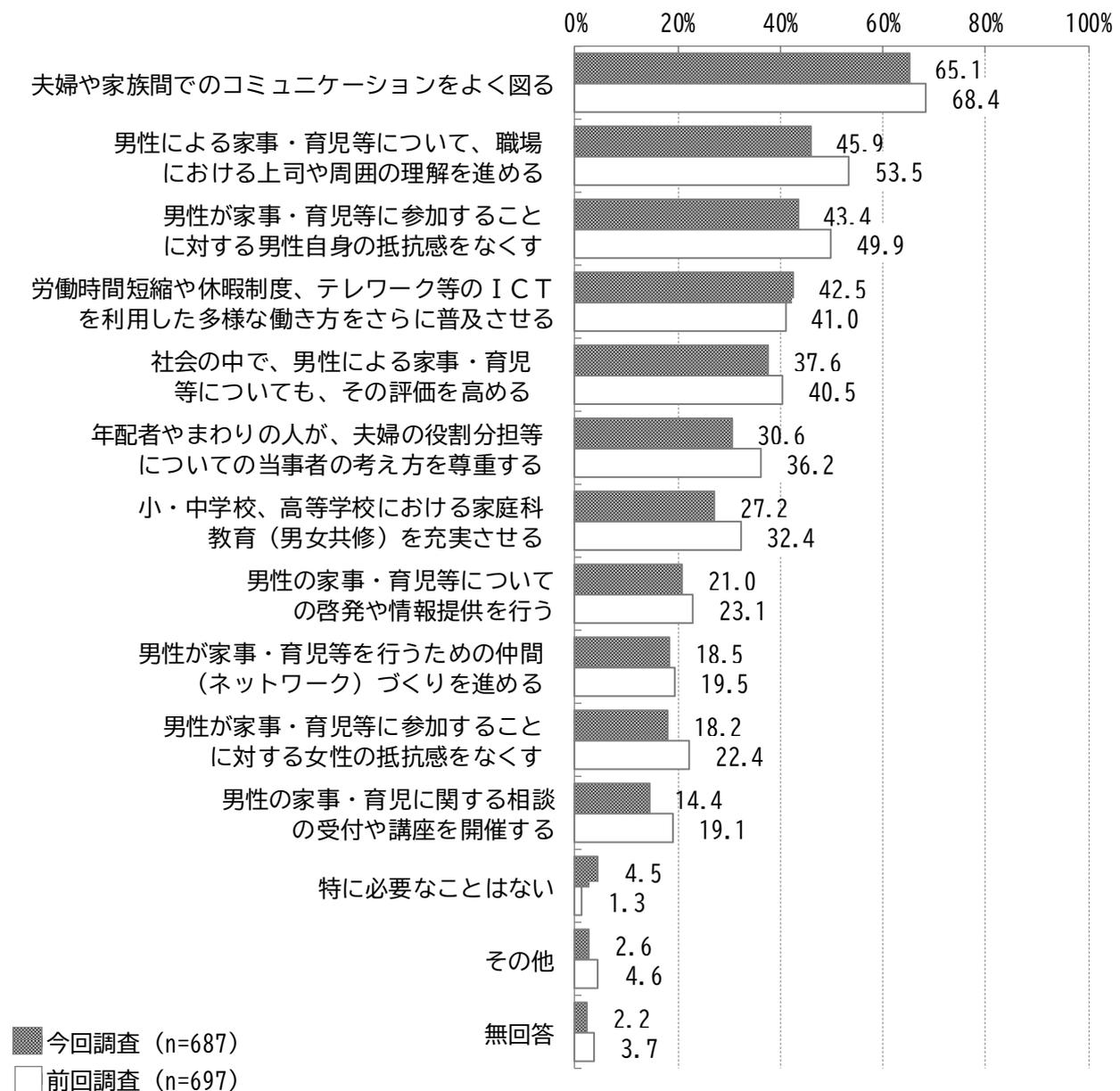
		n	家事のスキル向上や時短家事につながる講座の実施	その他	無回答
全体		687	1.5	2.9	5.7
性別	男性	272	0.4	4.0	1.8
	女性	399	2.3	2.3	8.3

## (10) 男性の家庭・地域参加促進策

問 10 あなたは、男性が家事、子育て、介護、地域活動等に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。【「1 特に必要なことはない」以外は、〇はいくつでも】

男性が家事、子育て、介護、地域活動等に積極的に参加していくために必要なことについて、「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る」が65.1%と最も高く、次いで「男性による家事・育児等について、職場における上司や周囲の理解を進める」が45.9%、「男性が家事・育児等に参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす」が43.4%、「労働時間短縮や休暇制度、テレワーク等のICTを利用した多様な働き方をさらに普及させる」が42.5%となっている。

前回調査と比較すると、上位に挙げられている項目は、ほぼ同様である。



性別でみると、「男性」「女性」とともに「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る」が最も高い。

		n	夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る	男性による家事・育児等について、職場における上司や周囲の理解を進める	男性が家事・育児等に参加することに對する男性自身の抵抗感をなくす	労働時間短縮や休暇制度、テレワーク等のICTを利用した多様な働き方をさらに普及させる	社会の中で、男性による家事・育児等についても、その評価を高める
全体		687	65.1	45.9	43.4	42.5	37.6
性別	男性	272	59.9	37.9	31.6	42.3	31.6
	女性	399	68.9	51.6	51.4	42.9	41.9

		n	年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する	小・中学校、高等学校における家庭科教育（男女共修）を充実させる	男性の家事・育児等についての啓発や情報提供を行う	男性が家事・育児等を行うための仲間（ネットワーク）づくりを進める	男性が家事・育児等に参加することに對する女性の抵抗感をなくす
全体		687	30.6	27.2	21.0	18.5	18.2
性別	男性	272	22.1	17.6	15.8	15.1	14.7
	女性	399	36.8	34.1	24.6	21.1	20.6

		n	男性の家事・育児に関する相談の受付や講座を開催する	特に必要なことはない	その他	無回答
全体		687	14.4	4.5	2.6	2.2
性別	男性	272	12.5	6.6	1.8	1.5
	女性	399	15.8	2.3	3.0	2.5

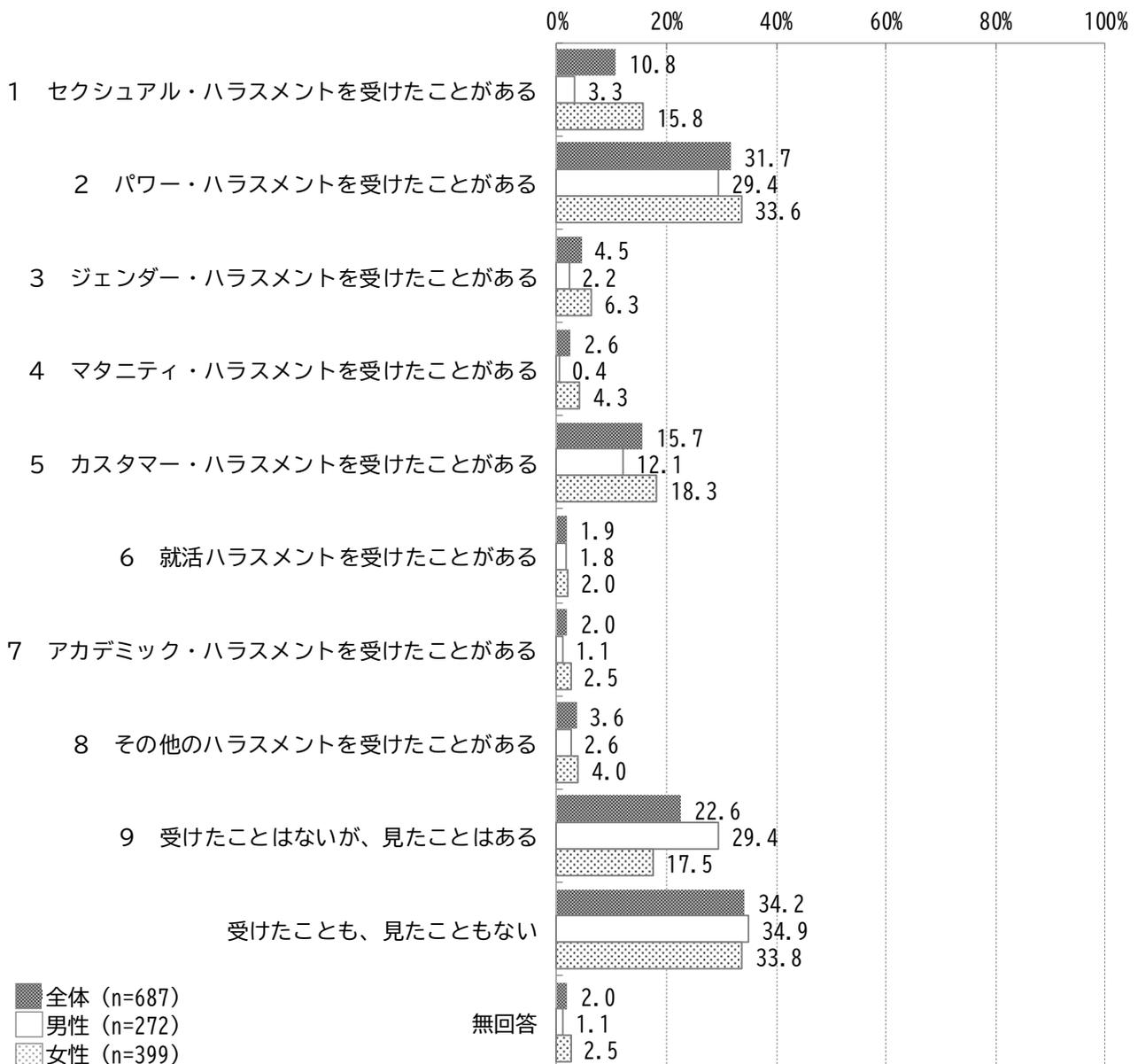
### 3-5 人権について

#### (11) 職場・学校でのハラスメントの認識

問 11 令和元年5月に「パワハラ防止法」が成立しましたが、あなたは、過去5年間に職場や学校等でハラスメントを受けたことや見たことはありますか。【「受けたことはないが、見たことはある」「受けたことも、見たこともない」以外は、○はいくつでも】

過去5年間に職場や学校等でハラスメントを受けたことや見たことについて、「受けたことも、見たこともない」が34.2%と最も高く、次いで「パワー・ハラスメントを受けたことがある」が31.7%、「受けたことはないが、見たことはある」が22.6%「カスタマー・ハラスメントを受けたことがある」が15.7%となっている。

性別でみると、全てのハラスメントについて、「女性」の方が「男性」よりも「受けたことがある」が高くなっている。



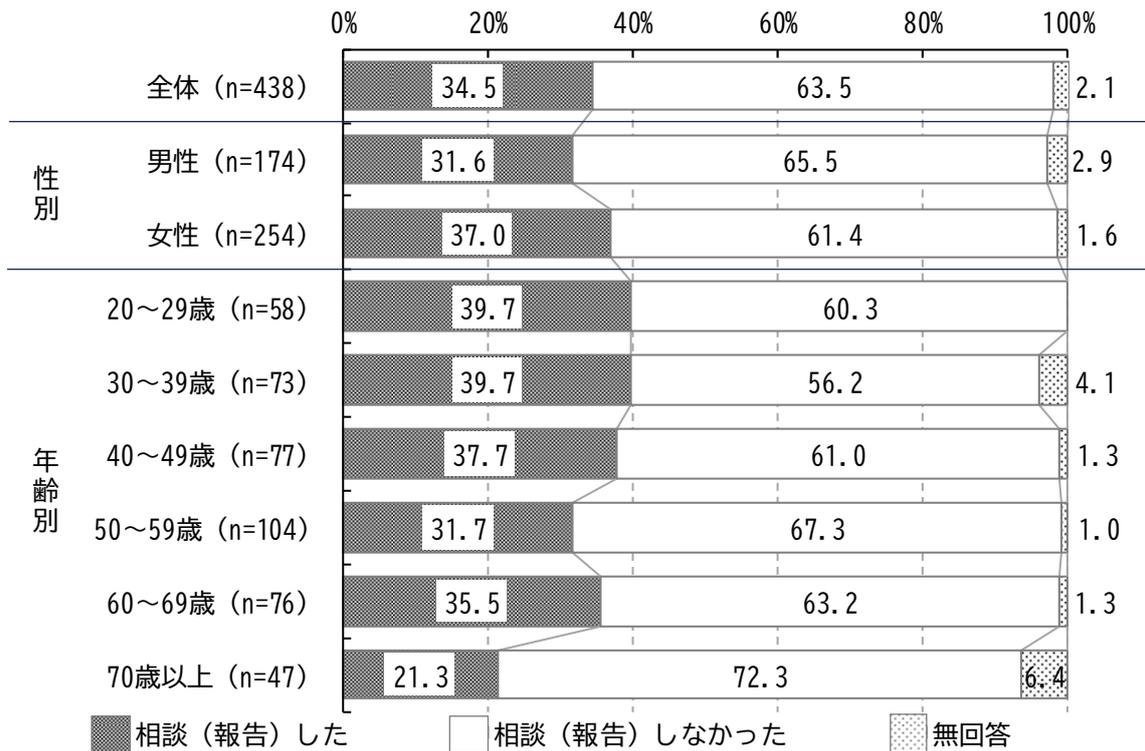
## (12) ハラスメントの相談・報告状況

問 12 問 11 でハラスメントについて「1」～「9」とお答えの方にお聞きします。ハラスメントを受けたり見たことについて、相談したり報告をしましたか。【〇は1つ】

問 11 でハラスメントについて「1」～「9」（ハラスメントを受けたり、見たりしたことがある）とお答えの方に相談したり報告をしたかをきいたところ、「相談（報告）した」が 34.5%、「相談（報告）しなかった」が 63.5%となっている。

性別でみると、「女性」では、「男性」では 31.6%である。

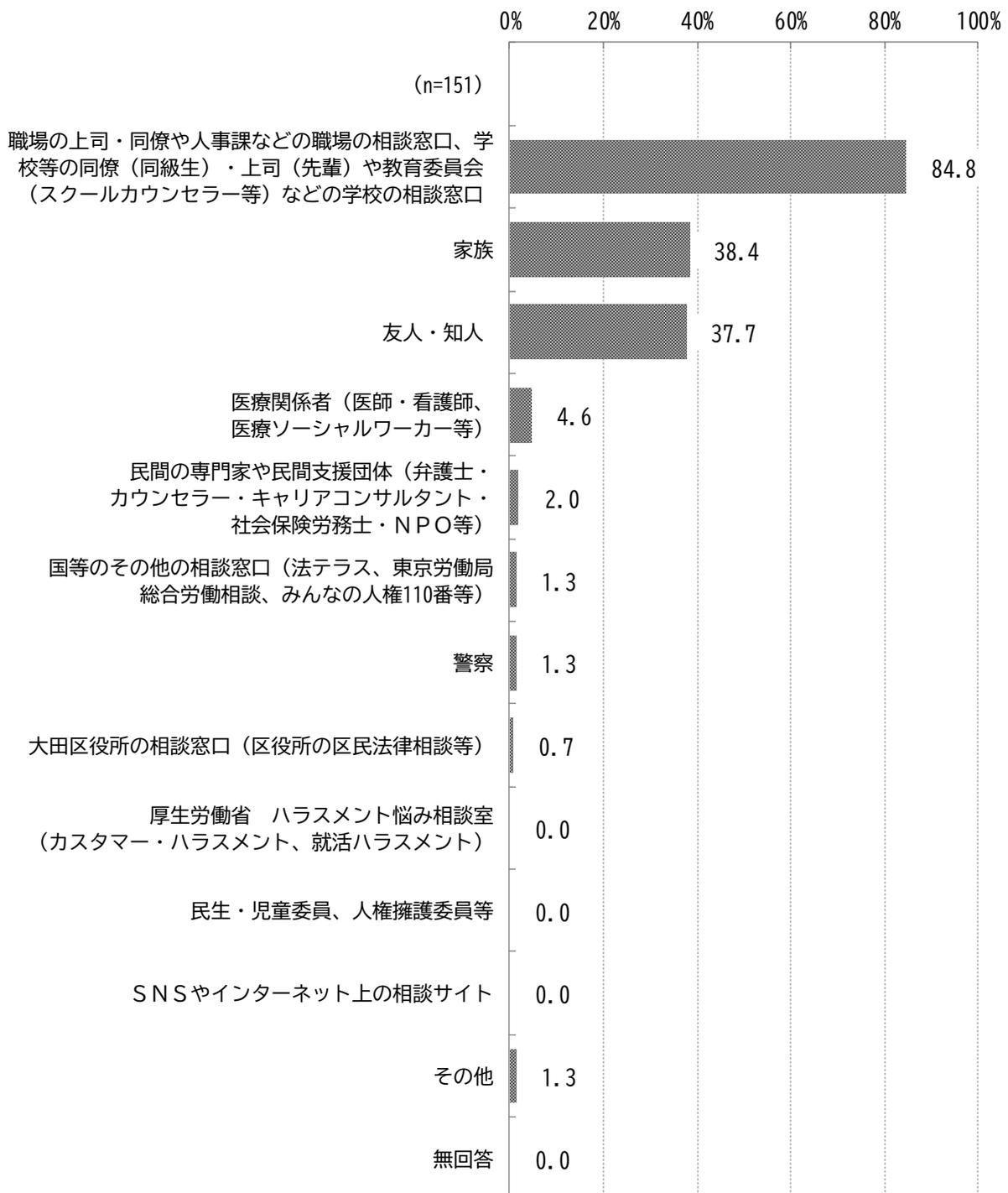
年齢別でみると、「20～29 歳」「30～39 歳」では「相談（報告）した」が 39.7%で最も高い。



## (12-1) ハラスメントの相談・報告状況

問 12-1 問 12 で「相談（報告）した」とお答えの方にお聞きします。そのとき、どこ（だれ）に相談（報告）しましたか。【〇はいくつでも】

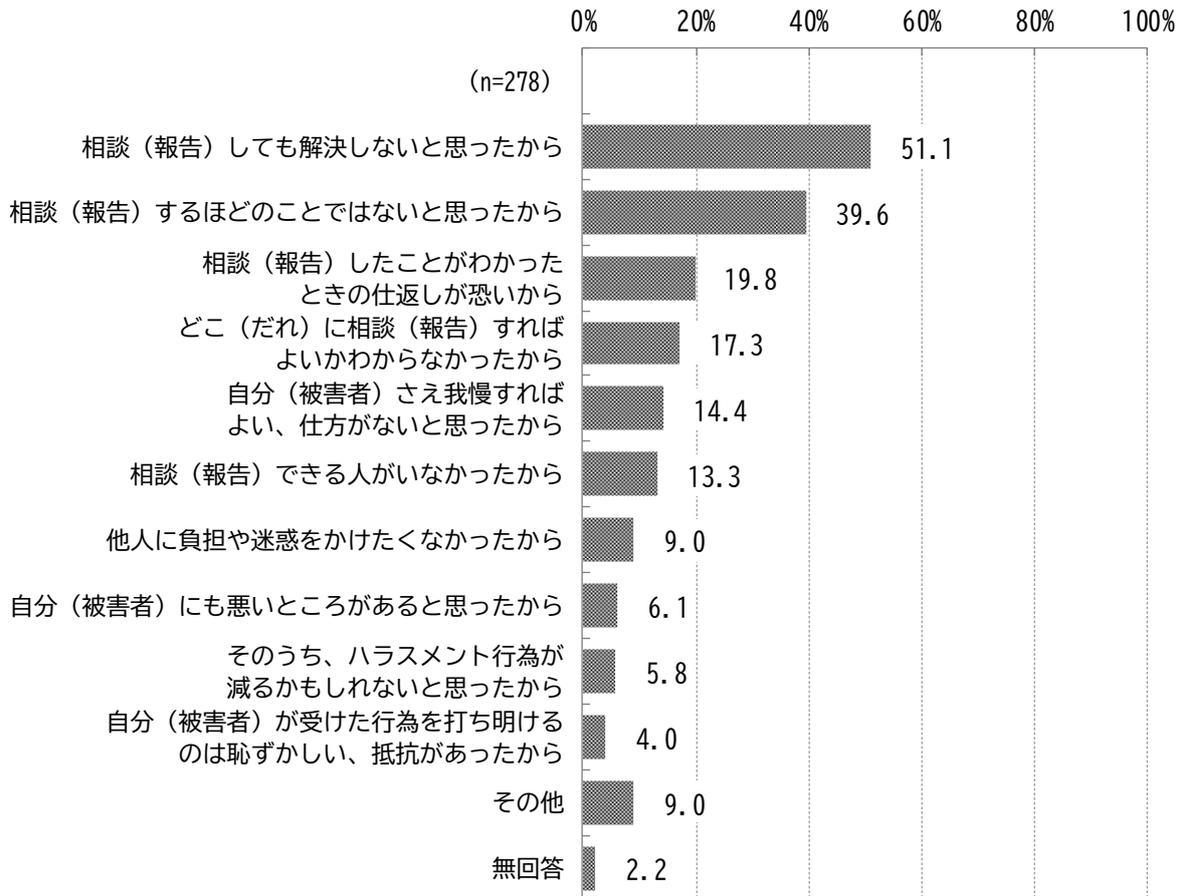
問 12 で「相談（報告）した」とお答えの方にどこ（だれ）に相談（報告）したかをきいたところ、「職場の上司・同僚や人事課などの職場の相談窓口、学校等の同僚（同級生）・上司（先輩）や教育委員会（スクールカウンセラー等）などの学校の相談窓口」が84.8%と最も高く、次いで「家族」が38.4%、「友人・知人」が37.7%となっている。



## (12-2) ハラスメントを相談しなかった理由

問 12-2 問 12 で「相談（報告）しなかった」とお答えの方にお聞きします。そのとき、どこ（だれ）にも相談（報告）しなかったのはなぜですか。【〇はいくつでも】

問 12 で「相談（報告）しなかった」とお答えの方にどこ（だれ）にも相談（報告）しなかった理由をきいたところ、「相談（報告）しても解決しないと思ったから」が 51.1%と最も高く、次いで「相談（報告）するほどのことではないと思ったから」が 39.6%となっている。



### (13) 女性支援新法の認知状況

問 13 従来よりも幅広い層を対象とした「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援新法）」が令和6年4月1日に施行されました。この法律をご存じですか。【○は1つ】

「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援新法）」の認知状況について、「言葉も内容も知っている」が2.9%、「内容は知らないが聞いたことはある」が13.0%、「知らない」が80.6%となっている。

性別・年齢別で見ると、「男性・60～69歳」の認知度が28.0%で最も高く、次いで「女性・70歳以上」（27.1%）、「男性・20～29歳」（20.5%）、「男性・50～59歳」（20.4%）となっている。

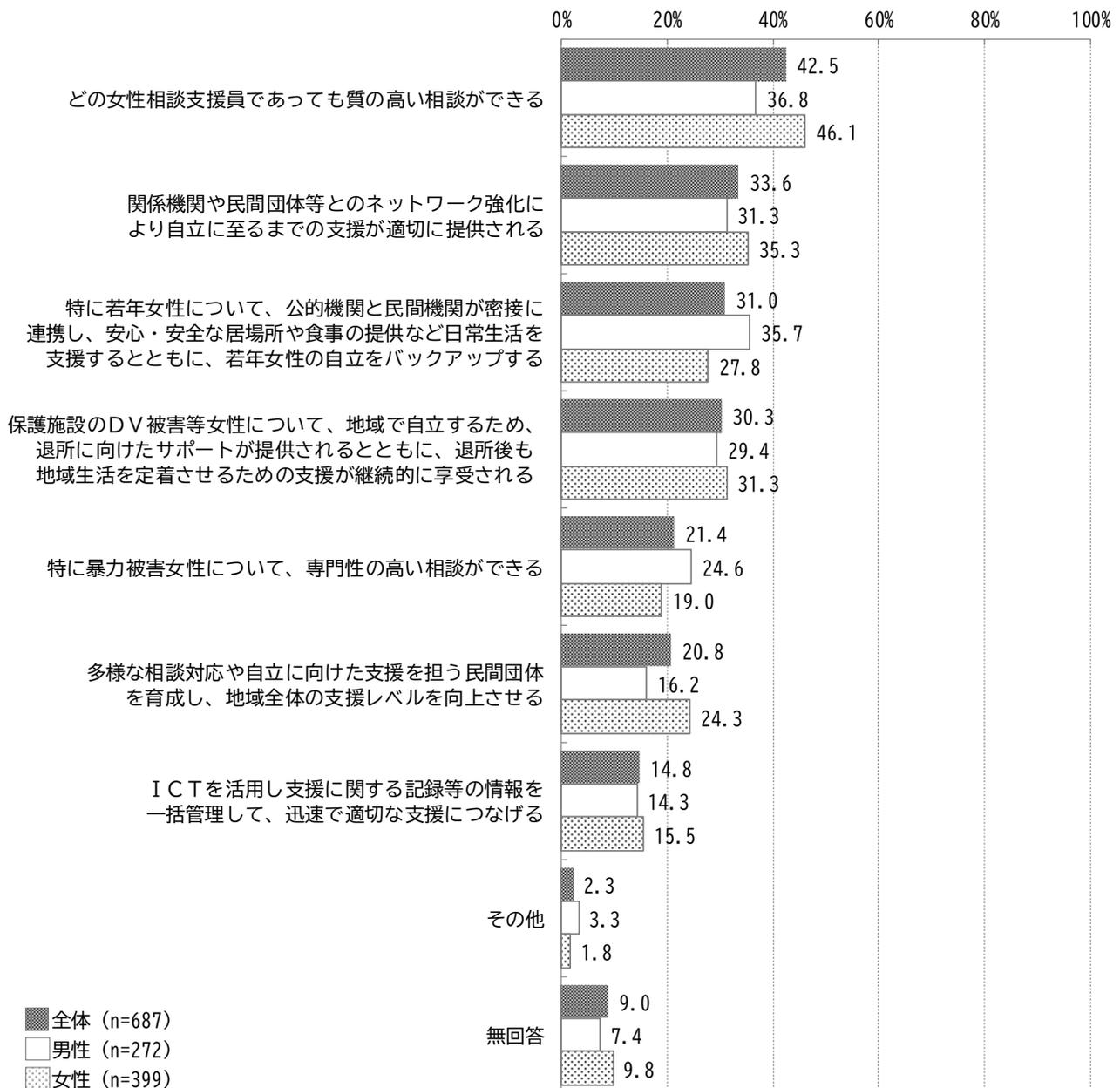


### (13-1) 女性支援の強化・新規事業案

問 13-1 大田区では困難な問題を抱える女性に様々な支援を行っています。今後、困難な問題を抱えている女性が安全な場所で自立して生活するために、強化してほしいまたは新たに追加してほしい事業はありますか。【〇は3つまで】

今後、困難な問題を抱えている女性が安全な場所で自立して生活するために、強化してほしいまたは新たに追加してほしい事業について、「どの女性相談支援員であっても質の高い相談ができる」が42.5%と最も高く、次いで「関係機関や民間団体等とのネットワーク強化により自立に至るまでの支援が適切に提供される」が33.6%、「特に若年女性について、公的機関と民間機関が密接に連携し、安心・安全な居場所や食事の提供など日常生活を支援するとともに、若年女性の自立をバックアップする」が31.0%、「保護施設のDV被害等女性について、地域で自立するため、退所に向けたサポートが提供されるとともに、退所後も地域生活を定着させるための支援が継続的に享受される」が30.3%となっている。

性別でみると、「男性」「女性」とともに「どの女性相談支援員であっても質の高い相談ができる」が最も高い。



### (14-1) 過去5年間にパートナーからDV・性暴力等を受けた経験

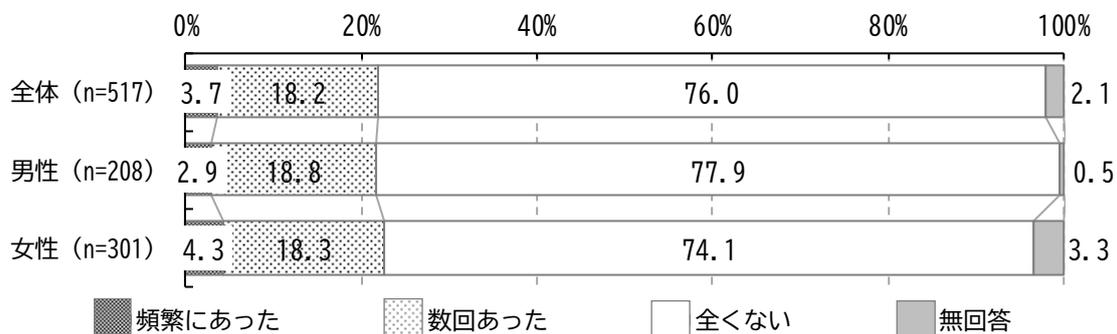
問 14 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。（1）あなたは、次にあげる（ア）～（セ）のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。

過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方に以下の行為を過去5年間に受けたことがあるかをきいたところ、「あった」（「頻繁にあった」と「」の合計）では「大声で怒鳴る」が23.7%と最も高く、次いで「何を言っても口をきかず、無視する態度に出る」が21.9%となっている。



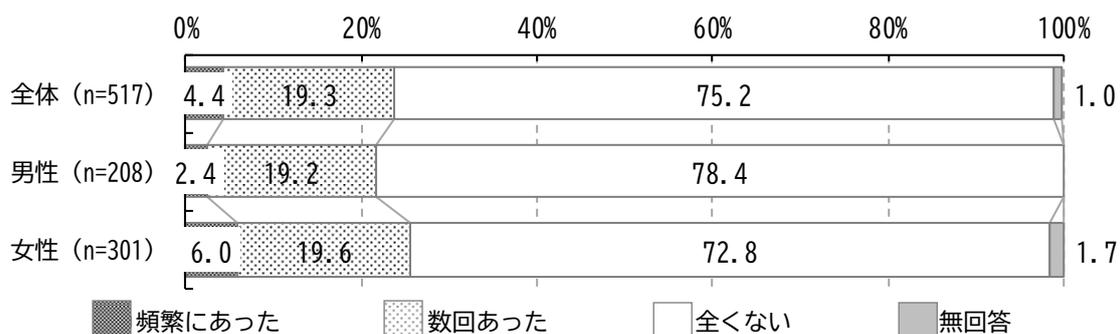
## 何を言っても口をきかず、無視する態度に出る

性別で見ると、「女性」では「あった」が22.6%、「男性」では21.7%となっている。



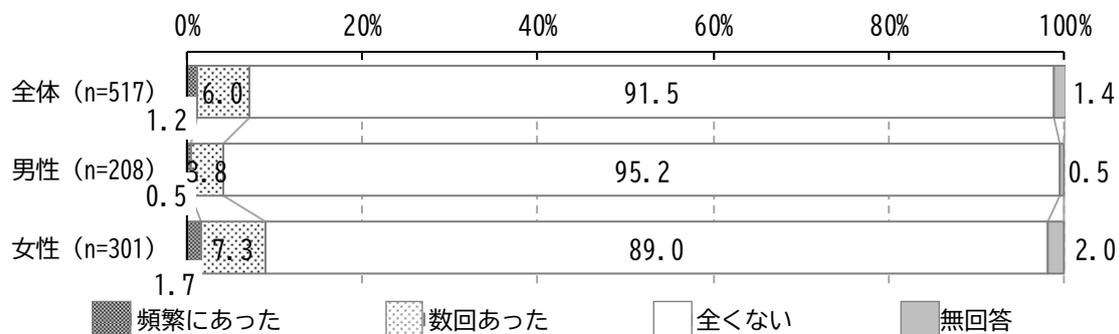
## 大声で怒鳴る

性別で見ると、「女性」では「あった」が25.6%、「男性」では21.6%となっている。



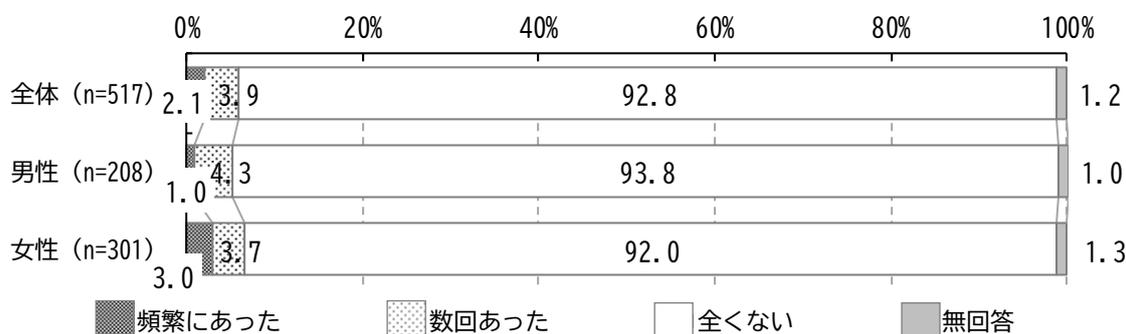
## 外出、電話、メール、郵便物を細かくチェックする

性別で見ると、「女性」では「あった」が9.0%、「男性」では4.3%となっている。



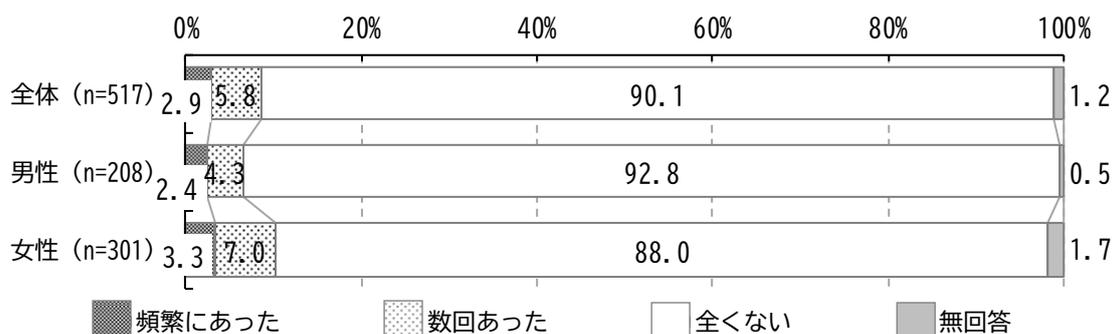
## 生活費を渡さない、必要とするお金を渡さない

性別でみると、「女性」では「あった」が6.7%、「男性」では5.3%となっている。



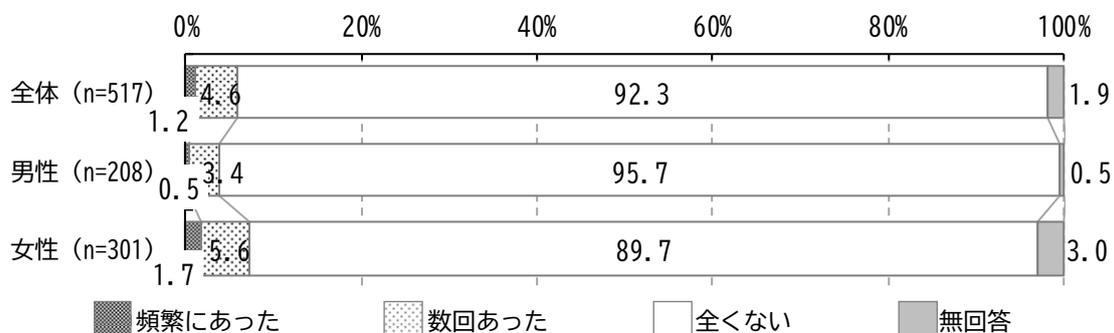
## 自由な行動を制限して、あなたがどこにいるのかを常に知ろうとする

性別でみると、「女性」では「あった」が10.3%、「男性」では6.7%となっている。



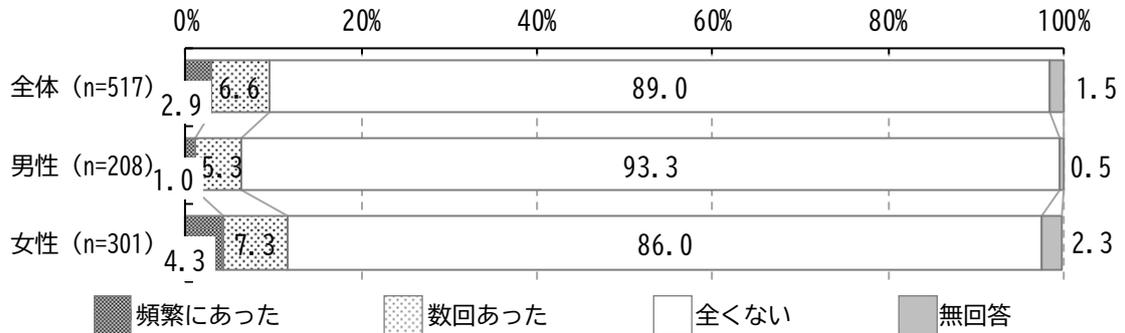
## 常に監視し、付き合いを制限する

性別でみると、「女性」では「あった」が7.3%、「男性」では3.9%となっている。



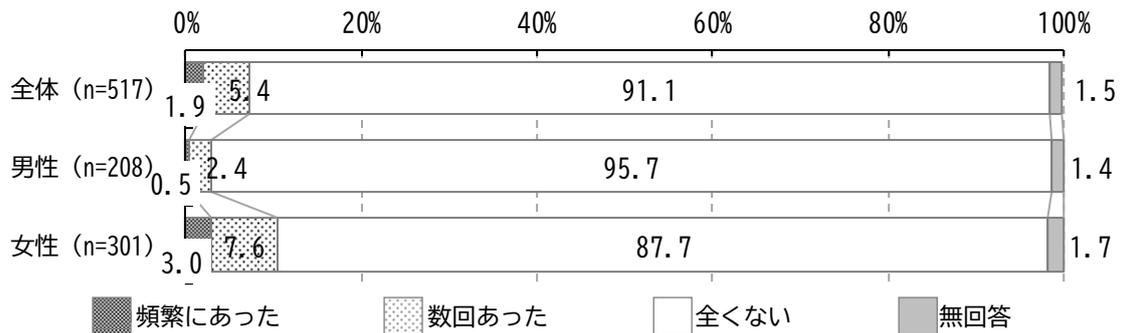
「だれのおかげで生活できるんだ」とか「役立たず」等と侮辱的なことを言う

性別で見ると、「女性」(11.6%)の方が「男性」(6.3%)よりも「あった」が5.3ポイント高い。



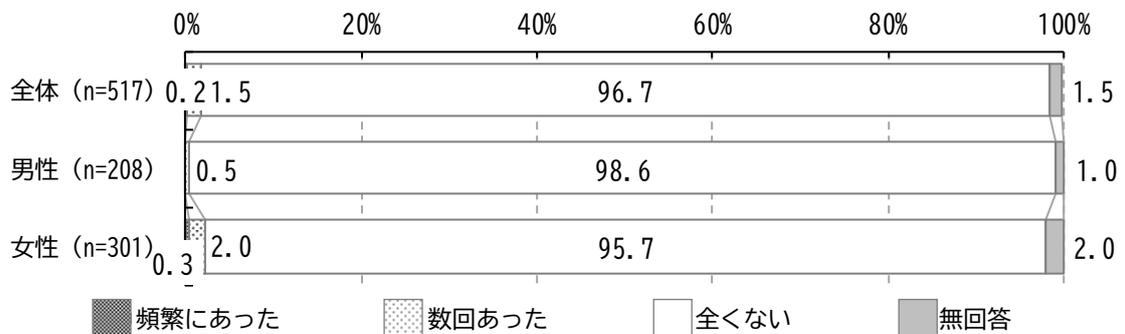
体調や気持ちを配慮せず、性的行為を強要する

性別で見ると、「女性」(10.6%)の方が「男性」(2.9%)よりも「あった」が7.7ポイント高い。



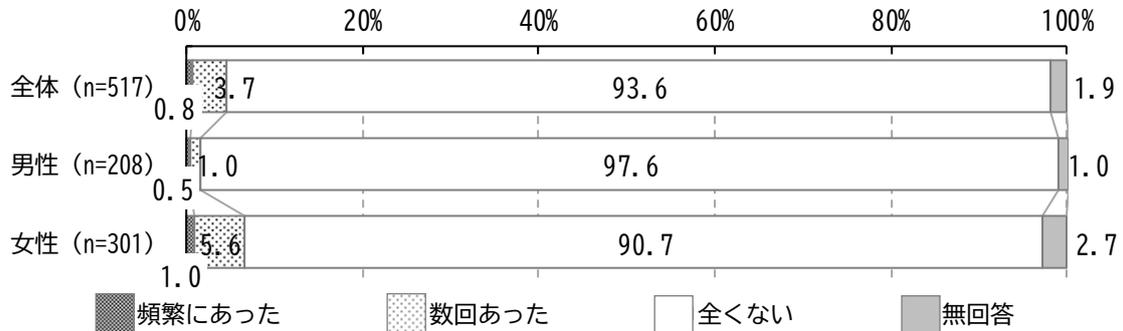
見たくないのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる

性別で見ると、「女性」では「あった」が2.3%、「男性」では0.5%となっている。



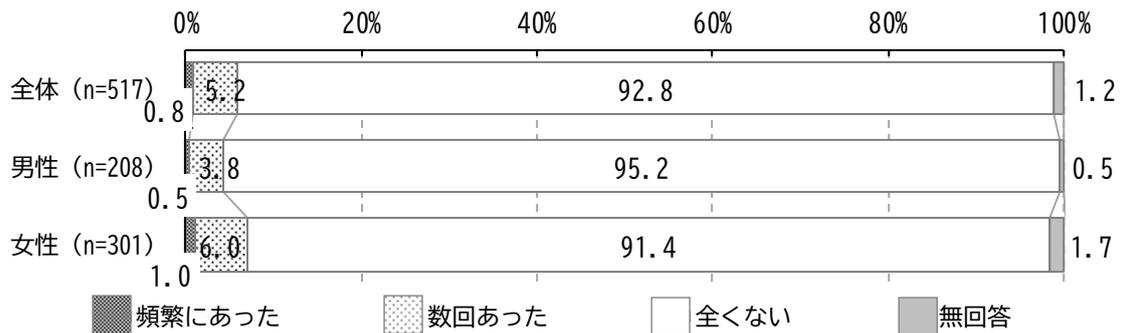
## 避妊に協力しない

性別で見ると、「女性」(6.6%)の方が「男性」(1.5%)よりも「あった」が5.1ポイント高い。



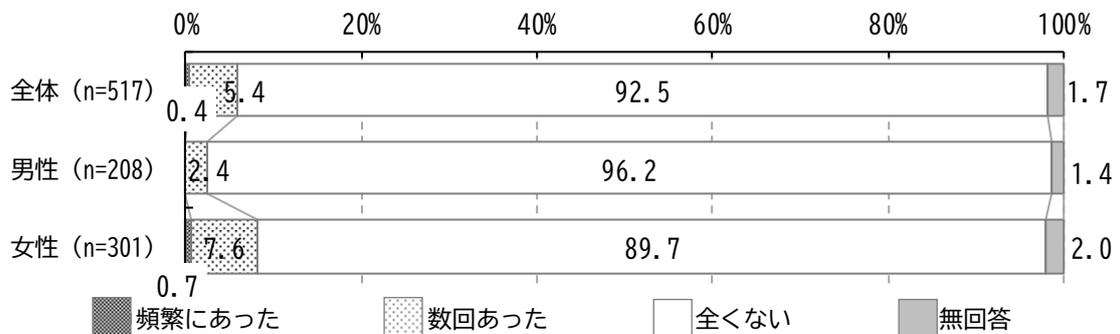
## わざと物を壊したり、大切な物を勝手に捨てる

性別で見ると、「女性」では「あった」が7.0%、「男性」では4.3%となっている。



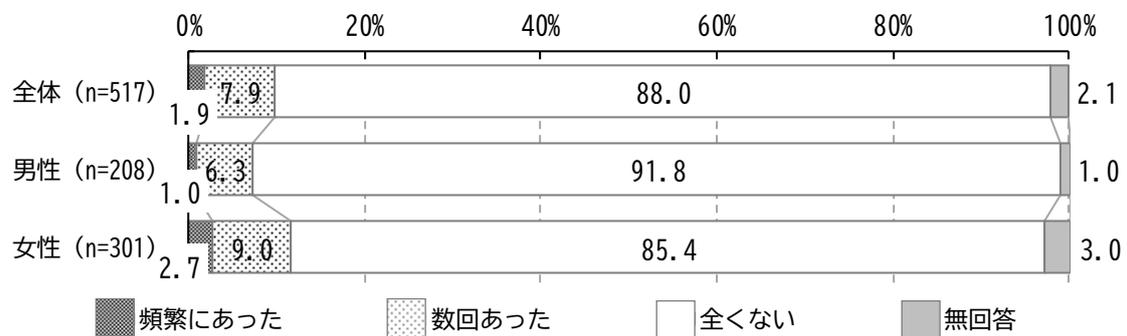
## 物を投げつける、髪の毛を引っ張る、殴る、蹴る等の行為

性別で見ると、「女性」(8.3%)の方が「男性」(2.4%)よりも「あった」が5.9ポイント高い。



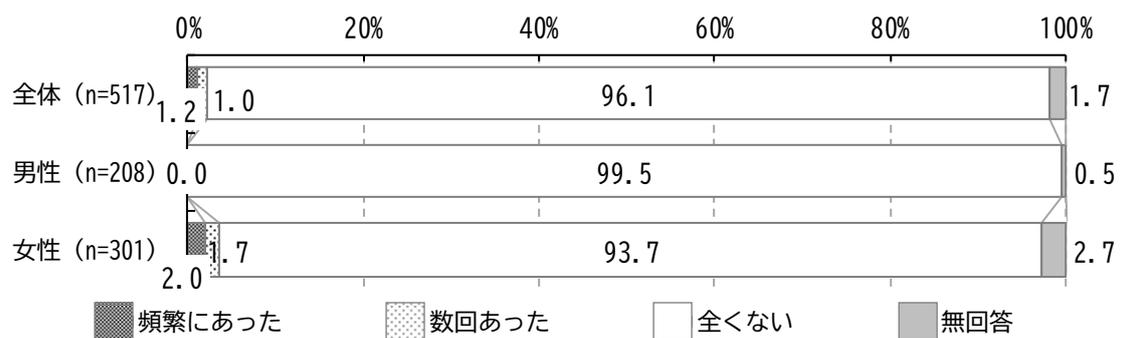
重要なことを相談せずに自分だけで決めて反論したり、意見を言ったりすることを許さない

性別で見ると、「女性」では「あった」が11.7%、「男性」では7.3%となっている。



あなたや子どもなど、あなたにとって大切な人を傷つけると脅す

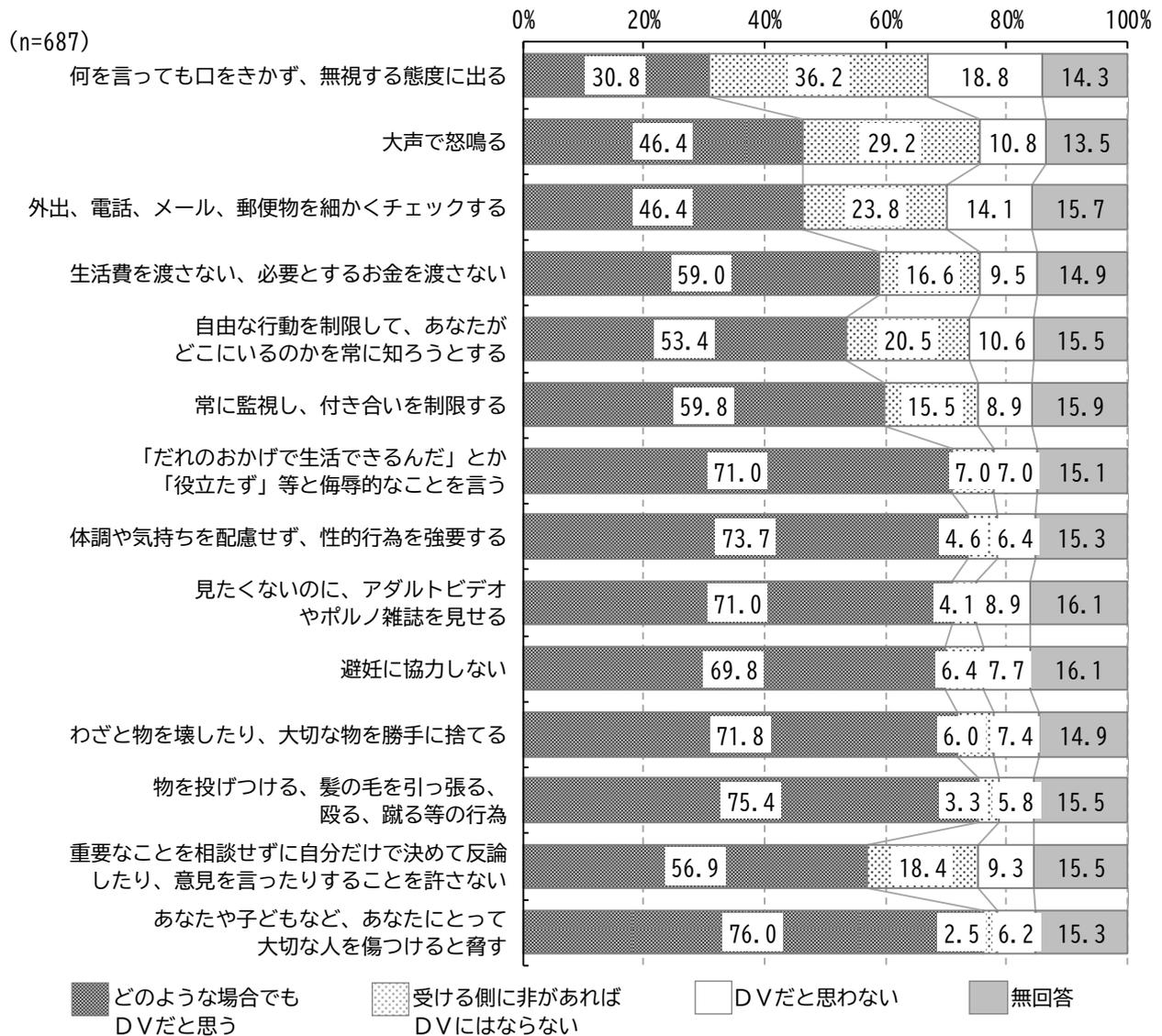
性別で見ると、「女性」では「あった」が3.7%、「男性」では0.0%となっている。



## (14-2) DV・性暴力等に該当する行為の認識

問 14 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。（2）（ア）～（セ）のような行為をDVだと思いますか。

以下の行為をDVだと思うかについて、「どのような場合でもDVだと思う」では「あなたや子どもなど、あなたにとって大切な人を傷つけると脅す」が76.0%と最も高く、次いで「物を投げつける、髪の毛を引っ張る、殴る、蹴る等の行為」が75.4%、「体調や気持ちを配慮せず、性的行為を強要する」が73.7%となっている。



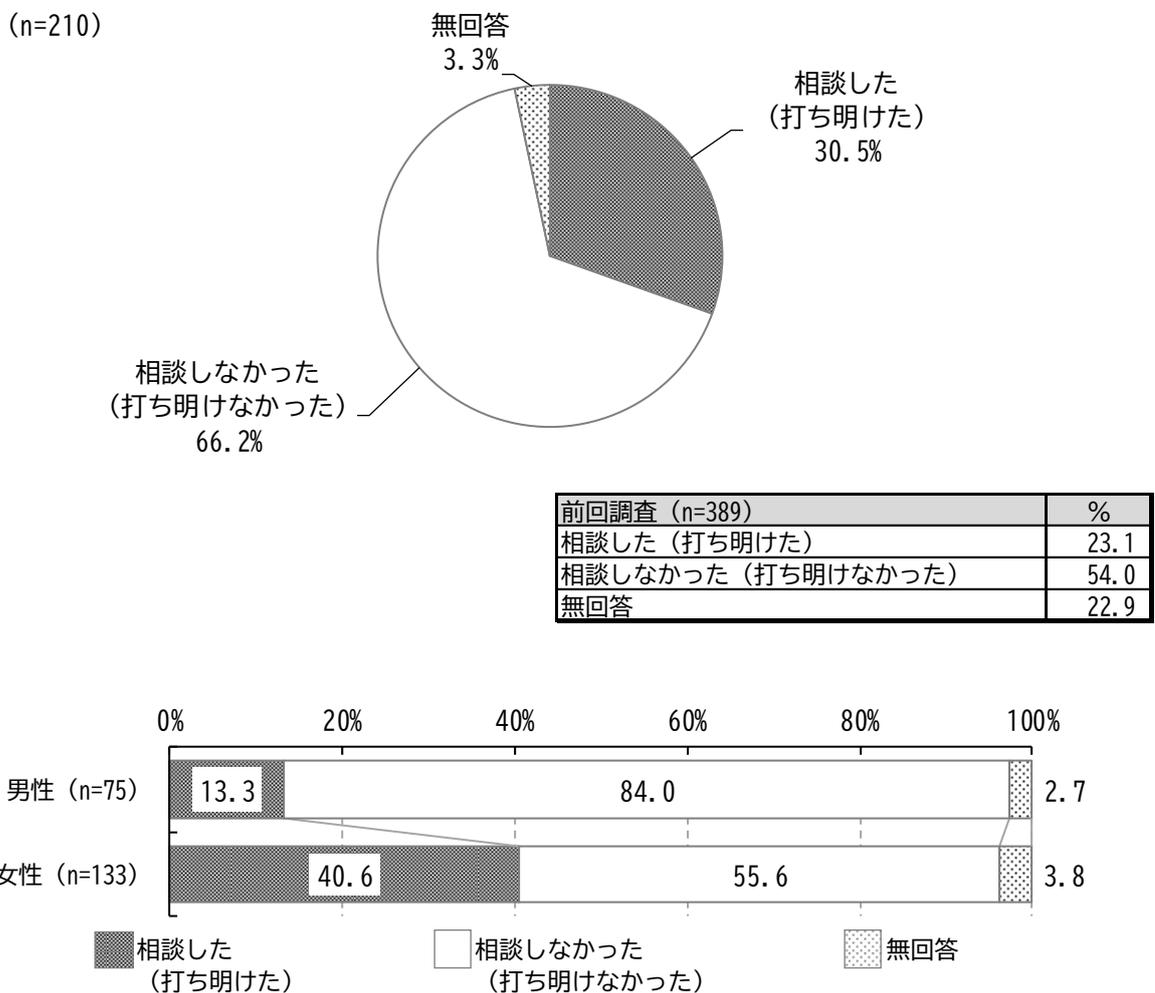
## (15) DV・性暴力等の相談状況

問15 問14(1)で(ア)～(セ)のうち1つでも「頻繁にあった」「数回あった」とお答えした方にお聞きします。あなたはこれまでに、(ア)～(セ)の行為を受けたことについて、だれかに相談したり、打ち明けたりしましたか。【○は1つ】

問14(1)で(ア)～(セ)(パートナーからのDV・性暴力等)のうち1つでも「頻繁にあった」「数回あった」とお答えした方にだれかに相談したり、打ち明けたりしたかをきいたところ、「相談した(打ち明けた)」が30.5%、「相談しなかった(打ち明けなかった)」が66.2%となっている。

前回調査と比較すると、「相談した(打ち明けた)」が7.4ポイント高くなっている。

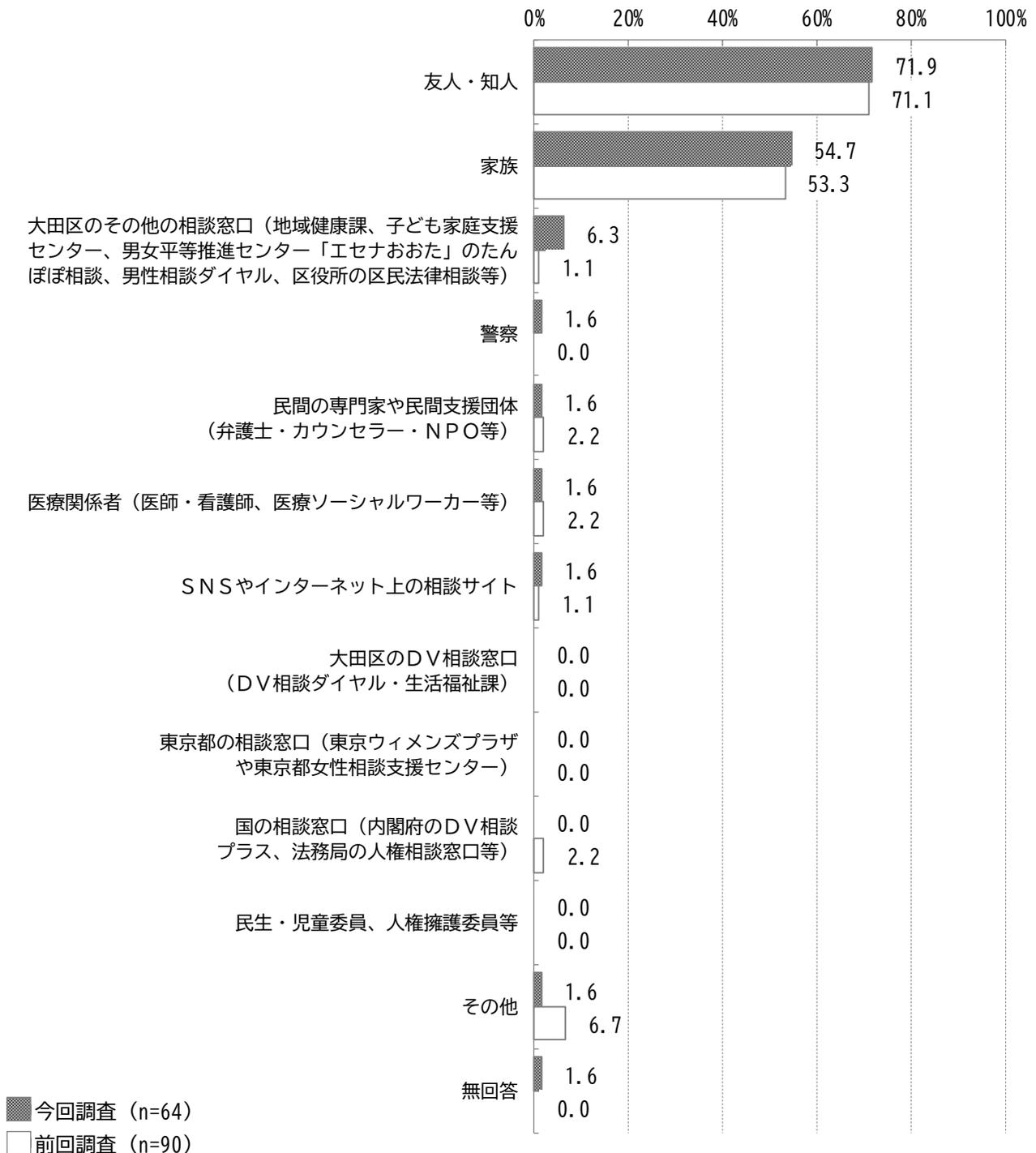
また、性別でみると、「女性」では「相談した(打ち明けた)」が40.6%の一方、「男性」では13.3%にとどまっている。



## (15-1) DV・性暴力等の相談先

問 15-1 問 15 で「相談した（打ち明けた）」とお答えの方にお聞きます。そのとき、どこ（だれ）に相談したり、打ち明けたりしましたか。【〇はいくつでも】

問 15 で「相談した（打ち明けた）」とお答えの方にごどこ（だれ）に相談したり、打ち明けたりしたかをきいたところ、「友人・知人」が 71.9%と最も高く、次いで「家族」が 54.7%となっている。前回調査と比較すると、上位に挙げられている項目は、ほぼ同様である。

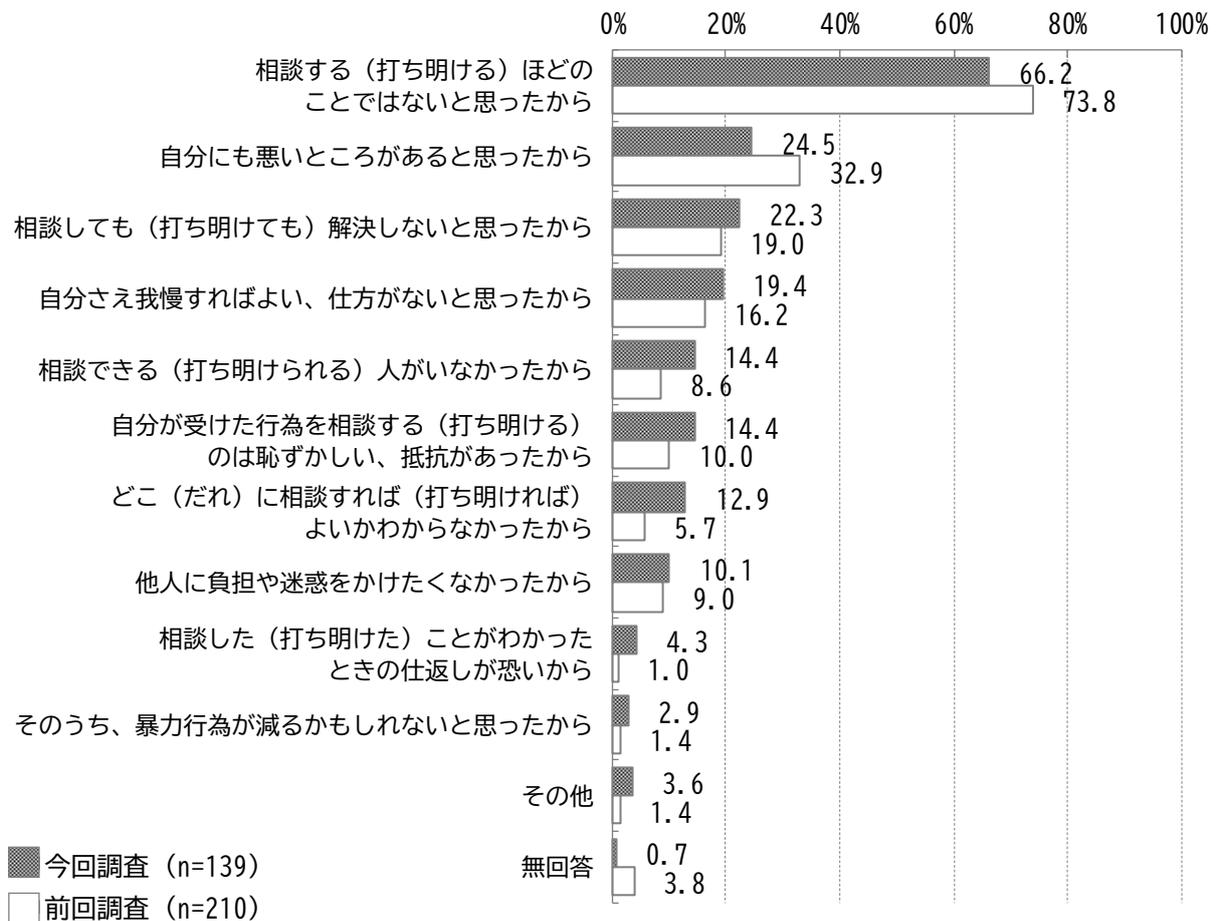


## (15-2) DV・性暴力等を相談しなかった理由

問 15-2 問 15 で「相談しなかった（打ち明けなかった）」とお答えの方にお聞きします。そのとき、どこ（だれ）にも相談しなかった（打ち明けなかった）のはなぜですか。【〇はいくつでも】

問 15 で「相談しなかった（打ち明けなかった）」とお答えの方にどこ（だれ）にも相談しなかった（打ち明けなかった）理由をきいたところ、「相談する（打ち明ける）ほどのことではないと思ったから」が 66.2%と最も高く、次いで「自分にも悪いところがあると思ったから」が 24.5%、「相談しても（打ち明けても）解決しないと思ったから」が 22.3%となっている。

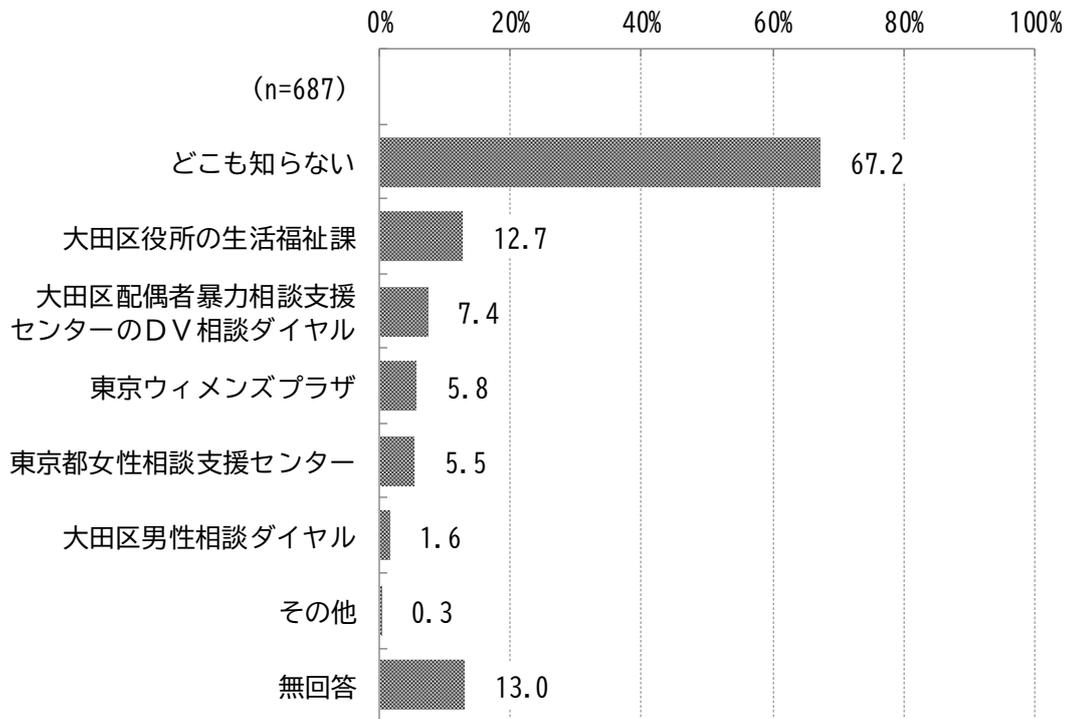
前回調査と比較すると、上位に挙げられている項目は、ほぼ同様である。



## (16) DV・性暴力等の相談先の認知度

問 16 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力被害について、以下の相談先を知っていますか。【「どこも知らない」以外は、○はいくつでも】

配偶者や恋人等のパートナーからの暴力被害に対する相談先の認知状況について、「どこも知らない」が67.2%と最も高く、次いで「大田区役所の生活福祉課」が12.7%となっている。



性別でみると、「男性」「女性」とともに「どこも知らない」が最も高いが、「男性」の方が「女性」よりも10.5ポイント高い。

年齢別でみると、全ての年代で「どこも知らない」が最も高いが、特に「20～29歳」「30～39歳」「40～49歳」で7割を超えて高くなっている。

		n	どこも知らない	大田区役所の生活福祉課	大田区配偶者暴力相談支援センターのDV相談ダイヤル	東京ウィメンズプラザ	東京都女性相談支援センター
全体		687	67.2	12.7	7.4	5.8	5.5
性別	男性	272	73.9	10.3	4.0	2.6	3.3
	女性	399	63.4	14.3	10.0	8.0	7.0
年齢別	20～29歳	89	76.4	12.4	4.5	1.1	2.2
	30～39歳	106	73.6	8.5	10.4	3.8	7.5
	40～49歳	109	73.4	9.2	9.2	7.3	2.8
	50～59歳	142	66.2	13.4	8.5	9.2	8.5
	60～69歳	121	65.3	16.5	6.6	5.8	6.6
	70歳以上	114	52.6	14.9	5.3	5.3	4.4

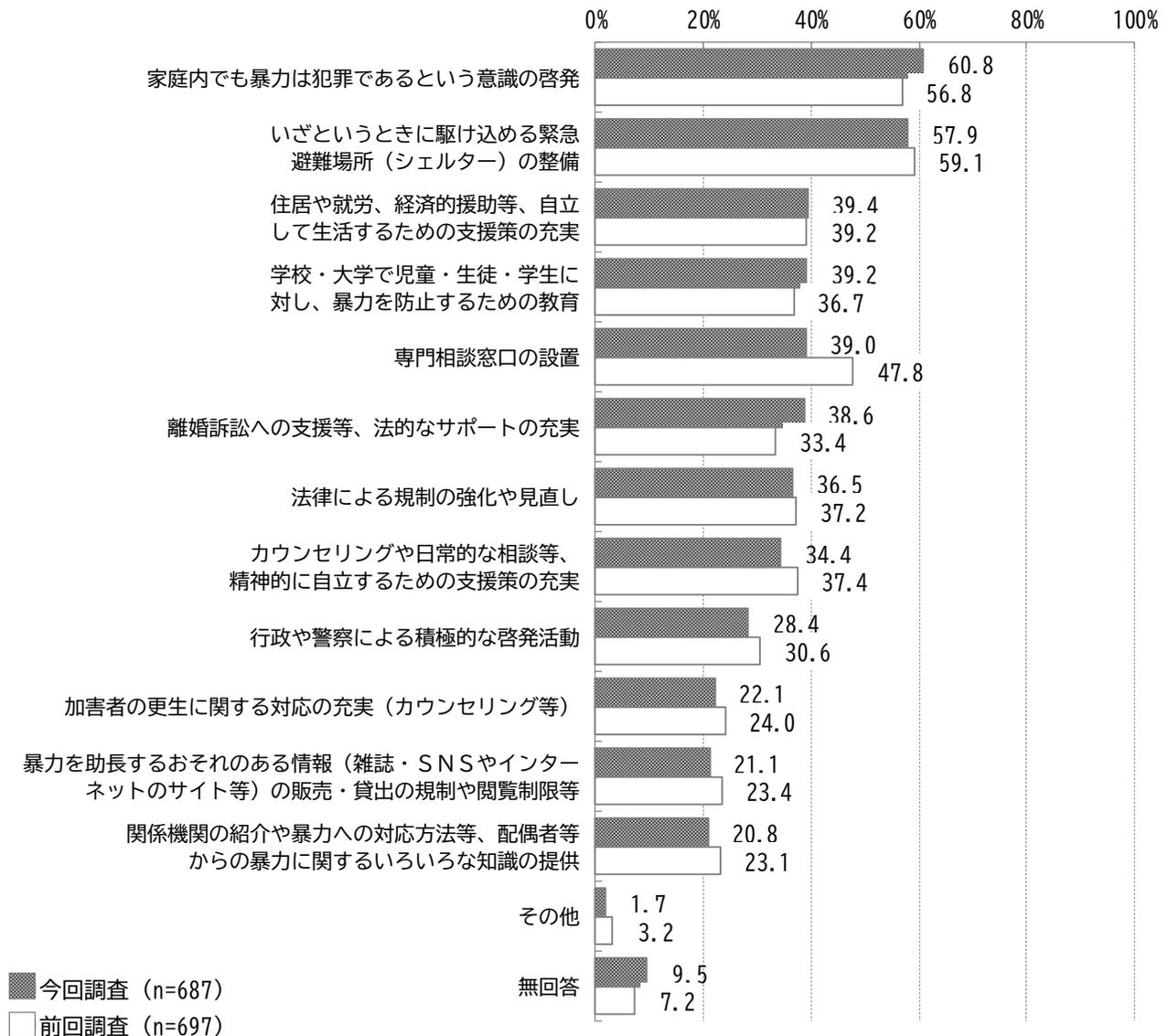
		n	大田区男性相談ダイヤル	その他	無回答
全体		687	1.6	0.3	13.0
性別	男性	272	2.6	0.7	10.7
	女性	399	1.0	0.0	13.5
年齢別	20～29歳	89	1.1	0.0	7.9
	30～39歳	106	0.9	0.0	7.5
	40～49歳	109	0.9	0.9	9.2
	50～59歳	142	2.1	0.0	9.9
	60～69歳	121	3.3	0.0	13.2
	70歳以上	114	0.9	0.9	28.1

## (17) DV防止と被害者支援の対策

問 17 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力の防止および被害者支援のために、どのような対策が必要だと思いますか。【〇はいくつでも】

配偶者や恋人等のパートナーからの暴力の防止および被害者支援のために必要な対策について、「家庭内でも暴力は犯罪であるという意識の啓発」が60.8%と最も高く、次いで「いざというときに駆け込める緊急避難場所（シェルター）の整備」が57.9%となっている。

前回調査と比較すると、上位に2目は同様である。



性別でみると、「男性」「女性」とともに「家庭内でも暴力は犯罪であるという意識の啓発」が最も高い。

		n	家庭内でも暴力は犯罪であるという意識の啓発	いざというときに駆け込める緊急避難場所（シェルター）の整備	住居や就労、経済的援助等、自立して生活するための支援策の充実	学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育	専門相談窓口の設置
全体		687	60.8	57.9	39.4	39.2	39.0
性別	男性	272	57.4	51.1	31.6	32.4	40.4
	女性	399	63.7	62.9	45.1	44.4	38.3

		n	離婚訴訟への支援等、法的なサポートの充実	法律による規制の強化や見直し	カウンセリングや日常的な相談等、精神的に自立するための支援策の充実	行政や警察による積極的な啓発活動	加害者の更生に関する対応の充実（カウンセリング等）
全体		687	38.6	36.5	34.4	28.4	22.1
性別	男性	272	32.0	34.9	28.7	28.3	18.4
	女性	399	43.6	38.3	38.3	28.8	24.8

		n	暴力を助長するおそれのある情報の販売・貸出の規制や閲覧制限等	関係機関の紹介や暴力への対応方法等、配偶者等からの暴力に関するいろいろな知識の提供	その他	無回答
全体		687	21.1	20.8	1.7	9.5
性別	男性	272	17.3	16.9	1.8	8.5
	女性	399	24.1	23.6	1.5	9.5

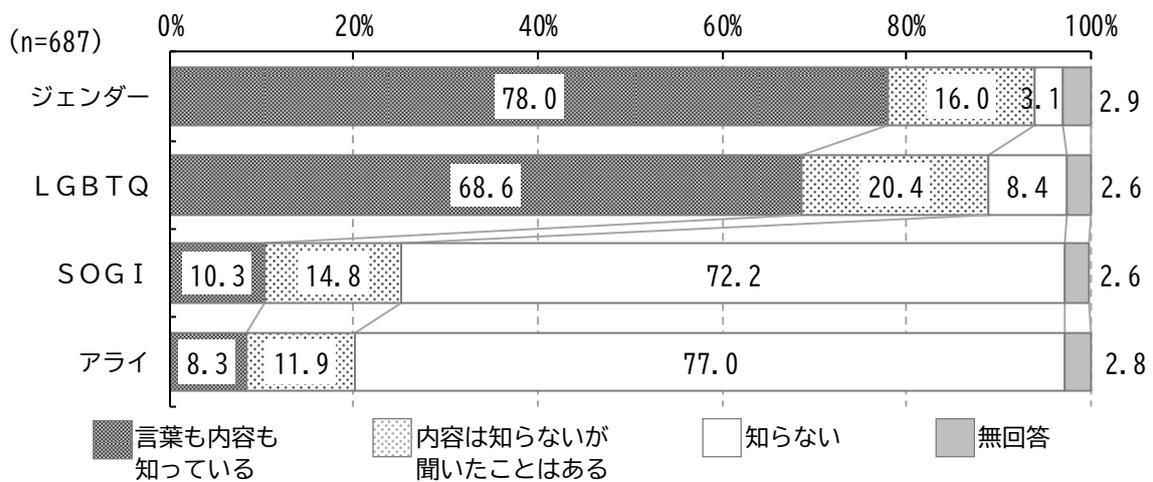
### 3-6 性の多様性について

#### (18) 多様性に関する用語の認知度

問 18 あなたは、以下の用語を知っていますか。【○は用語ごとに1つ】

性の多様性に関する用語の認知状況について、認知度（「言葉も内容も知っている」と「内容は知らないが聞いたことはある」の合計）、内容理解度ともに「ジェンダー」と最も高く、次いで「LGBTQ」がとなっている。

前回調査と比較すると、「ジェンダー」「LGBTQ」（前回調査は「LGBT」）とともに、認知度、内容理解度は高くなっている。



前回調査 (n=697)	ジェンダー %	LGBT %
言葉も内容も知っている	51.6	61.1
内容は知らないが聞いたことはある	24.2	17.1
知らない	20.7	18.2
無回答	3.4	3.6

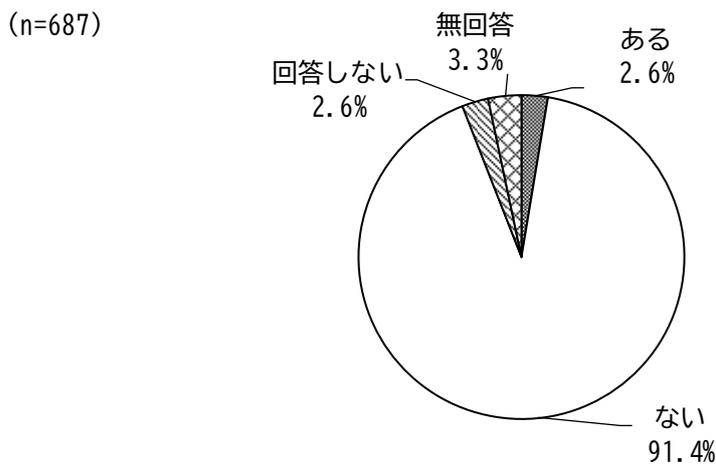
## (19) 性自認・性的指向に関する悩み

問 19 今まで自分のジェンダーアイデンティティ（自己の性別についての認識（性自認））や性的指向（好きになる性）について悩んだことはありますか。【○は1つ】

自分のジェンダーアイデンティティ（自己の性別についての認識（性自認））や性的指向（好きになる性）について悩んだことについて、「ある」が2.6%、「ない」が91.4%となっている。

また、性別・年齢別でみると、「男性・30～39歳」で「ある」が7.3%、「女性・30～39歳」で6.5%となっている。

性別・年齢別でみると、「男性・30～39歳」で「ある」が7.3%、「女性・30～39歳」で6.5%となっている。

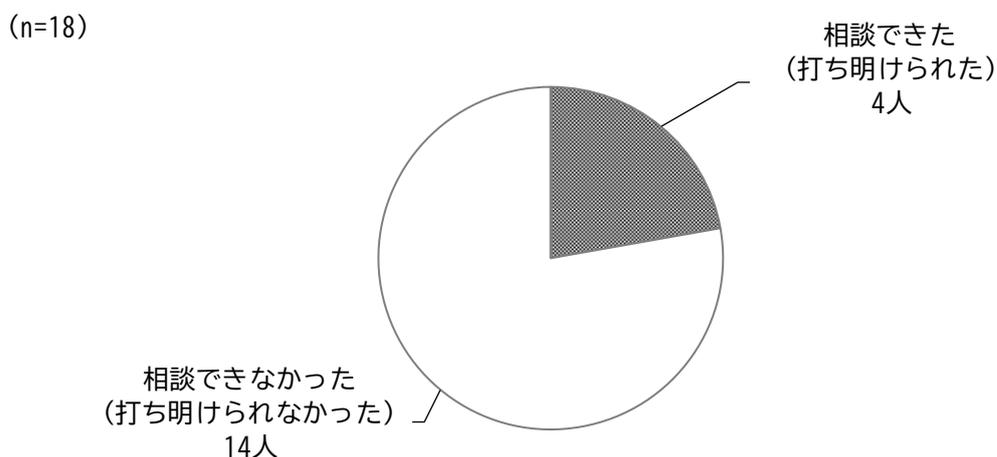


		n	ある	ない	回答しない	無回答
性別・年齢別	男性	272	2.6	90.8	2.9	3.7
	男性・18～29歳	34	2.9	94.1	2.9	0.0
	男性・30～39歳	41	7.3	82.9	2.4	7.3
	男性・40～49歳	47	4.3	95.7	0.0	0.0
	男性・50～59歳	54	1.9	88.9	5.6	3.7
	男性・60～69歳	43	0.0	93.0	0.0	7.0
	男性・70歳～	53	0.0	90.6	5.7	3.8
	女性	399	2.3	92.7	2.0	3.0
	女性・18～29歳	53	3.8	92.5	3.8	0.0
	女性・30～39歳	62	6.5	90.3	1.6	1.6
	女性・40～49歳	60	0.0	96.7	1.7	1.7
	女性・50～59歳	87	3.4	96.6	0.0	0.0
	女性・60～69歳	78	0.0	94.9	1.3	3.8
	女性・70歳～	59	0.0	83.1	5.1	11.9

### (19-1) 性自認・性的指向の相談有無

問 19-1 問 19 で「ある」とお答えの方にお聞きします。悩みをだれかに相談する（打ち明ける）ことはできましたか。【○は1つ】

問 19 で「ある」とお答えの方（18 人）に悩みをだれかに相談する（打ち明ける）ことはできたかをきいたところ、「相談できた（打ち明けられた）」が4人、「相談できなかった（打ち明けられなかった）」が18人となっている。



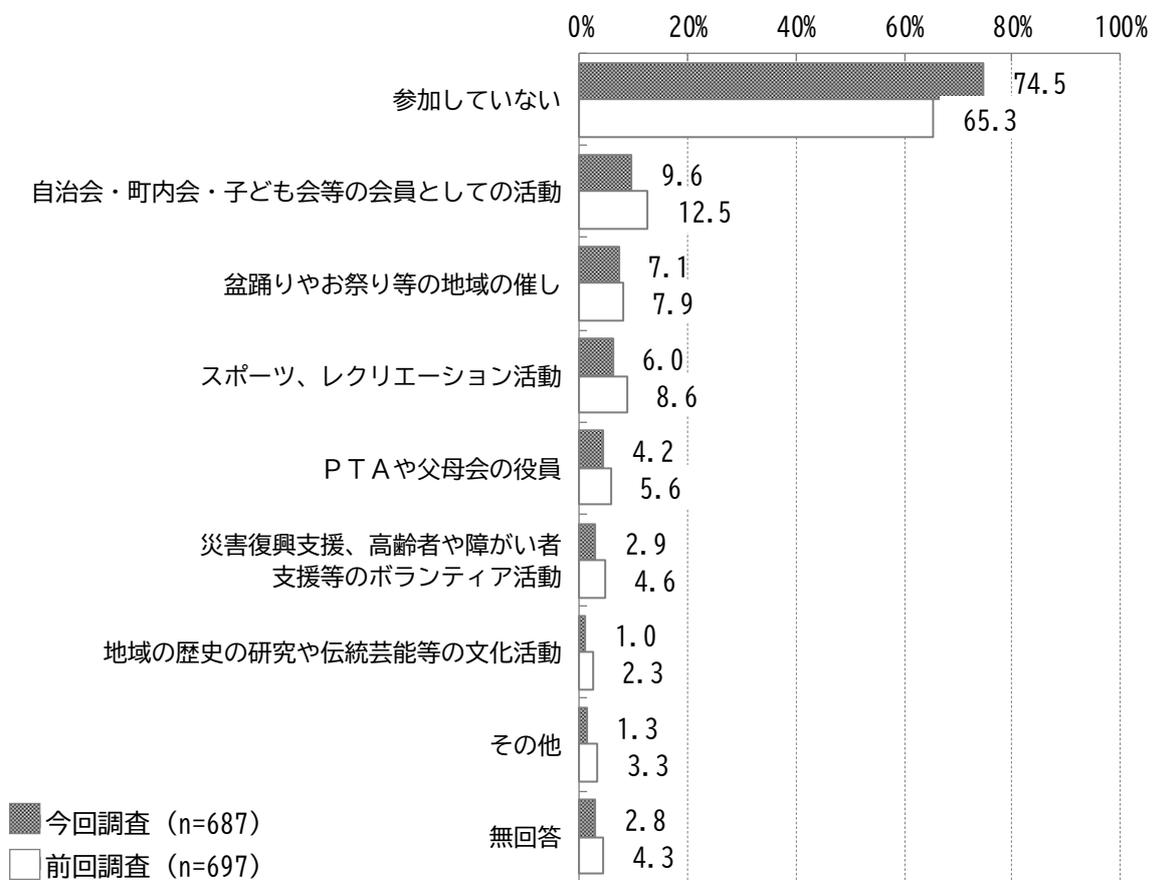
### 3-7 地域活動等について

#### (20) 地域・社会貢献活動への参加状況

問 20 あなたは、現在、何らかの地域活動や社会貢献活動等に参加していますか。【「参加していない」以外は、○はいくつでも】

現在、何らかの地域活動や社会貢献活動等に参加しているかについて、「参加していない」が74.5%と最も高く、次いで「自治会・町内会・子ども会等の会員としての活動」が9.6%、「盆踊りやお祭り等の地域の催し」が7.1%となっている。

前回調査と比較すると、「参加していない」が9.2ポイント高くなっている。



性別でみると、「男性」「女性」とともに「参加していない」が最も高いが、「男性」の方が「女性」よりも5.2ポイント高い。

年齢別でみると、全ての年齢で「参加していない」が最も高いが、特に「20～29歳」（95.5%）が高くなっている。

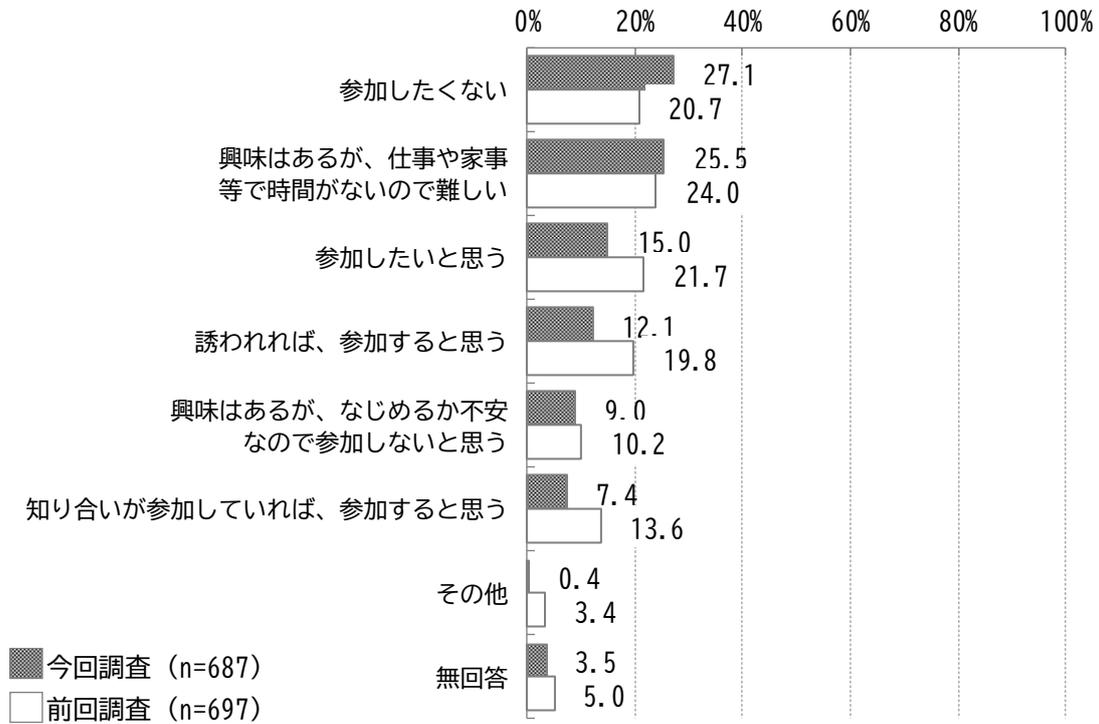
		n	参加していない	自治会・町内会・子ども会等の会員としての活動	盆踊りやお祭り等の地域の催し	スポーツ、レクリエーション活動	P T Aや父母会の役員
全体		687	74.5	9.6	7.1	6.0	4.2
性別	男性	272	77.9	10.7	6.6	7.7	1.8
	女性	399	72.7	9.0	7.8	4.5	5.8
年齢別	20～29歳	89	95.5	0.0	1.1	1.1	0.0
	30～39歳	106	75.5	5.7	13.2	2.8	4.7
	40～49歳	109	68.8	8.3	11.9	6.4	13.8
	50～59歳	142	69.0	14.1	7.7	10.6	5.6
	60～69歳	121	77.7	13.2	3.3	2.5	0.8
	70歳以上	114	67.5	13.2	5.3	9.6	0.0

		n	災害復興支援、高齢者や障がい者支援等のボランティア活動	地域の歴史の研究や伝統芸能等の文化活動	その他	無回答
全体		687	2.9	1.0	1.3	2.8
性別	男性	272	3.3	1.8	0.4	1.8
	女性	399	2.8	0.5	2.0	2.8
年齢別	20～29歳	89	0.0	0.0	1.1	1.1
	30～39歳	106	1.9	0.0	0.9	2.8
	40～49歳	109	1.8	0.9	0.9	0.9
	50～59歳	142	2.1	0.0	2.8	2.1
	60～69歳	121	5.8	1.7	0.8	1.7
	70歳以上	114	5.3	3.5	0.9	6.1

## (21) 地域活動への参加意向

問 21 あなたは、今後、何らかの地域活動に参加したいと思いますか。【○は1つ】

今後、何らかの地域活動に参加したいかについて、「参加したくない」が 27.1%と最も高く、次いで「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」が 25.5%となっている。前回調査と比較すると、「参加したくない」が 6.4 ポイント高くなっている。



性別でみると、「男性」では「参加したくない」、「女性」では「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」が最も高い。

年齢別でみると、「20～29歳」「70歳以上」では「参加したくない」、「40～49歳」「50～59歳」「60～69歳」では「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」、「30～39歳」では「参加したくない」「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」両方が最も高い。

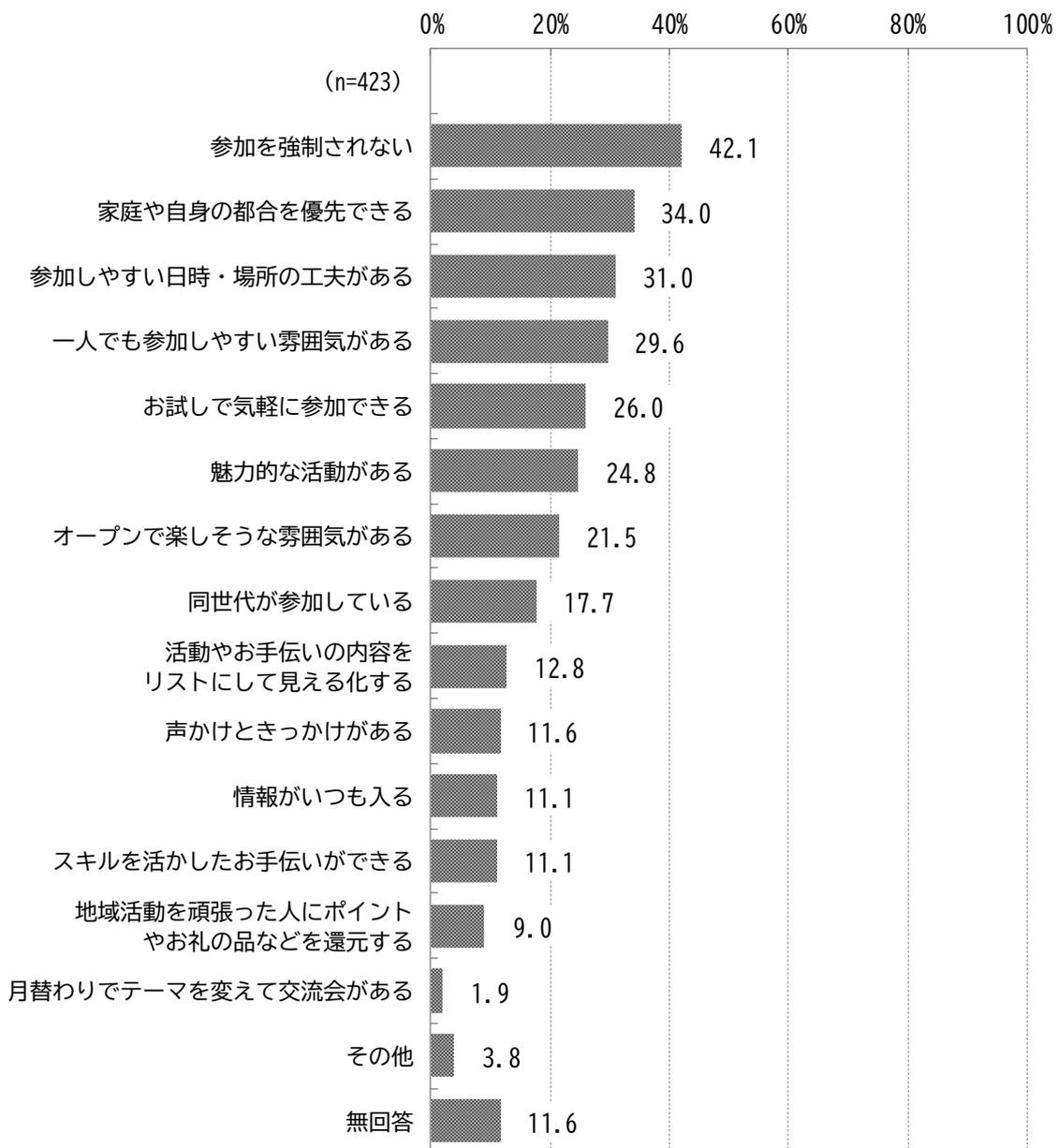
		n	参加したくない	興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい	参加したいと思う	誘われれば、参加すると思う	興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う
全体		687	27.1	25.5	15.0	12.1	9.0
性別	男性	272	30.5	19.1	16.2	15.8	7.0
	女性	399	24.6	29.6	14.3	10.0	10.8
年齢別	20～29歳	89	33.7	18.0	9.0	11.2	11.2
	30～39歳	106	27.4	27.4	12.3	14.2	8.5
	40～49歳	109	28.4	33.9	13.8	8.3	4.6
	50～59歳	142	22.5	33.1	20.4	7.7	8.5
	60～69歳	121	23.1	28.9	15.7	14.9	10.7
	70歳以上	114	30.7	8.8	15.8	17.5	11.4

		n	知り合いが参加していれば、参加すると思う	その他	無回答
全体		687	7.4	0.4	3.5
性別	男性	272	7.7	0.7	2.9
	女性	399	7.0	0.3	3.5
年齢別	20～29歳	89	15.7	0.0	1.1
	30～39歳	106	7.5	0.0	2.8
	40～49歳	109	8.3	1.8	0.9
	50～59歳	142	5.6	0.7	1.4
	60～69歳	121	3.3	0.0	3.3
	70歳以上	114	5.3	0.0	10.5

## (21-1) 地域活動参加の条件

問 21-1 問 21 で「興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う」「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」「参加したくない」とお答えの方にお聞きします。どのようになれば参加しますか。【〇はいくつでも】

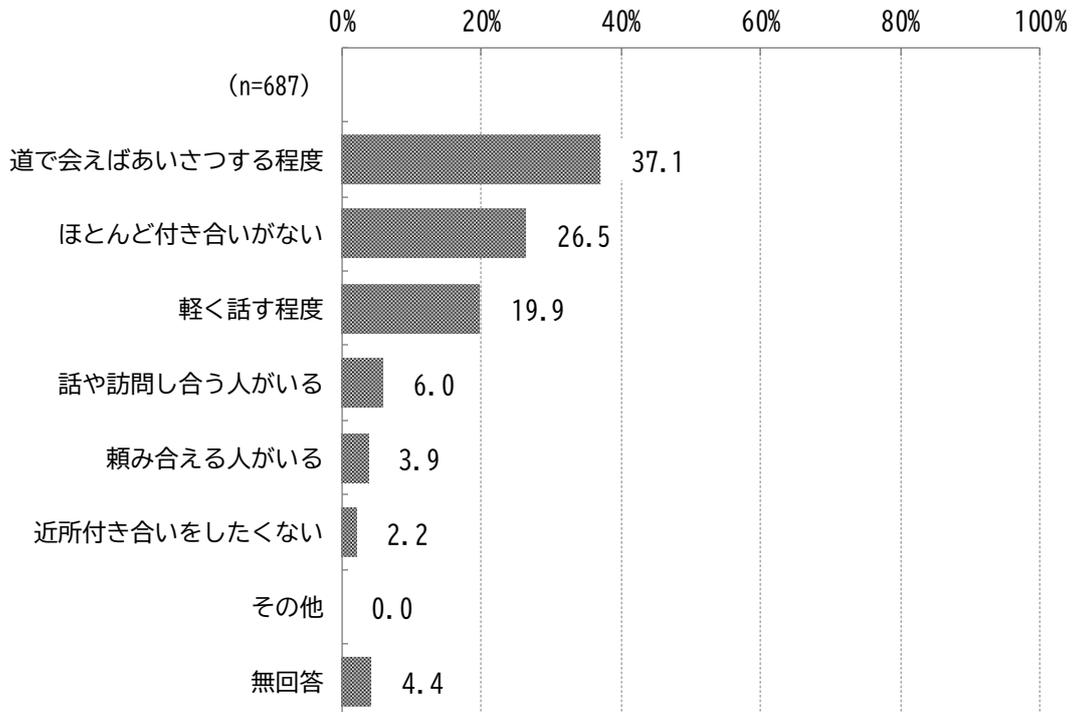
問 21 で「興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う」「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」「参加したくない」とお答えの方にどのようになれば参加するかをきいたところ、「参加を強制されない」が 42.1%と最も高く、次いで「家庭や自身の都合を優先できる」が 34.0%、「参加しやすい日時・場所の工夫がある」が 31.0%、「一人でも参加しやすい雰囲気がある」が 29.6%となっている。



## (22) 近隣住民との関係

問 22 日本は先進国の中でも孤独・孤立の状態にある人の割合が高いですが、あなたのご近所付き合いについて、近いものを選んでください。【〇は1つ】

ご近所付き合いについて、「道で会えばあいさつする程度」が 37.1%と最も高く、次いで「ほとんど付き合いがない」が 26.5%、「軽く話す程度」が 19.9%となっている。



性別でみると、「男性」「女性」ともに「道で会えばあいさつする程度」が最も高い。

年齢別でみると、「20～29歳」では「ほとんど付き合いがない」、「30～39歳」以上の年代では「道で会えばあいさつする程度」が最も高い。

		n	道で会えばあいさつする程度	ほとんど付き合いがない	軽く話す程度	話や訪問し合う人がある	頼み合える人がある
全体		687	37.1	26.5	19.9	6.0	3.9
性別	男性	272	43.8	26.5	17.6	5.1	1.5
	女性	399	33.3	26.8	21.6	6.5	5.8
年齢別	20～29歳	89	33.7	57.3	4.5	0.0	1.1
	30～39歳	106	40.6	38.7	8.5	1.9	0.9
	40～49歳	109	36.7	24.8	18.3	7.3	7.3
	50～59歳	142	41.5	23.2	21.8	7.0	3.5
	60～69歳	121	33.9	12.4	35.5	9.1	3.3
	70歳以上	114	35.1	13.2	25.4	7.9	7.0

		n	近所付き合いをしたくない	その他	無回答
全体		687	2.2	0.0	4.4
性別	男性	272	2.2	0.0	3.3
	女性	399	1.8	0.0	4.3
年齢別	20～29歳	89	3.4	0.0	0.0
	30～39歳	106	5.7	0.0	3.8
	40～49歳	109	2.8	0.0	2.8
	50～59歳	142	1.4	0.0	1.4
	60～69歳	121	0.8	0.0	5.0
	70歳以上	114	0.0	0.0	11.4

## (23) 孤立・孤独の実感

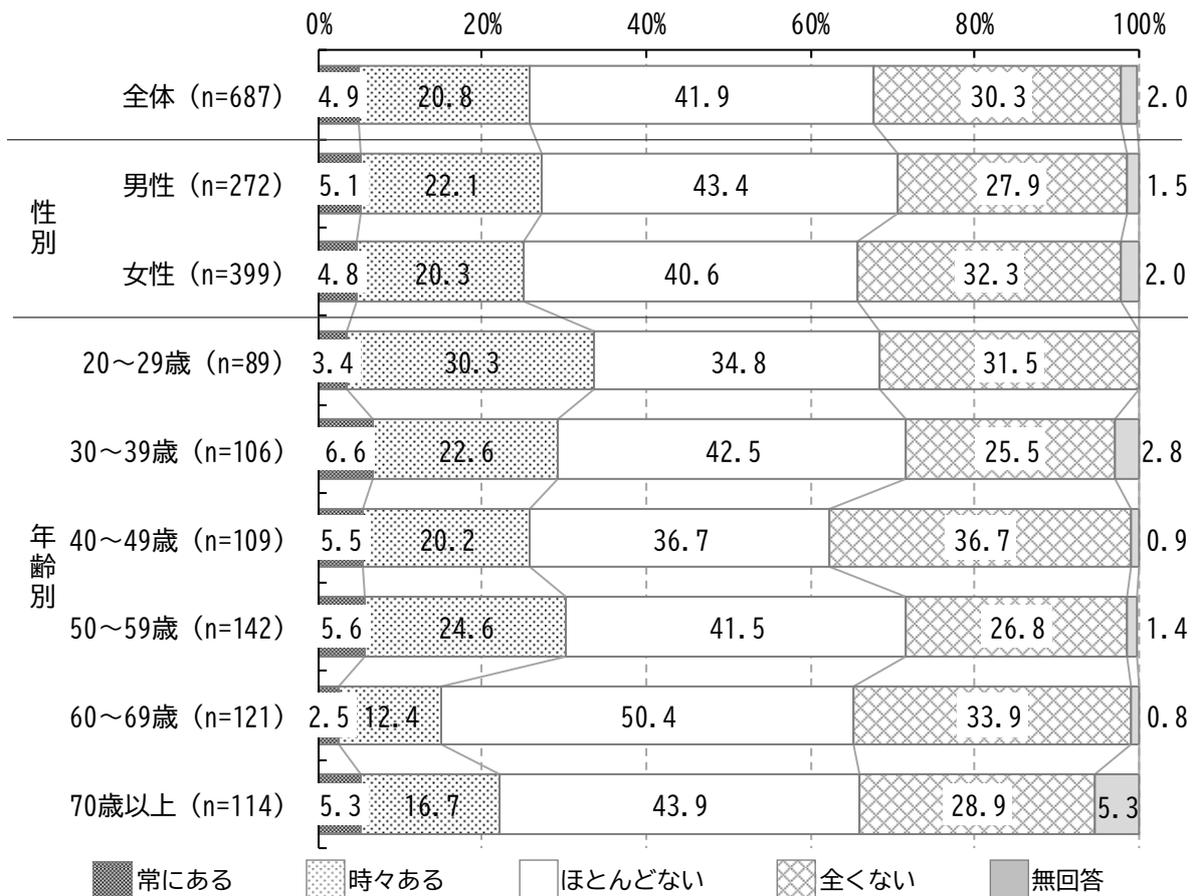
問 23 あなたは、現在の暮らしをどのように感じますか。【○は項目ごとに1つ】

自分は他の人たちから孤立していると感じる

現在の暮らしについて、「自分は他の人たちから孤立していると感じる」では、“ある”（「常にある」と「時々ある」との合計）が25.7%となっている。

性別でみると、「男性」では“ある”が27.2%、「女性」では25.1%となっている。

年齢別でみると、「20～29歳」「50～59歳」で“ある”が3割を超えている。

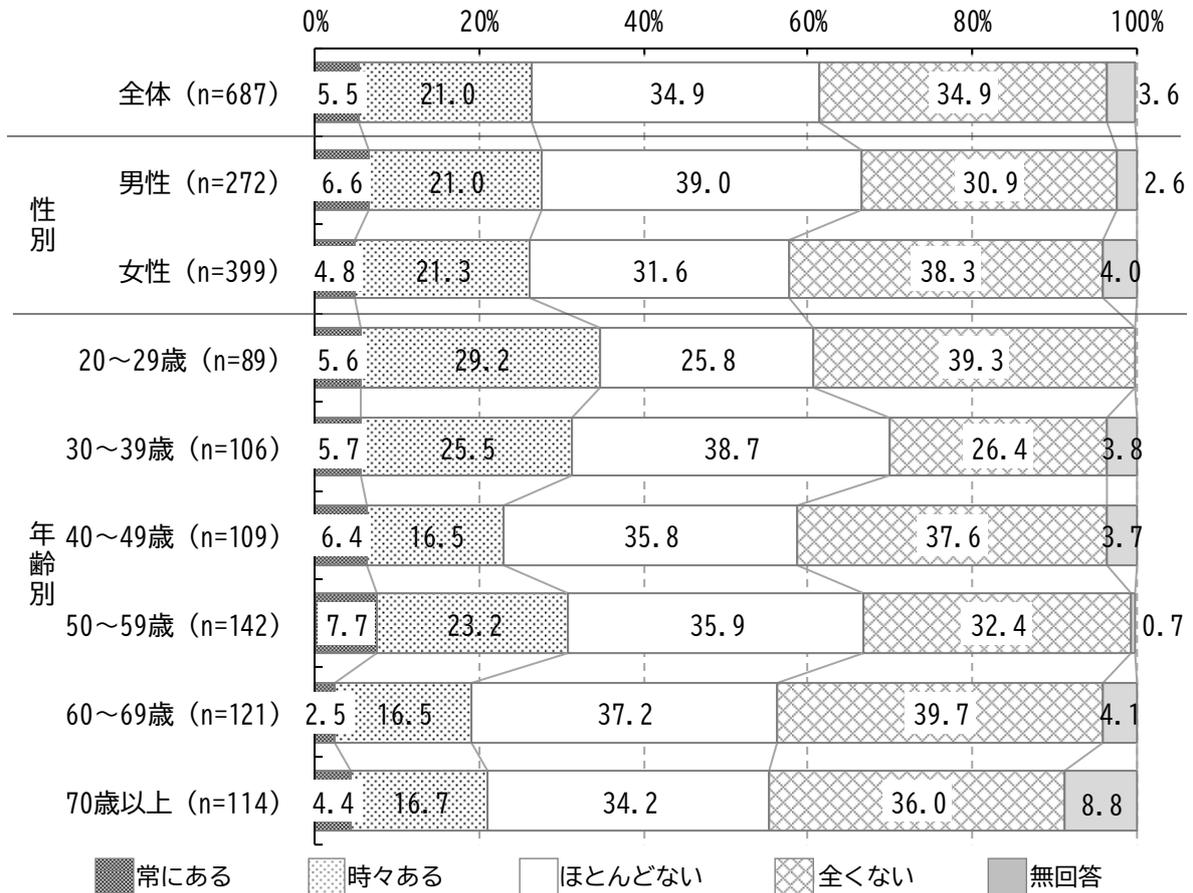


## 自分は孤独だと感じる

現在の暮らしについて、「自分は孤独だと感じる」では、“ある”（「常にある」と「時々ある」との合計）が26.5%となっている。

性別で見ると、「男性」では“ある”が27.6%、「女性」では26.1%となっている。

年齢別で見ると、「20～29歳」「30～39歳」「50～59歳」で“ある”が3割を超えている。



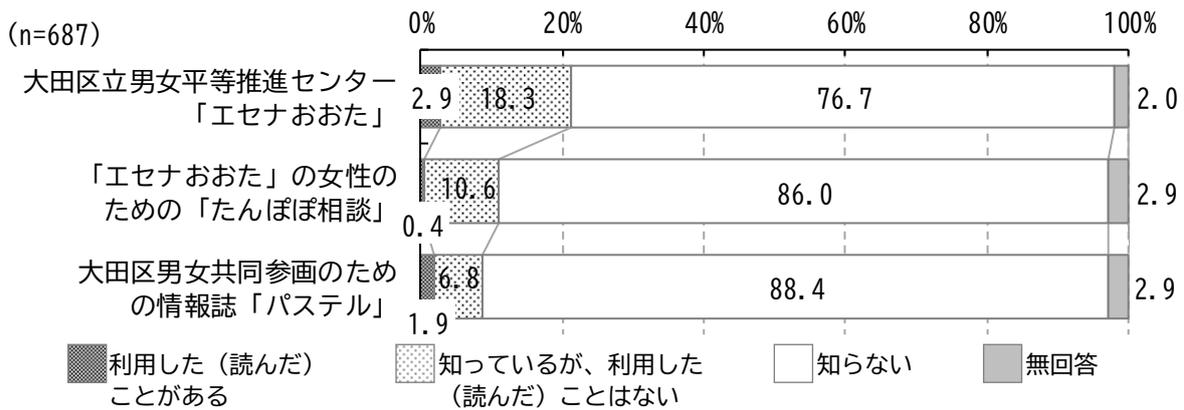
### 3-8 男女共同参画の取り組み等について

#### (24) 大田区施設・事業の認知度と利用経験

問 24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した（読んだ）ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【○は項目ごとに1つ】

大田区の次の施設や取り組みの認知状況について、「大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」」では、「知らない」が76.7%、「エセナおおた」の女性のための「たんぼぼ相談」では86.0%、「大田区男女共同参画のための情報誌「パステル」」では88.4%となっている。

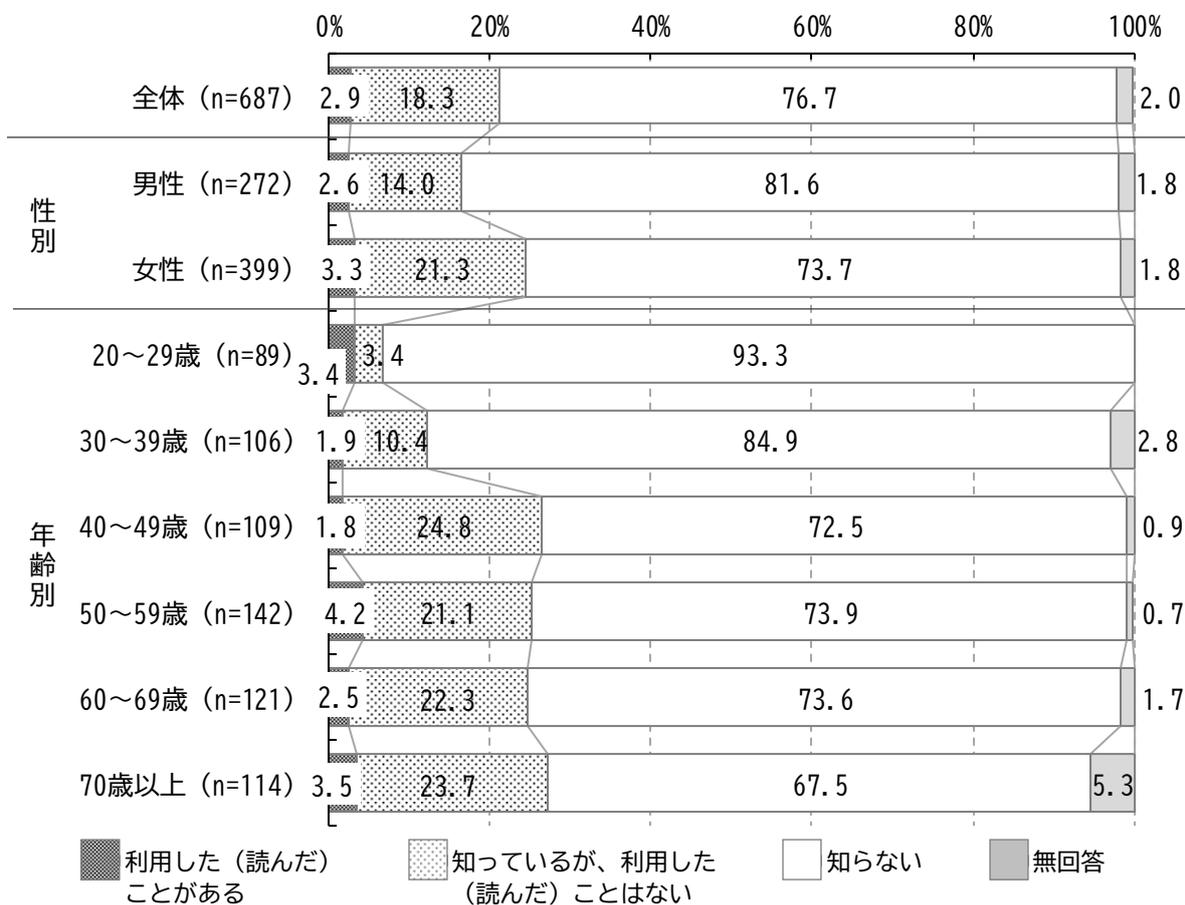
前回調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。



前回調査 (n=697)	エセナおおた %	たんぼぼ相談 %	パステル %
利用した（読んだ）ことがある	4.9	0.4	5.9
知っているが、利用した（読んだ）ことはない	20.4	11.0	3.9
知らない	70.9	84.5	86.5
無回答	3.9	4.0	3.7

性別で見ると、「男性」の方が「女性」よりも「知らない」が高い。

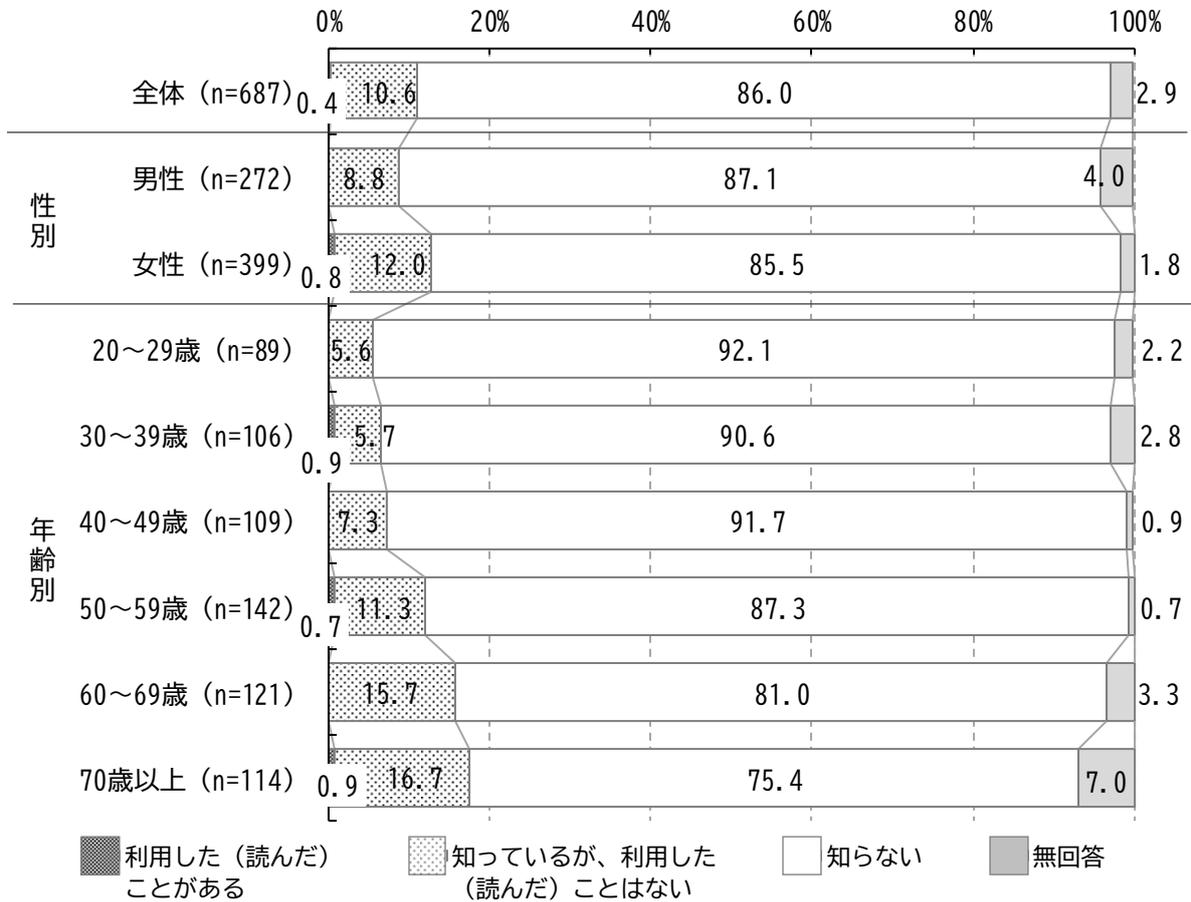
年齢別で見ると、「20～29歳」では「知らない」が93.3%、「30～39歳」では84.9%と、特に高くなっている。



「エセナおおた」の女性のための「たんぼぼ相談」

性別で見ると、「男性」の方が「女性」よりも「知らない」が高い。

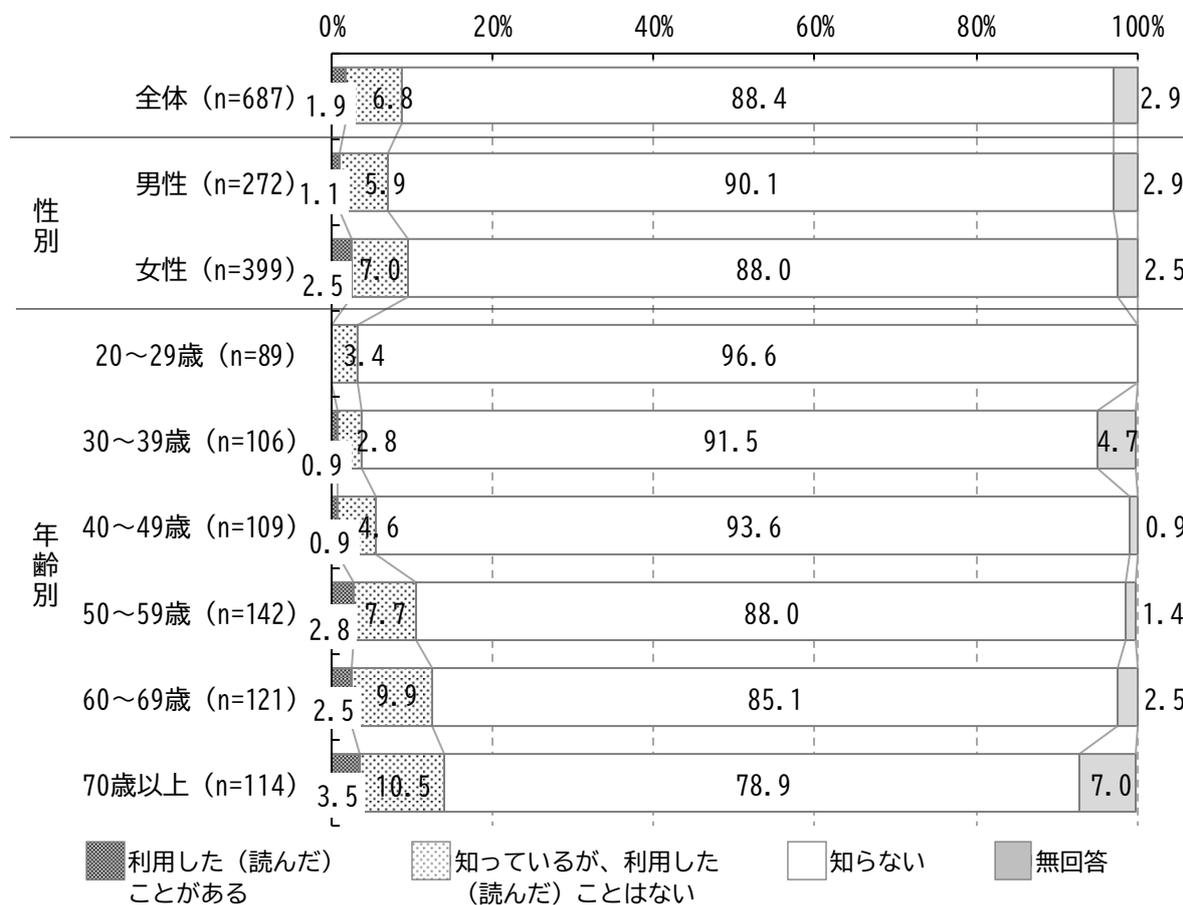
年齢別で見ると、「20～29歳」「30～39歳」「40～49歳」では「知らない」が9割を超えている。



大田区男女共同参画のための情報誌「パステル」

性別で見ると、「男性」の方が「女性」よりも「知らない」が高い。

年齢別で見ると、「20～29 歳」「30～39 歳」「40～49 歳」では「知らない」が9割を超えている。

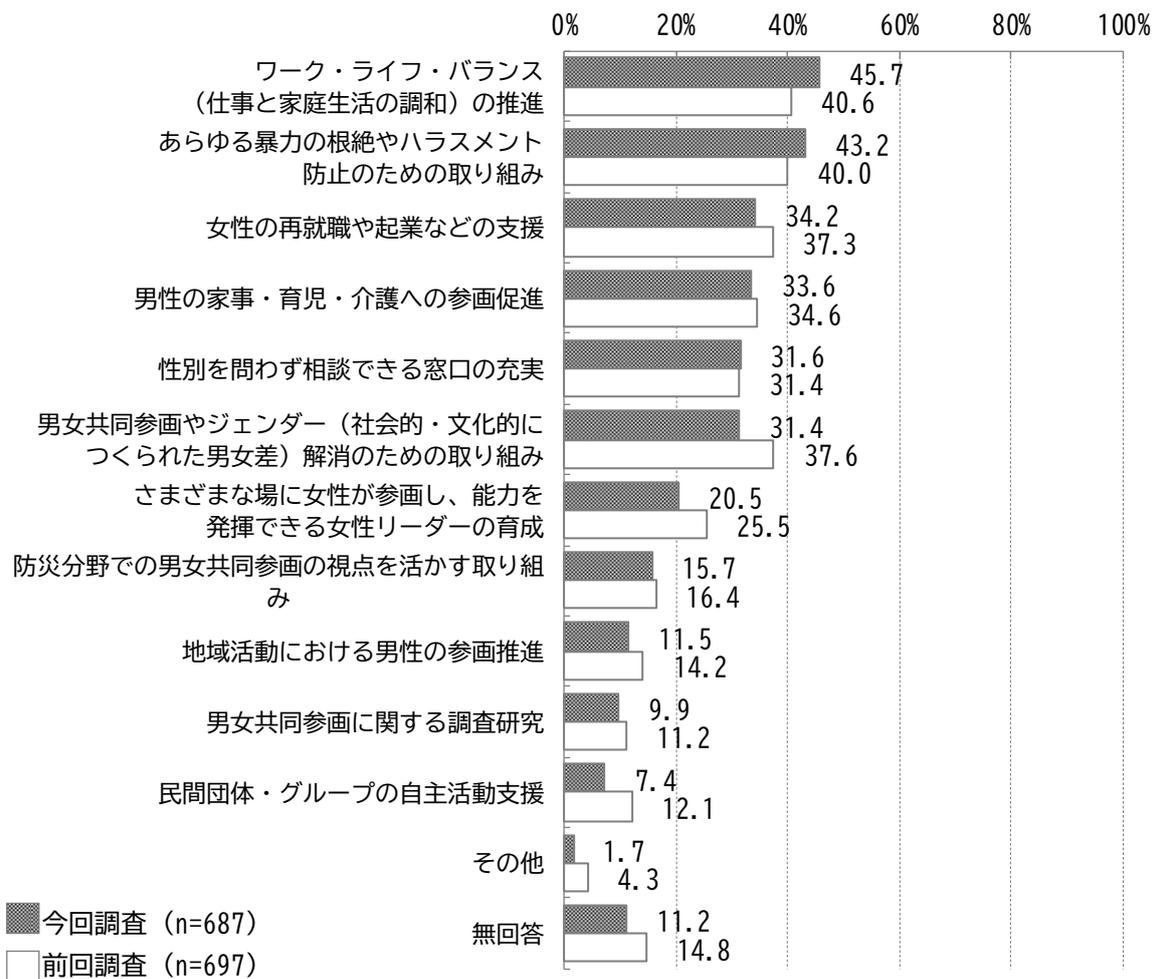


## (25) 男女平等・共同参画の必要な施策

問 25 「エセナおおた」で実施する男女平等・男女共同参画に関する取り組みとして、どのようなことが必要だと思いますか。【〇はいくつでも】

「エセナおおた」で実施する男女平等・男女共同参画に関する取り組みに必要なことについて、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の調和）の推進」が 45.7%と最も高く、次いで「あらゆる暴力の根絶やハラスメント防止のための取り組み」が 43.2%、「女性の再就職や起業などの支援」が 34.2%、「男性の家事・育児・介護への参画促進」が 33.6%となっている。

前回調査と比較すると、上位2項目は同様である。



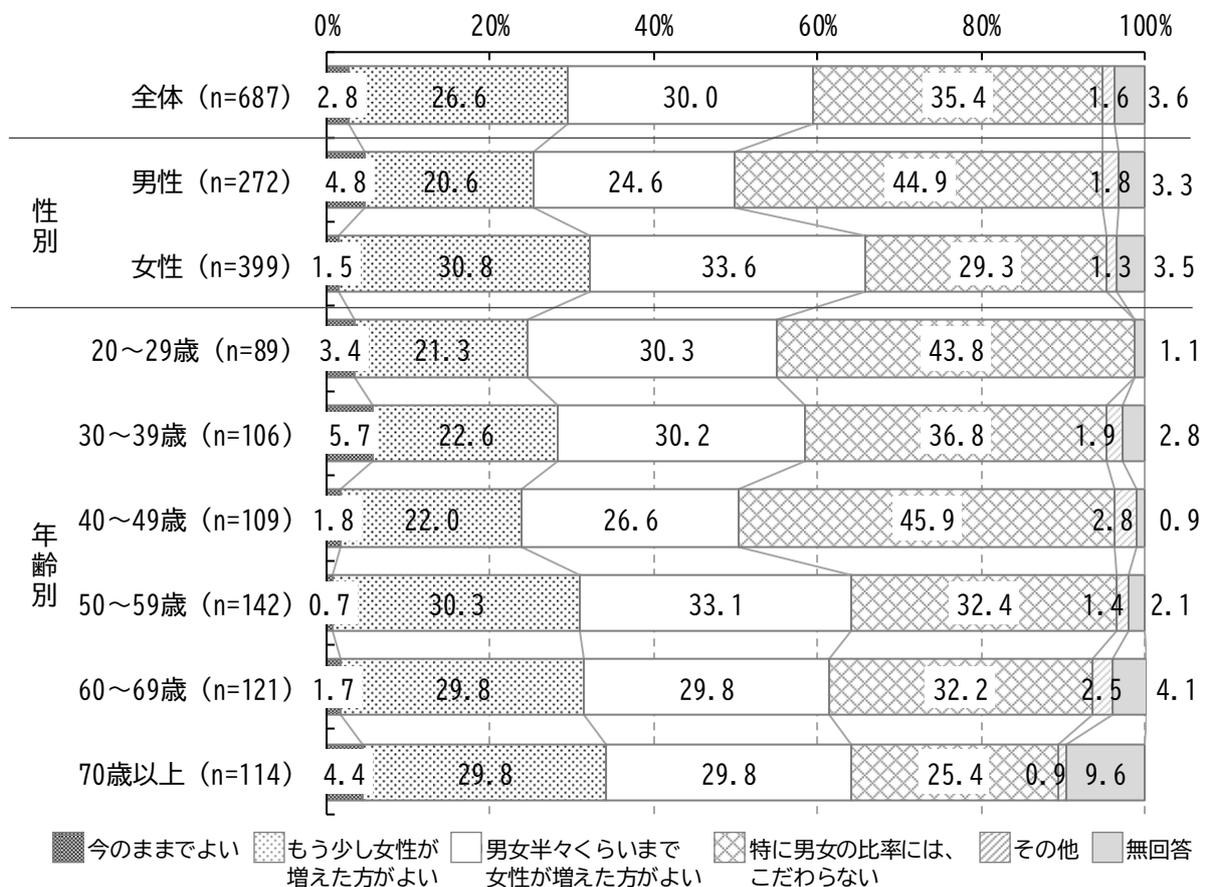
## (26) 審議会等の女性割合に対する意見

問 26 令和6年4月現在、大田区では、審議会、委員会等の委員 2,789 名のうち、24%が女性です。これについて、あなたはどのように感じますか。【〇は1つ】

大田区における審議会、委員会等での女性割合について、「今のままでよい」が 2.8%、「もう少し女性が増えた方がよい」が 26.6%、「男女半々くらいまで女性が増えた方がよい」が 30.0%、「特に男女の比率には、こだわらない」が 35.4%となっている。

性別でみると、「男性」では「特に男女の比率には、こだわらない」、「女性」では「男女半々くらいまで女性が増えた方がよい」が最も高い。

年齢別でみると、「20～29 歳」～「60～69 歳」では「特に男女の比率には、こだわらない」、「70 歳以上」では「もう少し女性が増えた方がよい」「男女半々くらいまで女性が増えた方がよい」が最も高い。

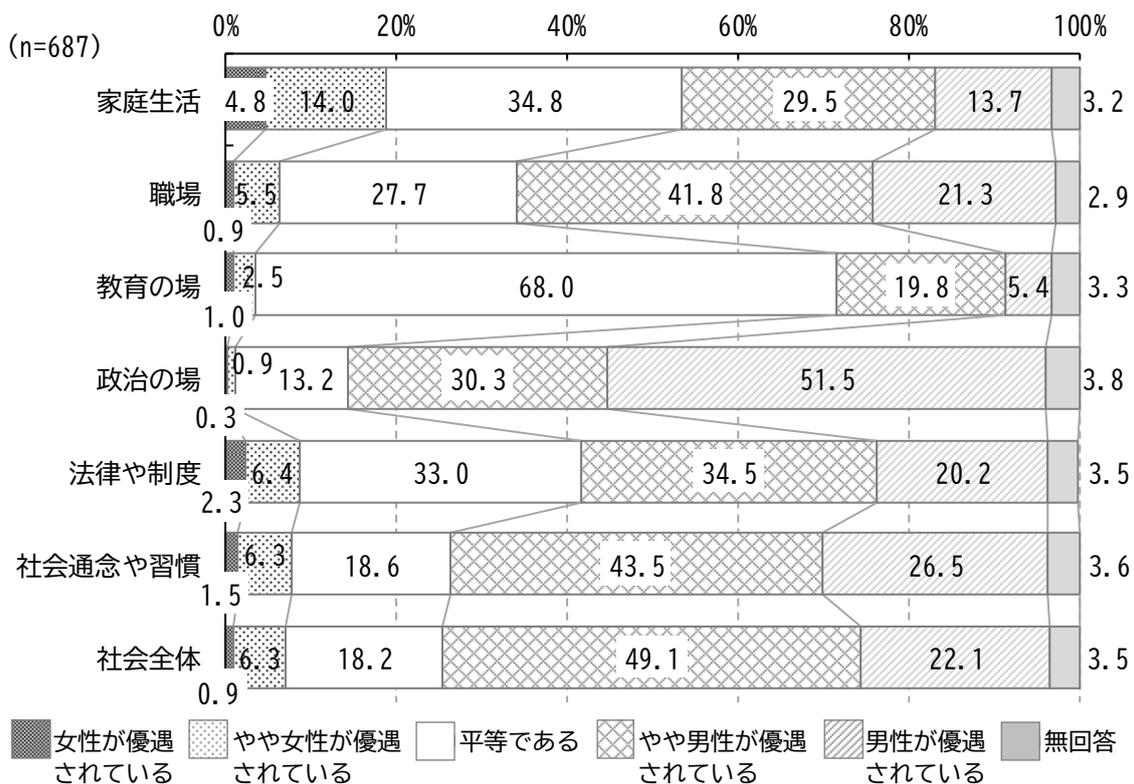


## (27) 分野ごとの男女平等の認識

問 27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野（ア）～（キ）のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】

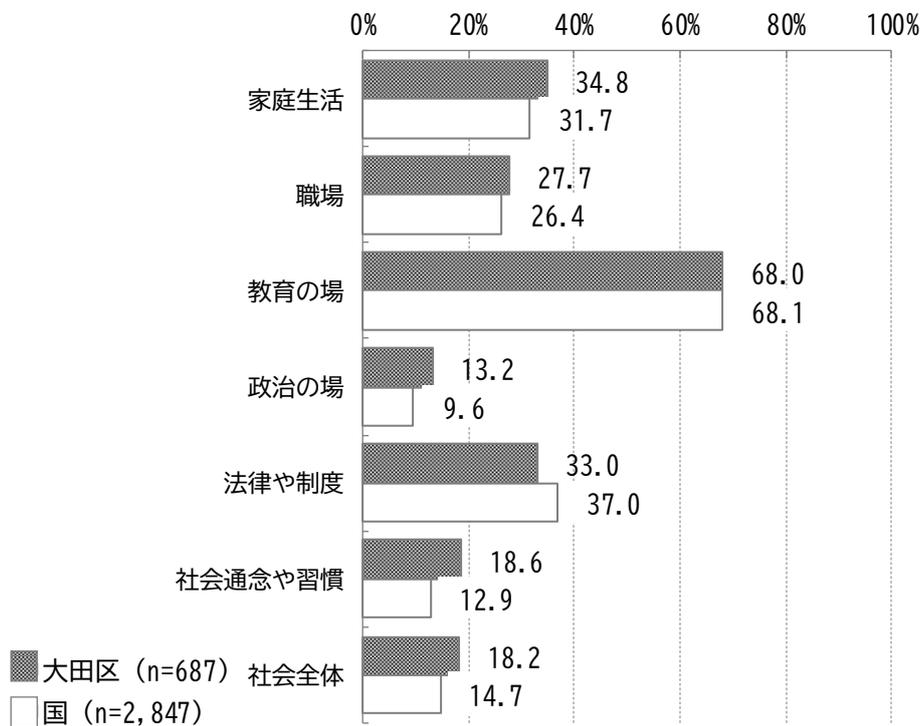
以下の分野での男女の地位の平等感について、「教育の場」では「平等である」が68.0%、「家庭生活」では34.8%となっている。一方、「政治の場」「社会全体」「社会通念や習慣」「職場」では“男性優遇”（「やや男性が優遇されている」と「男性が優遇されている」との合計）が6割を超えている。

「平等である」について前回調査と比較すると、「職場」では8.5ポイント、「家庭生活」では5.5ポイント高くなっている。



前回調査 (n=697)	家庭生活 %	職場 %	教育の場 %	政治の場 %	法律や制度 %	社会通念や習慣 %
女性が優遇されている	5.0	1.3	1.3	0.3	1.7	0.6
やや女性が優遇されている	15.5	3.7	2.4	0.6	5.0	2.9
平等である	29.3	19.2	63.8	12.1	35.2	16.9
やや男性が優遇されている	33.9	45.3	20.2	34.1	34.9	44.6
男性が優遇されている	11.0	24.7	5.5	47.3	17.1	29.3
無回答	5.3	5.7	6.7	5.6	6.2	5.7

「平等である」について国の調査結果と比較すると、大田区は「家庭生活」「職場」「政治の場」「社会通念や習慣」「社会全体」で国の数値を上回っている。

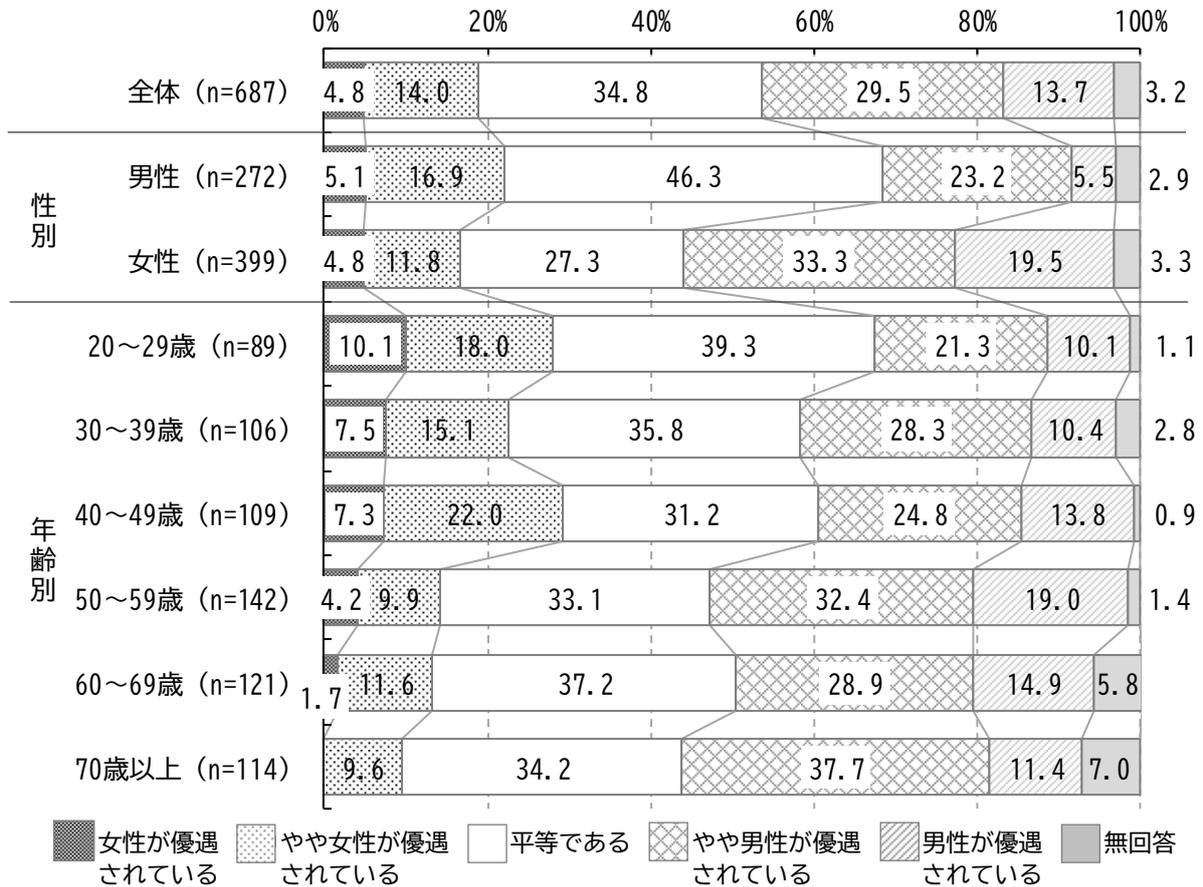


※国の数値は、「男女共同参画社会に関する世論調査（令和4年11月調査）」（内閣府）  
<https://survey.gov-online.go.jp/r04/r04-danjo/>より。

家庭生活

性別で見ると、「男性」では「平等である」が 46.3%の一方、「女性」では“男性優遇”が 52.8%となっている。

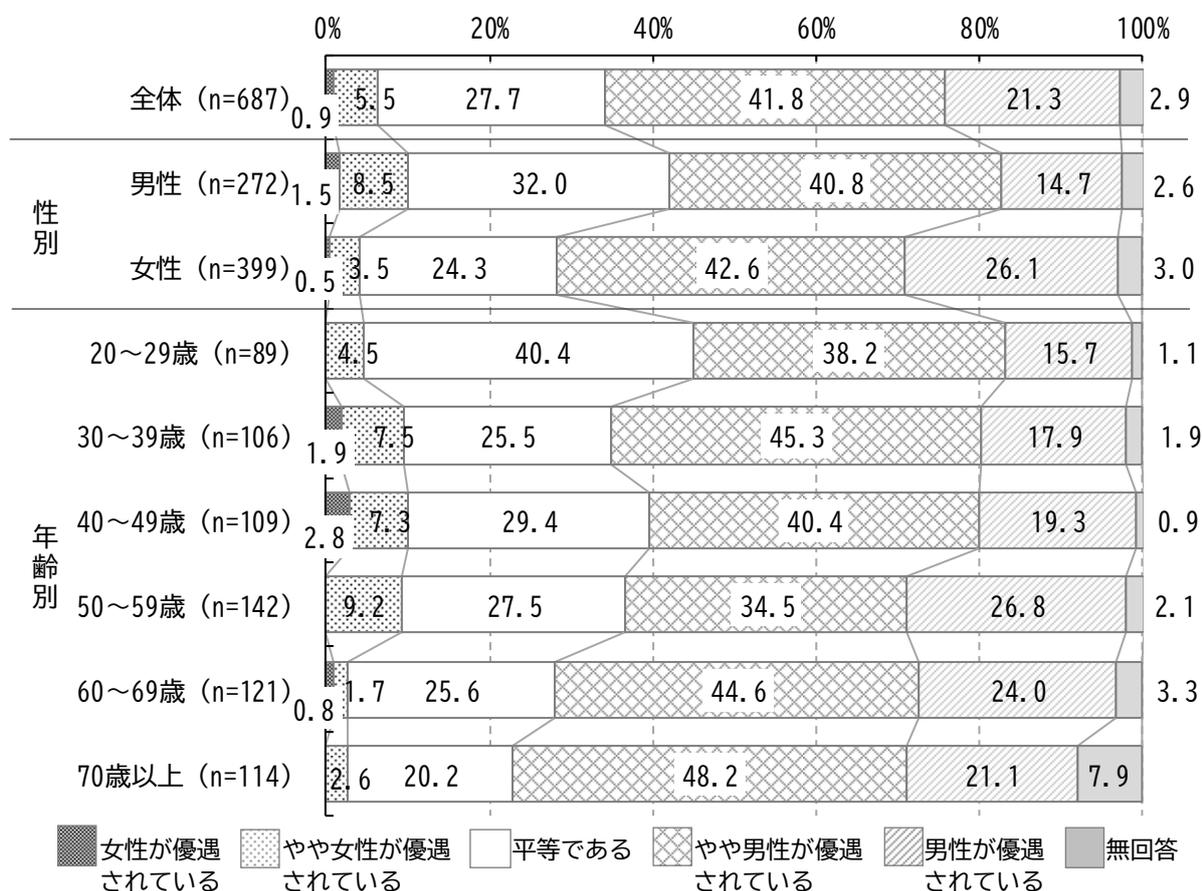
年齢別で見ると、「20～29歳」では「平等である」の方が“男性優遇”を上回っているが、「30～39歳」以上では“男性優遇”の方が「平等である」を上回っている。



職場

性別で見ると、「男性」では「平等である」が 32.0%の一方、「女性」では“男性優遇”が 68.7%となっている。

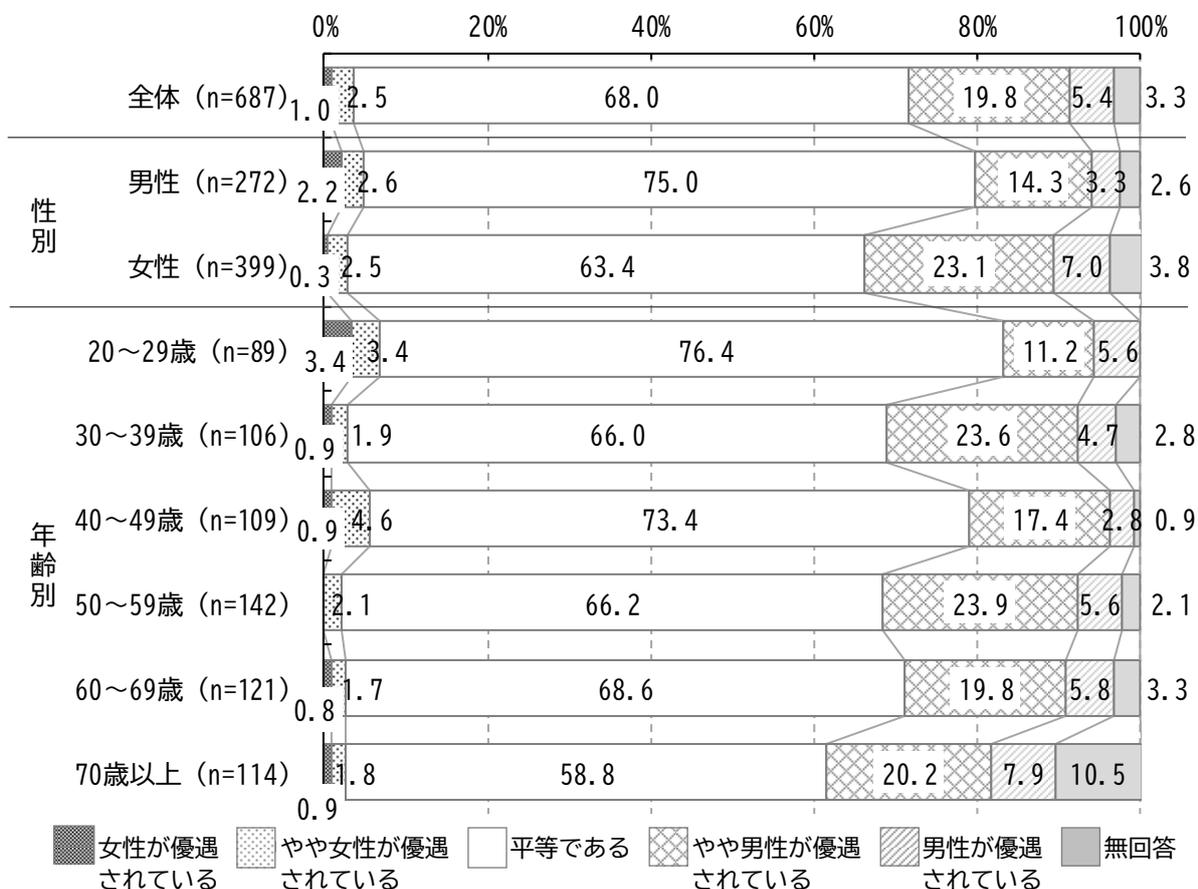
年齢別で見ると、「20～29歳」では「平等である」の方が“男性優遇”を上回っているが、「30～39歳」以上では“男性優遇”の方が「平等である」を上回っている。



## 教育の場

性別でみると、「男性」「女性」ともに「平等である」が最も高い。

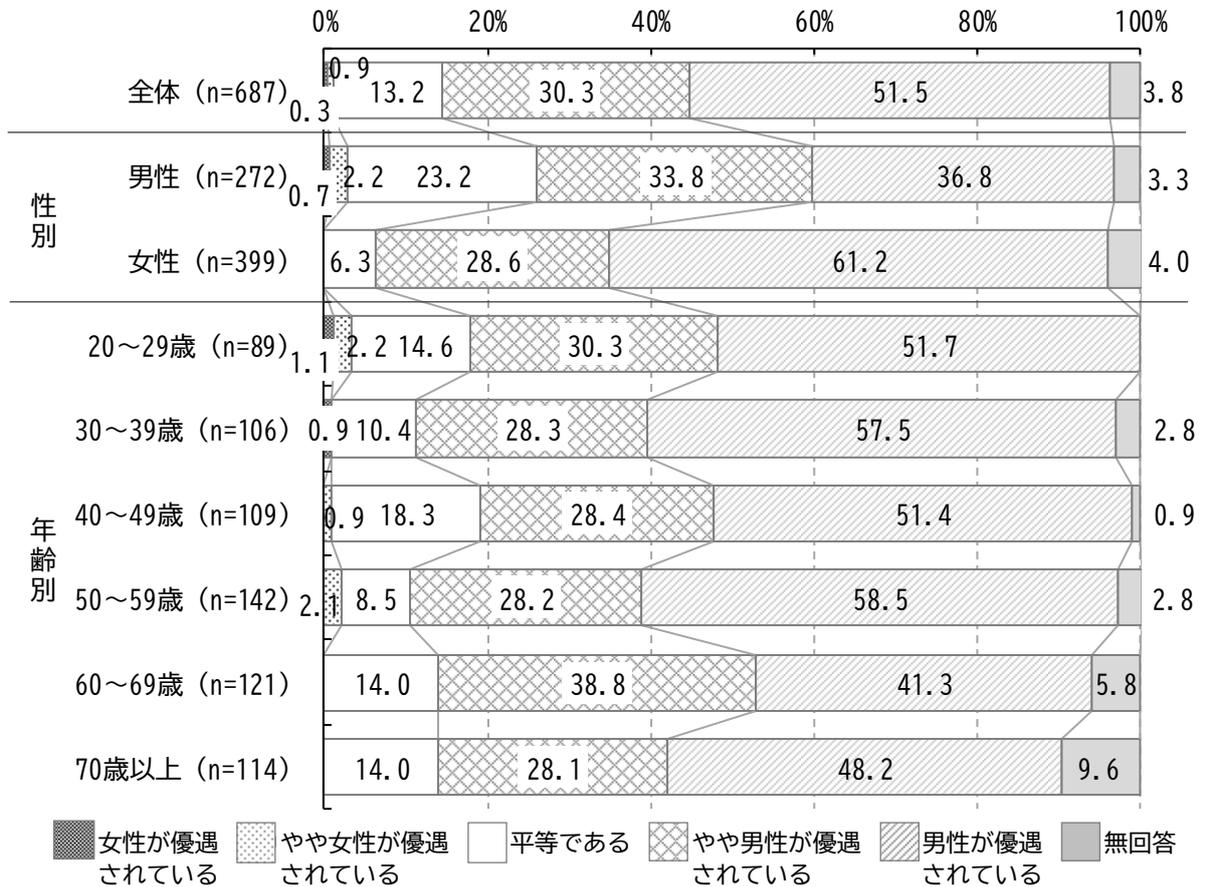
年齢別でみると、「20～29歳」「40～49歳」では「平等である」が7割を超えている。



政治の場

性別で見ると、「男性」「女性」ともに“男性優遇”の方が「平等である」を上回っているが、「女性」の方が「男性」よりも19.2ポイント高い。

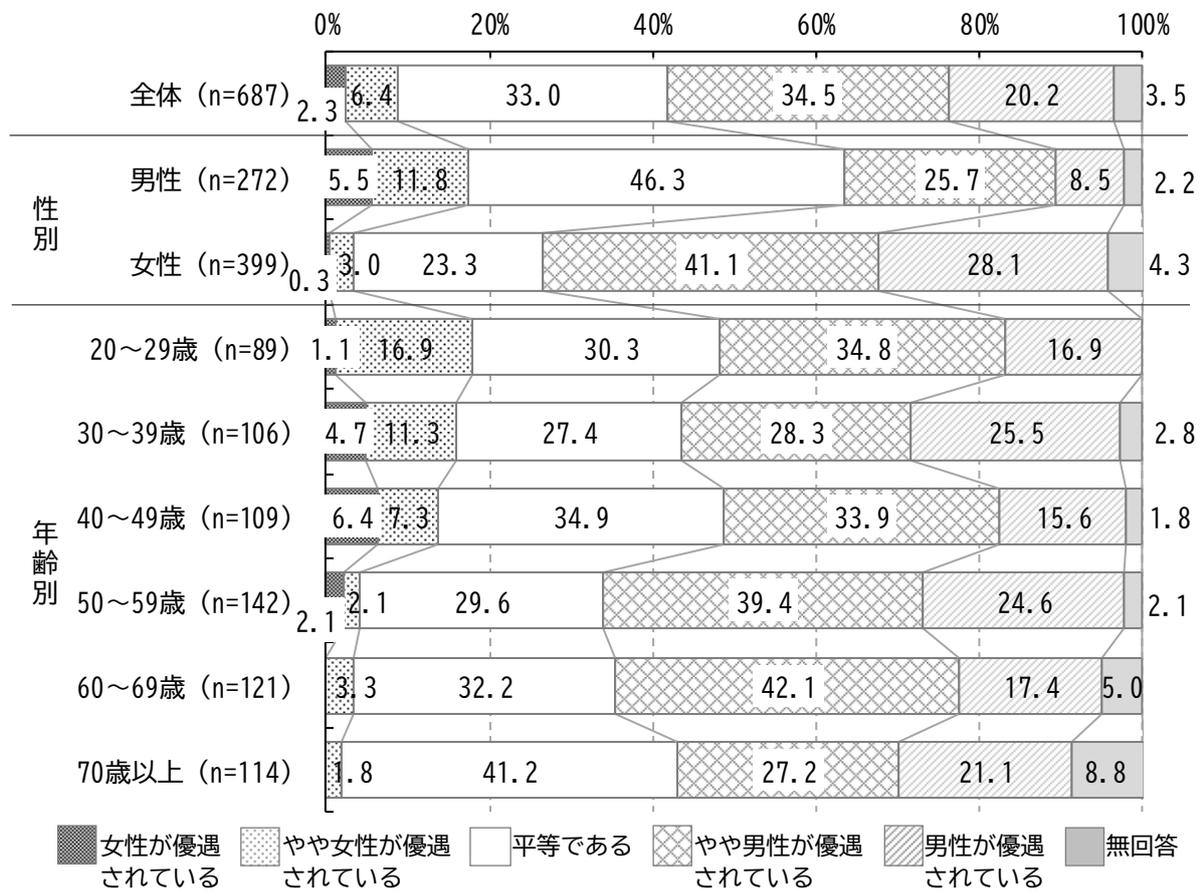
年齢別で見ると、「50～59歳」「30～39歳」では“男性優遇”が特に高い。



法律や制度

性別で見ると、「男性」では「平等である」が 46.3%の一方。「女性」では“男性優遇”が 69.2%となっている。

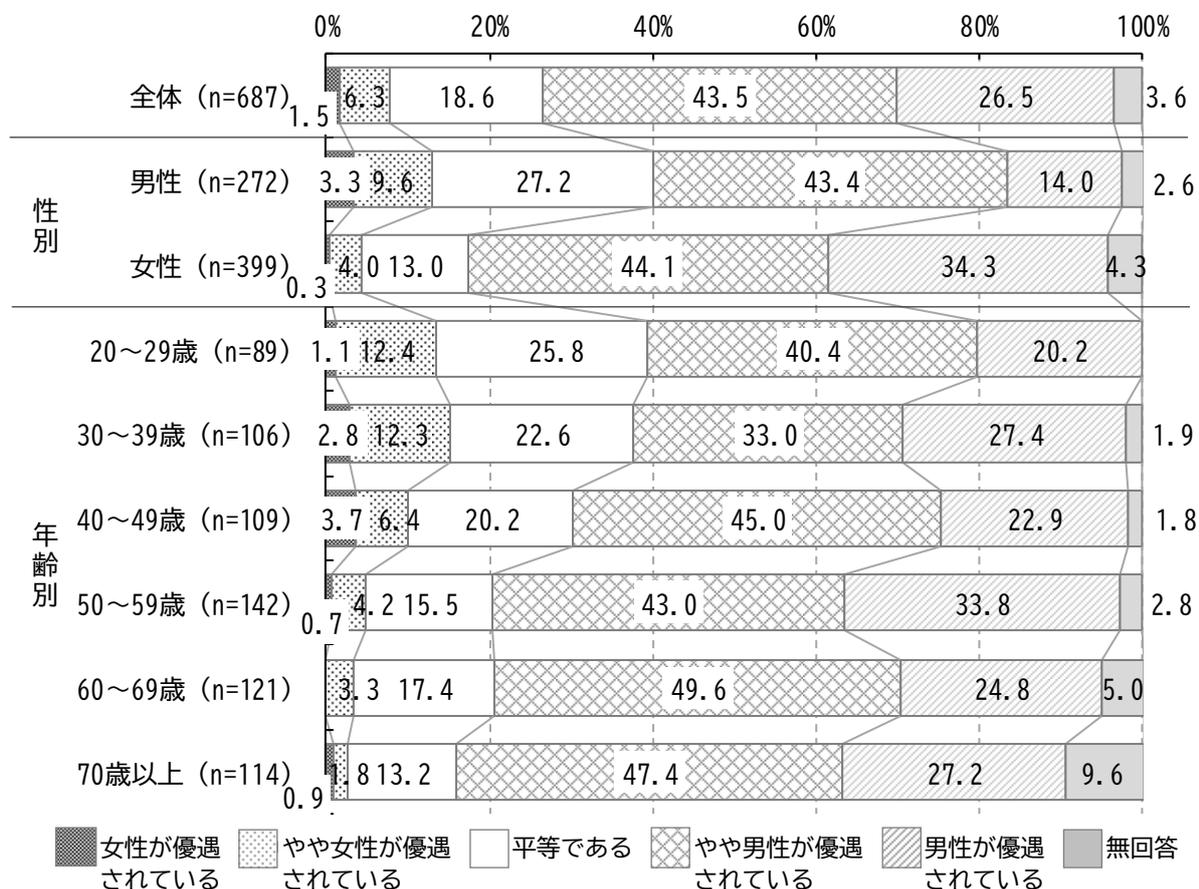
年齢別で見ると、全ての年代で“男性優遇”の方が「平等である」を上回っている。



## 社会通念や習慣

性別で見ると、「男性」「女性」ともに“男性優遇”の方が「平等である」を上回っているが、「女性」の方が「男性」よりも21ポイント高い。

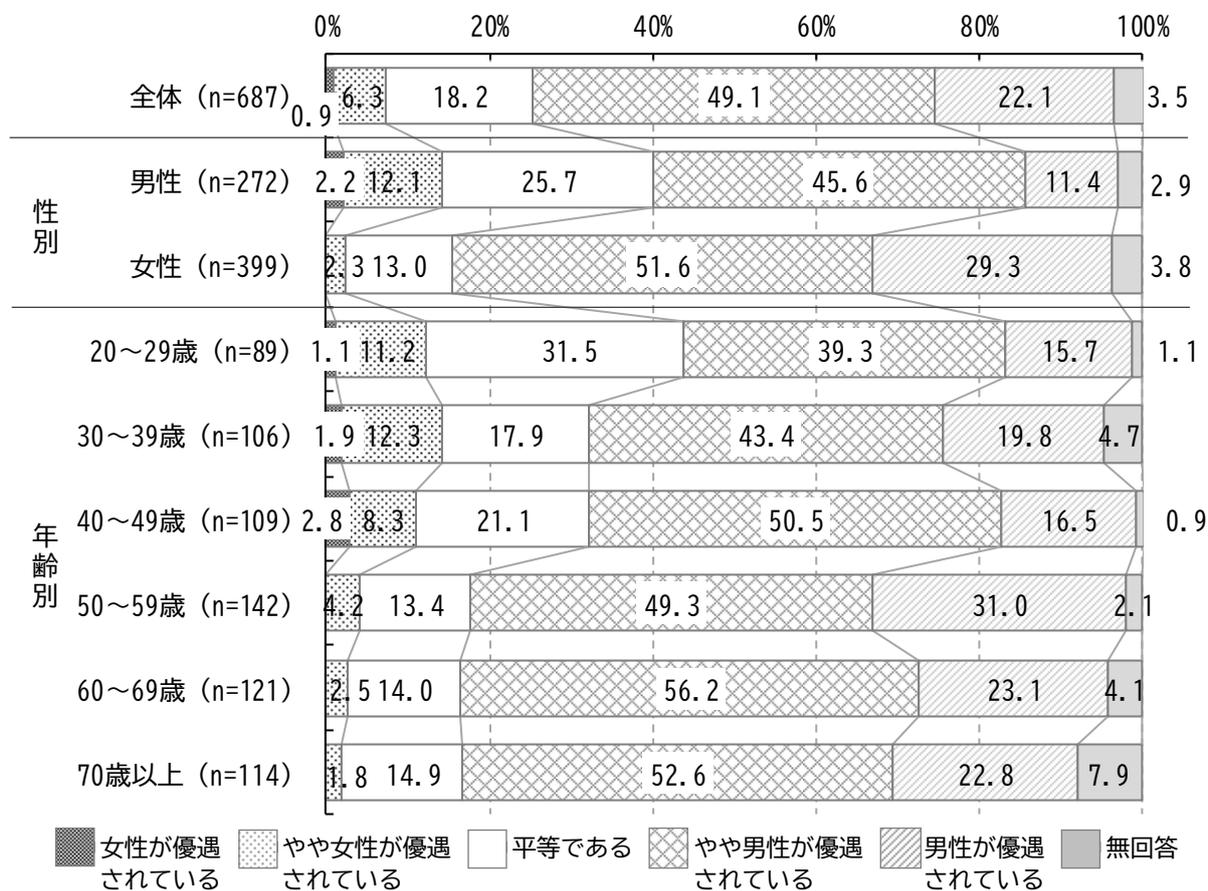
年齢別で見ると、全ての年代で“男性優遇”の方が「平等である」を上回っている。



社会全体

性別で見ると、「男性」「女性」ともに“男性優遇”の方が「平等である」を上回っているが、「女性」の方が「男性」よりも23.9ポイント高い。

年齢別で見ると、全ての年代で“男性優遇”の方が「平等である」を上回っている。

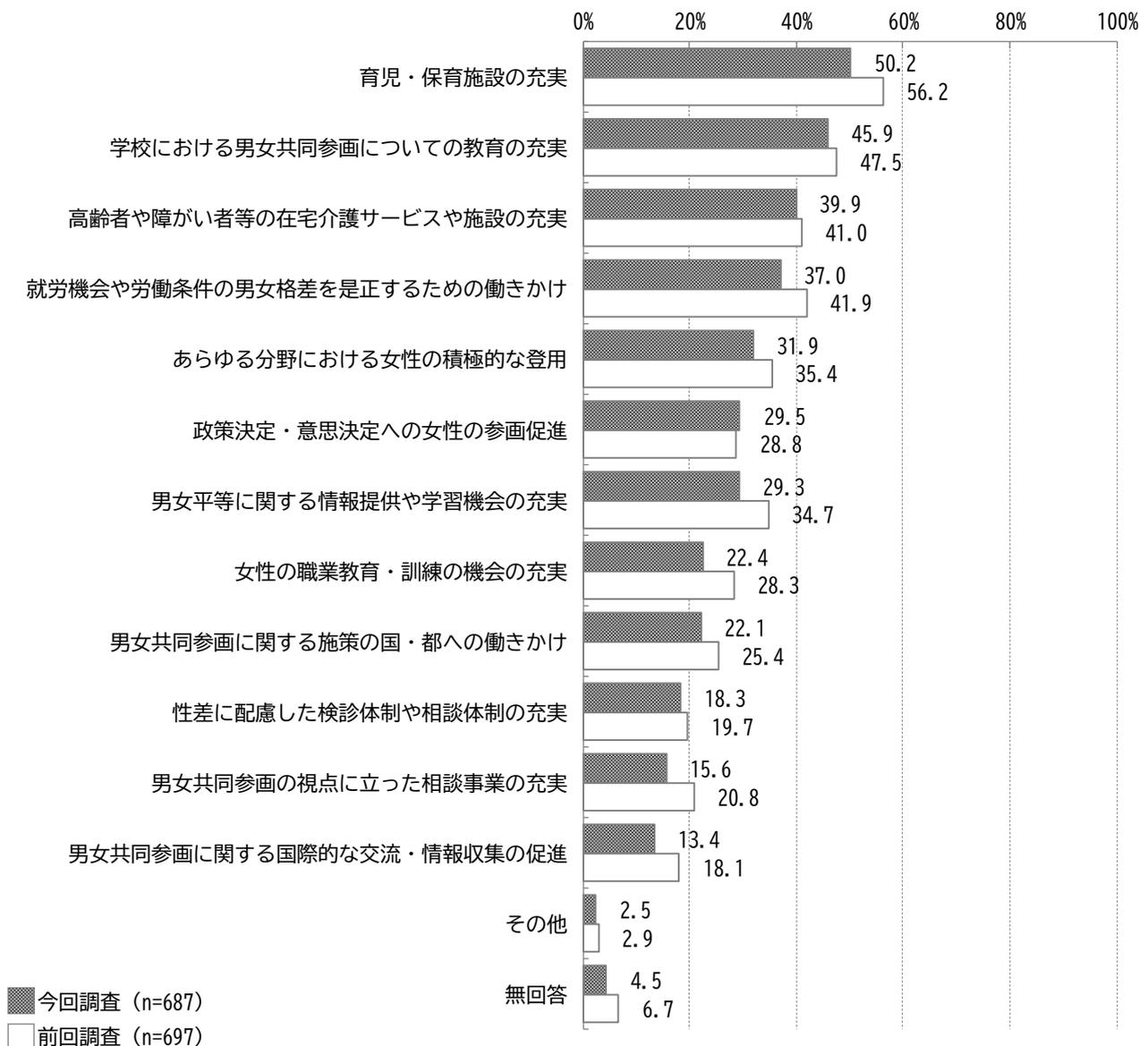


## (28) 区が推進すべき男女共同参画施策

問 28 あなたは、男女共同参画社会の実現を図るために、今後、区はどのようなことに力を入れるとよいと思いますか。【〇はいくつでも】

男女共同参画社会の実現を図るために、今後、区はどのようなことに力を入れると良いかについて、「育児・保育施設の充実」が 50.2%と最も高く、次いで「学校における男女共同参画についての教育の充実」が 45.9%、「高齢者や障がい者等の在宅介護サービスや施設の充実」が 39.9%、「就労機会や労働条件の男女格差を是正するための働きかけ」が 37.0%となっている。

前回調査と比較すると、上位に挙げられている項目は、ほぼ同様である。



性別でみると、「男性」「女性」とともに「育児・保育施設の充実」が最も高い。

年齢別でみると、「20～29歳」「30～39歳」「40～49歳」「50～59歳」では「育児・保育施設の充実」、「60～69歳」では「学校における男女共同参画についての教育の充実」、「70歳以上」では「育児・保育施設の充実」「学校における男女共同参画についての教育の充実」が最も高い。

		n	育児・保育施設の充実	学校における男女共同参画についての教育の充実	高齢者や障がい者等の在宅介護サービスや施設の充実	就労機会や労働条件の男女格差を是正するための働きかけ	あらゆる分野における女性の積極的な登用
全体		687	50.2	45.9	39.9	37.0	31.9
性別	男性	272	46.0	44.5	34.6	33.5	28.3
	女性	399	53.9	46.4	44.4	39.3	35.1
年齢別	20～29歳	89	59.6	46.1	28.1	32.6	24.7
	30～39歳	106	61.3	39.6	17.9	31.1	26.4
	40～49歳	109	50.5	47.7	41.3	35.8	28.4
	50～59歳	142	52.1	47.9	47.9	41.5	37.3
	60～69歳	121	37.2	47.1	47.9	39.7	37.2
	70歳以上	114	45.6	45.6	50.9	37.7	34.2

		n	政策決定・意思決定への女性の参画促進	男女平等に関する情報提供や学習機会の充実	女性の職業教育・訓練の機会の充実	男女共同参画に関する施策の国・都への働きかけ	性差に配慮した検診体制や相談体制の充実
全体		687	29.5	29.3	22.4	22.1	18.3
性別	男性	272	25.7	28.3	18.8	23.5	15.8
	女性	399	31.8	30.3	25.1	21.3	20.8
年齢別	20～29歳	89	25.8	33.7	21.3	23.6	24.7
	30～39歳	106	34.0	27.4	21.7	17.9	17.0
	40～49歳	109	23.9	28.4	22.0	17.4	19.3
	50～59歳	142	31.0	32.4	27.5	21.8	19.0
	60～69歳	121	33.1	28.1	19.0	28.1	17.4
	70歳以上	114	28.1	26.3	21.1	22.8	14.9

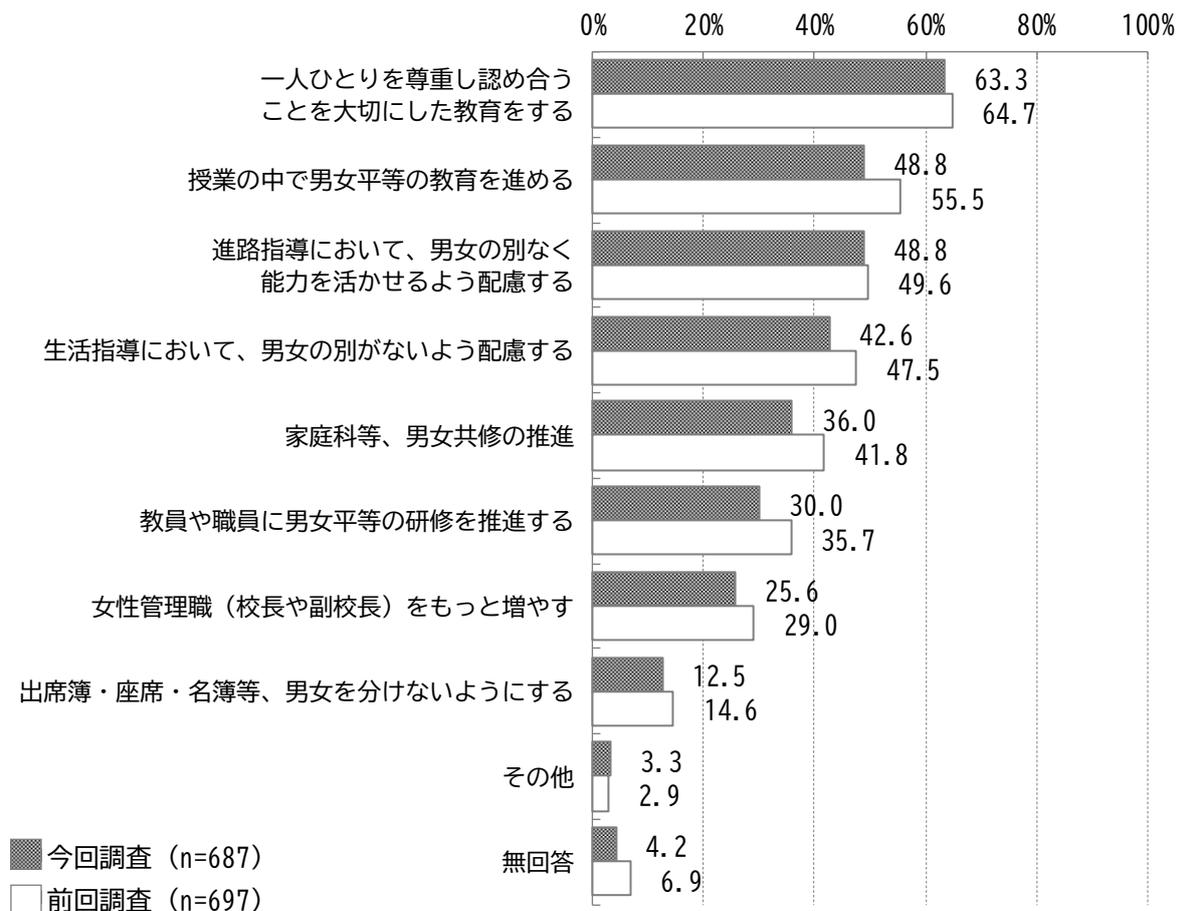
		n	男女共同参画の視点に立った相談事業の充実	男女共同参画に関する国際的な交流・情報収集の促進	その他	無回答
全体		687	15.6	13.4	2.5	4.5
性別	男性	272	13.6	11.8	2.9	4.4
	女性	399	17.3	14.5	2.3	4.5
年齢別	20～29歳	89	19.1	14.6	2.2	2.2
	30～39歳	106	12.3	14.2	3.8	1.9
	40～49歳	109	15.6	11.9	4.6	2.8
	50～59歳	142	11.3	12.7	3.5	2.8
	60～69歳	121	21.5	15.7	0.0	5.8
	70歳以上	114	15.8	12.3	0.9	11.4

## (29) 学校教育における男女共同参画の重点施策

問 29 あなたは、学校教育の場で、男女平等・男女共同参画を考えていく場合、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。【〇はいくつでも】

学校教育の場で、男女平等・男女共同参画を考えていく場合に力を入れる必要があることについて、「一人ひとりを尊重し認め合うことを大切にした教育をする」が 63.3%と最も高く、次いで「授業の中で男女平等の教育を進める」「進路指導において、男女の別なく能力を活かせるよう配慮する」が 48.8%となっている。

前回調査と比較すると、上位に挙げられている項目は、ほぼ同様である。



性別でみると、「男性」「女性」とともに「一人ひとりを尊重し認め合うことを大切にした教育をする」が最も高い。

年齢別でみると、全ての年代で「一人ひとりを尊重し認め合うことを大切にした教育をする」が最も高い。

		n	一人ひとりを尊重し認め合うことを大切にした教育をする	授業の中で男女平等の教育を進める	進路指導において、男女の別なく能力を活かせるよう配慮する	生活指導において、男女の別がないよう配慮する	家庭科等、男女共修の推進
全体		687	63.3	48.8	48.8	42.6	36.0
性別	男性	272	56.3	50.0	46.3	42.3	31.6
	女性	399	68.2	48.6	50.9	43.9	39.3
年齢別	20～29歳	89	61.8	44.9	47.2	36.0	47.2
	30～39歳	106	65.1	41.5	51.9	37.7	34.0
	40～49歳	109	59.6	48.6	42.2	35.8	33.0
	50～59歳	142	63.4	50.7	45.8	48.6	45.8
	60～69歳	121	72.7	52.9	47.9	47.1	33.1
	70歳以上	114	57.0	52.6	57.9	47.4	23.7

		n	教員や職員に男女平等の研修を推進する	女性管理職（校長や副校長）をもっと増やす	出席簿・座席・名簿等、男女を分けないようにする	その他	無回答
全体		687	30.0	25.6	12.5	3.3	4.2
性別	男性	272	29.4	23.9	12.9	4.0	4.0
	女性	399	30.8	26.8	12.3	2.8	4.3
年齢別	20～29歳	89	27.0	30.3	19.1	3.4	2.2
	30～39歳	106	29.2	34.0	9.4	5.7	1.9
	40～49歳	109	24.8	22.0	12.8	5.5	3.7
	50～59歳	142	28.9	28.2	10.6	4.9	2.8
	60～69歳	121	31.4	19.0	14.0	0.0	3.3
	70歳以上	114	38.6	20.2	10.5	0.9	11.4

### (30) 大田区の男女平等・男女共同参画施策全般についての意見

問 30 大田区の男女平等・男女共同参画施策全般についてのご意見を自由にご記入ください。

自由意見は 155 件ありました（「特にありません」等を除く）。

#### ■自由回答分類

	分類	件数
1	男女平等の考え方について	37
2	情報提供について	9
3	男女平等意識の啓発・教育について	24
4	施策や行政について	28
5	家事・育児（出産）・介護等について	11
6	働き方・就労環境について	14
7	地域活動・行政等への女性の参画について	2
8	LGBT等、多様性について	4
9	エセナおおたについて	2
10	その他	24
	合計	155

#### ■自由回答抜粋 ※原文のまま掲載しています。

##### 1 男女平等の考え方について

- あまり細かく分けするよりも、あらゆる場面で男女比が近づくように心がければ良いと思います。（男性・40歳代）
- この調査の設問の中にも「女性リーダーの育成」「男性への支援を増やす」などの選択肢がありました。が、そもそもその認識が少しズレているように感じています。「男性だから」「女性だから」というように男性・女性ということ意識するよりも、一人ひとりの人間が、より暮らしやすく生きやすい社会になるような仕組みや取り組みができればいいなと思います。それが自然と「男女平等」というものにつながっていくはずなのだと思います。（男性・20歳代）
- そもそも男女という性質の違いがある上で、平等を目指すのは無理があると思う。男女ではなく、個として公正を目指す社会が望ましいと思います。（女性・50歳代）
- どちらかを特別視するのではなく、その人として能力があり、努力した人をきちんと評価すれば良いのではないかと。女性ももっと努力すべき。（女性・40歳代）
- 男女は平等であるということを念頭に置きながら、男性がもつ能力、女性がもつ能力それぞれを引き出していけるような社会になるように考えてほしいと思う。（女性・60歳代）
- 女性が生きやすい環境により良くなることが求められると思います。（女性・70歳以上）
- 女性は力が弱いので守られるべきはもっともだが、それを盾に何でもかんでも女性が守られるのではなく、状況に応じて守られるべき。（女性・20歳代）
- 女性を優遇する方向への傾倒が全国的に見られるが、真の平等とは何か、何が差別で何が区別なのか、適材適所を無視した建前上の平等に意味があるのかを考えてほしい（男性・20歳代）
- 男性女性と性にとらわれず、平等に自由に選択できる社会が大切。女性を優遇するあまり、男性が生きにくい社会になることも望まない。大事なものは性ではなく個々の人権だと思う。（女性・30歳代）

## **2 情報提供について**

- 仕事に追われていて不勉強なせいもあると思うが、今回のアンケートを受けて、男女平等推進センターや相談窓口、男女共同参画の情報誌があることを初めて知った。アピールが足りないのではないだろうか。特にDVの被害者は、情報を遮断されていたり何も考えられないような状態にあると思うので、わざわざ区役所や出張所まで出向かないと情報が得られないような敷居の高さでは駄目だと思う。(女性・50歳代)
- 大田区HPのSEO対策でDVや今回アンケートに出てきたキーワードから適切な施設、窓口へ案内できるようにしてはいかがでしょうか。(男性・50歳代)
- 大田区が何をやっているか知りません。(男性・40歳代)
- 男女平等のゴールを示してもらえるとありがたい。何を目標としているかがわからないと、今何が足りないかがわからない。(男性・30歳代)
- 本アンケートで大田区としての理解はできたが、区民に対してPR不足を感じます。(男性・70歳以上)

## **3 男女平等意識の啓発・教育について**

- 永年続いている社会風土を変えることは大変ですが、粘り強く変革していくことです。教育も力を入れるべきと思います。(男性・70歳以上)
- 家庭内での会話等が、子ども達の考え方に大きく影響すると思うので、40代以上の世代の意識改革をしないと、子ども世代にも誤った古い価値観が根付いてしまう可能性があると感じます。外資系企業では当たり前な考え方や働き方を、国内企業や中小企業、公務員などに早急に浸透させていきたいです。(女性・40歳代)
- 現役の高校教員です。男女共同参画施策として学校教育を活用するのは有効だと思いますが、どうか教員の負担が極力増えない形を考えていただきたいです。(男性・30歳代)
- 私が勤めている会社では、女性の働き方改革で、幹部になる人もだいぶ増えてきました。しかし個々を見てみると、必ずしも男性と同じフィールドで働きたくないと言うような意見も聞きます。(男性も同じですが)やはり教育や、自治体の活動などで意識を変えていく、社会全体で雰囲気を変えていくことが重要かと思います。それは支援する色々な機能も必要かと思います。そう言った意味ではこのアンケートで活動を少し知ることができました。安心や、自信が前に進む原動力だと思いますので、機会を与えると同時にそう言ったことも充実させる事で進んでいくのかなと、考えております。(男性・50歳代)
- 社会が男女平等になっていくためには、全ての人がある方向で物事を捉えられるようにならないと変わっていかないとと思うので、根気強く意識改革を行っていかねばならないと思います。そうなることを望んでいます。(女性・60歳代)
- 昭和の頃と変わりありません。本人にその気がありません。子供の頃から男性の方が上と教えられてきたようなので、子供の頃からの教育が必要かと思います。(女性・50歳代)
- 人は違って当たり前、男女でもジェンダーでも違って当たりの教育を進めてほしいと思います。(女性・70歳以上)
- 特に年配の男性は外=会社とかでは、男女平等を理解しているように見えても、家や家庭の中では男性優位というか、男尊女卑みたいな考え方が根付いていて、抜けきらない人がまだいっぱいいるので、教育や周知を徹底していただきたい。(女性・50歳代)

- 法制度上は平等になりましたが、未だ古い価値観を持つ人が一部に残っていると思います。世代の問題かもしれませんが、全ての年齢層への教育、啓蒙が求められると思います。（男性・40歳代）
- 気軽に参加しやすいセミナーなどがあればよいと思います。（女性・40歳代）
- 未だ男尊女卑の考えの人がいるだろうし、その人が明日男女平等の思想になるとは思えないが、男女平等や参画が悪くないと思えるような大田区になっていきたい。（女性・50歳代）

#### **4 施策や行政について**

- 基本的に男女は平等でなければならない。差別はあってはならない。しかし、気をつけなければいけないと思うのは、平等ではあるが、性差があることを理解しておかなければならないと思う。同じところと、違うところがある事を理解しなければ、真の男女平等とはならないと思う。何でもかんでも同じなんだからという考えはきけんである。良い例が、女性専用車両のように、性差がありからこそ理解できる取組がある。差別はよくないが、区別はしなくてはいけない。そこを明確にして、様々な施策を作らないと、男女共納得のいかないものが出来上がってしまうと同時に、それぞれの性の特徴を活かせなくなるように思う。（男性・50歳代）
- 個人的には男性と女性は元々体の作りが違うので平等にはできないと考えます。よって、できる範囲で可能な平等ぐらいの考えで良いかと思います。無理に男女平等などを進めていくと、どこかで壁に当たると思います。問題が起きた時（DVなど）すぐに対応できることは早く進めてほしいとは思っています。（女性・50歳代）
- 私の職場はかなりコンプライアンスやハラスメントまわりに気をつけている会社ですが、友人などの話を聞くと、現実問題、男女平等への道のりはまだまだかと思っています。啓蒙や相談窓口の設置なども良いとは思いますが、やはり大きな改革、例えば法改正やルール・仕組み作りが必要だと考えています。子育てや仕事をしながらも生きやすい未来になったら嬉しいです。よろしくお願いします。（女性・30歳代）
- 男性尊重が当たり前の中で生きてきましたが、まだまだ。男女平等を推進するためには女性の意識を変えることが一番。あとはサービス、施設等を充実させて男女平等が自然になればいいと期待しています。（女性・70歳以上）
- 夫婦別姓が実現しない後進国なので、まずは政治から見直さないと社会は変わらないと思う。（女性・40歳代）

#### **5 家事・育児（出産）・介護等について**

- やはり、共働きをしても、保育園、幼稚園の送迎などを負担してもらえない人、サービスがないと変わらないと実感しています。よろしくお願いします。（女性・30歳代）
- 育休をとる男性が増えているので、育休中の男性が参加できるような育児セミナーやパパ友が出来るようなイベントの開催。（女性・30歳代）
- 家庭を考えると女性が就労することで子供たちへ負担かかる。男向き、女向きのコトがある。家で女性が安心した場所を作るのも大事。男性1人でたくさん稼げれば女性は家を守る。（女性・30歳代）
- 共働きが当たり前になってきているが、専業主婦（夫）がバカにされる風潮になっている傾向がある（気がする）。（女性・40歳代）
- 男性の料理教室、料理体験、とにかく男性(特に定年前後)の男性にほぼ強制的に料理、家事の訓練をさせるシステム作って欲しいです。（女性・60歳代）

## 6 働き方・就労環境について

- もっと育児に専念したいが、短時間勤務やパートだと生活できない。短時間でも正社員雇用があり、育児が落ち着いたらフルで働けるよう柔軟に働く環境がほしいです。週休3日も選べるようになってほしい。(女性・30歳代)
- 学生の間は特に男女差別もなく過ごしやすいが、社会に出た途端、仕事をするようになったら男性が優遇されてしまうのだろうなと感じているし、まわりの同世代の友達とも話します。管理職やトップ層に男性が多いことが原因であると考えます。(女性・20歳代)
- 現在育休中で今後職場復帰予定ですが、もう少し子供と一緒にいたい反面、共働きで経済面を安定させたいという気持ちがあります。保育園も激戦で、入園できたとしても時短勤務や保育園からの呼び出しで職場に迷惑をかけ、肩身の狭い思いをするのも辛いなと思ってしまいます。妊娠出産による休職や、働きたい人のキャリアが止まることは仕方のないことと思いますが、働きやすい環境作り(教育も含め)が必要だと思います。(女性・30歳代)
- 現場仕事でも女性が働けるようになれば、人手不足も多少解消されればと思います。(男性・50歳代)
- 男女差別はダメですが、男女はそもそも別なので区別はあっても良い。平等は難しい。全てを混ぜると女性の性的暴行など増える可能性が高い。仕事したい女性はすれば良いが、私は夫のみでは低賃金のため仕事をしている。そう言うママ友も多い。ベースの給料が上がれば、再就職等悩まずに育児家事に打ち込める人もいると思う。(女性・30歳代)
- 平等にあまりこだわらなくても良いのではないか。出産は女性にしかできない。子どもは母親を必要としている。出産、育児の休暇と復帰の理解は必要である。(男性・40歳代)
- 自分が若い頃は「お茶くみ」という言葉が女性の仕事という感じだった。今は女性でも総合職につけるので改善されていると思う。また、男性も女性以上に美しい言葉を使い、お料理も上手な方がいるので、私は、時間はかかるが男女平等という言葉がなくなっている。(女性・60歳代)
- 収入、キャリアの面で男性優遇に見えるが、それ以外の分野では、平等かやや女性優遇に見える。キャリア面での必死度、育休を2年に延長してその間スキル等を磨かない等、男女を考えずに成果や努力だけを見ても平均的に見て女性の方が、意識が低い(もちろん有能で成果を出す女性もいるが少数派)。ほとんどの職種で一方的に男性有利な状況はなく、結果論で男性優位になっている印象。収入が低いから何とかするのではなく、女性の意識改革を優先すべきではないかと思う。逆に男性の家事育児の必死さも足りない。共同が良いのか役割分担が良いのかは置くとしても、もう少し家事ができるようになって良いと思う。(男性・40歳代)

## 7 地域活動、行政活動等への女性の参画について

- 特に政治の世界で女性の活躍を望みます。(男性・60歳代)
- 本アンケートの構成から、家庭生活における男女の不平等が男女共同参画を妨げていることが理解できるが、女性の社会的役割を高めしていくしかない(そのためには強引にでも女性管理職を増やしていくことも必要)のかなと感じました。(女性・40歳代)

## 8 LGBT等、多様性について

- LGBTQ等分けるのではなく、皆が当たり前を受け入れる社会作りをお願いします。(女性・50歳代)

- 女の子は、成長の過程で男性のような言動にあこがれます。それは、自分の好きなものや生き方を見つける大事な第一歩なので、性別を変更する手術は禁止してください。（女性・30歳代）
- 男女平等には概ね賛成だが、女子トイレをなくしたり女性専用のものを廃止したり等、LGBTに配慮する結果、女性の生活を制限するようなことは絶対にしないでほしい。（女性・30歳代）

## **9 エセナおたについて**

- 大田区がエセナについて、男女平等センターという名称を使い続けていること、また、地元に着したNPOが運営し、全国的にもすぐれていると思えるような実績を残していること、賞賛に値すると思います。（男性・60歳代）
- 物理的な問題（通勤エリアからの距離）、時間的な問題（勤務時間と利用可能時間の競合）で、ほとんどの人が構造的に行政の相談窓口へのアクセスを制限されていることは重々承知であると思います。相談ごとはいかに気楽にできるかが重要です。相談へのハードルが高ければ、相談がそもそも発生しません。ですので、窓口の分散と時間の延長を考慮していただけないでしょうか？具体的には、①大型の箱モノをひとつ開発・維持管理するコストと、既存の建物を利用して窓口を多数設置するコストを比較できないでしょうか？②社会実験として、いくつかそうした窓口を設置し、平日の夕方以降（可能なら深夜まで）を対応時間としてこれまでと異なるユーザー層にリーチできるかを試してみることはできませんか？③こうしたアプローチに社会実験を通じて有効性が認められれば、そのためのスタッフを民生委員のような無償のボランティアに依存するのではなく、子育てを終えてリタイアした高齢者やシングルマザーなどのすでに困難な状況にある人の社会的雇用の機会として長期的に計画していけませんか？（男性・40歳代）

## **10 その他**

- アンケートが長すぎる。（男性・30歳代）
- アンケートの選択肢に偏りがあり、誘導的だと思いました。（女性・40歳代）
- ボールペン配布は税金のムダです。返送します。マイナポイントつける等の方がありがたいのでは。（女性・50歳代）
- 今まで気にしていなかったことが、今回のアンケート調査で知ることができたように思います。（女性・60歳代）
- 男女というより個人を大切にする社会づくりが大切と思う。（男性・50歳代）



---

## 4 結果の概要

---



## 職業について

- |  |       |
|--|-------|
| ○職場での男女差別については、「男女差別はある」が 31.2%、「男女差別はないと思う」が 66.2%となっている。また、男女差別の内容については、「補助的業務や雑務は女性が担っている」が 15.0%、「賃金・昇進昇給の面で差がある」。性別でみると、「女性」では「男女差別はあると思う」が 38.0%であり、「男性」よりも 15.2 ポイント高い。             | 問 1-2 |
| ○女性が継続し就業していくうえでの支障について、「子育ての負担」が 62.7%と最も高く、次いで「家事の負担」が 57.4%、「保育施設等の社会福祉の不備」が 42.4%、「育児休業等の労働環境の不備」が 39.2%となっている。  | 問 2   |
| ○子育てや介護等により、いったん離職した人が再就職するために必要なことについて、「再就職を目指す人に対する子育て支援、保育サービス等の充実」が 56.6%と最も高く、次いで「個別の状況に応じた柔軟な勤務形態（在宅勤務や短時間勤務等）の導入」が 56.2%、「再就職希望者への情報提供」が 44.0%、「再就職に関して気軽に相談できる窓口の設置」が 41.8%となっている。 | 問 3   |
| ○勤務先の制度をどうすれば活用できたかについては、「上司や同僚等の理解や協力があること」が 57.1%と最も高く、次いで「制度が正確に認知・共有されること」が 42.9%、「休業中の代替要員が確保されること」が 36.4%「賃金や手当等の経済的な支援があること」が 32.5%となっている。  | 問 4-1 |

## 家庭生活・子育てについて

- |  |     |
|--|-----|
| ○「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」という考え方について、肯定的評価が 26.5%、否定的評価が 69.9%であり、前回調査と比較すると、肯定的評価、否定的評価ともに、ほぼ横ばいとなっている。   | 問 5 |
| ○家庭での家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担についてきいたところ、「料理、洗濯、掃除」「育児」「介護・看護」「家計管理」「収納・整理整頓」「生活環境の保守」「季節行事」では「主に女性が分担」が最も高く、「交流」では「男性と女性で同程度に分担」が最も高くなっている。 | 問 6 |
| ○1日平均の家事や育児等に使う時間（分）については、「平日」では「女性」が「男性」の 3.9 倍の 208.3 分、「休日」では 2.2 倍の 245.8 分であり、家庭での「女性」依存が根強く残っている。  | 問 7 |

## ワーク・ライフ・バランスについて

- |   |      |
|---|------|
| ○ワーク・ライフ・バランスの希望と現実（現状）の適合度合いは 36.9%で、「男性」の適合度合いは 41.2%、「女性」は 32.7%となっている。  | 問 8  |
| ○ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を進めるために必要なことについて、「無駄な業務・作業の減少」が 43.7%と最も高く、次いで「労働時間短縮・フレックスタイム等のしくみが整うこと」が 43.2%、「保育・介護の施設やサービスの充実」が 34.6%、「パートタイマー、契約・派遣社員等の労働条件の向上」が 32.8%となっている。  | 問 9  |
| ○男性が家事、子育て、介護、地域活動等に積極的に参加していくために必要なことについて、「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る」が 65.1%と最も高く、次いで「男性による家事・育児等について、職場における上司や周囲の理解を進める」が 45.9%、「男性が家事・育児等に参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす」が 43.4%、「労働時間短縮や休暇制度、テレワーク等の ICT を利用した多様な働き方をさらに普及させる」が 42.5%となっている。 | 問 10 |

## 人権について

- |   |        |
|---|--------|
| ○過去 5 年間に職場や学校等でハラスメントを受けたことや見たことについて、「受けたことも、見たこともない」が 34.2%と最も高く、次いで「パワー・ハラスメントを受けたことがある」が 31.7%となっている。性別で見ると、全てのハラスメントについて、「女性」の方が「男性」よりも「受けたことがある」が高い。  | 問 11   |
| ○「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援新法）」の認知状況について、「言葉も内容も知っている」が 2.9%、「内容は知らないが聞いたことはある」が 13.0%、「知らない」が 80.6%となっている。  | 問 13   |
| ○過去 5 年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にパートナーからの DV・性暴力等を過去 5 年間に受けたことがあるかをきいたところ、「あった」（「頻繁にあった」と「数回あった」の合計）では「大声で怒鳴る」が 23.7%と最も高く、次いで「何を言っても口をきかず、無視する態度に出る」が 21.9%となっている。性別で見ると、全ての DV について、「女性」の方が「男性」よりも「あった」が高くなっている。 | 問 14   |
| ○DV が「頻繁にあった」「数回あった」際に相談したり、打ち明けたりしたかについては、「相談した（打ち明けた）」が 30.5%、「相談しなかった（打ち明けなかった）」が 66.2%となっている。   | 問 15   |
| ○どこ（だれ）にも相談しなかった（打ち明けなかった）理由については、「相談する（打ち明ける）ほどのことではないと思ったから」が 66.2%と最も高く、次いで「自分にも悪いところがあると思ったから」が 24.5%、「相談しても（打ち明けても）解決しないと思ったから」が 22.3%となっている。  | 問 15-2 |
| ○配偶者や恋人等のパートナーからの暴力被害に対する相談先の認知状況について、「どこも知らない」が 67.2%と最も高い。  | 問 16   |

## 性の多様性について

- |   |      |
|---|------|
| ○多様性に関する用語の認知度について、前回調査と比較すると、「ジェンダー」「LGBTQ」（前回調査は「LGBT」）ともに、認知度、内容理解度は高くなっている。   | 問 18 |
| ○自分のジェンダーアイデンティティ（自己の性別についての認識（性自認））や性的指向（好きになる性）について悩んだことについて、「ある」が 2.6%、「ない」が 91.4%となっている。また、性別・年齢別でみると、「男性・30～39 歳」で「ある」が 7.3%、「女性・30～39 歳」で 6.5%となっている。 | 問 19 |

## 地域活動等について

- |   |      |
|---|------|
| ○現在、何らかの地域活動や社会貢献活動等に参加しているかについて、「参加していない」が 74.5%と最も高い。                                   | 問 20 |
| ○今後、何らかの地域活動に参加したいかについて、「参加したくない」が 27.1%と最も高く、次いで「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」が 25.5%となっている。 | 問 21 |

## 男女共同参画の取り組み等について

- |   |      |
|---|------|
| ○大田区の男女共同参画の施設や取り組みの認知状況について、「大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」」では、「知らない」が 76.7%、「「エセナおおた」の女性のための「たんぼぼ相談」」では 86.0%、「大田区男女共同参画のための情報誌「パステル」」では 88.4%となっている。   | 問 24 |
| ○大田区における審議会、委員会等での女性割合について、「今のままでよい」が 2.8%、「もう少し女性が増えた方がよい」が 26.6%、「男女半々くらいまで女性が増えた方がよい」が 30.0%、「特に男女の比率には、こだわらない」が 35.4%となっている。  | 問 26 |
| ○男女の地位の平等感について、「教育の場」では「平等である」が 68.0%、「家庭生活」では 34.8%となっている。一方、「政治の場」「社会全体」「社会通念や習慣」「職場」では“男性優遇”（「やや男性が優遇されている」と「男性が優遇されている」との合計）が 6 割を超えている。「平等である」について前回調査と比較すると、「職場」では 8.5 ポイント、「家庭生活」では 5.5 ポイント高くなっている。 | 問 27 |
| ○男女共同参画社会の実現を図るために、今後、区はどのようなことに力を入れると良いかについて、「育児・保育施設の充実」が 50.2%と最も高く、次いで「学校における男女共同参画についての教育の充実」が 45.9%、「高齢者や障がい者等の在宅介護サービスや施設の充実」が 39.9%、「就労機会や労働条件の男女格差を是正するための働きかけ」が 37.0%となっている。                      | 問 28 |



---

## 5 資料編 (集計表)

---



【全体集計結果】

F 1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】

(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
男性	272	39.6
女性	399	58.1
その他	1	0.1
回答しない	7	1.0
無回答	8	1.2
全体	687	100.0

F 2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】

(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
20～29歳	89	13.0
30～39歳	106	15.4
40～49歳	109	15.9
50～59歳	142	20.7
60～69歳	121	17.6
70歳以上	114	16.6
無回答	6	0.9
全体	687	100.0

F 3 あなたは結婚していますか（していましたか）。【〇は1つ】

(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
未婚	189	27.5
既婚（事実婚を含む）	422	61.4
離別（結婚していたが、離婚した）	41	6.0
死別（結婚していたが、相手が亡くなった）	27	3.9
無回答	8	1.2
全体	687	100.0

F 4 F 3で「既婚（事実婚を含む）」とお答えの方にお聞きします。あなたと配偶者・パートナーは職業に就いていますか。【〇は1つ】

(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
共に職業に就いている（内職・パートを含む）	260	61.6
どちらか一方が職業に就いている	116	27.5
どちらも職業に就いていない	43	10.2
無回答	3	0.7
全体	422	100.0

F 5 現在、いっしょにお住まいの方はどなたですか。続柄はあなたを中心にお考えください。【「ひとり暮らし」以外、〇はいくつでも】

(MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
ひとり暮らし	147	21.4
配偶者・パートナー	422	61.4
未婚の子ども	223	32.5
結婚した子ども	27	3.9
親	88	12.8
その他	32	4.7
無回答	11	1.6
全体	687	100.0

F6 F5で「未婚の子ども」または「結婚した子ども」とお答えの方にお聞きします。お子さんの成長段階についてお答えください。【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
小学校入学前	63	25.2
小学生	51	20.4
中学生	41	16.4
高校生	33	13.2
大学・大学院（短大、専門学校、予備校を含む）	36	14.4
職業に就いている	87	34.8
無職（学生除く）	13	5.2
無回答	4	1.6
全体	250	100.0

問1 現在、あなたの職業は次のうちどれですか。主な職業をお答えください。【○は1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
企業経営者・役員	25	3.6
常勤の正規社員・常勤の正規公務員	320	46.6
派遣社員	12	1.7
契約社員・嘱託社員	28	4.1
臨時・非常勤	8	1.2
パートタイム・アルバイト	97	14.1
自営業・家族従業員・自由業・内職	42	6.1
専業主婦/専業主夫	45	6.6
学生	9	1.3
無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）	92	13.4
その他	0	0.0
無回答	9	1.3
全体	687	100.0

問1-1 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。あなたの主な勤務地を教えてください。【○は1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
大田区内	210	39.5
大田区外	317	59.6
無回答	5	0.9
全体	532	100.0

問1-2-① 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。あなたの職場では、①どのような男女差別がありますか（職場での男女差別）。【①職場での男女差別の「男女差別はないと思う」以外は、○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
募集や採用に差がある	47	8.8
賃金・昇進昇給の面で差がある	75	14.1
補助的業務や雑務は女性が担っている	80	15.0
希望職種に就く機会に差がある	37	7.0
教育・研修を受ける機会に差がある	10	1.9
男女差別はないと思う	352	66.2
その他	23	4.3
無回答	14	2.6
全体	532	100.0

問1-2-② 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。あなたの職場では、②職場の雰囲気についてあてはまるものはありますか。 (MA)

【②職場の雰囲気の「上記のような雰囲気はない」以外は、○はいくつでも】

カテゴリ	件数	(全体)%
まだまだ育児休業・介護休業を取得しにくい	88	16.5
女性には結婚退職や出産退職等の慣習がある	20	3.8
「力仕事は男性の仕事である」など役割分担意識が根付いている	99	18.6
転職を断れない雰囲気がある	61	11.5
上記のような雰囲気はない	301	56.6
その他	8	1.5
無回答	37	7.0
全体	532	100.0

問1-3 問1であなたの職業について「専業主婦/専業主夫」「無職（専業主婦/専業主夫、学生以外）」とお答えの方にお聞きします。あなたが、現在職業に就いていない理由は何ですか。【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
働かなくても経済的に困らない（年金収入を含む）	43	31.4
家事に専念したい	9	6.6
育児に専念したい	8	5.8
介護・看護に専念したい	13	9.5
健康に自信がない/病気等で働けない	35	25.5
職業能力に自信がない	7	5.1
希望や条件に見合う仕事がない	20	14.6
趣味や社会活動等、他にやりたいことがある	13	9.5
家族の意向に沿っている	6	4.4
求職中だが、採用されない	10	7.3
働きたいと思わない	19	13.9
その他	18	13.1
無回答	9	6.6
全体	137	100.0

問1-4-① 問1-3で「11.働きたいと思わない」とお答えの方にお聞きします。①働きたいと思わない理由【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
仕事内容と待遇が見合っていない	1	5.3
やりたくない仕事もやらなければならない	2	10.5
日々のコミュニケーションが苦痛である	4	21.1
職場の人間関係が苦痛である	6	31.6
休みがない/残業が多い	1	5.3
パワハラやセクハラなどのハラスメントを受けた（受ける可能性がある）	3	15.8
通勤が面倒くさい	4	21.1
やる気が起きない/疲れる	7	36.8
時間をすべて自分の自由に使いたい	4	21.1
仕事と育児、介護等とうまく両立できない	3	15.8
その他	4	21.1
無回答	1	5.3
全体	19	100.0

問1-4-② 問1-3で「11.働きたいと思わない」とお答えの方にお聞きします。(MA)  
 ②今後どのように生活していくのか【〇はいくつでも】

カテゴリ	件数	(全体)%
配偶者やその他家族の収入で暮らす	9	47.4
不労所得（株の配当金、家賃収入など）で暮らす	0	0.0
貯金（遺産等を含む）で暮らす	11	57.9
年金で暮らす	12	63.2
自給自足で暮らす	0	0.0
その他	2	10.5
無回答	0	0.0
全体	19	100.0

問1-5 現在、日本の労働時間は1日8時間が一般的ですが、労働時間についてあなたの考えに近いものはどれですか。【〇は1つ】(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
残業のあるなしにかかわらず、現在の8時間労働制でよい	152	22.1
残業（サービス残業を含む）がなければ（少なければ）8時間労働制でよい	114	16.6
週休3日制になれば1日の労働時間が10時間に増えてもよい	96	14.0
労働生産性を向上させ、6時間勤務など短時間労働がよい	165	24.0
給料が減っても6時間勤務など短時間労働がよい	29	4.2
午前9時から午後3時までの休憩時間なしでも6時間勤務など短時間勤務がよい	30	4.4
わからない	55	8.0
その他	31	4.5
無回答	15	2.2
全体	687	100.0

問2 総務省の「労働力調査」によると、令和5年時点で共働き世帯（1,278万世帯）は専業主婦世帯（517万世帯）の5倍ほどになっていますが、女性が継続し就業しているうえで、具体的にどのようなことが支障になっていると思いますか。【〇はいくつで

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が長く勤めにくい職場の雰囲気（結婚・出産による退職の慣行等）	210	30.6
育児休業等の労働環境の不備	269	39.2
保育施設等の社会福祉の不備	291	42.4
家事の負担	394	57.4
子育ての負担	431	62.7
配偶者やパートナー、家族の理解と協力が得られない	214	31.1
配偶者やパートナー等の転勤	132	19.2
家族の介護・看護の負担	244	35.5
昇進における男女の差別	125	18.2
賃金における男女の差別	154	22.4
職種等における男女の差別	117	17.0
職場での男性中心的な考え方	154	22.4
男性の長時間労働（仕事の付き合いを含む）	156	22.7
その他	25	3.6
無回答	24	3.5
全体	687	100.0

問3 あなたは、子育てや介護等により、いったん離職した人が再就職するためには、  
 どのようなことが必要だと思いますか。【〇はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
再就職に関して気軽に相談できる窓口の設置	287	41.8
再就職を目指す人に対する子育て支援、保育サービス等の充実	389	56.6
実践的能力や知識・ノウハウの習得を支援する研修・講座等の開催	171	24.9
再就職希望者への情報提供	302	44.0
近隣の勤め先に関する情報提供	199	29.0
在宅ワーク支援のためのセミナー開催や情報提供、相談事業等	150	21.8
個別の状況に応じた柔軟な勤務形態（在宅勤務や短時間勤務等）の導入	386	56.2
企業における事業所内の託児施設の整備	216	31.4
ホームヘルパーや介護福祉施策の充実	207	30.1
その他	31	4.5
無回答	22	3.2
全体	687	100.0

問4 (ア) 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。  
 あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (SA)

(ア) 育児休業【〇は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	72	13.5
活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	56	10.5
活用したことがない・活用しなくても対応できた	31	5.8
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	25	4.7
活用したことがない・必要がなかった	318	59.8
無回答	30	5.6
全体	532	100.0

問4 (イ) 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。  
 あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (SA)

(イ) 介護休業【〇は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	10	1.9
活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	42	7.9
活用したことがない・活用しなくても対応できた	28	5.3
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	19	3.6
活用したことがない・必要がなかった	403	75.8
無回答	30	5.6
全体	532	100.0

問4 (ウ) 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きします。  
 あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (SA)

(ウ) 部分休業・短時間勤務（育児）【〇は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	57	10.7
活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	62	11.7
活用したことがない・活用しなくても対応できた	22	4.1
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	16	3.0
活用したことがない・必要がなかった	340	63.9
無回答	35	6.6
全体	532	100.0

問4（エ）問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。（SA）  
 （エ）短時間勤務（介護）【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	5	0.9
活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	54	10.2
活用したことがない・活用しなくても対応できた	26	4.9
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	24	4.5
活用したことがない・必要がなかった	395	74.2
無回答	28	5.3
全体	532	100.0

問4（オ）問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。（SA）  
 （オ）子の看護休暇【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	35	6.6
活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	69	13.0
活用したことがない・活用しなくても対応できた	23	4.3
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	16	3.0
活用したことがない・必要がなかった	357	67.1
無回答	32	6.0
全体	532	100.0

問4（カ）問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。（SA）  
 （カ）介護休暇【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	7	1.3
活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	56	10.5
活用したことがない・活用しなくても対応できた	21	3.9
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	15	2.8
活用したことがない・必要がなかった	400	75.2
無回答	33	6.2
全体	532	100.0

問4（キ）問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。（SA）  
 （キ）半日・時間単位の有給休暇制度【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	281	52.8
活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	55	10.3
活用したことがない・活用しなくても対応できた	22	4.1
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	11	2.1
活用したことがない・必要がなかった	138	25.9
無回答	25	4.7
全体	532	100.0

問4 (ク) 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。(SA)  
 (ク) テレワーク制度【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	215	40.4
活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	80	15.0
活用したことがない・活用しなくても対応できた	10	1.9
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	18	3.4
活用したことがない・必要がなかった	180	33.8
無回答	29	5.5
全体	532	100.0

問4 (ケ) 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。(SA)  
 (ケ) フレックスタイム制度【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	150	28.2
活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	124	23.3
活用したことがない・活用しなくても対応できた	23	4.3
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	24	4.5
活用したことがない・必要がなかった	180	33.8
無回答	31	5.8
全体	532	100.0

問4 (コ) 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。(SA)  
 (コ) 事業所内保育施設【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	4	0.8
活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	121	22.7
活用したことがない・活用しなくても対応できた	15	2.8
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	12	2.3
活用したことがない・必要がなかった	345	64.8
無回答	35	6.6
全体	532	100.0

問4 (サ) 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。  
 あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。(SA)  
 (サ) 育児・介護サービス利用に対する経済的補助制度【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
活用したことがある	22	4.1
活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	122	22.9
活用したことがない・活用しなくても対応できた	20	3.8
活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	9	1.7
活用したことがない・必要がなかった	325	61.1
無回答	34	6.4
全体	532	100.0

問4-1 問4で1つ以上「周囲の事情等により活用できなかった」とお答えの方にお聞きします。どうすれば活用できたと思いますか。【〇はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
休業中の代替要員が確保されること	28	36.4
休業や休暇により負担が増える職員や職場に手当が支給されること	20	26.0
上司や同僚等の理解や協力があること	44	57.1
昇進や昇格に影響がないこと	19	24.7
制度が正確に認知・共有されること	33	42.9
賃金や手当等の経済的な支援があること	25	32.5
取得した事例があること	18	23.4
休業や休暇の後、復帰に際して支援があること	16	20.8
パソコンの台数や人数に制限がないこと	9	11.7
その他	6	7.8
無回答	6	7.8
全体	77	100.0

問5 日本は「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」と長らく言われてきたため、固定観念から抜けきれない現状がありますが、あなたは長らく言われてきたこの考え方をどう思いますか。【〇は1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
同感する	28	4.1
どちらかというと同感する	154	22.4
どちらかというと同感しない	169	24.6
同感しない	311	45.3
無回答	25	3.6
全体	687	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃる)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。料理、洗濯、掃除【〇は項目ごとに1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	6	1.2
どちらかというと同男性が分担	16	3.2
男性と女性で同程度に分担	96	18.9
どちらかというと同女性が分担	119	23.5
主に女性が分担	235	46.4
その他	3	0.6
無回答	32	6.3
全体	507	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃる)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。育児【〇は項目ごとに1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	0	0.0
どちらかというと同男性が分担	3	0.6
男性と女性で同程度に分担	58	11.4
どちらかというと同女性が分担	114	22.5
主に女性が分担	186	36.7
その他	93	18.3
無回答	53	10.5
全体	507	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。(SA)  
 介護・看護【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	2	0.4
どちらかというと男性が分担	7	1.4
男性と女性で同程度に分担	71	14.0
どちらかというと女性が分担	72	14.2
主に女性が分担	133	26.2
その他	155	30.6
無回答	67	13.2
全体	507	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。(SA)  
 家計管理【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	70	13.8
どちらかというと男性が分担	47	9.3
男性と女性で同程度に分担	112	22.1
どちらかというと女性が分担	63	12.4
主に女性が分担	176	34.7
その他	8	1.6
無回答	31	6.1
全体	507	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。(SA)  
 収納・整理整頓【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	14	2.8
どちらかというと男性が分担	24	4.7
男性と女性で同程度に分担	136	26.8
どちらかというと女性が分担	101	19.9
主に女性が分担	194	38.3
その他	1	0.2
無回答	37	7.3
全体	507	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。(SA)  
 生活環境の保守【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	94	18.5
どちらかというと男性が分担	96	18.9
男性と女性で同程度に分担	144	28.4
どちらかというと女性が分担	63	12.4
主に女性が分担	75	14.8
その他	1	0.2
無回答	34	6.7
全体	507	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。(SA)  
交流【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	9	1.8
どちらかというと男性が分担	30	5.9
男性と女性で同程度に分担	199	39.3
どちらかというと女性が分担	88	17.4
主に女性が分担	121	23.9
その他	25	4.9
無回答	35	6.9
全体	507	100.0

問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。(SA)  
季節行事【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
主に男性が分担	4	0.8
どちらかというと男性が分担	13	2.6
男性と女性で同程度に分担	157	31.0
どちらかというと女性が分担	106	20.9
主に女性が分担	187	36.9
その他	10	2.0
無回答	30	5.9
全体	507	100.0

問7 あなたは、平均すると1日どのくらい家事や育児等に時間(分)を使っていますか。使っていない場合は「0」とご記入ください。(数量)  
平日

カテゴリ	件数	(全体)%
0分	73	10.6
1分以上～120分(2時間)未満	256	37.3
120分～240分(2時間～4時間)未満	145	21.1
240分～360分(4時間～6時間)未満	64	9.3
360分～480分(6時間～8時間)未満	20	2.9
480分(8時間)以上	37	5.4
無回答	92	13.4
全体	687	100.0

問7 あなたは、平均すると1日どのくらい家事や育児等に時間(分)を使っていますか。使っていない場合は「0」とご記入ください。(数量)  
休日

カテゴリ	件数	(全体)%
0分	70	10.2
1分以上～120分(2時間)未満	191	27.8
120分～240分(2時間～4時間)未満	168	24.5
240分～360分(4時間～6時間)未満	69	10.0
360分～480分(6時間～8時間)未満	31	4.5
480分(8時間)以上	66	9.6
無回答	92	13.4
全体	687	100.0

問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。（SA）

現実【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
仕事優先	134	19.5
家庭生活優先	88	12.8
個人の生活優先	62	9.0
仕事と家庭生活優先	143	20.8
仕事と個人の生活優先	76	11.1
家庭生活と個人の生活優先	30	4.4
仕事・家庭生活・個人の生活を両立	94	13.7
無回答	60	8.7
全体	687	100.0

問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。（SA）

希望【○は項目ごとに1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
仕事優先	12	1.7
家庭生活優先	57	8.3
個人の生活優先	85	12.4
仕事と家庭生活優先	57	8.3
仕事と個人の生活優先	67	9.8
家庭生活と個人の生活優先	83	12.1
仕事・家庭生活・個人の生活を両立	244	35.5
無回答	82	11.9
全体	687	100.0

問9 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を進めるために、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。【○は5つまで】（MA）

カテゴリ	件数	(全体)%
保育・介護の施設やサービスの充実	238	34.6
パートタイマー、契約・派遣社員等の労働条件の向上	225	32.8
育児・介護のための休暇制度が取得しやすくなること	191	27.8
労働時間短縮・フレックスタイム等のしくみが整うこと	297	43.2
男女の雇用機会や昇進、待遇格差がなくなること	146	21.3
「男は仕事、女は家庭」といった固定的性別役割分担意識の解消	193	28.1
無駄な業務・作業の減少	300	43.7
職場の理解、家族・地域の人々の理解	196	28.5
行事やPTAなどの外部委託（一部委託を含む）	74	10.8
家事代行サービスの活用（利用助成を含む）	71	10.3
家事のスキル向上や時短家事につながる講座の実施	10	1.5
ネットスーパーや食材宅配サービス、フードデリバリーや出前の利用	62	9.0
時短家電の活用（ロボット掃除機、食器洗い乾燥機、調理鍋など）	84	12.2
官公庁などの電子申請やワンストップサービスの充実	97	14.1
病院のネット予約やオンライン診察、通院時医療費の後払いや薬の配送サービスの充実	98	14.3
相談できる機関の充実	86	12.5
その他	20	2.9
無回答	39	5.7
全体	687	100.0

問10 あなたは、男性が家事、子育て、介護、地域活動等に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。【「1特に必要なことはない」以外は、○（MA）はいくつでも】

カテゴリ	件数	(全体)%
夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る	447	65.1
年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する	210	30.6
労働時間短縮や休暇制度、テレワーク等のICTを利用した多様な働き方をさらに普及させる	292	42.5
小・中学校、高等学校における家庭科教育（男女共修）を充実させる	187	27.2
社会の中で、男性による家事・育児等についても、その評価を高める	258	37.6
男性による家事・育児等について、職場における上司や周囲の理解を進める	315	45.9
男性が家事・育児等に参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす	298	43.4
男性が家事・育児等に参加することに対する女性の抵抗感をなくす	125	18.2
男性の家事・育児等についての啓発や情報提供を行う	144	21.0
男性の家事・育児に関する相談の受付や講座を開催する	99	14.4
男性が家事・育児等を行うための仲間（ネットワーク）づくりを進める	127	18.5
特に必要なことはない	31	4.5
その他	18	2.6
無回答	15	2.2
全体	687	100.0

問11 令和元年5月に「パワハラ防止法」が成立しましたが、あなたは、過去5年間に職場や学校等でハラスメントを受けたことや見たことはありますか。【「受けたことはないが、見たことはある」「受けたことも、見たこともない」以外は、○はいくつでも】（MA）

カテゴリ	件数	(全体)%
セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある	74	10.8
パワー・ハラスメントを受けたことがある	218	31.7
ジェンダー・ハラスメントを受けたことがある	31	4.5
マタニティ・ハラスメントを受けたことがある	18	2.6
カスタマー・ハラスメントを受けたことがある	108	15.7
就活ハラスメントを受けたことがある	13	1.9
アカデミック・ハラスメントを受けたことがある	14	2.0
その他のハラスメントを受けたことがある	25	3.6
受けたことはないが、見たことはある	155	22.6
受けたことも、見たこともない	235	34.2
無回答	14	2.0
全体	687	100.0

問12 問11でハラスメントについて「1」～「9」とお答えの方にお聞きします。ハラスメントを受けたり見たことについて、相談したり報告をしましたか。【○は1つ】（SA）

カテゴリ	件数	(全体)%
相談（報告）した	151	34.5
相談（報告）しなかった	278	63.5
無回答	9	2.1
全体	438	100.0

問12-1 問12で「相談（報告）した」とお答えの方にお聞きします。そのとき、どこ（だれ）に相談（報告）しましたか。【〇はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
職場の上司・同僚や人事課などの職場の相談窓口、学校等の同僚（同級生）・上司（先輩）や教育委員会（スクールカウンセラー等）などの学校の相談窓口	128	84.8
家族	58	38.4
友人・知人	57	37.7
大田区役所の相談窓口（区役所の区民法律相談等）	1	0.7
厚生労働省 ハラスメント悩み相談室（カスタマー・ハラスメント、就活ハラスメン	0	0.0
国等のその他の相談窓口（法テラス、東京労働局総合労働相談、みんなの人権110番等）	2	1.3
民間の専門家や民間支援団体（弁護士・カウンセラー・キャリアコンサルタント・社会保険労務士・NPO等）	3	2.0
医療関係者（医師・看護師、医療ソーシャルワーカー等）	7	4.6
民生・児童委員、人権擁護委員等	0	0.0
SNSやインターネット上の相談サイト	0	0.0
警察	2	1.3
その他	2	1.3
無回答	0	0.0
全体	151	100.0

問12-2 問12で「相談（報告）しなかった」とお答えの方にお聞きします。そのとき、どこ（だれ）にも相談（報告）しなかったのはなぜですか。【〇はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
相談（報告）するほどのことではないと思ったから	110	39.6
そのうち、ハラスメント行為が減るかもしれないと思ったから	16	5.8
相談（報告）しても解決しないと思ったから	142	51.1
自分（被害者）にも悪いところがあると思ったから	17	6.1
自分（被害者）さえ我慢すればよい、仕方がないと思ったから	40	14.4
相談（報告）できる人がいなかったから	37	13.3
どこ（だれ）に相談（報告）すればよいかわからなかったから	48	17.3
自分（被害者）が受けた行為を打ち明けるのは恥ずかしい、抵抗があったから	11	4.0
相談（報告）したことがわかったときの仕返しが恐いから	55	19.8
他人に負担や迷惑をかけたくなかったから	25	9.0
その他	25	9.0
無回答	6	2.2
全体	278	100.0

問13 従来よりも幅広い層を対象とした「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援新法）」が令和6年4月1日に施行されました。この法律をご存じですか。【〇は1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
言葉も内容も知っている	20	2.9
内容は知らないが聞いたことはある	89	13.0
知らない	554	80.6
無回答	24	3.5
全体	687	100.0

問13-1 大田区では困難な問題を抱える女性に様々な支援を行っています。今後、困難な問題を抱えている女性が安全な場所で自立して生活するために、強化してほしいまたは新たに追加してほしい事業はありますか。【〇は3つまで】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
どの女性相談支援員であっても質の高い相談ができる	292	42.5
関係機関や民間団体等とのネットワーク強化により自立に至るまでの支援が適切に提供される	231	33.6
特に暴力被害女性について、専門性の高い相談ができる	147	21.4
保護施設のDV被害等女性について、地域で自立するため、退所に向けたサポートが提供されるとともに、退所後も地域生活を定着させるための支援が継続的に享受される	208	30.3
特に若年女性について、公的機関と民間機関が密接に連携し、安心・安全な居場所や食事の提供など日常生活を支援するとともに、若年女性の自立をバックアップする	213	31.0
多様な相談対応や自立に向けた支援を担う民間団体を育成し、地域全体の支援レベルを向上させる	143	20.8
I C Tを活用し支援に関する記録等の情報を一括管理して、迅速で適切な支援につなげる	102	14.8
その他	16	2.3
無回答	62	9.0
全体	687	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(ア) 何を言っても口をきかず、無視する態度に出る

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	19	3.7
数回あった	94	18.2
全くない	393	76.0
無回答	11	2.1
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(イ) 大声で怒鳴る

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	23	4.4
数回あった	100	19.3
全くない	389	75.2
無回答	5	1.0
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(ウ) 外出、電話、メール、郵便物を細かくチェックする

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	6	1.2
数回あった	31	6.0
全くない	473	91.5
無回答	7	1.4
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1) あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(エ) 生活費を渡さない、必要とするお金を渡さない

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	11	2.1
数回あった	20	3.9
全くない	480	92.8
無回答	6	1.2
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1) あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(オ) 自由な行動を制限して、あなたがどこにいるのかを常に知ろうとする

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	15	2.9
数回あった	30	5.8
全くない	466	90.1
無回答	6	1.2
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1) あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(カ) 常に監視し、付き合いを制限する

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	6	1.2
数回あった	24	4.6
全くない	477	92.3
無回答	10	1.9
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1) あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(キ) 「だれのおかげで生活できるんだ」とか「役立たず」等と侮辱的なことを言う

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	15	2.9
数回あった	34	6.6
全くない	460	89.0
無回答	8	1.5
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1) あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(ク) 体調や気持ちを配慮せず、性的行為を強要する

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	10	1.9
数回あった	28	5.4
全くない	471	91.1
無回答	8	1.5
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)  
(ケ)見たくないのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	1	0.2
数回あった	8	1.5
全くない	500	96.7
無回答	8	1.5
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)  
(コ)避妊に協力しない

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	4	0.8
数回あった	19	3.7
全くない	484	93.6
無回答	10	1.9
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)  
(サ)わざと物を壊したり、大切な物を勝手に捨てる

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	4	0.8
数回あった	27	5.2
全くない	480	92.8
無回答	6	1.2
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)  
(シ)物を投げつける、髪の毛を引っ張る、殴る、蹴る等の行為

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	2	0.4
数回あった	28	5.4
全くない	478	92.5
無回答	9	1.7
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)  
(ス)重要なことを相談せず自分だけで決めて反論したり、意見を言ったりすることを許さない

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	10	1.9
数回あった	41	7.9
全くない	455	88.0
無回答	11	2.1
全体	517	100.0

問14 (1) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。(SA)

(セ)あなたや子どもなど、あなたにとって大切な人を傷つけると脅す

カテゴリ	件数	(全体)%
頻繁にあった	6	1.2
数回あった	5	1.0
全くない	497	96.1
無回答	9	1.7
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)～(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)

(ア)何を言っても口をきかず、無視する態度に出る

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	159	30.8
受ける側に非があればDVにはならない	187	36.2
DVだと思わない	97	18.8
無回答	74	14.3
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)～(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)

(イ)大声で怒鳴る

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	240	46.4
受ける側に非があればDVにはならない	151	29.2
DVだと思わない	56	10.8
無回答	70	13.5
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)～(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)

(ウ)外出、電話、メール、郵便物を細かくチェックする

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	240	46.4
受ける側に非があればDVにはならない	123	23.8
DVだと思わない	73	14.1
無回答	81	15.7
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)～(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)

(エ)生活費を渡さない、必要とするお金を渡さない

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	305	59.0
受ける側に非があればDVにはならない	86	16.6
DVだと思わない	49	9.5
無回答	77	14.9
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (オ) 自由な行動を制限して、あなたがどこにいるのかを常に知ろうとする

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	276	53.4
受ける側に非があればDVにはならない	106	20.5
DVだと思わない	55	10.6
無回答	80	15.5
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (カ) 常に監視し、付き合いを制限する

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	309	59.8
受ける側に非があればDVにはならない	80	15.5
DVだと思わない	46	8.9
無回答	82	15.9
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (キ) 「だれのおかげで生活できるんだ」とか「役立たず」等と侮辱的なことを言う

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	367	71.0
受ける側に非があればDVにはならない	36	7.0
DVだと思わない	36	7.0
無回答	78	15.1
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (ク) 体調や気持ちを配慮せず、性的行為を強要する

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	381	73.7
受ける側に非があればDVにはならない	24	4.6
DVだと思わない	33	6.4
無回答	79	15.3
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (ケ) 見たくないのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	367	71.0
受ける側に非があればDVにはならない	21	4.1
DVだと思わない	46	8.9
無回答	83	16.1
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (コ) 避妊に協力しない

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	361	69.8
受ける側に非があればDVにはならない	33	6.4
DVだと思わない	40	7.7
無回答	83	16.1
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (サ) わざと物を壊したり、大切な物を勝手に捨てる

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	371	71.8
受ける側に非があればDVにはならない	31	6.0
DVだと思わない	38	7.4
無回答	77	14.9
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (シ) 物を投げつける、髪の毛を引っ張る、殴る、蹴る等の行為

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	390	75.4
受ける側に非があればDVにはならない	17	3.3
DVだと思わない	30	5.8
無回答	80	15.5
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (ス) 重要なことを相談せずに自分だけで決めて反論したり、意見を言ったりすること  
 を許さない

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	294	56.9
受ける側に非があればDVにはならない	95	18.4
DVだと思わない	48	9.3
無回答	80	15.5
全体	517	100.0

問14 (2) 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーが  
 いらっしゃる方にお聞きします。(2)(ア)~(セ)のような行為をDVだと思いますか。(SA)  
 (セ) あなたや子どもなど、あなたにとって大切な人を傷つけると脅す

カテゴリ	件数	(全体)%
どのような場合でもDVだと思う	393	76.0
受ける側に非があればDVにはならない	13	2.5
DVだと思わない	32	6.2
無回答	79	15.3
全体	517	100.0

問15 問14(1)で(ア)～(セ)のうち1つでも「頻繁にあった」「数回あった」とお答えした方にお聞きます。あなたはこれまでに、(ア)～(セ)の行為を受けたことについて、だれかに相談したり、打ち明けたりしましたか。【○は1つ】

カテゴリ	件数	(全体)%
相談した(打ち明けた)	64	30.5
相談しなかった(打ち明けなかった)	139	66.2
無回答	7	3.3
全体	210	100.0

問15-1 問15で「相談した(打ち明けた)」とお答えの方にお聞きます。そのとき、どこ(だれ)に相談したり、打ち明けたりしましたか。【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
大田区のDV相談窓口(DV相談ダイヤル・生活福祉課)	0	0.0
大田区その他の相談窓口(地域健康課、子ども家庭支援センター、男女平等推進センター「エセナおおた」のたんぽぽ相談、男性相談ダイヤル、区役所の区民法律相談等)	4	6.3
東京都の相談窓口(東京ウィメンズプラザや東京都女性相談支援センター)	0	0.0
国の相談窓口(内閣府のDV相談プラス、法務局の人権相談窓口等)	0	0.0
警察	1	1.6
民間の専門家や民間支援団体(弁護士・カウンセラー・NPO等)	1	1.6
医療関係者(医師・看護師、医療ソーシャルワーカー等)	1	1.6
民生・児童委員、人権擁護委員等	0	0.0
SNSやインターネット上の相談サイト	1	1.6
家族	35	54.7
友人・知人	46	71.9
その他	1	1.6
無回答	1	1.6
全体	64	100.0

問15-2 問15で「相談しなかった(打ち明けなかった)」とお答えの方にお聞きます。そのとき、どこ(だれ)にも相談しなかった(打ち明けなかった)のはなぜですか。【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
相談する(打ち明ける)ほどのことではないと思ったから	92	66.2
そのうち、暴力行為が減るかもしれないと思ったから	4	2.9
相談しても(打ち明けても)解決しないと思ったから	31	22.3
自分にも悪いところがあると思ったから	34	24.5
自分さえ我慢すればよい、仕方がないと思ったから	27	19.4
相談できる(打ち明けられる)人がいなかったから	20	14.4
どこ(だれ)に相談すれば(打ち明ければ)よいかわからなかったから	18	12.9
自分が受けた行為を相談する(打ち明ける)のは恥ずかしい、抵抗があったから	20	14.4
相談した(打ち明けた)ことがわかったときの仕返しが恐いから	6	4.3
他人に負担や迷惑をかけたくなかったから	14	10.1
その他	5	3.6
無回答	1	0.7
全体	139	100.0

問16 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力被害について、以下の相談先を知っていますか。【「どこも知らない」以外は、○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
大田区配偶者暴力相談支援センターのDV相談ダイヤル	51	7.4
大田区役所の生活福祉課	87	12.7
大田区男性相談ダイヤル	11	1.6
東京都女性相談支援センター	38	5.5
東京ウィメンズプラザ	40	5.8
どこも知らない	462	67.2
その他	2	0.3
無回答	89	13.0
全体	687	100.0

問17 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力の防止および被害者支援のために、どのような対策が必要だと思いますか。【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
家庭内でも暴力は犯罪であるという意識の啓発	418	60.8
いざというときに駆け込める緊急避難場所（シェルター）の整備	398	57.9
住居や就労、経済的援助等、自立して生活するための支援策の充実	271	39.4
カウンセリングや日常的な相談等、精神的に自立するための支援策の充実	236	34.4
専門相談窓口の設置	268	39.0
関係機関の紹介や暴力への対応方法等、配偶者等からの暴力に関するいろいろな知識の提供	143	20.8
離婚訴訟への支援等、法的なサポートの充実	265	38.6
加害者の更生に関する対応の充実（カウンセリング等）	152	22.1
学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育	269	39.2
行政や警察による積極的な啓発活動	195	28.4
法律による規制の強化や見直し	251	36.5
暴力を助長するおそれのある情報（雑誌・SNSやインターネットのサイト等）の販売・貸出の規制や閲覧制限等	145	21.1
その他	12	1.7
無回答	65	9.5
全体	687	100.0

問18 あなたは、以下の用語を知っていますか。【○は用語ごとに1つ】 (SA)

ジェンダー

カテゴリ	件数	(全体)%
言葉も内容も知っている	536	78.0
内容は知らないが聞いたことはある	110	16.0
知らない	21	3.1
無回答	20	2.9
全体	687	100.0

問18 あなたは、以下の用語を知っていますか。【○は用語ごとに1つ】 (SA)

LGBTQ

カテゴリ	件数	(全体)%
言葉も内容も知っている	471	68.6
内容は知らないが聞いたことはある	140	20.4
知らない	58	8.4
無回答	18	2.6
全体	687	100.0

問18 あなたは、以下の用語を知っていますか。【○は用語ごとに1つ】

(SA)

SOGI

カテゴリ	件数	(全体)%
言葉も内容も知っている	71	10.3
内容は知らないが聞いたことはある	102	14.8
知らない	496	72.2
無回答	18	2.6
全体	687	100.0

問18 あなたは、以下の用語を知っていますか。【○は用語ごとに1つ】

(SA)

アライ

カテゴリ	件数	(全体)%
言葉も内容も知っている	57	8.3
内容は知らないが聞いたことはある	82	11.9
知らない	529	77.0
無回答	19	2.8
全体	687	100.0

問19 今まで自分のジェンダーアイデンティティ（自己の性別についての認識（性自認））や性的指向（好きになる性）について悩んだことはありますか。【○は1つ】

(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
ある	18	2.6
ない	628	91.4
回答しない	18	2.6
無回答	23	3.3
全体	687	100.0

問19-1 問19で「ある」とお答えの方にお聞きします。悩みをだれかに相談する（打ち明ける）ことはできましたか。【○は1つ】

(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
相談できた（打ち明けられた）	4	22.2
相談できなかった（打ち明けられなかった）	14	77.8
無回答	0	0.0
全体	18	100.0

問20 あなたは、現在、何らかの地域活動や社会貢献活動等に参加していますか。

(MA)

【「参加していない」以外は、○はいくつでも】

カテゴリ	件数	(全体)%
P T Aや父母会の役員	29	4.2
自治会・町内会・子ども会等の会員としての活動	66	9.6
盆踊りやお祭り等の地域の催し	49	7.1
スポーツ、レクリエーション活動	41	6.0
地域の歴史の研究や伝統芸能等の文化活動	7	1.0
災害復興支援、高齢者や障がい者支援等のボランティア活動	20	2.9
参加していない	512	74.5
その他	9	1.3
無回答	19	2.8
全体	687	100.0

問21 あなたは、今後、何らかの地域活動に参加したいと思いますか。【〇は1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
参加したいと思う	103	15.0
知り合いが参加していれば、参加すると思う	51	7.4
誘われれば、参加すると思う	83	12.1
興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う	62	9.0
興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい	175	25.5
参加したくない	186	27.1
その他	3	0.4
無回答	24	3.5
全体	687	100.0

問21-1 問21で「興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う」「興味はあるが、仕事や家事等で時間がないので難しい」「参加したくない」とお答えの方にお聞きします。どのようになれば参加しますか。【〇はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
参加を強制されない	178	42.1
一人でも参加しやすい雰囲気がある	125	29.6
参加しやすい日時・場所の工夫がある	131	31.0
家庭や自身の都合を優先できる	144	34.0
オープンで楽しそうな雰囲気がある	91	21.5
同世代が参加している	75	17.7
魅力的な活動がある	105	24.8
声かけときっかけがある	49	11.6
情報がいつも入る	47	11.1
お試しで気軽に参加できる	110	26.0
地域活動を頑張った人にポイントやお礼の品などを還元する	38	9.0
活動やお手伝いの内容をリストにして見える化する	54	12.8
月替わりでテーマを変えて交流会がある	8	1.9
スキルを活かしたお手伝いができる	47	11.1
その他	16	3.8
無回答	49	11.6
全体	423	100.0

問22 日本は先進国の中でも孤独・孤立の状態にある人の割合が高いですが、あなたのご近所付き合いについて、近いものを選んでください。【〇は1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
ほとんど付き合いがない	182	26.5
道で会えばあいさつする程度	255	37.1
軽く話す程度	137	19.9
話や訪問し合う人がいる	41	6.0
頼み合える人がいる	27	3.9
近所付き合いをしたくない	15	2.2
その他	0	0.0
無回答	30	4.4
全体	687	100.0

問23 あなたは、現在の暮らしをどのように感じますか。【○は項目ごとに1つ】 (SA)  
 自分は他の人たちから孤立していると感じる

カテゴリ	件数	(全体)%
常にある	34	4.9
時々ある	143	20.8
ほとんどない	288	41.9
全くない	208	30.3
無回答	14	2.0
全体	687	100.0

問23 あなたは、現在の暮らしをどのように感じますか。【○は項目ごとに1つ】 (SA)  
 自分は孤独だと感じる

カテゴリ	件数	(全体)%
常にある	38	5.5
時々ある	144	21.0
ほとんどない	240	34.9
全くない	240	34.9
無回答	25	3.6
全体	687	100.0

問24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した(読んだ)ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【○は項目ごとに1つ】 (SA)  
 大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

カテゴリ	件数	(全体)%
利用した(読んだ)ことがある	20	2.9
知っているが、利用した(読んだ)ことはない	126	18.3
知らない	527	76.7
無回答	14	2.0
全体	687	100.0

問24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した(読んだ)ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【○は項目ごとに1つ】 (SA)  
 「エセナおおた」の女性のための「たんぼぼ相談」

カテゴリ	件数	(全体)%
利用した(読んだ)ことがある	3	0.4
知っているが、利用した(読んだ)ことはない	73	10.6
知らない	591	86.0
無回答	20	2.9
全体	687	100.0

問24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した(読んだ)ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【○は項目ごとに1つ】 (SA)  
 大田区男女共同参画のための情報誌「パステル」

カテゴリ	件数	(全体)%
利用した(読んだ)ことがある	13	1.9
知っているが、利用した(読んだ)ことはない	47	6.8
知らない	607	88.4
無回答	20	2.9
全体	687	100.0

問25 「エセナおおた」で実施する男女平等・男女共同参画に関する取り組みとして、  
どのようなことが必要だと思いますか。【〇はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
男女共同参画やジェンダー（社会的・文化的につくられた男女差）解消のための取り組み	216	31.4
あらゆる暴力の根絶やハラスメント防止のための取り組み	297	43.2
さまざまな場面に女性が参画し、能力を発揮できる女性リーダーの育成	141	20.5
ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の調和）の推進	314	45.7
女性の再就職や起業などの支援	235	34.2
男性の家事・育児・介護への参画促進	231	33.6
地域活動における男性の参画推進	79	11.5
防災分野での男女共同参画の視点を活かす取り組み	108	15.7
男女共同参画に関する調査研究	68	9.9
性別を問わず相談できる窓口の充実	217	31.6
民間団体・グループの自主活動支援	51	7.4
その他	12	1.7
無回答	77	11.2
全体	687	100.0

問26 令和6年4月現在、大田区では、審議会、委員会等の委員2,789名のうち、24%  
が女性です。これについて、あなたはどのように感じますか。【〇は1つ】 (SA)

カテゴリ	件数	(全体)%
今のままでよい	19	2.8
もう少し女性が増えた方がよい	183	26.6
男女半々くらいまで女性が増えた方がよい	206	30.0
特に男女の比率には、こだわらない	243	35.4
その他	11	1.6
無回答	25	3.6
全体	687	100.0

問27 (ア) あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いま  
すか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (SA)

(ア) 家庭生活

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が優遇されている	33	4.8
やや女性が優遇されている	96	14.0
平等である	239	34.8
やや男性が優遇されている	203	29.5
男性が優遇されている	94	13.7
無回答	22	3.2
全体	687	100.0

問27 (イ) あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いま  
すか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (SA)

(イ) 職場

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が優遇されている	6	0.9
やや女性が優遇されている	38	5.5
平等である	190	27.7
やや男性が優遇されている	287	41.8
男性が優遇されている	146	21.3
無回答	20	2.9
全体	687	100.0

問27 (ウ) あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【○は分野ごとに1つ】 (SA)

(ウ) 教育の場

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が優遇されている	7	1.0
やや女性が優遇されている	17	2.5
平等である	467	68.0
やや男性が優遇されている	136	19.8
男性が優遇されている	37	5.4
無回答	23	3.3
全体	687	100.0

問27 (エ) あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【○は分野ごとに1つ】 (SA)

(エ) 政治の場

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が優遇されている	2	0.3
やや女性が優遇されている	6	0.9
平等である	91	13.2
やや男性が優遇されている	208	30.3
男性が優遇されている	354	51.5
無回答	26	3.8
全体	687	100.0

問27 (オ) あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【○は分野ごとに1つ】 (SA)

(オ) 法律や制度

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が優遇されている	16	2.3
やや女性が優遇されている	44	6.4
平等である	227	33.0
やや男性が優遇されている	237	34.5
男性が優遇されている	139	20.2
無回答	24	3.5
全体	687	100.0

問27 (カ) あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【○は分野ごとに1つ】 (SA)

(カ) 社会通念や習慣

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が優遇されている	10	1.5
やや女性が優遇されている	43	6.3
平等である	128	18.6
やや男性が優遇されている	299	43.5
男性が優遇されている	182	26.5
無回答	25	3.6
全体	687	100.0

問27 (キ) あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【○は分野ごとに1つ】 (SA)

(キ) 社会全体

カテゴリ	件数	(全体)%
女性が優遇されている	6	0.9
やや女性が優遇されている	43	6.3
平等である	125	18.2
やや男性が優遇されている	337	49.1
男性が優遇されている	152	22.1
無回答	24	3.5
全体	687	100.0

問28 あなたは、男女共同参画社会の実現を図るために、今後、区はどのようなことに力を入れるとよいと思いますか。【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
学校における男女共同参画についての教育の充実	315	45.9
男女平等に関する情報提供や学習機会の充実	201	29.3
女性の職業教育・訓練の機会の充実	154	22.4
就労機会や労働条件の男女格差を是正するための働きかけ	254	37.0
育児・保育施設の充実	345	50.2
あらゆる分野における女性の積極的な登用	219	31.9
政策決定・意思決定への女性の参画促進	203	29.5
高齢者や障がい者等の在宅介護サービスや施設の充実	274	39.9
性差に配慮した検診体制や相談体制の充実	126	18.3
男女共同参画の視点に立った相談事業の充実	107	15.6
男女共同参画に関する国際的な交流・情報収集の促進	92	13.4
男女共同参画に関する施策の国・都への働きかけ	152	22.1
その他	17	2.5
無回答	31	4.5
全体	687	100.0

問29 あなたは、学校教育の場で、男女平等・男女共同参画を考えていく場合、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。【○はいくつでも】 (MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
授業の中で男女平等の教育を進める	335	48.8
家庭科等、男女共修の推進	247	36.0
生活指導において、男女の別がないよう配慮する	293	42.6
進路指導において、男女の別なく能力を活かせるよう配慮する	335	48.8
一人ひとりを尊重し認め合うことを大切にされた教育をする	435	63.3
教員や職員に男女平等の研修を推進する	206	30.0
女性管理職(校長や副校長)をもっと増やす	176	25.6
出席簿・座席・名簿等、男女を分けないようにする	86	12.5
その他	23	3.3
無回答	29	4.2
全体	687	100.0

【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		問1-1 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたの主な勤務地を教えてください。【〇は1つ】			
		合計	大田区内	大田区外	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	210 39.5	317 59.6	5 0.9
	男性	228 100.0	75 32.9	152 66.7	1 0.4
	女性	295 100.0	131 44.4	160 54.2	4 1.4
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-
	回答しない	5 100.0	3 60.0	2 40.0	-
	無回答	3 100.0	-	3 100.0	-
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	532 100.0	210 39.5	317 59.6
20～29歳	75 100.0	23 30.7	52 69.3	-	
30～39歳	98 100.0	27 27.6	71 72.4	-	
40～49歳	103 100.0	33 32.0	69 67.0	1 1.0	
50～59歳	121 100.0	40 33.1	79 65.3	2 1.7	
60～69歳	77 100.0	48 62.3	29 37.7	-	
70歳以上	56 100.0	38 67.9	16 28.6	2 3.6	
無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	

上段:度数 下段:%		問1-2 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたの職場では、①のような男女差別がありますか（職場での男女差別）。【①職場での男女差別の「男女差別はないと思う」以外は、〇はいくつでも】								
		合計	募集や採用に差がある	賃金・昇進昇給の面で差がある	補助的業務や雑務は女性が担っている	希望職種に就く機会に差がある	教育・研修を受ける機会に差がある	男女差別はないと思う	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	47 8.8	75 14.1	80 15.0	37 7.0	10 1.9	352 66.2	23 4.3	14 2.6
	男性	228 100.0	13 5.7	24 10.5	21 9.2	10 4.4	6 2.6	172 75.4	8 3.5	4 1.8
	女性	295 100.0	33 11.2	50 16.9	58 19.7	26 8.8	4 1.4	173 58.6	15 5.1	10 3.4
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	回答しない	5 100.0	-	-	1 20.0	-	-	4 80.0	-	-
	無回答	3 100.0	-	-	-	-	-	3 100.0	-	-
	問1-1 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたの主な勤務地を教えてください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	47 8.8	75 14.1	80 15.0	37 7.0	10 1.9	352 66.2	23 4.3
大田区内	210 100.0	13 6.2	22 10.5	22 10.5	8 3.8	-	152 72.4	11 5.2	7 3.3	
大田区外	317 100.0	33 10.4	52 16.4	58 18.3	29 9.1	10 3.2	199 62.8	12 3.8	4 1.3	
無回答	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-	3 60.0	

上段:度数		問1-3 問1であなたの職業について「専業主婦/専業主夫」「無職(専業主婦/専業主夫、学生以外)」とお答えの方にお聞きします。あなたが、現在職業に就いていない理由は何ですか。【〇はいくつでも】								
下段:%		合計	働かなくても経済的に困らない(年金収入を含む)	家事に専念したい	育児に専念したい	介護・看護に専念したい	健康に自信がない/病気等で働けない	職業能力に自信がない	希望や条件に見合う仕事がない	趣味や社会活動等、他にやりたいことがある
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	137 100.0	43 31.4	9 6.6	8 5.8	13 9.5	35 25.5	7 5.1	20 14.6	13 9.5
	男性	41 100.0	13 31.7	-	-	4 9.8	9 22.0	-	5 12.2	3 7.3
	女性	94 100.0	30 31.9	9 9.6	8 8.5	9 9.6	25 26.6	6 6.4	15 16.0	10 10.6
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数		問1-3					
下段:%		合計	家族の意向に沿っている	求職中だが、採用されない	働きたいと思わない	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	137 100.0	6 4.4	10 7.3	19 13.9	18 13.1	9 6.6
	男性	41 100.0	-	6 14.6	3 7.3	4 9.8	2 4.9
	女性	94 100.0	6 6.4	3 3.2	15 16.0	13 13.8	7 7.4
	その他	-	-	-	-	-	-
	回答しない	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-

上段:度数		問2 総務省の「労働力調査」によると、令和5年時点で共働き世帯（1,278万世帯）は専業主婦世帯（517万世帯）の5倍ほどになっていますが、女性が継続し就業していくうえで、具体的にどのようなことが支障になっていると思いますか。【〇はいくつでも】								
		下段:%	合計	女性が長く勤めにくい職場の雰囲気（結婚・出産による退職の慣行等）	育児休業等の労働環境の不備	保育施設等の社会福祉の不備	家事の負担	子育ての負担	配偶者やパートナー、家族の理解と協力が得られない	配偶者やパートナー等の転勤
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	210 30.6	269 39.2	291 42.4	394 57.4	431 62.7	214 31.1	132 19.2	244 35.5
	男性	272 100.0	78 28.7	106 39.0	113 41.5	129 47.4	163 59.9	58 21.3	54 19.9	77 28.3
	女性	399 100.0	126 31.6	155 38.8	172 43.1	257 64.4	260 65.2	149 37.3	75 18.8	163 40.9
	その他	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	回答しない	7 100.0	3 42.9	5 71.4	3 42.9	5 71.4	5 71.4	4 57.1	2 28.6	2 28.6
	無回答	8 100.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	-	1 12.5

上段:度数		問2						
		下段:%	合計	昇進における男女の差別	賃金における男女の差別	職種等における男女の差別	職場での男性中心の考え方	男性の長時間労働（仕事の付き合いを含む）
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	125 18.2	154 22.4	117 17.0	154 22.4	156 22.7	25 3.6
	男性	272 100.0	38 14.0	54 19.9	42 15.4	55 20.2	59 21.7	11 4.0
	女性	399 100.0	86 21.6	99 24.8	72 18.0	97 24.3	92 23.1	12 3.0
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3
	無回答	8 100.0	-	1 12.5	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5

上段:度数 下段:%		問3 あなたは、子育てや介護等により、いったん離職した人が再就職するためには、どのようなことが必要だと思いますか。【〇はいくつでも】								
		合計	再就職に関して気軽に相談できる窓口の設置	再就職を目指す人に対する子育て支援、保育サービス等の充実	実践的能力や知識・ノウハウの習得を支援する研修・講座等の開催	再就職希望者への情報提供	近隣の勤め先に関する情報提供	在宅ワーク支援のためのセミナー開催や情報提供、相談事業等	個別の状況に応じた柔軟な勤務形態（在宅勤務や短時間勤務等）の導入	企業における事業所内の託児施設の整備
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	287 41.8	389 56.6	171 24.9	302 44.0	199 29.0	150 21.8	386 56.2	216 31.4
	男性	272 100.0	124 45.6	157 57.7	68 25.0	120 44.1	86 31.6	50 18.4	143 52.6	84 30.9
	女性	399 100.0	159 39.8	227 56.9	100 25.1	176 44.1	112 28.1	97 24.3	236 59.1	128 32.1
	その他	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	回答しない	7 100.0	2 28.6	2 28.6	1 14.3	5 71.4	1 14.3	2 28.6	3 42.9	3 42.9
	無回答	8 100.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	- -	1 12.5	3 37.5	1 12.5

上段:度数 下段:%		問3			
		合計	ホームヘル	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	207 30.1	31 4.5	22 3.2
	男性	272 100.0	76 27.9	12 4.4	5 1.8
	女性	399 100.0	128 32.1	18 4.5	15 3.8
	その他	1 100.0	1 100.0	- -	- -
	回答しない	7 100.0	1 14.3	1 14.3	- -
	無回答	8 100.0	1 12.5	- -	2 25.0

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (ア) 育児休業【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	72 13.5	56 10.5	31 5.8	25 4.7	318 59.8	30 5.6
	男性	228 100.0	10 4.4	37 16.2	21 9.2	19 8.3	130 57.0	11 4.8
	女性	295 100.0	60 20.3	19 6.4	10 3.4	6 2.0	183 62.0	17 5.8
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	1 20.0	-	-	-	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	-	2 66.7	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (イ) 介護休業【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	10 1.9	42 7.9	28 5.3	19 3.6	403 75.8	30 5.6
	男性	228 100.0	4 1.8	21 9.2	12 5.3	4 1.8	176 77.2	11 4.8
	女性	295 100.0	6 2.0	21 7.1	16 5.4	14 4.7	221 74.9	17 5.8
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	-	-	-	-	3 60.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	-	-	-	1 33.3	2 66.7	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (ウ) 部分休業・短時間勤務(育児)【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	57 10.7	62 11.7	22 4.1	16 3.0	340 63.9	35 6.6
	男性	228 100.0	11 4.8	32 14.0	15 6.6	9 3.9	150 65.8	11 4.8
	女性	295 100.0	46 15.6	29 9.8	7 2.4	6 2.0	185 62.7	22 7.5
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	-	1 20.0	-	-	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	-	-	-	1 33.3	2 66.7	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 （工）短時間勤務（介護）【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	5 0.9	54 10.2	26 4.9	24 4.5	395 74.2	28 5.3
	男性	228 100.0	1 0.4	22 9.6	12 5.3	10 4.4	172 75.4	11 4.8
	女性	295 100.0	4 1.4	31 10.5	14 4.7	14 4.7	217 73.6	15 5.1
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	-	1 20.0	-	-	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	-	-	-	-	3 100.0	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 （オ）子の看護休暇【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	35 6.6	69 13.0	23 4.3	16 3.0	357 67.1	32 6.0
	男性	228 100.0	11 4.8	25 11.0	13 5.7	11 4.8	156 68.4	12 5.3
	女性	295 100.0	23 7.8	44 14.9	10 3.4	4 1.4	196 66.4	18 6.1
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	-	-	-	1 20.0	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	-	2 66.7	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 （カ）介護休暇【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	7 1.3	56 10.5	21 3.9	15 2.8	400 75.2	33 6.2
	男性	228 100.0	2 0.9	22 9.6	11 4.8	4 1.8	175 76.8	14 6.1
	女性	295 100.0	5 1.7	34 11.5	9 3.1	11 3.7	219 74.2	17 5.8
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	-	-	-	-	3 60.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	-	-	1 33.3	-	2 66.7	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (キ) 半日・時間単位の有給休暇制度【○は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	532 100.0	281 52.8	55 10.3	22 4.1	11 2.1	138 25.9	25 4.7
	男性	228 100.0	125 54.8	16 7.0	13 5.7	3 1.3	63 27.6	8 3.5
	女性	295 100.0	153 51.9	39 13.2	9 3.1	7 2.4	72 24.4	15 5.1
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	5 100.0	1 20.0	-	-	-	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	2 66.7	-	-	-	1 33.3	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (ク) テレワーク制度【○は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	532 100.0	215 40.4	80 15.0	10 1.9	18 3.4	180 33.8	29 5.5
	男性	228 100.0	106 46.5	24 10.5	6 2.6	6 2.6	75 32.9	11 4.8
	女性	295 100.0	107 36.3	56 19.0	4 1.4	10 3.4	102 34.6	16 5.4
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	5 100.0	-	-	-	1 20.0	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	2 66.7	-	-	-	1 33.3	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目(ア)～(サ)の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 (ケ) フレックスタイム制度【○は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった(知らなかった)	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	532 100.0	150 28.2	124 23.3	23 4.3	24 4.5	180 33.8	31 5.8
	男性	228 100.0	81 35.5	36 15.8	13 5.7	10 4.4	75 32.9	13 5.7
	女性	295 100.0	67 22.7	87 29.5	10 3.4	13 4.4	102 34.6	16 5.4
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	5 100.0	-	1 20.0	-	-	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	2 66.7	-	-	-	1 33.3	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 （コ）事業所内保育施設【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	4 0.8	121 22.7	15 2.8	12 2.3	345 64.8	35 6.6
	男性	228 100.0	-	51 22.4	6 2.6	6 2.6	152 66.7	13 5.7
	女性	295 100.0	4 1.4	69 23.4	9 3.1	5 1.7	188 63.7	20 6.8
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	-	1 20.0	-	-	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	-	-	-	1 33.3	2 66.7	-

上段:度数		問4 問1であなたの職業について「1」～「7」とお答えの方にお聞きます。あなたは、項目（ア）～（サ）の「勤務先の制度」などを活用したことがありますか。 （サ）育児・介護サービス利用に対する経済的補助制度【〇は項目ごとに1つ】						
下段:%		合計	活用したことがある	活用したことがない・制度等がなかった（知らなかった）	活用したことがない・活用しなくても対応できた	活用したことがない・周囲の事情等により活用できなかった	活用したことがない・必要がなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	532 100.0	22 4.1	122 22.9	20 3.8	9 1.7	325 61.1	34 6.4
	男性	228 100.0	10 4.4	50 21.9	7 3.1	3 1.3	145 63.6	13 5.7
	女性	295 100.0	11 3.7	71 24.1	12 4.1	6 2.0	176 59.7	19 6.4
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	5 100.0	-	1 20.0	-	-	2 40.0	2 40.0
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3	-

上段:度数 下段:%		問5 日本は「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」と長らく言われてきたため、固定観念から抜けきらない現状がありますが、あなたは長らく言われてきたこの考え方をどう思いますか。【○は1つ】					
		合計	同感する	どちらかというと同感する	どちらかというと同感しない	同感しない	無回答
性別・年齢別	全体	687 100.0	28 4.1	154 22.4	169 24.6	311 45.3	25 3.6
	男性・20～29歳	34 100.0	2 5.9	10 29.4	8 23.5	14 41.2	-
	男性・30～39歳	41 100.0	1 2.4	8 19.5	12 29.3	20 48.8	-
	男性・40～49歳	47 100.0	3 6.4	10 21.3	11 23.4	22 46.8	1 2.1
	男性・50～59歳	54 100.0	2 3.7	16 29.6	12 22.2	22 40.7	2 3.7
	男性・60～69歳	43 100.0	1 2.3	8 18.6	11 25.6	20 46.5	3 7.0
	男性・70歳以上	53 100.0	6 11.3	11 20.8	11 20.8	23 43.4	2 3.8
	女性・20～29歳	53 100.0	-	13 24.5	12 22.6	26 49.1	2 3.8
	女性・30～39歳	62 100.0	2 3.2	14 22.6	17 27.4	28 45.2	1 1.6
	女性・40～49歳	60 100.0	3 5.0	14 23.3	15 25.0	28 46.7	-
	女性・50～59歳	87 100.0	2 2.3	22 25.3	18 20.7	43 49.4	2 2.3
	女性・60～69歳	78 100.0	4 5.1	12 15.4	25 32.1	33 42.3	4 5.1
	女性・70歳以上	59 100.0	1 1.7	14 23.7	13 22.0	24 40.7	7 11.9
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	1 14.3	-	2 28.6	4 57.1	-
	無回答	8 100.0	-	2 25.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 料理、洗濯、掃除【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	6 1.2	16 3.2	96 18.9	119 23.5	235 46.4	3 0.6	32 6.3
	男性	196 100.0	3 1.5	8 4.1	52 26.5	59 30.1	67 34.2	1 0.5	6 3.1
	女性	306 100.0	3 1.0	7 2.3	43 14.1	58 19.0	167 54.6	2 0.7	26 8.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-
	無回答	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	6 1.2	16 3.2	96 18.9	119 23.5	235 46.4	3 0.6	32 6.3
	20~29歳	22 100.0	1 4.5	3 13.6	7 31.8	4 18.2	6 27.3	-	1 4.5
	30~39歳	67 100.0	1 1.5	6 9.0	27 40.3	16 23.9	17 25.4	-	-
	40~49歳	90 100.0	1 1.1	4 4.4	16 17.8	18 20.0	47 52.2	2 2.2	2 2.2
	50~59歳	117 100.0	1 0.9	3 2.6	22 18.8	23 19.7	66 56.4	-	2 1.7
	60~69歳	106 100.0	-	-	14 13.2	31 29.2	53 50.0	-	8 7.5
	70歳以上	104 100.0	2 1.9	-	10 9.6	27 26.0	45 43.3	1 1.0	19 18.3
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 育児【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	-	3 0.6	58 11.4	114 22.5	186 36.7	93 18.3	53 10.5
	男性	196 100.0	-	1 0.5	28 14.3	66 33.7	44 22.4	40 20.4	17 8.7
	女性	306 100.0	-	2 0.7	28 9.2	48 15.7	140 45.8	53 17.3	35 11.4
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	-	3 0.6	58 11.4	114 22.5	186 36.7	93 18.3	53 10.5
	20~29歳	22 100.0	-	-	1 4.5	2 9.1	4 18.2	14 63.6	1 4.5
	30~39歳	67 100.0	-	-	14 20.9	21 31.3	15 22.4	16 23.9	1 1.5
	40~49歳	90 100.0	-	2 2.2	9 10.0	22 24.4	37 41.1	13 14.4	7 7.8
	50~59歳	117 100.0	-	-	14 12.0	29 24.8	41 35.0	25 21.4	8 6.8
	60~69歳	106 100.0	-	-	10 9.4	25 23.6	44 41.5	17 16.0	10 9.4
	70歳以上	104 100.0	-	1 1.0	10 9.6	15 14.4	44 42.3	8 7.7	26 25.0
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 介護・看護【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	2 0.4	7 1.4	71 14.0	72 14.2	133 26.2	155 30.6	67 13.2
	男性	196 100.0	-	6 3.1	37 18.9	29 14.8	22 11.2	81 41.3	21 10.7
	女性	306 100.0	2 0.7	1 0.3	33 10.8	43 14.1	109 35.6	73 23.9	45 14.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	2 0.4	7 1.4	71 14.0	72 14.2	133 26.2	155 30.6	67 13.2
	20~29歳	22 100.0	-	-	2 9.1	2 9.1	2 9.1	14 63.6	2 9.1
	30~39歳	67 100.0	-	-	10 14.9	9 13.4	10 14.9	35 52.2	3 4.5
	40~49歳	90 100.0	-	2 2.2	12 13.3	10 11.1	24 26.7	35 38.9	7 7.8
	50~59歳	117 100.0	1 0.9	1 0.9	22 18.8	21 17.9	34 29.1	28 23.9	10 8.5
	60~69歳	106 100.0	-	-	16 15.1	18 17.0	34 32.1	23 21.7	15 14.2
	70歳以上	104 100.0	1 1.0	4 3.8	9 8.7	12 11.5	28 26.9	20 19.2	30 28.8
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 家計管理【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	70 13.8	47 9.3	112 22.1	63 12.4	176 34.7	8 1.6	31 6.1
	男性	196 100.0	28 14.3	23 11.7	60 30.6	21 10.7	56 28.6	1 0.5	7 3.6
	女性	306 100.0	42 13.7	24 7.8	50 16.3	40 13.1	120 39.2	6 2.0	24 7.8
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	70 13.8	47 9.3	112 22.1	63 12.4	176 34.7	8 1.6	31 6.1
	20~29歳	22 100.0	2 9.1	3 13.6	7 31.8	4 18.2	5 22.7	-	1 4.5
	30~39歳	67 100.0	17 25.4	10 14.9	23 34.3	4 6.0	13 19.4	-	-
	40~49歳	90 100.0	16 17.8	9 10.0	23 25.6	9 10.0	28 31.1	3 3.3	2 2.2
	50~59歳	117 100.0	18 15.4	11 9.4	22 18.8	18 15.4	41 35.0	5 4.3	2 1.7
	60~69歳	106 100.0	8 7.5	8 7.5	22 20.8	17 16.0	43 40.6	-	8 7.5
	70歳以上	104 100.0	9 8.7	6 5.8	14 13.5	11 10.6	46 44.2	-	18 17.3
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 収納・整理整頓【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	14 2.8	24 4.7	136 26.8	101 19.9	194 38.3	1 0.2	37 7.3
	男性	196 100.0	7 3.6	14 7.1	73 37.2	49 25.0	43 21.9	1 0.5	9 4.6
	女性	306 100.0	7 2.3	9 2.9	62 20.3	50 16.3	150 49.0	-	28 9.2
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	1 33.3	2 66.7	-	-	-
	無回答	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	14 2.8	24 4.7	136 26.8	101 19.9	194 38.3	1 0.2	37 7.3
	20~29歳	22 100.0	-	2 9.1	5 22.7	3 13.6	11 50.0	-	1 4.5
	30~39歳	67 100.0	2 3.0	6 9.0	25 37.3	14 20.9	20 29.9	-	-
	40~49歳	90 100.0	5 5.6	5 5.6	26 28.9	14 15.6	37 41.1	-	3 3.3
	50~59歳	117 100.0	3 2.6	6 5.1	31 26.5	31 26.5	42 35.9	1 0.9	3 2.6
	60~69歳	106 100.0	2 1.9	1 0.9	25 23.6	25 23.6	44 41.5	-	9 8.5
	70歳以上	104 100.0	2 1.9	4 3.8	24 23.1	14 13.5	39 37.5	-	21 20.2
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 生活環境の保守【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	94 18.5	96 18.9	144 28.4	63 12.4	75 14.8	1 0.2	34 6.7
	男性	196 100.0	53 27.0	54 27.6	55 28.1	17 8.7	9 4.6	-	8 4.1
	女性	306 100.0	41 13.4	40 13.1	87 28.4	45 14.7	66 21.6	1 0.3	26 8.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	94 18.5	96 18.9	144 28.4	63 12.4	75 14.8	1 0.2	34 6.7
	20~29歳	22 100.0	6 27.3	1 4.5	9 40.9	3 13.6	2 9.1	-	1 4.5
	30~39歳	67 100.0	13 19.4	12 17.9	27 40.3	8 11.9	6 9.0	-	1 1.5
	40~49歳	90 100.0	15 16.7	13 14.4	27 30.0	12 13.3	21 23.3	-	2 2.2
	50~59歳	117 100.0	25 21.4	27 23.1	28 23.9	17 14.5	15 12.8	1 0.9	4 3.4
	60~69歳	106 100.0	13 12.3	31 29.2	23 21.7	13 12.3	19 17.9	-	7 6.6
	70歳以上	104 100.0	22 21.2	12 11.5	30 28.8	9 8.7	12 11.5	-	19 18.3
	無回答	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 交流【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	9 1.8	30 5.9	199 39.3	88 17.4	121 23.9	25 4.9	35 6.9
	男性	196 100.0	5 2.6	20 10.2	83 42.3	42 21.4	24 12.2	13 6.6	9 4.6
	女性	306 100.0	4 1.3	10 3.3	113 36.9	46 15.0	96 31.4	11 3.6	26 8.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3	-
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	9 1.8	30 5.9	199 39.3	88 17.4	121 23.9	25 4.9	35 6.9
	20~29歳	22 100.0	-	-	14 63.6	3 13.6	1 4.5	3 13.6	1 4.5
	30~39歳	67 100.0	1 1.5	4 6.0	33 49.3	8 11.9	12 17.9	7 10.4	2 3.0
	40~49歳	90 100.0	-	8 8.9	26 28.9	19 21.1	27 30.0	7 7.8	3 3.3
	50~59歳	117 100.0	4 3.4	4 3.4	49 41.9	22 18.8	32 27.4	3 2.6	3 2.6
	60~69歳	106 100.0	1 0.9	9 8.5	37 34.9	19 17.9	31 29.2	1 0.9	8 7.5
	70歳以上	104 100.0	3 2.9	5 4.8	40 38.5	17 16.3	17 16.3	4 3.8	18 17.3
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-

上段:度数		問6 配偶者(事実婚や別居、離別を含む)・パートナーがいらっしゃる(いらっしゃった)方にお聞きします。あなたのご家庭では、家事、育児、介護・看護等に関する配偶者・パートナーとの分担はどのようになっていますか。または、なっていましたか。 季節行事【〇は項目ごとに1つ】							
下段:%		合計	主に男性が 分担	どちらか という男性 が分担	男性と女性 で同程度に 分担	どちらか という女性 が分担	主に女性が 分担	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	507 100.0	4 0.8	13 2.6	157 31.0	106 20.9	187 36.9	10 2.0	30 5.9
	男性	196 100.0	1 0.5	10 5.1	84 42.9	52 26.5	38 19.4	4 2.0	7 3.6
	女性	306 100.0	3 1.0	3 1.0	71 23.2	54 17.6	147 48.0	5 1.6	23 7.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	507 100.0	4 0.8	13 2.6	157 31.0	106 20.9	187 36.9	10 2.0	30 5.9
	20~29歳	22 100.0	-	2 9.1	9 40.9	4 18.2	6 27.3	-	1 4.5
	30~39歳	67 100.0	1 1.5	1 1.5	30 44.8	11 16.4	22 32.8	2 3.0	-
	40~49歳	90 100.0	1 1.1	2 2.2	29 32.2	16 17.8	36 40.0	3 3.3	3 3.3
	50~59歳	117 100.0	1 0.9	4 3.4	32 27.4	31 26.5	46 39.3	1 0.9	2 1.7
	60~69歳	106 100.0	1 0.9	3 2.8	28 26.4	22 20.8	45 42.5	-	7 6.6
	70歳以上	104 100.0	-	1 1.0	29 27.9	22 21.2	31 29.8	4 3.8	17 16.3
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-

上段:度数		問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。現実【○は項目ごとに1つ】								
下段:%		合計	仕事優先	家庭生活優先	個人の生活優先	仕事と家庭生活優先	仕事と個人の生活優先	家庭生活と個人の生活優先	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	無回答
問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。希望【○は項目ごとに1つ】	全体	687 100.0	134 19.5	88 12.8	62 9.0	143 20.8	76 11.1	30 4.4	94 13.7	60 8.7
	仕事優先	12 100.0	7 58.3	-	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	-
	家庭生活優先	57 100.0	8 14.0	29 50.9	4 7.0	12 21.1	1 1.8	-	2 3.5	1 1.8
	個人の生活優先	85 100.0	21 24.7	8 9.4	33 38.8	3 3.5	10 11.8	3 3.5	5 5.9	2 2.4
	仕事と家庭生活優先	57 100.0	17 29.8	3 5.3	1 1.8	30 52.6	2 3.5	1 1.8	-	3 5.3
	仕事と個人の生活優先	67 100.0	19 28.4	3 4.5	4 6.0	9 13.4	30 44.8	1 1.5	1 1.5	-
	家庭生活と個人の生活優先	83 100.0	16 19.3	11 13.3	4 4.8	26 31.3	3 3.6	15 18.1	7 8.4	1 1.2
	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	244 100.0	39 16.0	23 9.4	11 4.5	61 25.0	25 10.2	6 2.5	75 30.7	4 1.6
	無回答	82 100.0	7 8.5	11 13.4	4 4.9	1 1.2	4 4.9	3 3.7	3 3.7	49 59.8

【男性】

上段:度数		問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。現実【○は項目ごとに1つ】								
下段:%		合計	仕事優先	家庭生活優先	個人の生活優先	仕事と家庭生活優先	仕事と個人の生活優先	家庭生活と個人の生活優先	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	無回答
問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。希望【○は項目ごとに1つ】	全体	272 100.0	79 29.0	13 4.8	30 11.0	59 21.7	29 10.7	8 2.9	36 13.2	18 6.6
	仕事優先	7 100.0	6 85.7	-	-	1 14.3	-	-	-	-
	家庭生活優先	21 100.0	5 23.8	8 38.1	2 9.5	4 19.0	1 4.8	-	-	1 4.8
	個人の生活優先	42 100.0	15 35.7	2 4.8	18 42.9	1 2.4	4 9.5	-	2 4.8	-
	仕事と家庭生活優先	41 100.0	14 34.1	-	1 2.4	23 56.1	-	1 2.4	-	2 4.9
	仕事と個人の生活優先	24 100.0	7 29.2	-	2 8.3	2 8.3	12 50.0	1 4.2	-	-
	家庭生活と個人の生活優先	30 100.0	11 36.7	-	1 3.3	8 26.7	2 6.7	5 16.7	3 10.0	-
	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	84 100.0	18 21.4	1 1.2	4 4.8	20 23.8	10 11.9	-	28 33.3	3 3.6
	無回答	23 100.0	3 13.0	2 8.7	2 8.7	-	-	1 4.3	3 13.0	12 52.2

【女性】

上段:度数 下段:%		問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。 現実【○は項目ごとに1つ】								
		合計	仕事優先	家庭生活優先	個人の生活優先	仕事と家庭生活優先	仕事と個人の生活優先	家庭生活と個人の生活優先	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	無回答
問8 生活の中での、仕事・家庭生活・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお聞きします。あなたの「現実（現状）」に最も近いもの、「希望」に最も近いものを、1つずつお答えください。希望【○は項目ごとに1つ】	全体	399 100.0	55 13.8	70 17.5	32 8.0	82 20.6	44 11.0	20 5.0	57 14.3	39 9.8
	仕事優先	5 100.0	1 20.0	-	1 20.0	-	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-
	家庭生活優先	34 100.0	3 8.8	19 55.9	2 5.9	8 23.5	-	-	2 5.9	-
	個人の生活優先	43 100.0	6 14.0	6 14.0	15 34.9	2 4.7	6 14.0	3 7.0	3 7.0	2 4.7
	仕事と家庭生活優先	15 100.0	3 20.0	3 20.0	-	6 40.0	2 13.3	-	-	1 6.7
	仕事と個人の生活優先	41 100.0	12 29.3	3 7.3	2 4.9	7 17.1	16 39.0	-	1 2.4	-
	家庭生活と個人の生活優先	49 100.0	5 10.2	10 20.4	3 6.1	17 34.7	1 2.0	8 16.3	4 8.2	1 2.0
	仕事・家庭生活・個人の生活を両立	157 100.0	21 13.4	21 13.4	7 4.5	41 26.1	14 8.9	6 3.8	46 29.3	1 0.6
	無回答	55 100.0	4 7.3	8 14.5	2 3.6	1 1.8	4 7.3	2 3.6	-	34 61.8

上段:度数		問9 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を進めるために、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。【〇は5つまで】								
下段:%		合計	保育・介護の施設やサービスの充実	パートタイマー、契約・派遣社員等の労働条件の向上	育児・介護のための休暇制度が取得しやすくなること	労働時間短縮・フレックスタイム等のしくみが整うこと	男女の雇用機会や昇進、待遇格差がなくなること	「男は仕事、女は家庭」といった固定的性別役割分担意識の解消	無駄な業務・作業の減少	職場の理解、家族・地域の人の理解
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	238 34.6	225 32.8	191 27.8	297 43.2	146 21.3	193 28.1	300 43.7	196 28.5
	男性	272 100.0	96 35.3	84 30.9	64 23.5	124 45.6	50 18.4	60 22.1	131 48.2	80 29.4
	女性	399 100.0	139 34.8	138 34.6	120 30.1	165 41.4	92 23.1	127 31.8	160 40.1	113 28.3
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	回答しない	7 100.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1	4 57.1	3 42.9	3 42.9	4 57.1	2 28.6
	無回答	8 100.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	4 50.0	-

上段:度数		問9									
下段:%		合計	行事やPTAなどの外部委託（一部委託を含む）	家事代行サービスの活用（利用助成を含む）	家事のスキル向上や時短家事につながる講座の実施	ネットスーパーや食材宅配サービス、フードデリバリーや出前の利用	時短家電の活用（ロボット掃除機、食器洗い乾燥機、調理鍋など）	官公庁などの電子申請やワンストップサービスの充実	病院のネット予約やオンライン診療、通院時医療費の支払いや薬の配送サービスの充実	相談できる機関の充実	
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	74 10.8	71 10.3	10 1.5	62 9.0	84 12.2	97 14.1	98 14.3	86 12.5	
	男性	272 100.0	22 8.1	23 8.5	1 0.4	16 5.9	26 9.6	45 16.5	39 14.3	44 16.2	
	女性	399 100.0	52 13.0	47 11.8	9 2.3	44 11.0	55 13.8	51 12.8	56 14.0	40 10.0	
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	回答しない	7 100.0	-	-	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	
	無回答	8 100.0	-	1 12.5	-	1 12.5	2 25.0	-	2 25.0	-	

上段:度数		問9		
下段:%		合計	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	20 2.9	39 5.7
	男性	272 100.0	11 4.0	5 1.8
	女性	399 100.0	9 2.3	33 8.3
	その他	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	-	-
	無回答	8 100.0	-	1 12.5

上段:度数		問10 あなたは、男性が家事、子育て、介護、地域活動等に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。【「1特に必要なことはない」以外は、○はいくつでも】								
下段:%		合計	夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る	年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する	労働時間短縮や休暇制度、テレワーク等のICTを利用した多様な働き方をさらに普及させる	小・中学校、高等学校における家庭科教育(男女共修)を充実させる	社会の中で、男性による家事・育児等についても、その評価を高める	男性による家事・育児等について、職場における上司や周囲の理解を進める	男性が家事・育児等に参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす	男性が家事・育児等に参加することに対する女性の抵抗感をなくす
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	687 100.0	447 65.1	210 30.6	292 42.5	187 27.2	258 37.6	315 45.9	298 43.4	125 18.2
	男性	272 100.0	163 59.9	60 22.1	115 42.3	48 17.6	86 31.6	103 37.9	86 31.6	40 14.7
	女性	399 100.0	275 68.9	147 36.8	171 42.9	136 34.1	167 41.9	206 51.6	205 51.4	82 20.6
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	7 100.0	4 57.1	1 14.3	3 42.9	2 28.6	3 42.9	3 42.9	5 71.4	2 28.6
	無回答	8 100.0	4 50.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5

上段:度数		問10						
下段:%		合計	男性の家事・育児等についての啓発や情報提供を行う	男性の家事・育児に関する相談の受付や講座を開催する	男性が家事・育児等を行うための仲間(ネットワーク)づくりを進める	特に必要なことはない	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	687 100.0	144 21.0	99 14.4	127 18.5	31 4.5	18 2.6	15 2.2
	男性	272 100.0	43 15.8	34 12.5	41 15.1	18 6.6	5 1.8	4 1.5
	女性	399 100.0	98 24.6	63 15.8	84 21.1	9 2.3	12 3.0	10 2.5
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	回答しない	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	2 25.0	1 12.5	-	3 37.5	-	1 12.5

上段:度数		問11 令和元年5月に「パワハラ防止法」が成立しましたが、あなたは、過去5年間に職場や学校等でハラスメントを受けたことや見たことはありますか。【「受けたことはないが、見たことはある」「受けたことも、見たこともない」以外は、○はいくつでも】								
下段:%		合計	セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある	パワー・ハラスメントを受けたことがある	ジェンダー・ハラスメントを受けたことがある	マタニティ・ハラスメントを受けたことがある	カスタマー・ハラスメントを受けたことがある	就活ハラスメントを受けたことがある	アカデミック・ハラスメントを受けたことがある	その他のハラスメントを受けたことがある
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	687 100.0	74 10.8	218 31.7	31 4.5	18 2.6	108 15.7	13 1.9	14 2.0	25 3.6
	男性	272 100.0	9 3.3	80 29.4	6 2.2	1 0.4	33 12.1	5 1.8	3 1.1	7 2.6
	女性	399 100.0	63 15.8	134 33.6	25 6.3	17 4.3	73 18.3	8 2.0	10 2.5	16 4.0
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	1 100.0
	回答しない	7 100.0	-	2 28.6	-	-	1 14.3	-	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	1 12.5	1 12.5	-	-	-	-	-	1 12.5

上段:度数		問11			
下段:%		合計	受けたことはないが、見たことはある	受けたことも、見たこともない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	687 100.0	155 22.6	235 34.2	14 2.0
	男性	272 100.0	80 29.4	95 34.9	3 1.1
	女性	399 100.0	70 17.5	135 33.8	10 2.5
	その他	1 100.0	-	-	-
	回答しない	7 100.0	4 57.1	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5

上段:度数		問12 問11でハラスメントについて「1」～「9」とお答えの方にお聞きします。ハラスメントを受けたり見たことについて、相談したり報告をしましたか。【○は1つ】			
下段:%		合計	相談(報告)した	相談(報告)しなかった	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	438 100.0	151 34.5	278 63.5	9 2.1
	男性	174 100.0	55 31.6	114 65.5	5 2.9
	女性	254 100.0	94 37.0	156 61.4	4 1.6
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-
	回答しない	6 100.0	2 33.3	4 66.7	-
	無回答	3 100.0	-	3 100.0	-
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【○は1つ】	全体	438 100.0	151 34.5	278 63.5	9 2.1
	20～29歳	58 100.0	23 39.7	35 60.3	-
	30～39歳	73 100.0	29 39.7	41 56.2	3 4.1
	40～49歳	77 100.0	29 37.7	47 61.0	1 1.3
	50～59歳	104 100.0	33 31.7	70 67.3	1 1.0
	60～69歳	76 100.0	27 35.5	48 63.2	1 1.3
	70歳以上	47 100.0	10 21.3	34 72.3	3 6.4
	無回答	3 100.0	-	3 100.0	-

上段:度数		問13 従来よりも幅広い層を対象とした「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援新法）」が令和6年4月1日に施行されました。この法律をご存じですか。【〇は1つ】				
		合計	言葉も内容も知っている	内容は知らないが聞いたことはある	知らない	無回答
下段:%						
性別・年齢別	全体	687 100.0	20 2.9	89 13.0	554 80.6	24 3.5
	男性・20～29歳	34 100.0	1 2.9	6 17.6	26 76.5	1 2.9
	男性・30～39歳	41 100.0	-	5 12.2	35 85.4	1 2.4
	男性・40～49歳	47 100.0	1 2.1	6 12.8	40 85.1	-
	男性・50～59歳	54 100.0	3 5.6	8 14.8	41 75.9	2 3.7
	男性・60～69歳	43 100.0	2 4.7	10 23.3	29 67.4	2 4.7
	男性・70歳以上	53 100.0	2 3.8	4 7.5	45 84.9	2 3.8
	女性・20～29歳	53 100.0	1 1.9	5 9.4	47 88.7	-
	女性・30～39歳	62 100.0	4 6.5	4 6.5	52 83.9	2 3.2
	女性・40～49歳	60 100.0	-	5 8.3	55 91.7	-
	女性・50～59歳	87 100.0	3 3.4	9 10.3	75 86.2	-
	女性・60～69歳	78 100.0	1 1.3	10 12.8	62 79.5	5 6.4
	女性・70歳以上	59 100.0	1 1.7	15 25.4	35 59.3	8 13.6
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	-	-	7 100.0	-
	無回答	8 100.0	1 12.5	1 12.5	5 62.5	1 12.5

上段:度数		問13-1 大田区では困難な問題を抱える女性に様々な支援を行っています。今後、困難な問題を抱えている女性が安全な場所で自立して生活するために、強化してほしいまたは新たに加えてほしい事業はありますか。【〇は3つまで】								
		合計	どの女性相談支援員であつても質の高い相談ができる	関係機関や民間団体等とのネットワーク強化により自立に至るまでの支援が適切に提供される	特に暴力被害女性について、専門性の高い相談ができる	保護施設のDV被害等女性について、地域で自立するため、退所に向けたサポートが提供されるとともに、退所後も地域生活を定着させるための支援が継続的に享受される	特に若年女性について、公的機関と民間機関が密接に連携し、安心・安全な居場所や食事の提供など日常生活を支援するとともに、若年女性の自立をバックアップする	多様な相談対応や自立に向けた支援を担う民間団体を育成し、地域全体の支援レベルを向上させる	ICTを活用し支援に関する記録等の情報を一括管理して、迅速で適切な支援につなげる	その他
下段:%										
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	292 42.5	231 33.6	147 21.4	208 30.3	213 31.0	143 20.8	102 14.8	16 2.3
	男性	272 100.0	100 36.8	85 31.3	67 24.6	80 29.4	97 35.7	44 16.2	39 14.3	9 3.3
	女性	399 100.0	184 46.1	141 35.3	76 19.0	125 31.3	111 27.8	97 24.3	62 15.5	7 1.8
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	2 28.6	2 28.6	-	-	-
	無回答	8 100.0	4 50.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (ア)何を言っても口をさかす、無視する態度に出る				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あつた	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	19 3.7	94 18.2	393 76.0	11 2.1
	男性	208 100.0	6 2.9	39 18.8	162 77.9	1 0.5
	女性	301 100.0	13 4.3	55 18.3	223 74.1	10 3.3
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (イ)大声で怒鳴る				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あつた	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	23 4.4	100 19.3	389 75.2	5 1.0
	男性	208 100.0	5 2.4	40 19.2	163 78.4	-
	女性	301 100.0	18 6.0	59 19.6	219 72.8	5 1.7
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (ウ)外出、電話、メール、郵便物を細かくチェックする				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あつた	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	6 1.2	31 6.0	473 91.5	7 1.4
	男性	208 100.0	1 0.5	8 3.8	198 95.2	1 0.5
	女性	301 100.0	5 1.7	22 7.3	268 89.0	6 2.0
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (工)生活費を渡さない、必要とするお金を渡さない				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あつた	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	11 2.1	20 3.9	480 92.8	6 1.2
	男性	208 100.0	2 1.0	9 4.3	195 93.8	2 1.0
	女性	301 100.0	9 3.0	11 3.7	277 92.0	4 1.3
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (オ)自由な行動を制限して、あなたがどこにいるのかを常に知ろうとする				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あつた	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	15 2.9	30 5.8	466 90.1	6 1.2
	男性	208 100.0	5 2.4	9 4.3	193 92.8	1 0.5
	女性	301 100.0	10 3.3	21 7.0	265 88.0	5 1.7
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (カ)常に監視し、付き合いを制限する				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あつた	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	6 1.2	24 4.6	477 92.3	10 1.9
	男性	208 100.0	1 0.5	7 3.4	199 95.7	1 0.5
	女性	301 100.0	5 1.7	17 5.6	270 89.7	9 3.0
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (キ)「だれのおかげで生活できるんだ」とか「役立たず」等と侮辱的なことを言う				
		下段:%	合計	頻繁にあった	数回あった	全くない
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	517 100.0	15 2.9	34 6.6	460 89.0	8 1.5
	男性	208 100.0	2 1.0	11 5.3	194 93.3	1 0.5
	女性	301 100.0	13 4.3	22 7.3	259 86.0	7 2.3
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (ク)体調や気持ちを配慮せず、性的行為を強要する				
		下段:%	合計	頻繁にあった	数回あった	全くない
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	517 100.0	10 1.9	28 5.4	471 91.1	8 1.5
	男性	208 100.0	1 0.5	5 2.4	199 95.7	3 1.4
	女性	301 100.0	9 3.0	23 7.6	264 87.7	5 1.7
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)～(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (ケ)見たくないのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる				
		下段:%	合計	頻繁にあった	数回あった	全くない
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	517 100.0	1 0.2	8 1.5	500 96.7	8 1.5
	男性	208 100.0	-	1 0.5	205 98.6	2 1.0
	女性	301 100.0	1 0.3	6 2.0	288 95.7	6 2.0
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)~(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (コ) 避妊に協力しない				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あった	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	4 0.8	19 3.7	484 93.6	10 1.9
	男性	208 100.0	1 0.5	2 1.0	203 97.6	2 1.0
	女性	301 100.0	3 1.0	17 5.6	273 90.7	8 2.7
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)~(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (サ) わざと物を壊したり、大切な物を勝手に捨てる				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あった	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	4 0.8	27 5.2	480 92.8	6 1.2
	男性	208 100.0	1 0.5	8 3.8	198 95.2	1 0.5
	女性	301 100.0	3 1.0	18 6.0	275 91.4	5 1.7
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者(事実婚や別居、離別を含む)や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。(1)あなたは、次にあげる(ア)~(セ)のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 (シ) 物を投げつける、髪の毛を引っ張る、殴る、蹴る等の行為				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あった	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	517 100.0	2 0.4	28 5.4	478 92.5	9 1.7
	男性	208 100.0	-	5 2.4	200 96.2	3 1.4
	女性	301 100.0	2 0.7	23 7.6	270 89.7	6 2.0
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。（1）あなたは、次にあげる（ア）～（セ）のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 （ス）重要なことを相談せずに自分だけで決めて反論したり、意見を言ったりすることを許さない				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あった	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	517 100.0	10 1.9	41 7.9	455 88.0	11 2.1
	男性	208 100.0	2 1.0	13 6.3	191 91.8	2 1.0
	女性	301 100.0	8 2.7	27 9.0	257 85.4	9 3.0
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0	-

上段:度数		問14 過去5年間に配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人等のパートナーがいらっしゃる方にお聞きます。（1）あなたは、次にあげる（ア）～（セ）のような行為を過去5年間に受けたことがありますか。 （セ）あなたや子どもなど、あなたにとって大切な人を傷つけると脅す				
下段:%		合計	頻繁にあつた	数回あった	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	517 100.0	6 1.2	5 1.0	497 96.1	9 1.7
	男性	208 100.0	-	-	207 99.5	1 0.5
	女性	301 100.0	6 2.0	5 1.7	282 93.7	8 2.7
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	3 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

上段:度数		問15 問14（1）で（ア）～（セ）のうち1つでも「頻繁にあつた」「数回あった」とお答えした方にお聞きます。あなたはこれまでに、（ア）～（セ）の行為を受けたことについて、だれかに相談したり、打ち明けたりしましたか。【〇は1つ】			
下段:%		合計	相談した（打ち明けた）	相談しなかった（打ち明けなかった）	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	210 100.0	64 30.5	139 66.2	7 3.3
	男性	75 100.0	10 13.3	63 84.0	2 2.7
	女性	133 100.0	54 40.6	74 55.6	5 3.8
	その他	-	-	-	-
	回答しない	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	-	2 100.0	-

上段:度数		問16 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力被害について、以下の相談先を知っていますか。【「どこも知らない」以外は、○はいくつでも】								
		下段:%	合計	大田区配偶者暴力相談支援センターのDV相談ダイヤル	大田区役所の生活福祉課	大田区男性相談ダイヤル	東京都女性相談支援センター	東京ウィメンズプラザ	どこも知らない	その他
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	687 100.0	51 7.4	87 12.7	11 1.6	38 5.5	40 5.8	462 67.2	2 0.3	89 13.0
	男性	272 100.0	11 4.0	28 10.3	7 2.6	9 3.3	7 2.6	201 73.9	2 0.7	29 10.7
	女性	399 100.0	40 10.0	57 14.3	4 1.0	28 7.0	32 8.0	253 63.4	-	54 13.5
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	回答しない	7 100.0	-	-	-	-	-	4 57.1	-	3 42.9
	無回答	8 100.0	-	2 25.0	-	1 12.5	1 12.5	4 50.0	-	2 25.0
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【○は1つ】	全体	687 100.0	51 7.4	87 12.7	11 1.6	38 5.5	40 5.8	462 67.2	2 0.3	89 13.0
	20～29歳	89 100.0	4 4.5	11 12.4	1 1.1	2 2.2	1 1.1	68 76.4	-	7 7.9
	30～39歳	106 100.0	11 10.4	9 8.5	1 0.9	8 7.5	4 3.8	78 73.6	-	8 7.5
	40～49歳	109 100.0	10 9.2	10 9.2	1 0.9	3 2.8	8 7.3	80 73.4	1 0.9	10 9.2
	50～59歳	142 100.0	12 8.5	19 13.4	3 2.1	12 8.5	13 9.2	94 66.2	-	14 9.9
	60～69歳	121 100.0	8 6.6	20 16.5	4 3.3	8 6.6	7 5.8	79 65.3	-	16 13.2
	70歳以上	114 100.0	6 5.3	17 14.9	1 0.9	5 4.4	6 5.3	60 52.6	1 0.9	32 28.1
	無回答	6 100.0	-	1 16.7	-	-	-	3 50.0	-	2 33.3

上段:度数		問17 あなたは、配偶者や恋人等のパートナーからの暴力の防止および被害者支援のために、どのような対策が必要だと思いますか。【〇はいくつでも】									
下段:%		合計	家庭内でも暴力は犯罪であるという意識の啓発	いざというときに駆け込める緊急避難場所(シェルター)の整備	住居や就労、経済的援助等、自立して生活するための支援策の充実	カウンセリングや日常的な相談等、精神的に自立するための支援策の充実	専門相談窓口の設置	関係機関の紹介や暴力への対応方法等、配偶者等からの暴力に関するいろいろな知識の提供	離婚訴訟への支援等、法的なサポートの充実	加害者の更生に関する対応の充実(カウンセリング等)	
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	418 60.8	398 57.9	271 39.4	236 34.4	268 39.0	143 20.8	265 38.6	152 22.1	
	男性	272 100.0	156 57.4	139 51.1	86 31.6	78 28.7	110 40.4	46 16.9	87 32.0	50 18.4	
	女性	399 100.0	254 63.7	251 62.9	180 45.1	153 38.3	153 38.3	94 23.6	174 43.6	99 24.8	
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	回答しない	7 100.0	3 42.9	4 57.1	2 28.6	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	1 14.3	
	無回答	8 100.0	4 50.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	

上段:度数		問17						
下段:%		合計	学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育	行政や警察による積極的な啓発活動	法律による規制の強化や見直し	暴力を助長するおそれのある情報(雑誌・SNSやインターネットのサイト等)の販売・貸出の規制や閲覧制限等	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	269 39.2	195 28.4	251 36.5	145 21.1	12 1.7	65 9.5
	男性	272 100.0	88 32.4	77 28.3	95 34.9	47 17.3	5 1.8	23 8.5
	女性	399 100.0	177 44.4	115 28.8	153 38.3	96 24.1	6 1.5	38 9.5
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	回答しない	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	-	1 14.3	2 28.6
	無回答	8 100.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0	-	2 25.0

上段:度数		問19 今まで自分のジェンダーアイデンティティ（自己の性別についての認識（性自認））や性的指向（好きになる性）について悩んだことはありますか。【〇は1つ】				
下段:%		合計	ある	ない	回答しない	無回答
性別・年齢別	全体	687 100.0	18 2.6	628 91.4	18 2.6	23 3.3
	男性・20～29歳	34 100.0	1 2.9	32 94.1	1 2.9	-
	男性・30～39歳	41 100.0	3 7.3	34 82.9	1 2.4	3 7.3
	男性・40～49歳	47 100.0	2 4.3	45 95.7	-	-
	男性・50～59歳	54 100.0	1 1.9	48 88.9	3 5.6	2 3.7
	男性・60～69歳	43 100.0	-	40 93.0	-	3 7.0
	男性・70歳以上	53 100.0	-	48 90.6	3 5.7	2 3.8
	女性・20～29歳	53 100.0	2 3.8	49 92.5	2 3.8	-
	女性・30～39歳	62 100.0	4 6.5	56 90.3	1 1.6	1 1.6
	女性・40～49歳	60 100.0	-	58 96.7	1 1.7	1 1.7
	女性・50～59歳	87 100.0	3 3.4	84 96.6	-	-
	女性・60～69歳	78 100.0	-	74 94.9	1 1.3	3 3.8
	女性・70歳以上	59 100.0	-	49 83.1	3 5.1	7 11.9
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	回答しない	7 100.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	-	6 75.0	1 12.5	1 12.5

上段:度数		問20 あなたは、現在、何らかの地域活動や社会貢献活動等に参加していますか。【「参加していない」以外は、〇はいくつでも】								
下段:%		合計	PTAや父母会の役員	自治会・町内会・子ども会等の会員としての活動	盆踊りやお祭り等の地域の催し	スポーツ、レクリエーション活動	地域の歴史の研究や伝統芸能等の文化活動	災害復興支援、高齢者や障がい者支援等のボランティア活動	参加していない	その他
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	29 4.2	66 9.6	49 7.1	41 6.0	7 1.0	20 2.9	512 74.5	9 1.3
	男性	272 100.0	5 1.8	29 10.7	18 6.6	21 7.7	5 1.8	9 3.3	212 77.9	1 0.4
	女性	399 100.0	23 5.8	36 9.0	31 7.8	18 4.5	2 0.5	11 2.8	290 72.7	8 2.0
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	1 14.3	-	-	-	-	-	6 85.7	-
	無回答	8 100.0	-	1 12.5	-	2 25.0	-	-	3 37.5	-
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	29 4.2	66 9.6	49 7.1	41 6.0	7 1.0	20 2.9	512 74.5
20～29歳	89 100.0	-	-	1 1.1	1 1.1	-	-	-	85 95.5	1 1.1
30～39歳	106 100.0	5 4.7	6 5.7	14 13.2	3 2.8	-	2 1.9	80 75.5	1 0.9	
40～49歳	109 100.0	15 13.8	9 8.3	13 11.9	7 6.4	1 0.9	2 1.8	75 68.8	1 0.9	
50～59歳	142 100.0	8 5.6	20 14.1	11 7.7	15 10.6	-	3 2.1	98 69.0	4 2.8	
60～69歳	121 100.0	1 0.8	16 13.2	4 3.3	3 2.5	3 1.7	7 5.8	94 77.7	1 0.8	
70歳以上	114 100.0	-	15 13.2	6 5.3	11 9.6	4 3.5	6 5.3	77 67.5	1 0.9	
無回答	6 100.0	-	-	-	1 16.7	-	-	3 50.0	-	

上段:度数		問21 あなたは、今後、何らかの地域活動に参加したいと思いますか。【〇は1つ】								
下段:%		合計	参加したいと思う	知り合いが参加していれば、参加すると思う	誘われれば、参加すると思う	興味はあるが、なじめるか不安なので参加しないと思う	興味はあるが、仕事や家事等で時間がなくて難しい	参加したくない	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	103 15.0	51 7.4	83 12.1	62 9.0	175 25.5	186 27.1	3 0.4	24 3.5
	男性	272 100.0	44 16.2	21 7.7	43 15.8	19 7.0	52 19.1	83 30.5	2 0.7	8 2.9
	女性	399 100.0	57 14.3	28 7.0	40 10.0	43 10.8	118 29.6	98 24.6	1 0.3	14 3.5
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	7 100.0	-	-	-	-	3 42.9	4 57.1	-	-
	無回答	8 100.0	2 25.0	2 25.0	-	-	1 12.5	1 12.5	-	2 25.0
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	103 15.0	51 7.4	83 12.1	62 9.0	175 25.5	186 27.1	3 0.4	24 3.5
	20～29歳	89 100.0	8 9.0	14 15.7	10 11.2	10 11.2	16 18.0	30 33.7	-	1 1.1
	30～39歳	106 100.0	13 12.3	8 7.5	15 14.2	9 8.5	29 27.4	29 27.4	-	3 2.8
	40～49歳	109 100.0	15 13.8	9 8.3	9 8.3	5 4.6	37 33.9	31 28.4	2 1.8	1 0.9
	50～59歳	142 100.0	29 20.4	8 5.6	11 7.7	12 8.5	47 33.1	32 22.5	1 0.7	2 1.4
	60～69歳	121 100.0	19 15.7	4 3.3	18 14.9	13 10.7	35 28.9	28 23.1	-	4 3.3
	70歳以上	114 100.0	18 15.8	6 5.3	20 17.5	13 11.4	10 8.8	35 30.7	-	12 10.5
	無回答	6 100.0	1 16.7	2 33.3	-	-	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7

上段:度数		問22 日本は先進国の中でも孤独・孤立の状態にある人の割合が高いですが、あなたのご近所付き合いについて、近いものを選んでください。【〇は1つ】								
下段:%		合計	ほとんど付き合いがない	道で会えばあいさつする程度	軽く話す程度	話や訪問し合う人がいる	頼み合える人がいる	近所付き合いをしたくない	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	182 26.5	255 37.1	137 19.9	41 6.0	27 3.9	15 2.2	-	30 4.4
	男性	272 100.0	72 26.5	119 43.8	48 17.6	14 5.1	4 1.5	6 2.2	-	9 3.3
	女性	399 100.0	107 26.8	133 33.3	86 21.6	26 6.5	23 5.8	7 1.8	-	17 4.3
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6	-	-	1 14.3	-	1 14.3
	無回答	8 100.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-	-	-	3 37.5
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	182 26.5	255 37.1	137 19.9	41 6.0	27 3.9	15 2.2	-	30 4.4
	20～29歳	89 100.0	51 57.3	30 33.7	4 4.5	-	1 1.1	3 3.4	-	-
	30～39歳	106 100.0	41 38.7	43 40.6	9 8.5	2 1.9	1 0.9	6 5.7	-	4 3.8
	40～49歳	109 100.0	27 24.8	40 36.7	20 18.3	8 7.3	8 7.3	3 2.8	-	3 2.8
	50～59歳	142 100.0	33 23.2	59 41.5	31 21.8	10 7.0	5 3.5	2 1.4	-	2 1.4
	60～69歳	121 100.0	15 12.4	41 33.9	43 35.5	11 9.1	4 3.3	1 0.8	-	6 5.0
	70歳以上	114 100.0	15 13.2	40 35.1	29 25.4	9 7.9	8 7.0	-	-	13 11.4
	無回答	6 100.0	-	2 33.3	1 16.7	1 16.7	-	-	-	2 33.3

上段:度数		問23 あなたは、現在の暮らしをどのように感じますか。【〇は項目ごとに1つ】 自分は他の人たちから孤立していると感じる					
下段:%		合計	常にある	時々ある	ほとんどない	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	34 4.9	143 20.8	288 41.9	208 30.3	14 2.0
	男性	272 100.0	14 5.1	60 22.1	118 43.4	76 27.9	4 1.5
	女性	399 100.0	19 4.8	81 20.3	162 40.6	129 32.3	8 2.0
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	5 71.4	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	34 4.9	143 20.8	288 41.9	208 30.3
20~29歳	89 100.0	3 3.4	27 30.3	31 34.8	28 31.5	-	
30~39歳	106 100.0	7 6.6	24 22.6	45 42.5	27 25.5	3 2.8	
40~49歳	109 100.0	6 5.5	22 20.2	40 36.7	40 36.7	1 0.9	
50~59歳	142 100.0	8 5.6	35 24.6	59 41.5	38 26.8	2 1.4	
60~69歳	121 100.0	3 2.5	15 12.4	61 50.4	41 33.9	1 0.8	
70歳以上	114 100.0	6 5.3	19 16.7	50 43.9	33 28.9	6 5.3	
無回答	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	

上段:度数		問23 あなたは、現在の暮らしをどのように感じますか。【〇は項目ごとに1つ】 自分は孤独だと感じる					
下段:%		合計	常にある	時々ある	ほとんどない	全くない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	38 5.5	144 21.0	240 34.9	240 34.9	25 3.6
	男性	272 100.0	18 6.6	57 21.0	106 39.0	84 30.9	7 2.6
	女性	399 100.0	19 4.8	85 21.3	126 31.6	153 38.3	16 4.0
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	5 71.4	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	38 5.5	144 21.0	240 34.9	240 34.9
20~29歳	89 100.0	5 5.6	26 29.2	23 25.8	35 39.3	-	
30~39歳	106 100.0	6 5.7	27 25.5	41 38.7	28 26.4	4 3.8	
40~49歳	109 100.0	7 6.4	18 16.5	39 35.8	41 37.6	4 3.7	
50~59歳	142 100.0	11 7.7	33 23.2	51 35.9	46 32.4	1 0.7	
60~69歳	121 100.0	3 2.5	20 16.5	45 37.2	48 39.7	5 4.1	
70歳以上	114 100.0	5 4.4	19 16.7	39 34.2	41 36.0	10 8.8	
無回答	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	

上段:度数		問24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した（読んだ）ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【〇は項目ごとに1つ】 大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」				
下段:%		合計	利用した（読んだ）ことがある	知っているが、利用した（読んだ）ことはない	知らない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	20 2.9	126 18.3	527 76.7	14 2.0
	男性	272 100.0	7 2.6	38 14.0	222 81.6	5 1.8
	女性	399 100.0	13 3.3	85 21.3	294 73.7	7 1.8
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	6 85.7	-
	無回答	8 100.0	-	2 25.0	4 50.0	2 25.0
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	20 2.9	126 18.3	527 76.7	14 2.0
	20～29歳	89 100.0	3 3.4	3 3.4	83 93.3	-
	30～39歳	106 100.0	2 1.9	11 10.4	90 84.9	3 2.8
	40～49歳	109 100.0	2 1.8	27 24.8	79 72.5	1 0.9
	50～59歳	142 100.0	6 4.2	30 21.1	105 73.9	1 0.7
	60～69歳	121 100.0	3 2.5	27 22.3	89 73.6	2 1.7
	70歳以上	114 100.0	4 3.5	27 23.7	77 67.5	6 5.3
	無回答	6 100.0	-	1 16.7	4 66.7	1 16.7

上段:度数		問24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した（読んだ）ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【〇は項目ごとに1つ】 「エセナおおた」の女性のための「たんぼぼ相談」				
下段:%		合計	利用した（読んだ）ことがある	知っているが、利用した（読んだ）ことはない	知らない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	3 0.4	73 10.6	591 86.0	20 2.9
	男性	272 100.0	-	24 8.8	237 87.1	11 4.0
	女性	399 100.0	3 0.8	48 12.0	341 85.5	7 1.8
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	6 85.7	-
	無回答	8 100.0	-	-	6 75.0	2 25.0
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	3 0.4	73 10.6	591 86.0	20 2.9
	20～29歳	89 100.0	-	5 5.6	82 92.1	2 2.2
	30～39歳	106 100.0	1 0.9	6 5.7	96 90.6	3 2.8
	40～49歳	109 100.0	-	8 7.3	100 91.7	1 0.9
	50～59歳	142 100.0	1 0.7	16 11.3	124 87.3	1 0.7
	60～69歳	121 100.0	-	19 15.7	98 81.0	4 3.3
	70歳以上	114 100.0	1 0.9	19 16.7	86 75.4	8 7.0
	無回答	6 100.0	-	-	5 83.3	1 16.7

上段:度数		問24 あなたは、大田区の次の施設や取り組みを知っていますか。また利用した（読んだ）ことはありますか。以下についてそれぞれお答えください。【〇は項目ごとに1つ】 大田区男女共同参画のための情報誌「パステル」				
下段:%		合計	利用した （読んだ） ことがある	知っている が、利用し た（読ん だ）こと はない	知らない	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	13 1.9	47 6.8	607 88.4	20 2.9
	男性	272 100.0	3 1.1	16 5.9	245 90.1	8 2.9
	女性	399 100.0	10 2.5	28 7.0	351 88.0	10 2.5
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	6 85.7	-
	無回答	8 100.0	-	2 25.0	4 50.0	2 25.0
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	13 1.9	47 6.8	607 88.4
20～29歳	89 100.0	-	3 3.4	86 96.6	-	
30～39歳	106 100.0	1 0.9	3 2.8	97 91.5	5 4.7	
40～49歳	109 100.0	1 0.9	5 4.6	102 93.6	1 0.9	
50～59歳	142 100.0	4 2.8	11 7.7	125 88.0	2 1.4	
60～69歳	121 100.0	3 2.5	12 9.9	103 85.1	3 2.5	
70歳以上	114 100.0	4 3.5	12 10.5	90 78.9	8 7.0	
無回答	6 100.0	-	1 16.7	4 66.7	1 16.7	

上段:度数		問26 令和6年4月現在、大田区では、審議会、委員会等の委員2,789名のうち、24%が女性です。これについて、あなたはどのように感じますか。【〇は1つ】						
下段:%		合計	今のままで よい	もう少し女性 が増えた 方がよい	男女半々く らいまで女 性が増えた 方がよい	特に男女の 比率には、 こだわらな い	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	19 2.8	183 26.6	206 30.0	243 35.4	11 1.6	25 3.6
	男性	272 100.0	13 4.8	56 20.6	67 24.6	122 44.9	5 1.8	9 3.3
	女性	399 100.0	6 1.5	123 30.8	134 33.6	117 29.3	5 1.3	14 3.5
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	3 42.9	2 28.6	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	-	3 37.5	1 12.5	2 25.0	-	2 25.0
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	19 2.8	183 26.6	206 30.0	243 35.4	11 1.6
20～29歳	89 100.0	3 3.4	19 21.3	27 30.3	39 43.8	-	1 1.1	
30～39歳	106 100.0	6 5.7	24 22.6	32 30.2	39 36.8	1.9	3 2.8	
40～49歳	109 100.0	2 1.8	24 22.0	29 26.6	50 45.9	3 2.8	1 0.9	
50～59歳	142 100.0	1 0.7	43 30.3	47 33.1	46 32.4	2 1.4	3 2.1	
60～69歳	121 100.0	2 1.7	36 29.8	36 29.8	39 32.2	3 2.5	5 4.1	
70歳以上	114 100.0	5 4.4	34 29.8	34 29.8	29 25.4	1 0.9	11 9.6	
無回答	6 100.0	-	3 50.0	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	

上段:度数		問27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (ア) 家庭生活						
下段:%		合計	女性が優遇されている	やや女性が優遇されている	平等である	やや男性が優遇されている	男性が優遇されている	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	33 4.8	96 14.0	239 34.8	203 29.5	94 13.7	22 3.2
	男性	272 100.0	14 5.1	46 16.9	126 46.3	63 23.2	15 5.5	8 2.9
	女性	399 100.0	19 4.8	47 11.8	109 27.3	133 33.3	78 19.5	13 3.3
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	2 28.6	4 57.1	-	-
	無回答	8 100.0	-	1 12.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	33 4.8	96 14.0	239 34.8	203 29.5	94 13.7
20～29歳	89 100.0	9 10.1	16 18.0	35 39.3	19 21.3	9 10.1	1 1.1	
30～39歳	106 100.0	8 7.5	16 15.1	38 35.8	30 28.3	11 10.4	3 2.8	
40～49歳	109 100.0	8 7.3	24 22.0	34 31.2	27 24.8	15 13.8	1 0.9	
50～59歳	142 100.0	6 4.2	14 9.9	47 33.1	46 32.4	27 19.0	2 1.4	
60～69歳	121 100.0	2 1.7	14 11.6	45 37.2	35 28.9	18 14.9	7 5.8	
70歳以上	114 100.0	-	11 9.6	39 34.2	43 37.7	13 11.4	8 7.0	
無回答	6 100.0	-	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	-	

上段:度数		問27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (イ) 職場						
下段:%		合計	女性が優遇されている	やや女性が優遇されている	平等である	やや男性が優遇されている	男性が優遇されている	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	6 0.9	38 5.5	190 27.7	287 41.8	146 21.3	20 2.9
	男性	272 100.0	4 1.5	23 8.5	87 32.0	111 40.8	40 14.7	7 2.6
	女性	399 100.0	2 0.5	14 3.5	97 24.3	170 42.6	104 26.1	12 3.0
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	2 28.6	3 42.9	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	-	-	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	6 0.9	38 5.5	190 27.7	287 41.8	146 21.3
20～29歳	89 100.0	-	4 4.5	36 40.4	34 38.2	14 15.7	1 1.1	
30～39歳	106 100.0	2 1.9	8 7.5	27 25.5	48 45.3	19 17.9	2 1.9	
40～49歳	109 100.0	3 2.8	8 7.3	32 29.4	44 40.4	21 19.3	1 0.9	
50～59歳	142 100.0	-	13 9.2	39 27.5	49 34.5	38 26.8	3 2.1	
60～69歳	121 100.0	1 0.8	2 1.7	31 25.6	54 44.6	29 24.0	4 3.3	
70歳以上	114 100.0	-	3 2.6	23 20.2	55 48.2	24 21.1	9 7.9	
無回答	6 100.0	-	-	2 33.3	3 50.0	1 16.7	-	

上段:度数		問27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (ウ) 教育の場						
下段:%		合計	女性が優遇されている	やや女性が優遇されている	平等である	やや男性が優遇されている	男性が優遇されている	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	7 1.0	17 2.5	467 68.0	136 19.8	37 5.4	23 3.3
	男性	272 100.0	6 2.2	7 2.6	204 75.0	39 14.3	9 3.3	7 2.6
	女性	399 100.0	1 0.3	10 2.5	253 63.4	92 23.1	28 7.0	15 3.8
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	7 100.0	-	-	3 42.9	4 57.1	-	-
	無回答	8 100.0	-	-	6 75.0	1 12.5	-	1 12.5
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	7 1.0	17 2.5	467 68.0	136 19.8	37 5.4	23 3.3
	20～29歳	89 100.0	3 3.4	3 3.4	68 76.4	10 11.2	5 5.6	-
	30～39歳	106 100.0	1 0.9	2 1.9	70 66.0	25 23.6	5 4.7	3 2.8
	40～49歳	109 100.0	1 0.9	5 4.6	80 73.4	19 17.4	3 2.8	1 0.9
	50～59歳	142 100.0	-	3 2.1	94 66.2	34 23.9	8 5.6	3 2.1
	60～69歳	121 100.0	1 0.8	2 1.7	83 68.6	24 19.8	7 5.8	4 3.3
	70歳以上	114 100.0	1 0.9	2 1.8	67 58.8	23 20.2	9 7.9	12 10.5
	無回答	6 100.0	-	-	5 83.3	1 16.7	-	-

上段:度数		問27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (工) 政治の場						
下段:%		合計	女性が優遇されている	やや女性が優遇されている	平等である	やや男性が優遇されている	男性が優遇されている	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	2 0.3	6 0.9	91 13.2	208 30.3	354 51.5	26 3.8
	男性	272 100.0	2 0.7	6 2.2	63 23.2	92 33.8	100 36.8	9 3.3
	女性	399 100.0	-	-	25 6.3	114 28.6	244 61.2	16 4.0
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	-	-	-	2 28.6	5 71.4	-
	無回答	8 100.0	-	-	3 37.5	-	4 50.0	1 12.5
F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	2 0.3	6 0.9	91 13.2	208 30.3	354 51.5	26 3.8
	20～29歳	89 100.0	1 1.1	2 2.2	13 14.6	27 30.3	46 51.7	-
	30～39歳	106 100.0	1 0.9	-	11 10.4	30 28.3	61 57.5	3 2.8
	40～49歳	109 100.0	-	1 0.9	20 18.3	31 28.4	56 51.4	1 0.9
	50～59歳	142 100.0	-	3 2.1	12 8.5	40 28.2	83 58.5	4 2.8
	60～69歳	121 100.0	-	-	17 14.0	47 38.8	50 41.3	7 5.8
	70歳以上	114 100.0	-	-	16 14.0	32 28.1	55 48.2	11 9.6
	無回答	6 100.0	-	-	2 33.3	1 16.7	3 50.0	-

上段:度数		問27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (オ) 法律や制度						
		合計	女性が優遇されている	やや女性が優遇されている	平等である	やや男性が優遇されている	男性が優遇されている	無回答
下段:%								
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	16 2.3	44 6.4	227 33.0	237 34.5	139 20.2	24 3.5
	男性	272 100.0	15 5.5	32 11.8	126 46.3	70 25.7	23 8.5	6 2.2
	女性	399 100.0	1 0.3	12 3.0	93 23.3	164 41.1	112 28.1	17 4.3
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	-	-	1 14.3	2 28.6	4 57.1	-
	無回答	8 100.0	-	-	7 87.5	-	-	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	16 2.3	44 6.4	227 33.0	237 34.5	139 20.2
20～29歳	89 100.0	1 1.1	15 16.9	27 30.3	31 34.8	15 16.9	-	
30～39歳	106 100.0	5 4.7	12 11.3	29 27.4	30 28.3	27 25.5	3 2.8	
40～49歳	109 100.0	7 6.4	8 7.3	38 34.9	37 33.9	17 15.6	2 1.8	
50～59歳	142 100.0	3 2.1	3 2.1	42 29.6	56 39.4	35 24.6	3 2.1	
60～69歳	121 100.0	-	4 3.3	39 32.2	51 42.1	21 17.4	6 5.0	
70歳以上	114 100.0	-	2 1.8	47 41.2	31 27.2	24 21.1	10 8.8	
無回答	6 100.0	-	-	5 83.3	1 16.7	-	-	

上段:度数		問27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等であると思いますか。分野(ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【〇は分野ごとに1つ】 (カ) 社会通念や習慣						
		合計	女性が優遇されている	やや女性が優遇されている	平等である	やや男性が優遇されている	男性が優遇されている	無回答
下段:%								
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	10 1.5	43 6.3	128 18.6	299 43.5	182 26.5	25 3.6
	男性	272 100.0	9 3.3	26 9.6	74 27.2	118 43.4	38 14.0	7 2.6
	女性	399 100.0	1 0.3	16 4.0	52 13.0	176 44.1	137 34.3	17 4.3
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	-	1 14.3	5 71.4	-
	無回答	8 100.0	-	-	2 25.0	4 50.0	1 12.5	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	10 1.5	43 6.3	128 18.6	299 43.5	182 26.5
20～29歳	89 100.0	1 1.1	11 12.4	23 25.8	36 40.4	18 20.2	-	
30～39歳	106 100.0	3 2.8	13 12.3	24 22.6	35 33.0	29 27.4	2 1.9	
40～49歳	109 100.0	4 3.7	7 6.4	22 20.2	49 45.0	25 22.9	2 1.8	
50～59歳	142 100.0	1 0.7	6 4.2	22 15.5	61 43.0	48 33.8	4 2.8	
60～69歳	121 100.0	-	4 3.3	21 17.4	60 49.6	30 24.8	6 5.0	
70歳以上	114 100.0	1 0.9	2 1.8	15 13.2	54 47.4	31 27.2	11 9.6	
無回答	6 100.0	-	-	1 16.7	4 66.7	1 16.7	-	

上段:度数 下段:%		問27 あなたは、次にあげる分野において、男女の地位は平等だと思いますか。分野 (ア)～(キ)のそれぞれについてお答えください。【○は分野ごとに1つ】 (キ)社会全体						
		合計	女性が優遇 されている	やや女性が 優遇されて いる	平等である	やや男性が 優遇されて いる	男性が優遇 されている	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【○は1つ】	全体	687 100.0	6 0.9	43 6.3	125 18.2	337 49.1	152 22.1	24 3.5
	男性	272 100.0	6 2.2	33 12.1	70 25.7	124 45.6	31 11.4	8 2.9
	女性	399 100.0	-	9 2.3	52 13.0	206 51.6	117 29.3	15 3.8
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	-	1 14.3	-	3 42.9	3 42.9	-
	無回答	8 100.0	-	-	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【○は1つ】	全体	687 100.0	6 0.9	43 6.3	125 18.2	337 49.1	152 22.1
20～29歳	89 100.0	1 1.1	10 11.2	28 31.5	35 39.3	14 15.7	1 1.1	
30～39歳	106 100.0	2 1.9	13 12.3	19 17.9	46 43.4	21 19.8	5 4.7	
40～49歳	109 100.0	3 2.8	9 8.3	23 21.1	55 50.5	18 16.5	1 0.9	
50～59歳	142 100.0	-	6 4.2	19 13.4	70 49.3	44 31.0	3 2.1	
60～69歳	121 100.0	-	3 2.5	17 14.0	68 56.2	28 23.1	5 4.1	
70歳以上	114 100.0	-	2 1.8	17 14.9	60 52.6	26 22.8	9 7.9	
無回答	6 100.0	-	-	2 33.3	3 50.0	1 16.7	-	

上段:度数 下段:%		問28 あなたは、男女共同参画社会の実現を図るために、今後、区はどのようなことに力を入れるとよいと思いますか。【〇はいくつでも】								
		合計	学校における男女共同参画についての教育の充実	男女平等に関する情報提供や学習機会の充実	女性の職業教育・訓練の機会の充実	就労機会や労働条件の男女格差を是正するための働きかけ	育児・保育施設の充実	あらゆる分野における女性の積極的な登用	政策決定・意思決定への女性の参画促進	高齢者や障がい者等の在宅介護サービスや施設の充実
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	315 45.9	201 29.3	154 22.4	254 37.0	345 50.2	219 31.9	203 29.5	274 39.9
	男性	272 100.0	121 44.5	77 28.3	51 18.8	91 33.5	125 46.0	77 28.3	70 25.7	94 34.6
	女性	399 100.0	185 46.4	121 30.3	100 25.1	157 39.3	215 53.9	140 35.1	127 31.8	177 44.4
	その他	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	- -
	回答しない	7 100.0	4 57.1	1 14.3	1 14.3	2 28.6	4 57.1	- -	2 28.6	2 28.6
	無回答	8 100.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	315 45.9	201 29.3	154 22.4	254 37.0	345 50.2	219 31.9	203 29.5
	20～29歳	89 100.0	41 46.1	30 33.7	19 21.3	29 32.6	53 59.6	22 24.7	23 25.8	25 28.1
	30～39歳	106 100.0	42 39.6	29 27.4	23 21.7	33 31.1	65 61.3	28 26.4	36 34.0	19 17.9
	40～49歳	109 100.0	52 47.7	31 28.4	24 22.0	39 35.8	55 50.5	31 28.4	26 23.9	45 41.3
	50～59歳	142 100.0	68 47.9	46 32.4	39 27.5	59 41.5	74 52.1	53 37.3	44 31.0	68 47.9
	60～69歳	121 100.0	57 47.1	34 28.1	23 19.0	48 39.7	45 37.2	45 37.2	40 33.1	58 47.9
	70歳以上	114 100.0	52 45.6	30 26.3	24 21.1	43 37.7	52 45.6	39 34.2	32 28.1	58 50.9
	無回答	6 100.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7

上段:度数 下段:%		問28						
		合計	性差に配慮した検診体制や相談体制の充実	男女共同参画の視点に立った相談事業の充実	男女共同参画に関する国際的な交流・情報収集の促進	男女共同参画に関する施策の国・都への働きかけ	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	126 18.3	107 15.6	92 13.4	152 22.1	17 2.5	31 4.5
	男性	272 100.0	43 15.8	37 13.6	32 11.8	64 23.5	8 2.9	12 4.4
	女性	399 100.0	83 20.8	69 17.3	58 14.5	85 21.3	9 2.3	18 4.5
	その他	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	回答しない	7 100.0	- -	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	- -
	無回答	8 100.0	- -	- -	1 12.5	2 25.0	- -	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	126 18.3	107 15.6	92 13.4	152 22.1	17 2.5
	20～29歳	89 100.0	22 24.7	17 19.1	13 14.6	21 23.6	2 2.2	2 2.2
	30～39歳	106 100.0	18 17.0	13 12.3	15 14.2	19 17.9	4 3.8	2 1.9
	40～49歳	109 100.0	21 19.3	17 15.6	13 11.9	19 17.4	5 4.6	3 2.8
	50～59歳	142 100.0	27 19.0	16 11.3	18 12.7	31 21.8	5 3.5	4 2.8
	60～69歳	121 100.0	21 17.4	26 21.5	19 15.7	34 28.1	- -	7 5.8
	70歳以上	114 100.0	17 14.9	18 15.8	14 12.3	26 22.8	1 0.9	13 11.4
	無回答	6 100.0	- -	- -	- -	2 33.3	- -	- -

上段:度数 下段:%		問29 あなたは、学校教育の場で、男女平等・男女共同参画を考えていく場合、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。【〇はいくつでも】								
		合計	授業の中で男女平等の教育を進める	家庭科等、男女共修の推進	生活指導において、男女の別がないよう配慮する	進路指導において、男女の別なく能力を活かせるよう配慮する	一人ひとりを尊重し認め合うことを大切にしたい教育をする	教員や職員に男女平等の研修を推進する	女性管理職（校長や副校長）をもっと増やす	出席簿・座席・名簿等、男女を分けないようにする
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	335 48.8	247 36.0	293 42.6	335 48.8	435 63.3	206 30.0	176 25.6	86 12.5
	男性	272 100.0	136 50.0	86 31.6	115 42.3	126 46.3	153 56.3	80 29.4	65 23.9	35 12.9
	女性	399 100.0	194 48.6	157 39.3	175 43.9	203 50.9	272 68.2	123 30.8	107 26.8	49 12.3
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	4 57.1	5 71.4	1 14.3	1 14.3	1 14.3
	無回答	8 100.0	3 37.5	-	2 25.0	2 25.0	5 62.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	335 48.8	247 36.0	293 42.6	335 48.8	435 63.3	206 30.0	176 25.6
	20～29歳	89 100.0	40 44.9	42 47.2	32 36.0	42 47.2	55 61.8	24 27.0	27 30.3	17 19.1
	30～39歳	106 100.0	44 41.5	36 34.0	40 37.7	55 51.9	69 65.1	31 29.2	36 34.0	10 9.4
	40～49歳	109 100.0	53 48.6	36 33.0	39 35.8	46 42.2	65 59.6	27 24.8	24 22.0	14 12.8
	50～59歳	142 100.0	72 50.7	65 45.8	69 48.6	65 45.8	90 63.4	41 28.9	40 28.2	15 10.6
	60～69歳	121 100.0	64 52.9	40 33.1	57 47.1	58 47.9	88 72.7	38 31.4	23 19.0	17 14.0
	70歳以上	114 100.0	60 52.6	27 23.7	54 47.4	66 57.9	65 57.0	44 38.6	23 20.2	12 10.5
	無回答	6 100.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	3 50.0	3 50.0	1 16.7	3 50.0	1 16.7

上段:度数 下段:%		問29		
		合計	その他	無回答
F1 あなたの性別についてお答えください。【〇は1つ】	全体	687 100.0	23 3.3	29 4.2
	男性	272 100.0	11 4.0	11 4.0
	女性	399 100.0	11 2.8	17 4.3
	その他	1 100.0	-	-
	回答しない	7 100.0	1 14.3	-
	無回答	8 100.0	-	1 12.5
	F2 あなたの年齢は、いくつですか。【〇は1つ】	全体	687 100.0	23 3.3
	20～29歳	89 100.0	3 3.4	2 2.2
	30～39歳	106 100.0	6 5.7	2 1.9
	40～49歳	109 100.0	6 5.5	4 3.7
	50～59歳	142 100.0	7 4.9	4 2.8
	60～69歳	121 100.0	-	4 3.3
	70歳以上	114 100.0	1 0.9	13 11.4
	無回答	6 100.0	-	-

大田区男女共同参画に関する意識調査 報告書  
令和7年3月

発行／大田区総務部人権・男女平等推進課  
〒144-8621  
東京都大田区蒲田五丁目13番14号  
電話：03-5744-1610（直通）





